

2-3001 【沖縄県、50代】

こんにちは。

美味しいあきたこまちをいつも食べています。

R米はカドニウムを吸収しないということですが、よく調べてみるとマンガンなどの必要な微量元素も吸収しないようです。

たまに食べる分には問題ないと思いますが、常食するとミネラル不足で色々と体調に問題が起きるのではないのでしょうか？

こういった点を踏まえて、もう一度見直されることを希望いたします。

美味しい折角のお米を食べて、ミネラル不足で体調不良などあってはいけないと思っています。

よろしく願いいたします。

2-3002 【千葉県、20代】

放射線育種米あきたこまちrへの全量転換に断固反対です。

2-3003 【東京都、30代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。本当に食べたくありません。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題です。最近知り、大変おどろきました。期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3004 【大阪府、60代】

食の安全のためにあきたこまちRには絶対反対です

2-3005 【愛知県、40代】

農家さんから放射線米の話聞き食の危機を感じました。私たち世代もですがこれから日本を担っていく若い世代や生まれてくる子供を食の安全は守る必要があります。廃止を

希望しております。

宜しくお願い致します!

2-3006 【山梨県、40代】

消費者は選べるのですから、あきたこまちは買わなくなるでしょう。

人は栄養素だけを取り入れているわけではありません。必要と言われる栄養素を科学的に用意して混ぜて取り入れれば生きていけるのでしょうか。美味しいのでしょうか。食べることは栄養を取り入れるだけなのでしょうか。人体という小宇宙を全部理解したつもりなのでしょうか。

コメは種で、本来とてつもないエネルギーを持ちますが、遺伝子組み換え同様の種が同様のエネルギーを持てるのでしょうか。10世代先まで保てるのでしょうか。それを食べた人は3世代保てるのでしょうか。

2-3007 【埼玉県、60代】

遺伝子の一部を破壊した稲にすべて変換されるということが世間に広く知らされていない中進めていくことに疑念を持ちます

。先人から育んできたあきたこまちを守ってほしいです。

2-3008 【埼玉県、50代】

もしこれに切り替えるなら、あきたこまちRは絶対に避けます。

もう何を食べても安全ではない恐ろしい日本になっていきますね。

次世代を担う子供たちのことをどう考えているのでしょうか?”

2-3009 【東京都、40代】

反対する。遺伝子組み換えの、身体への安全性の疑問と、ゆくゆく種子、種苗を全て購入となる事は、食料の安全保障上、大変に危険だから。

2-3010 【大阪府、60代】

あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3011 【東京都、50代】

いつも美味しいお米をごちそうさまです。

放射能育種米については有機 JAS 認定を外していただきたいと希望しています。

もしくは、「あきたこまち R」との明記の義務付けを希望します。

ご検討お願い申し上げます。

2-3012 【福岡県、50代】

絶対食べません 買いません

がっかりですね。米どころの秋田県が、

こんな恐ろしい放射線米を販売するなんて！

表示義務も無しなんて…

恐ろしい事しますね。

放射線で汚染された土地は、2度と元に戻りませんよ。

米に放射線当てて、遺伝子操作するって事ですよ？

恐ろしい 背筋も凍りますわ！

自分達の子供や孫に、未知の

米をよく食べさせれますね。

奇形児や、障害児が産まれてからじゃ遅いですよ。

あーあ、秋田県のイメージダウンになりますね。

絶対 買わない たべません。

秋田県にも怖くて、行きたくないですね。

あーあ、イメージダウン。回復するには、かなりの

年月かかりますよ！これから大変ですね。

誰も買わない放射線米を製造、販売するなんて。

秋田県の未来は、もう無い！！

2-3013 【埼玉県、70代】

安全で美味しいお米を食べたい！
放射線米なんて止めて下さい！
お願い致します！
お願い致します！

2-3014 【茨城県、50代】

あきたこまち いつも美味しく食べさせて頂いています
遺伝子破壊されたマンガン吸収しにくくなるお米は
食べたくありません。あきたこまちR全量転換やめて下さい
日本の大切なお米を守って下さい。
あきたこまち 秋田県が先頭にたつてどうかどうか
日本の農家を国民を助けて下さい。
よろしくお願いたします。

2-3015 【新潟県、50代】

あきたこまちはそのままのあきたこまちで残してください。
Rなんてなんか怖い。

2-3016 【大阪府、50代】

日本の大事な主食のお米が放射線に汚染されるのは見過ごせません！
机上の空論ばかりでなく、長期間このお米を食べた人がどのようになってしまうのか誰にもわかりません。なんの影響もないとは全く思えません。
断固、反対します！

2-3017 【神奈川県、70代】

食料自給率の低い日本の中で、お米があることがどれほど心強いかしれません。
そのお米を安心して食べられなくなるのは困ります。
放射線育種米って何ですか？
どう考えても恐ろしい、一体どんな中身なんですか？
これまでのように、お米を安心して美味しく食べ続けたいです。
美味しいお米のイメージの秋田県を汚さないでください。

2-3018 【千葉県、40代】

大好きなお米が変わると聞きました。
今まで変わらず美味しく食べられ続けてきた物を、
わざわざ変な物に変える必要は一切ないと感じます。
農家さんがそうしようと言い出したのですか？
そんな訳ない。何かおかしな力が働いてるのですよね？
もしも今まで食べ続けてきた安心安全な美味しいお米が
自然の物でない技術で変えてしまうなら、私は勿論、
親や兄弟、親戚に友人、知人の飲食店含めて輪を広げ、
絶対に買わぬよう薦めます。気持ち悪い物を作らせるな。神様がくれた自然な物を、農
家の方々が代々受け継いで来てくださった安全安心で信頼ある物を今まで通り作り続けて
欲しいです。

2-3019 【広島県、60代】

CORONA やトリインフル、山火事などなど、
不安感が募るなか、
良くわからない『あきたこまち R』は更なる不安。
食べたくない。

2-3020 【静岡県、40代】

全量転換をやめていただきたいです。
すでに SNS で拡散されていますので今後はこわくてあきたこまちを買わなくなると思
います。
もっと消費者目線で考えていただけたら助かります。

2-3021 【東京都、50代】

事情かよくわかりません。もっと公にしてください。
何を信じて良いか、毎日不安です。

2-3022 【大阪府、60代】

日本人いなくなりますよ
日本滅ぼしたいんですか
反対！！！！！！

2-3023 【奈良県、60代】

国民の食であるのに秋田県だけの問題ではなく全国民に必要な情報を詳しく伝えず知らないうちに決定さされるような事が無いことを望みます。

これから先の子供たちが継続し摂取しても安心安全な放射線育種米なのかが断定できていないものには反対します。

安易に種をかえるのではなく、大自然の恵みである空気、水、土、肥料(昔は人糞)を安全で上質で良い条件に戻していくように日本の技術で開発改良していただけることを切に願います。

2-3024 【千葉県、40代】

あきたこまちRを食べたくありません。

どんな健康被害が出るか分かりません。

今までのあきたこまちのままでいいです。

2-3025 【群馬県、60代】

ワクチンと同じですね。健常者に接種するため高い安全性が求められるところ、実際は人体で治験、重大な結果となり世代を越えてどのような結末を迎えるのかわからない。

秋田県が行おうとする事、食については県を越え国の安全保障上重要な問題でありあまりに容易で軽率な取り組みとしかみえない。

従ってここに強い反対の意を表します。

2-3026 【愛知県、70代】

食物や医薬品に対する遺伝子操作については、多くの専門家からさまざまな意見が出されており、その中で、人体に対する長期的な影響について、その検証は充分であるとは言えません。直近においては、遺伝子技術が用いられた、ワクチン接種において、国の内外において多くの障害を訴える人も大変多く現れているのも事実です。こう言った、不完全な技術を安易に取り入れるべきではではありません。今回の秋田こまち種への、放射線による遺伝子操作には、断固反対します。

2-3027 【熊本県、50代】

熊本県在住者です。熊本のお米同様、個人的に「あきたこまち」も好きで購入していました。秋田県そのものが好きで、いぶりがっこも定番で購入しています。

もし、今後この案が可決したら、どちらも購入しません。

(今だけ、金だけ、自分だけ)政策にならないでください。
今の政府の愚策ばかりの政策に追従しないで下さい。
お願いします。
反対です。

2-3028 【東京都、40代】

しっかりマウスで実験して、結果を公表してください。

2-3029 【滋賀県、40代】

従来の「あきたこまち」を食べたいです。
Rは食べたくありません。
人体への影響はないのですか？
将来的に体は病気なりやすくなりませんか？
危険な可能性のある米を家族に食べて欲しくないし、
生産もやめてほしいです。将来ある子供たちを、
実験台にしないでください。

2-3030 【京都府、60代】

米所秋田のお米、田んぼを放射線で汚染させるのですか？
自分の子供孫達に食べさせられる安心安全なお米ですか？
何のために放射線照射するのか、人体への影響は、環境への影響は、等々全てを国民に
開示して
納得出来る説明を求めます。
せっかくの美味しいお米食べられなくなるのは悲しいです。

2-3031 【東京都、60代】

秋田県のお米にはお世話になっておりますが、
秋田県の美味しいお米は今のままで十分だと思います。
人ですと死んでしまう量の放射線を浴びたお米を
食べたデータは何世代分もないですよ？
将来的な不安もありますよね？
昔からこんなに美味しいお米ができる秋田県、
どうか今までのお米を作ってください。

照射されたお米もそうですが、

その装備がある施設に事故があった場合、
秋田県は責任取れますか？
県議会の方々は心から安心して食べられますか？
よろしく申し上げます。あきたこまちすきです。

2-3032 【宮城県、50代】

何のためにあきたこまちに毒性の強い放射線をかける必要があるのですか。子供達の将来を潰していると思えません。子供達の将来が心配です。怖くて二度とあきたこまちは買いません。

2-3033 【愛知県、50代】

県議会への意見：「あきたこまち」からの全面切替に反対します。
残夏の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、生産される日本を代表するお米であり、当方の地元でも販売され購入しております。

現状において、生物学の観点からみて放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」が遺伝子を破壊され、有害な改変が発生している可能性もぬぐいきれていない状態では、人体に悪影響の無いものであるとゆう確証が得られません。

たとえカドミウム汚染に対してのひとつの解決法であったとしても、それは「あきたこまちR」ですべてが解決する問題ではありません。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは、拙速で、時期尚早です。

「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米を、動物実験など安全性を徹底して確認したデータを、まずは県民、及び、日本国民に公表すべきではないでしょうか。

これからも末永く、先人より受け継いだ、従来 of 美味しい「あきたこまち」を生産され続けられることを願っております。

秋風を感じる折、皆様のますますのご健勝とご繁栄をお祈り申し上げます。

何卒、よろしくお願いいいたします。

以上。

2-3034 【神奈川県、60代】

米しか食べられません。従来の自然農法でお米を作り農家の補助金を増やして、安全安心な食を国民に

提供することが大切です。

子供にも恐くて食べさせられません。コオロギ食と同じですよ、止めてください。反対です。

2-3035 【埼玉県、40代】

あきたこまちをよくいただきます。

おいしくてリーズナブルでとても好きなお米です。

「あきたこまちR」について、必要性もあるかと思いますが従来の「あきたこまち」もぜひ残していただきたいと思います。

カドミウムを心配して「あきたこまちR」を食べたい方もいらっしゃると思いますが、新技術の安全性を不安に思う人も多くいると思います。

選択肢を残していただきたいと思います。

多くの人に愛されるあきたこまちがこれからも支持され続けるためにぜひ様々な声に耳を傾けていただきたいと思います。

よろしくお願ひ致します。

2-3036 【神奈川県、40代】

あきたこまちRはどのような遺伝子操作となっているか分からないもので、転換するなら慎重に実施しないと、どのようなリスクを負うかの判断すら出来ません。10年、20年経ってから判断すべきものであり、反対します。私自身は、秋田県のお米は購入しなくなりますが、そのみならず購入者の健康を心配いたしますし、現時点でこの方針を決めるのは、責任ある判断にはならないと考えます。

2-3037 【秋田市、40代】

危険極まりないので絶対やめるべき。

2-3038 【東京都、30代】

放射線を浴びせて育てたお米は食べたくありません。

2-3039 【岡山県、40代】

食料自給を懸念しており、この度あきたこまちの放射線育種米への生産転換について知りました。

この事について書いている記事を読ませていただきましたが、遺伝子組み換えによるお米の安全性、昨今の急激な温暖化により、あきたこまちRのみで環境の変化に耐えられるのかが不安。また、自己採取も禁止となれば、野菜と同じで、農家がタネを持ってなくなれば、タネの管理はどうなるのでしょうか。

お米はまだ、日本で生産したものが、手に入ります。しかし、秋田だけでなく、全国でもこの動きになるとの事。今年大雨で秋田のお米に被害があったかと思えます。大変な時だからこそ、米農家への支援と、引き続きあきたこまちなど、従来種の生産を続けていただきたいです。

よろしく願いいたします。

2-3040 【埼玉県、40代】

県外ですが、消費者として反対です。

栄養を吸収する遺伝子を破壊されているコメなど食べたくありませんし、子どもにも食べさせられません。また、このコメがよいとされたら、全国に遺伝子が操作され破壊された米が広がる可能性もあり、大反対です。

また、東北にルーツがある者として、秋田県、あきたこまちからそれが始まったということにもしたくないです。

それに、風評被害を気にするほどなら、そもそもやめたほうがいいのではないのでしょうか。

なお、Rが市場に出たら確実に不買運動が起こり、秋田県の産業に大打撃となるでしょうね。消費者の情報収集力と拡散力はそれだけ強いと思います。

重ね重ね、反対します。

2-3041 【石川県、50代】

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、
日本中で愛され、31都道府県で生産される
日本を代表するお米になりました。

その「あきたこまち」を守ってください。

同じ米どころに住む者にとってとても悲しい気持ちでいっぱいです。

大事な日本のお米に、安全性が全く分からない技術を加えないでください。先人の思い

を無下にしないでください。

どうか国民の思いをくんでください。

お願いします。

2-3042 【愛媛県、40代】

従来の「あきたこまち」を大切にしてください。Rは食べたくありません。

2-3043 【秋田市、40代】

全量転換は安全性が人体において担保されていないと思う。

マウスに与えた安全性実験を行いデータを蓄えた上で転換議論すべきである。

2-3044 【神奈川県、50代】

まず先にカドミウム汚染の対策をお願いします。

あきたこまちを楽しみに

ふるさと納税で応援しておりました。

今後はひかえさせていただきます。

2-3045 【愛知県、40代】

放射線育種のあきたこまちR、食べたくないです。

2-3046 【熊本県、70代】

あきたこまちの大ファンです。

このままでお願いいたします。

2-3047 【静岡県、60代】

自然農法を維持して下さい。

それを崩したら買いません、食べません！

2-3048 【大阪府、60代】

県外ですがコメントさせていただきます。

あきたこまちは美味しくてよくいただいています。放射線米になったらもう買わないと思います。

美味しいお米を食べられないお米にしないで下さい。

どうかお願い致します。

2-3049 【大阪府、60代】

あきたこまちに、人間の致死量を超える放射線を照射すると聞き、何故そのような事をする必要があるのかきちんと説明して頂きたいと思い、ここに意見をお送りさせて頂きました。

日本人の大切な主食であるお米に放射線を照射するなど、他国では考えられない事を行なってはならないと考えます。もしこのような事が行われれば…秋田の宝・あきたこまちが死にます。

どうか再考・撤回を求めます。どうぞよろしく願いいたします。

2-3050 【愛知県、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 「あきたこまちR」の情報を全国民が知り渡るよう発信し、国民がどう思うのか聞いてみてはいかがでしょうか。

・ 放射線を照射したものは必ず表示すべきで、消費者が選択できるようにしなければいけないと考えます。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ 米が日本人の大事な主食です。日本国民を守るために、米の安全を守れるようにしてください。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3051 【美郷町、30代】

いつも県民の為ご尽力くださりありがとうございます。

今回あきたこまち R への全量転換が議会を通さずに決まってしまったことに不信感を抱きます。

ホームページには今まで食べていた野菜にも放射線は照射しているから今回の放射線育種米も安全だ。と思える記載がありました が、今までじゃがいも等に照射していた物と、今回使われる放射線は違うもの(今回は重イオンビーム)と認識をしています。

長年食べてきた実績もなければ、生産した実績もない。

それなのに、なぜ安全と言い切れるのですか？

安全だというデータは出ているのですか？

安全で今までのあきたこまちと変わらないのであれば、なぜ、あきたこまち R は放射線育種米だと、

大きく公表しないのですか？

そのような米を全量転換して、本当に大丈夫なのでしょう。

放射線が照射された野菜をたまにスーパーで買って食べるのと、

毎日 3 食食べるお米では話が違います。

更に栽培する中で、マンガン不足の可能性や病気になりやすかったり等の心配もあります。

もし、放射線育種米になり生産量が落ちたり品質が落ち米の値段が落ちた場合それは誰が責任を取ってくれるのでしょうか、

あきたこまちは秋田県全体で大切にしていけるべきものだと思います。

しっかり、公表した上で県民の意見を聞いてください。

そして審議してください。

あきたこまち R は作りたくありません。

未来ある子供たちへは絶対にたべさせたくありません。

2-3052 【愛知県、60代】

秋田県に縁のある私は ほとんど食べたことのなかったあきたこまちを いま有難くいただいております。あきたこまち R という 不自然なお米は食べたくありませんし、未来をになう若者たちにも食べてほしいとは思いません。どうか、そのような お米が広まりませんよう、よろしく願いいたします。

世界人類が平和でありますように

2-3053 【福岡県、70代】

日本のお米が本当に危ない。

最近報道されたお米のニュースで、緊急性の高い「2つの事例」です。

①放射線育種米

放射線をかけて遺伝子の突然変異を起こすことで、品種改良が行われたお米です。

ここ数年の内に、ものすごい勢いで、日本のお米が放射線育種米にとってかわろうとしています。

正常な遺伝子が破壊されて作られた遺伝子的に奇形の品種は、本当に安全と言えるのでしょうか？

その安全性が確認されていないまま、半ば強引に進められようとしています。まさしく暴挙です。

②花粉症緩和米

政府は、花粉症の症状を緩和する米（花粉症緩和米）を開発したというのですが、これは遺伝子組換えによるものです。これも本当に安全なのでしょうか？ これも安全性が確認されていません。

行政は、このような危険なものを安易に国民に提供しようとしています。提供というよりも、強引に食べさせようとしています。

以前、菅総理大臣が口をテレビでうっかり口をすべらせていました「人口削減計画も順調に進んでいるようですね……」の、まさしく人口削減の方策が進んでいるとしか言いようがありません。

断固として、あきたこまち R への転換を反対します。

2-3054 【東京都、40代】

あきたこまちは大変おいしくよく購入しております。そのあきたこまち全般において放射線育種後交配種とすることについて強く反対します。

安全性については問題はないということですが、それはどのように立証できるのでしょうか。癌やその他の健康被害が多少増えてもその因果関係は到底立証できません。

一斉切り替えを推進することは、放射線を提供する業者への利権構造があるのでは？とも勘繰りたくなります。

看過できないカドミウム汚染があれば、それはそれで別の対策が必要なのではないのでしょうか？

このような決定があれば、今後はあきたこまちは絶対に購入しない品種の一つになります。

2-3055 「あきたこまち R」への全量転換には反対の立場である。

放射線を使ってカドミウムを吸収しにくい品種とのことだが、それは土壤汚染対策になっていない。土壤汚染地域との差別化をしない（風評被害を防ぐ？）目的で全量転換とのことであるが、土壤汚染対策せずに問題をなきものにする政策でしかない。

そもそも全量転換が行われた時点で多くの人々が「あきたこまち」というブランド米を買うことをやめるであろう。多くの国民が同じことをすれば「あきたこまち」ブランドが崩壊することになりかねない。

太古の昔から日本人は魚食をしてきたからこそ、欧米の人が水銀中毒になってしまう量を食べても問題ない遺伝子を受け継いでいる。戦後 GHQ の占領政策により突然の本陣は小麦を多く接種するようになったものの、小麦の成分であるグルテンへの耐性がないために、多くの問題が発生している。遺伝子の組み換えはこれと同じで耐性あるとはいえず、多くの問題を将来にわたり引き起こす危険性があると考える。「あきたこまち R」への全量転換には反対である。

2-3056 【岐阜県、40代】

従来なあきたこまちをそのまま残してください。全量転換などもってのほかです。

2-3057 【千葉県、50代】

人間の100%致死量7グレイをはるかに超える放射線(40~300グレイ)を照射し品種改良と聞きました。

安全と確実に言い切れますか？議員の方々はお家族にそれを食べさせますか？

日本の代表的なお米の産地である秋田県がこれを採択するのはただただ無責任であると感じません。

決議回避をお願いいたします。

2-3058 【東京都、40代】

日本の宝である米を放射能で汚染するのはやめてください

お金や権力の為に、日本を汚すのはやめてください。

お金の価値がなくなってもそれはやる必要があるのか

考えてみてください。

上が言ったからやったのでは、厚生労働省と一緒に

人殺しに加担しています。

職責があります。

じわじわと人を殺していく事に加担するのはやめてください。

2-3059 【大阪府、60代】

あきたこまちをそのまま残してください。

2-3060 【神奈川県、50代】

絶対反対です!!!

本当に必要な事ですか？

100%安全だと断言できますか？

人間が手を加え過ぎだと思いませんか？

ただでさえ私達日本人は農薬や添加物まみれの食品を食べさせられて病気にさせられています。

秋田県は2000年以上続く日本を潰したいのですか？

米は昔から日本人が食べ続けてきた、大切に神聖な食べ物です。

どうかあきたこまちを、米を守って下さい。

米を守る事は日本と日本人を守る事です。

それ程意味のある事なのです。

日本人として正しい判断をして下さい。

2-3061 【山梨県、50代】

関係ない地域から失礼します。

あきたこまちが好きで米屋で購入しています。今回Rの話を聞き怖いと感じました。

地域には農家が沢山あり我が家も母親が自宅で野菜を作っています。今年の作物から次年度の種も取ります。そう言った自然のサイクルの中で各農家さんが切磋琢磨して行く事が日本の食の安全保障に繋がると思いますが

2-3062 【奈良県、40代】

大変美味しいお米で、20年あきたこまちを頂いていますが、放射線照射したあきたこまちRは買いません。残念です。

2-3063 【岐阜県、60代】

日本のお米が本当に危ない。

最近報道されたお米のニュースで、緊急性の高い「2つの事例」です。

①放射線育種米

放射線をかけて遺伝子の突然変異を起こすことで、品種改良が行われたお米です。

ここ数年の内に、ものすごい勢いで、日本のお米が放射線育種米にとってかわろうとしています。

正常な遺伝子が破壊されて作られた遺伝子的に奇形の品種は、本当に安全と言えるのでしょうか？

その安全性が確認されていないまま、半ば強引に進められようとしています。まさしく暴挙です。

②花粉症緩和米

政府は、花粉症の症状を緩和する米（花粉症緩和米）を開発したというのですが、これは遺伝子組換えによるものです。これも本当に安全なのでしょうか？ これも安全性が確認されていません。

行政は、このような危険なものを安易に国民に提供しようとしています。提供というよりも、強引に食べさせようとしています。

以前、菅総理大臣が口をテレビでうっかり口をすべらせていました「人口削減計画も順調に進んでいるようですね……」の、まさしく人口削減の方策が進んでいるとしか言いようがありません。

断固として、あきたこまち R への転換を反対します。

2-3064 【広島県、40代】

誰も安全性を無視した米を食べたいと思いません。意味の分からない事は止めて下さい。

2-3065 【大分県、50代】

あきたこまち R への全量転換に反対です！

大分県に住んでますが、あきたこまちを見かけると買ってました。

ですが、放射線を吸収したあきたこまち R は買いません！

日本人の主食の安全を守ってください。

お願いします！

2-3066 【東京都、40代】

「あきたこまち R」への全量転換に反対します。秋田県民ではありませんが、日本を代表するお米である「あきたこまち」の最も大事な生産地である秋田県で全量が放射線育種米

に切り替えられてしまう（しかも自家採取も全て禁止で農家に選択の余地もない）ということは、大変残念なことであり絶対にやめていただきたいです。放射線による遺伝子操作は既に世界ではほぼ終わっている取り組みであり、EUでは有機として認められないと聞いています。どう考えても安全性が疑われる不自然な品種改変であり、長期的に食べ続けた時の人体への悪影響が懸念されるのは勿論、自然界に元々存在しない遺伝子を持つ稲が昨今の厳しい気候条件を乗り越えて育つことができるのかも大変心配です。また、カドミウム汚染が当該対策の理由であるならば、本来カドミウム汚染地を浄化することの方に力を注ぐべきであり、更に別の健康被害を引き起こす可能性すらある放射線育種米への置き換えにより解決しようとするのは全く本質から外れているとも思います。お米は日本人にとって大切な主食です。どのような政治的背景や圧力があるのか分かりませんが、「食」という人の命に関わる大事な問題を、この様に強引かつ拙速なやり方で決めようとししないでください。少なくとも、もっと慎重な検討と生産者や消費者への十分な説明を行った上で、全量転換ではなく個人の（生産者・消費者共に）選択が可能な形で実施するべきだと思います。

2-3067 【京都府、50代】

放射能米は、入りません。日本人の健康を考えて下さい

2-3068 【北海道、30代】

放射線のかかったお米を食べることによる、メリットデメリットをしっかりと説明し国民に理解を求めるのが先です。よくわからん米勝手に決めて売りつけるなんてありえません。なぜわざわざそんなことをするのもわかりませんし、説明不足では？食の安全大事です。子供に変なもの食べさせたくない。ただでさえアメリカから、安全じゃない食品が日本に入ってきています。きちんとした表示もされず、国民は知らずに選ばざるを得ない様な状態です。日本のお米は素晴らしいものであり、これからもそうあるべきです。どうか考え直してください。こんなことしなくても、今までやってこれたのだから必要ないのでは？

2-3069 【神奈川県、50代】

いつもあきたこまちを購入しています！

放射線育種米にする事はやめてください！

安全性には不安だらけです！

また表示義務が無いからと言って記載しないのはどうかと思います！

購入する側にも選択する権利があると思います！

2-3070 【東京都、60代】

あきたこまちRの作付けについて
なぜこの様な不自然極まりない危険な種子を
推進しようとするのか？
私達は自然な種子の自然栽培の米が食べたいです。
戦後アメリカの意向をすべて聞き入れ、日本人は
蔑ろにされ、半ば、モルモット状態です。
今後どの様な結果になるかも分からない、危険な
加工種子を使用する事に断固反対です。
私は米に限らず全ての植物の
この様な危険な種子を断固反対して、
不買運動を拡散します。

2-3071 【大館市、50代】

なぜ全量転換が決まってから我々に聞こえてきたのか。何故我々は騒いでいるのか、県民を蔑ろにしていないか。
なぜメリットばかりが全面に出ているのか。
その道に詳しい識者は、デメリットを訴えている。その言葉を聞くと、とてもではないが食べたい、食べさせたい、日本酒を飲みたいとは思わない。
私はあきたこまちは以後食べないし、扱う店も利用しない。大切な人にも食べないように勧めるし、送らない。もらわない。
日本酒には既に使用されていると聞いている。
飲みません。
自分の体は自分で守る。
大切な人も守ります。
秋田県の農家はたち行かなくなる。
これを望んでいるのですか？

2-3072 【愛知県、70代】

日本を代表するお米である秋田こまちの種子に放射線をあてるなどもってのほかです。それがどのような結果をもたらすかよく調べてください。秋田こまちが実施すれば、日本中にこの方法が広まります。次世代の命のことを考えてください。みなさんのお子さんやお孫さんにこのようなお米を平気で食べさせることができますか。

2-3073 【神奈川県、40代】

県外のものですが、秋田からのあきたこまちが、従来のあきたこまちRになるのですしたら、もう秋田からのあきたこまちは買いません。是非生産者に選択の自由を与えてください。生産者、消費者の意見を聞かないで政策を決めるのは、民主主義ではありません。国民を幸せにするための、国民に向き合った政策をしてください。

2-3074 【宮城県、50代】

余計な手を加えたお米は安心して食べられません！お米は日本人の主食です。変な手を加えず安心安全に食べられるものを生産して下さい。よろしくお願ひします！

2-3075 【佐賀県、50代】

大反対です。日本人の健康を脅かす恐れのあるものは作らないでください。
関わりのある方、皆さん目を覚まして下さい。
日本人の食と健康をどうかどうか守って下さい。
お願ひします。

2-3076 【東京都、60代】

今まで、日本人は知恵を働かせて品種改良して来ました。が、今回は大自然や、神々に対しての暴挙のレベルだと思います。広く意見を聞き、もっと審議するようにして下さい。性急に進めているということは、何かやましい所が、また圧力があるのでしょうか。

2-3077 【秋田市、30代】

【あきたこまちR】を【あきたこまち】と流通される事に違和感があります。
また、何を作り何を食べるか生産者や消費者が選ぶ事が出来るようにして下さいを願っています。

2-3078 【東京都、60代】

秋田県出身者です。これまでは自分の故郷の生産米が誇りでしたのに、何故この様な狂った農業政策に走るのか理解出来ないし、断固反対します。故郷が誇れなくなります。国の狂った政策にのって補助金を受け取るのが秋田県の目的なのですか？放射能米を輸入する外国なんてないでしょう。秋田県の農業従事者を守るものではなく、逆に苦しめる事になります。米どころ秋田ではなくなります。放射能米なんて一体誰が食べるのですか？それを食べた自分の子や孫、子孫の健康についての安全性をどう考えたらこのような事にな

るのか全く理解出来ません。自身や子孫を人体実験されるおつもりですか？

この方策は撤廃するべきです！

2-3079 【埼玉県、30代】

日本の農業を潰す気なのですか？ 悪意をもって放射能汚染された米を200種類以上も世にばらまく気なのですか？ 人命がかかるような、栄養素、ミネラルも減ってしまうだけでなく、放射能汚染された米で人々が癌になり死んでほしい側の利権でも絡んでいるのでしょうか？ 日本人が減ればいい、放射能汚染されたお米を食べて、日本人が間接的に減れば、日本人の人口削減計画に直接的に人命を汚さずに済むとでも？

大いなる業となり、放射能汚染米を世にばらまくことを決定した人々は、いつかは天から罰が下ると思います。

人命を、間接的に奪うような、放射能汚染の米を、日本人の食卓に並ばせてしまうのだから。

わたしは30代です、ですが、こう言い切れます。

神様は、天意は、日本人の食を汚し、ましてや日本人の人命に関わる癌が発生しかねない米を世にばらまくなどの、全てを見詰めておられるでしょうね。

日本人を減らしたい側は利権で、お金で、日本の農業を抑圧し、日本人を減らそうとしているが、それに悪意無くとも、加担しては、世に放射能汚染された米をばらまいては、東北の土地の業だけに留まらず、日本人を潰したい側にも大いなる業が降りかかるでしょう、そう、若輩のわたしでも、そうなると思っています。

東北は、業が深いことばかりをしている。

福島が、アルプスの山に流す汚染処理水も、海へと流れ、海流を巡れば、日本の海の漁業だけではなく、海の神様、先の大津波の被災者の靈魂も汚すことになるでしょう…。

東北は、本当に業が深くなりつつありますね。

わたしは、日本人としてだけでなく、この世界の住人として県議会の方に、東北の方々に言いたい。

なんて業の深い、罪深いことばかりをしているのだと…。

新潟の貯水池も干上がっているようですが、まさしく、東北には天罰が下っているとも思ってなりません。

カドミウムの汚染は日本では3%しかない、それなのに、約200種類もの種籾に放射能を当て、それを日本の土にばら撒くなど、あらゆる土地の神々は人命を汚すそれらを許さず、いつかは放射能汚染米を世に広めた者達に終わりのない天罰が下るのだと思います…因果応報というものが世にはございます。

そして、日本の放射能汚染米を輸入し、食した外国人に癌が発生したら？とは考えないのでしょ

放射能米は、放射能汚染された米に過ぎない、というのが結論です。

健康被害のリスクが人々に出て、多くの命が失われた時に、放射能米を世に出すことを決定させた側は天罰が下りてしまうのでは？ わたしよりも大人の方々ならば、因果応報、業の意味が分かる筈です。

わたしは、放射能米を世に出すことを反対いたします。

日本の神々、龍神、稲荷様、土地神様、日本の田園に生きる生き物達のこと、米を食べることになる日本人、外国人の方々のことを憂い、大いに反対の意見を述べさせていただきます。

日本の田園、水、そこには沢山の小さな命、そこで命を繋ぐ水鳥もいるのですよ、放射能は水中にも影響を与えてしまう、自然界にすら悪影響を与えてしまいかねません！！

命を汚す、放射能米には永遠に反対させていただきます！！

日本人を減らしたいのかは存じあげませんが、このまま放射能米を世に出せば、日本人が癌になり死ぬリスクが増えるだけでなく、自然界、神々をも愚弄することとなるでしょう！！

我々、日本人は馬鹿ではない、人命をおびやかすような米を発案したのは誰かは分かりませんが。

神々は天は仏様方は、全てを見ておられる。

わたしも記憶しておきます。

わたしは昔から勘がある程度良いのですが、龍年と巳年の間に日本が業が深い土地が真っ先に飢えていくでしょう。 人災、天災も、最も業の深い土地から起こるのです。

東北の人々は、間違ったことをしている。

天は、東北を見放すだけでなく、天罰を与えられるのでは・・・最近、そう感じておるのですよ。

来年からの2年間、東北は凄惨を極めるようなことが起こるのでは？と心配です。

くれぐれも、人命を、自然界の命を脅かしかねない放射能を付けた米を、世に出さないでください。

神々は東北にお怒りなのですから。

2-3080 【岡山県、40代】

放射線を当てて、突然変異を起こしたお米は食べたくありません。

将来の健康被害など何が起こるか分からないものは食べられません。

秋田の美味しいお米の品質が担保できなくなるのではないのでしょうか？

私は岡山に住んでいますが、あきたこまちを購入することがあります。

安心、安全なお米を食べ続けたいです。

2-3081 【埼玉県、40代】

あきたこまちは日本の財産です！そのまま残してください！！

2-3082 【大阪府、40代】

おいしく安全なお米を食べ続けたいです。あきたこまちが食べたいのです、あきたこまちRなどという恐ろしいものに変換しないでください。

2-3083 【東京都、60代】

テーマ2

生産者や消費者に納得のいく説明を希望します。

現在のままでは情報も少なく不安を感じます。

実行されてしまえば取り返しのつかない事になりそうで賛成する事はできません。

急ぐ必要はないかと思えます。

2-3084 【にかほ市、20代】

私はこちらのあきたこまちRへの全量転換、反対です。

普段からあきたこまちを食べております。

これから生まれてくる僕の子供たちや、

友達の子供たちのことを考えると、安全性は無視できません。

そして、知るべき情報は知るべきである。と考えます。

子供達は未来です。食育や、食の安全性、食を通じて家族の絆や、地域の繋がりが生まれます。

私はとにかく子供たちのことを最優先してもらいたいです。

子供たちの笑顔とこれからの未来のことを考えてください。

誰のための政策なのか、もう一度考えていただきたいです。

2-3085 【東京都、50代】

今まで比較的優先的にあきたこまちを頂いてきましたが、今回の件で当分見送るつもりです。決して「あきたこまちR」を否定するつもりはございませんが、全量変換に種とり禁止というのは、全く納得がいかない話です。米は毎日毎食食べるものなので、自分の理解できるプロセスで作られたものを選びます。

2-3086 【埼玉県、50代】

私はさいたま市えお米屋をやっております。

放射線育種米よりも今まで通りシンプルなお米作りをお願いしたいです。

お米の質はもちろん、農家さんの手間や出費も本当に気の毒です。

どうか本来のやり方でおねがいたします。

2-3087 【沖縄県、50代】

放射線育種への全量転換は絶対、絶対反対です。なぜ、放射線育種に変えないといけな
んですか？これから、食糧難が来るというのに。利権ですか？お金と人の命どっちが大切
ですか？人体に100%影響ないという保証もないお米を国民に提供するというのはどうか
と思います。放射線育種への全量転換は是非中止して下さい宜しく申し上げます。

2-3088 【神奈川県、60代】

あきたこまちRへの全量転換について

放射線をかけられた稲が、人に対して影響がないか、数年に渡り確認して頂きたい。

福島の問題も片付いてないのに、不安を広げるような

ことはやめて下さい。

あきたこまちは玄米でも、精米されたものも、毎日のように食べているお米の品種です。

もし放射線かけるのような事があれば、

悲しいですが、秋田のお米を食べるのはやめます。

もう一度よーく考えて下さい

お願い致します。

2-3089 【静岡県、40代】

お世話様です。

近年、収穫量を増やしたり病気に掛かりにくい

品種を創り出したりと様々な交配が行われてきました。

しかし、放射線照射についてはこれまでとは違うのです。

先日、ジャガイモの放射線照射を北海道では取りやめました。

芽を出さない為行っていたようですが、何故放射線照射を取りやめ
作業所自体も閉鎖したのかご存知ですか。

人体に悪影響が出る事が分かったためです。

あきたこまちも同様です。

私はお米が大好きであきたこまちも良く好んで食べています。

せっかくの素晴らしいお米が放射線によって歪められてしまうのは辛いものです。
そしてこれが世の中へ流通し、人体に悪影響が出てからでは遅いのです。
即刻計画中止を求めます。
宜しくお願い致します。

2-3090 【神奈川県、50代】

秋田県はお米の産地ですよね、昔から、そのお米を守るのではなく改悪に積極的なのは国民として黙ってられません

大事なお米に変なことしないでください、何様ですか

2-3091 【神奈川県、40代】

県民でもない者がすみません。 県ではなく全国的な課題だと思います。 全量転換しないといけないのでしょうか？

2-3092 【沖縄県、40代】

あきたこまち R への全量転換に反対します。

品種改良などの対処法ではなく、

カドミニウムなどが出ないように環境汚染されないように

根本解決される事を望みます。

農家さんがわからずに生産してしまったり、表示されずに消費者の口に入るのも困ります。

全量転換された場合、あきたこまちはもう食べたくないです。

日本の大切な米と農家さんを守ってください。

よろしく申し上げます。

2-3093 【鳥取県、50代】

あきたこまちが大好きです

ふるさと納税でもあきたこまちを貰います

秋田の宝です

品種改良は大切かと思いますが長期的に安全が保障されていない放射線による改良をされるのなら、二度と食べません。

国から研究費や指示が出ているのかとは思いますが

慎重な判断をお願いします。

何度でも言います
あきたこまちは秋田の宝です。

2-3094 【新潟県、30代】

あきたこまちから全面切替に反対します。

2-3095 【神奈川県、80代以上】

今の福島の中放線の問題を見ても、レントゲンでさえ何回も受けたら危険だと言われて
いますのに、秋田県だけでなく、国の宝と言っても過言ではないお米に放射線を使うの
は恐怖と不安を感じます。

もし実施されたら、もう秋田のお米は買えません。残念です。

2-3096 【愛知県、50代】

日本の固有のあきたこまちは護って欲しいです。
今やF1やゲノム編集の種が出回り安全性を疑問視
する論文や意見があり、今一度立ち止まる勇気
を出して下さい。
心からお願いいたします。

2-3097 【大仙市、50代】

従来の『あきたこまち』を私は食べたいです。
もしかしたら身体に影響するかもと思うものは、できるだけ食べたく
ありません。

2-3098 【岡山県、60代】

日本の食を守るためにも今のあきたこまちは存続させて下さい。
それと、自家採取の規制はやめていただきたいです。
よろしくお願いいたします。

2-3099 【東京都、60代】

従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
日本が、誇る今のあきたこまちは守ってください。
あきたこまちRに移行は絶対反対です。

よろしく申し上げます。

2-3100 【大阪府、30代】

「あきたこまちR」への全量転換について訴えている方の書き込みを読んでこの話を知りました。

この方の下記の訴えが真であるなら、長期的な影響も不明なまま全量転換するのは止めるべきと思います。

「放射線育種の目的は人体に有害なカドミウムを吸収しにくいお米を作ることでした。重イオンビームを3000近いコシヒカリにあてて、その中から3つだけカドミウムをほとんど吸収しなくなったお米ができました。ある遺伝子が放射線で壊されていて、その遺伝子がカドミウムの吸収に関わっていたことがわかりました。遺伝子を破壊するとなるとゲノム編集の得意分野です。この放射線育種米はいつの日か、ゲノム編集に代わる可能性が十分あると考えます。そして、壊していい遺伝子などなく、この壊された遺伝子は実際には稲の成長にも子どもの成育にも重要なマンガンを吸収する上で役立っている遺伝子でした。それが壊されるためにマンガンが吸収しにくいお米になっており、ごま葉枯病などの病気になりやすいことがわかっていますし、ミネラル不足のお米になることも不安材料です。

カドミウム汚染地域は全体の3%未満ですが、汚染地域だけでなく、すべての水田で同じお米を作るべきという方針が作られました。汚染地域だけで作れば「風評被害」が生まれるからだというのです。でもこの「あきたこまちR」や「コシヒカリ環1号」はカドミウムをほとんど吸わないので、地域のカドミウム汚染を減らすことには役に立ちません。また、すべての農家にマンガン不足にならないようにマンガンを追加するという新たな負担が課されることとなります。」

以上が書き込みの訴えです。

今、世界中で裁判や接種推進者の逮捕が行われつつある新型コロナワクチンにも通じますが、新たな技術を全体いきなり反映するのはリスクが大きすぎます。これまでの品種で得られてきた実績を無視して全量転換というのは何かしらの政治的意図が関わっているとしか思えませんし、その意図は日本人の事を良くするつもりが無い者によるものだと思います。種の支配は一極化を招き、それは支配に繋がります。それは、米の生育以前の話を押さえられ首輪を付けられる事と同じです。

全量転換に反対します。どうしてもやりたいなら賛成派の議員の方と農家さんだけで10年以上栽培と摂食してからにしてください。ご自分やご自分の家族で確かめてから人に問うべきであり、いきなり全量転換というワクチンの強制接種に等しい強制は認められません。食は国家の安全保障に関わるので、責任はとても重いと思います。新型コロナワクチンで言えば推進しておいて問題が起きたらブロックする河野太郎という無責任な国賊議員がおりますが、これから責任は追及されるはずで、今後は不利益をもたらした者は必ず

暴かれ罰せられる世になります。利権や圧力に屈すれば報いを受けます。勇気と賢明な判断に期待します。

2-3101 【高知県、60代】

あきたこまち R への全量転換に最大の反対をします。

美味しいあきたこまちを安心して食べ続けたい。

放射線で品種改変は遺伝子を所構わずズタズタに切断します。

之を口から入れ1日3回毎日毎日40年。一体その人はどうなるのでしょうか？

長期試験の結果を公表することなく

あきたこまち R を流通させることは日本国民の健康上重大な問題です。

不妊、流産の増加。これは mRNA ワクチン接種で既に海外ではデータが出始めました。

2人に1人が癌になる可能性あり、癌は遺伝子変異のハイスピード増殖細胞です。

これからも美味しいあきたこまちを安心して食べられるように

あきたこまちを守って下さい。

あきたこまち R に反対します。

2-3102 【兵庫県、60代】

SNS よりあきたこまち R の情報を知りました。日頃から食に気をつけて農園で無農薬野菜を作っています。日本の土壤にカドミウムの含まれているパーセントは非常に少ないはずなのですが？日本の主食とされるお米の栄養成分が損なわれ安全性が疑われるような危険な方向へなぜ転換されるのでしょうか。秋田県のイメージが危険なお米の生産地と言われるようにならないのでしょうか？一度、不買運動が起きれば、取り返しはつきません。

あきたこまち R に転換された場合、私自身はお店に並んでも購入は避けますが、海外輸出用となると食の安全性基準が日本より他国の方が非常に厳しいので遺伝子組み換え米は必要とされないのではないのでしょうか？世界へ悪い情報はあっという間に広がるこの時代、秋田県の放射線米使用は、日本全体の食が悪いイメージに繋がります。安易に種子を変えるのではなくて、幼児でも食べれるような栄養成分豊富な安全な食べ物を議会で検討してご提供ください。

2-3103 【神奈川県、20代】

放射線育種という安全性が確保されていないお米を食べたいとは思いません。お米を育てることは大変なこととは思いますが、それでも、安全性を兼ね備えた美味しいお米を消費者に提供してほしいと心から思います。どうか、よろしくお願い致します。

2-3104 【東京都、40代】

放射線の人体被害が問題になっている今日、コメ離れが進んでいる今日。実際の科学的根拠は別として、Twitterでもこの投稿が拡散されておりますが、コメ離れに拍車をかける原因にしかならないのではないかと。

個人的には、今後は、あきたこまちの購入は避けようと思っています。

身体に良いイメージがある物を利用し、よりよいお米のPRをすべきではないかと思いません。

2-3105 【東京都、50代】

秋田小町放射線米反対

2-3106 【静岡県、30代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3107 【石川県、40代】

『県議会への意見』あきたこまちRは安全性に疑問があります。そのお米にはミネラルがないと聞きます。親として子供に安心して安全なお米を食べさせたいです。人間は食べ物でできていますから…子供や孫…未来の人達にも今までの、安心、安全なお米を守って食べさせて下さい。これは大事な事です。健康が一番ですよ。

正直言って、あきたこまちRは食べたくありません。

2-3108 【兵庫県、50代】

全てのあきたこまちが放射線照射米へ転換されることにとても不安を感じます。なぜ、必要性や安全性についてほとんどの方が知らないままに決定されてしまうのでしょうか。あきたこまちは本当に美味しいです。私自身も大ファンです。が、遺伝子を壊してしまったものを人間が食して本当に大丈夫なのか、特に小さな子供達に食べさせて大丈夫なのか、とても不安を感じます。このまま決定されてしまうと、私自身の居住区、兵庫県産のコシヒカリでも同じようなことになると思います。このままだと残念ながら、あきたこまちの購入を諦めざるをえません。どうかもう一度この決定を考え直していただきますよう要望します。よろしくお願いたします。

2-3109 【沖縄県、50代】

はじめまして、沖縄県宮古島市の〇〇〇〇と申します。沖縄県の〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇です。あきたこまちをはじめ、秋田県のお米、おいしくて、大好きです！お酒もおいしいです！他府県から、申し上げるのも、どうかと思いますが、「あきたこまちR」への、全量転換には、賛成できません。何であっても、遺伝子を操作する影響は、なかなか、結果を予測するのが難しいかと思い、安全性に疑問を感じるからです。みなさまの県が始まりで、全国へ、波及していく計画と、聞き及びました。遺伝の専門の先生方に、何世代にもわたって、調べていただくのは、決して、無駄なことではないと、思います。ご検討たまわれたら、幸いです。お読みくださいまして、ありがとうございます。御県の、限りないご発展をお祈りしますし、何かの機会に、交流できることも、ありますよう、願います。

2-3110 【愛知県、30代】

自家採取を出来なくし、健康への影響もまだわからないような放射線育種後代交配種の全量転換に反対します。

2-3111 【愛知県、70代】

あきたこまちを操作しないで
そのまま残して下さい

2-3112 【熊本県、50代】

[県議会への意見]

[あきたこまち]から全面切り替えに反対します。

その理由として

[あきたこまち]は日本を代表する美味しい大好きなお米です。

従来の美味し[あきたこまち]を食べたいです。

Rは食べたくありません。

消費者や生産者にもほとんど情報がないなかで全量転換を決めるのは大問題です。

慎重に議論して欲しいです。

どうかどうか大好きな[あきたこまち]を守って下さい。

よろしく願いいたします。

2-3113 【三重県、40代】

あきたこまちを変えないでください！！

「あきたこまち」から全面切替に反対します。
遺伝子を破壊したようなお米を食べたくありません！

2-3114 【東京都、50代】

初めてコメントいたします。

あきたこまちRへの全量転換には明確に反対させていただきます。

理由：単に、従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

理由：従前の「あきたこまち」では何かしらの健康被害があるようなことは聞いておらず、品種改良するメリットが分からないため。

理由：「あきたこまちR」を長期的に食すこととなった場合、長期的な健康被害が全く不明であり、将来世代に重大な健康への害悪を残すことが懸念されるため。

我々は、安心安全な食糧を求めているのであって、生産者との信頼関係において成り立ってきた日本のコメ作り文化が根底から崩れ去ることを重大に懸念し、反対とさせていただきます。

以上

2-3115 【秋田市、70代】

【結論】 全量転換は拙速であり、一旦停止すべきものとする。

【理由】

①コシヒカリ BL の場合は、いもち抵抗性が在来品種や外国品種から導入されたものであり、生産種にメリットがあり、消費者も違和感なく受け入れ得た。一方、あきたこまち R の場合は高 Cd 汚染圃場を持つ生産者にしかメリットがない上に、公表の仕方如何によっては、Cd 低吸収遺伝子を導入したことであきたこまちは高 Cd 含有品種であるとか、または秋田県の全圃場が Cd 汚染されている、等といった誤解や風評を受けかねないことを心配する。この種の誤解は米にとどまらず県内の全農産物に影響しかねない。この心配がある以上、あきたこまち R の普及場所は Cd 汚染圃場に限定すべきと考える。

②あきたこまち R は、Mn 吸収低下とごま葉枯病が出やすいという。これらの問題を解決するためには施肥体系、薬散体系を変える必要とその普及が重要であるほか、資材が同等価格で入手できるように肥料会社や農薬会社との連携が必須である。なんといたっても生産者に余計な労力を掛けさせないことや、収入の確保が必須であるが、そういった情報には接していない。あきたこまち R の売り渡し価格が上昇しないのであれば生産者は「あきたこまち」を作り続けたいだろうと思う。

2-3116 【東京都、50代】

放射線米で将来何らかの不具合があった時、あきたこまち全部が共倒れなのでは？

全量転換は危険すぎるのでは？
長い時間を掛けて検証し、慎重な対応を求めます。
物事を決めるときの慎重さ誠実さ、それが日本の文化の良さでは？
食は命に関わる重大事項です。
何故急いできめるのでしょうか？！
誰にどの様なメリットがあるのか？？
本当に日本国民の為を思うなら、急いで決めてはいけない重大事項です！！

2-3117 【神奈川県、30代】

日本人の大切な主食のお米を国民から奪う事に心痛めます。
何故、政府の言いなりになるのですか？
何故、アメリカの言いなりになるのですか？
既に、日本を他国に売国した政府や官僚、世界のエリート達に日本国民の声を届けなくてはこの日本という国や日本人は消滅してしまいます！
日本人の為の日本という国を再興するにはまず食の安全を守る事だと思います！
その為にはこの放射線育種米は考え直すべきだと思います。
人体への影響は不明です。
そんな物を子ども達に食べさせようとするのは子ども達を実験台にするも同然です。
日本人は世界のモルモット状態です。
遺伝子組み換えやゲノム編集を行なっている食材や動物、植物。
それらを食すのは人間です。
次は人間その物の遺伝子を替えるのですか？

2-3118 【神奈川県、60代】

全量を放射線育種米へ転換することに全面的に反対します。
人工的に遺伝子を変化させたものは、身体にとって良いはずがないと思います。
それよりも汚染された土壌を改良することに力を注ぐべきです。
表示義務もないとなればもう「あきたこまち」は食べません。

2-3119 【神奈川県、30代】

なぜわざわざ日本人の主食である米に放射線を照射するのですか。
長期的に渡って摂取した場合、身体にどのような変化があるのか不明ですよ。
そこまでして食文化と日本人を破壊したいのですね。

貴方達はそのお米を毎日食べられますか？

2-3120 【群馬県、70代】

県外在住ですが、美味しいあきたこまちを生産者様からずっと送っていただいております。

放射線育苗した「あきたこまちR」へ全面転換とのことに大変危惧しております。

メリットばかりが強調されていますが、果たしてデメリットを考慮されてのことでしょうか？

全面ではなく在来種も選択できるという方法もあって良いのではないのでしょうか。

他の生産地でも続くことが予測され、私たち消費者は安全なお米を選べなくなります。

生産者様と消費者が選べる「あきたこまち」にしていきたいのです。

ずーっと愛されてきた「あきたこまち」です。どうか日本国民の大切なお米食を守って下さい。

秋田県議会の皆様、よろしく申し上げます。

2-3121 【神奈川県、30代】

環境や人体へどのような影響があるかが周知されていないまま全量転換に踏み切るのはとても不安に思います。

今後の日本の米生産にも大きな影響を与えるため、急いで進めないで頂ければと思います。

2-3122 【広島県、60代】

放射線はミクロのマシンガンであり遺伝子を改変・破壊してどのような有害物質が生じるか、生じないか、調べ尽くされたとは言えません。

何十年も経ってから判明することもあり得ます。

国民の基本的な食糧にそのようなリスクのある育種米を採用してはなりません。

2-3123 【埼玉県、40代】

カドミウムの吸収に関わる遺伝子を破壊する「あきたこまちR」への全量転換へ大反対です!!!

「あきたこまちR」への転換は直ぐに中止することを求めます。

どうしてもする必要があるのであれば、カドミウム汚染地域のみ限定で対応すればよい話です。

なぜなら、放射線育種をすると、

- ・ 稲の成長に悪影響を与えます。
- ・ マンガンを吸収しにくくなります。
- ・ ごま葉枯病などの病気になり易くなります。
- ・ ミネラル不足のお米になります。
- ・ 風評被害が生じます。

カドミウム汚染地域は全体の3%未満です。

にも拘わらず、汚染地域以外のすべての水田でこの「あきたこまちR」にするのは政策として間違っています。

汚染地域のみ対応すれば済むこと。

そもそも、「あきたこまちR」カドミウムをほとんど吸わないので、地域のカドミウム汚染を減らすことには役に立たないという事もあります。

日本人の食の安全をしっかりと守りましょう。

2-3124 【京都府、30代】

安全性が確かめられていない放射能米を、表示義務なしで販売するなんて狂気の沙汰です。

日本の未来のために再検討よろしく願いいたします。

2-3125 【佐賀県、30代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3126 【北海道、60代】

あきたこまちを愛食しております。が、放射線照射の弊害による、ミネラル不足が今後心配です。主食の栄養価の変化は大きな健康問題へとつながる懸念をぬぐえないと考えております。今一度、熟考願えれば幸いです。

2-3127 【埼玉県、50代】

米は日本人の主食であるので、安易な放射線の照射にてお米の新品種を作り出そうとするのは危険な、やっては行けない行為に思えます。

2-3128 【大阪府、60代】

秋田小町、美味しいので、良く購入していますが放射線で育成されたお米は買いません。
ご自分の子供や孫に食べさせますか？
もっと議会で良く調べて下さい。
ここから全国に広まって、もし大変な事になったら、恐ろしいです。もっと議論して下さい。
反対の専門家も賛成の専門家交えてよくぎろんして、皆んなわかる様ビデオ公開して下さい

2-3129 【千葉県、30代】

放射能の米なんて断固反対。
あなた方議員の人は放射能の米を食べれるんですか？一般市民を巻き込んで実験台にするのはやめていただきたい。

2-3130 【茨城県、70代】

- ・「あきたこまち」からの全量転換に反対します。
- ・第43回日本毒性学会学術年会で、「秋田県の農家におけるカドミウム経口曝露とその健康影響の現状」が報告されたことは知っています。しかしながら、それなので全量転換するというのは、話が飛躍しすぎだと思います。
- ・ワクチンなどの医薬品でもそうですが、人間に適用しようとするときには長期間の治験が行われます。さらに、認可されて市販された後でも、継続してその安全性などについての情報収集や必要な措置が行われます。

・このようなことを考えると、今回のように直ちに全量転換をすることは間違った判断としか思えません。放射線育種米に万一のこと（人体への悪影響、収量減少など）があってももはや後戻りはできず、秋田県の稲作農業は壊滅してしまいます。一部の地域での、少なくとも20年間程度の稲作評価後に判断すべき事案であると思います。

・私は、放射線育種の「あきたこまちR」は絶対に購入しません。

2-3131 【千葉県、40代】

ネットでこちらの話を見ました。こんなに恐ろしい事が現実には起きようとしているとは知らなかったので大きなショックと憤りを感じました。私はお米も日本酒も好きです。美味しいお米を頂く時に「日本人でよかった」と思います。このような無責任かつ国民の健康被害にどれ程甚大な影響を与えるのか、しっかりと検討もされていない物を市場に出すなんて狂っているとしか思えません。今の政府や大企業では日本を守るという意識は恐ろしいほどになく、共通しているのは「今だけ、カネだけ、自分だけ」という傲慢な考えだと思います。安全なお米を海外から輸入するような未来にならないように、しっかりと農水省に「NO」と言って、国民の安全と美味しいお米を未来まで守って頂きたいです。

2-3132 【神奈川県、70代】

一部のほんの一握りの人たちの考えで、国民、もっと言えば人類の未来に関わる大変な事を、こんなに簡単に、決めて良いのでしょうか。私は、地球に叱られない素性のはっきりしたお米を食べ続けたいです

2-3133 【奈良県、30代】

日本人が大切にしてきたお米がどういうものなのか？本来のお米とは？なぜ私たち日本人はお米を大切にしてきたのか？もう一度きちんと考えて本質的なところを捉える必要があると考えます。本当にあきたこまちRは必要でしょうか？

2-3134 【兵庫県、30代】

放射能照射は遺伝子変異の原因になり、消費者への体の影響がないとも証明されていない段階のものです。

3%のカドミウムを防止するために、全量放射能をあてるということは、日本の食文化や日本食の美味しさへの影響も未知数で計り知れません。

2-3135 【静岡県、40代】

長期的な安全性は確保されているのでしょうか。

これまで地元米かあきたこまちを買ってきましたが「あきたこまち R」が実施されるのであればもう買いたくありません。

発売が避けられないのであればせめて表示義務は必須だと思います。食品表示に関わる仕事をしていますが消費者の健康意識の高まりから一括表示を確認して購買する流れはあると思っています。

お米どころ秋田から転換がはじまれば全国波及しかねません。

どうか慎重なご判断を何卒よろしくお願いいたします。

2-3136 【北海道、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。当米は秋田県が作り出した、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。日本中、世界でも愛されている「あきたこまち」をこれからも守り続けてください。「あきたこまち」を死ぬまで食べ続けたいのです。Rは食べたくありません。

風評被害が起きるから全量転換というのであれば、日本全国で一斉にやる必要があります。秋田県だけが先行するというのは時期尚早です。

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県の対策を、県議会でも質してください。

県議会の皆さんが、私のこの思いをご理解され 最善な形で必ず叶えて頂けると信じております。

2-3137 【東京都、50代】

2025年から放射線育種後代交配種の「あきたこまち R」に全量転換することを決定したとの事ですが、十分な説明も無いこのような品種は私は食べたくございません。県外の者でございますが、お米は大好きで、このような事態は日本を培ってきた重要な食の崩壊でありひいては日本の衰退を更に後押しさせる要員であるとさえ考えます。全量転換を期間延長し、再議論をお願い致します。

2-3138 【長野県、40代】

放射線育種米に替えるのは大反対です。

何故ひっそりとやるのですか？

しかも、自家採種禁止とは、強制ですよね。

こまちは、元々カドミウムは吸収しづらい品種だと聞きました。

何故、表示義務もなしに秘密裏に進めようとしているのか。

しかも、放射線育種米という事は説明時には伏せていたそうですね。
騙し討ちですね。日本人は人体実験させられようとしているのですよ。
表示義務がない、というのが悪質ですね。それが公然と必要な策だというのなら、堂々と表示したらいいじゃないですか。
とにかく日本人として大反対です。ゲノム編集した米など食べたくありません。
どんな健康被害があるか分からない。反対です

2-3139 【埼玉県、60代】

今までと同じあきたこまちのお米を食べたいです。

2-3140 【神奈川県、60代】

「あきたこまち」が放射線育種後代交配種「あきたこまちR」に全部変わり、遺伝子特許で自家採種禁止、表示もされないということが秋田県議会で進められていることにみな驚き、かなり情報が広がっています。

あきたこまちは、美味しく安心して、長くとべています。

「あきたらこまちR」は、子どもたちには食べさせられません。

秋田には人柄のよい友人たちもおり、好きな土地です。

放射能の影響は何世代先、遺伝子レベルの影響が出て苦しむのは秋田はじめ日本の子どもたちです。

次世代に誇れる、安心安全な米づくりをお願いします。

このメールに対して、どうお考えになるか返信をいただければ幸いです。

2-3141 【東京都、40代】

日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米を、マウスに与えて安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

そもそもどこまで安全性が確認できているのでしょうか？

決定に関わった方々はどこまで理解されていますか？

安全性に少しでも懸念がある場合は、一旦中止いただきたいです。

よろしく願いいたします。

2-3142 【山梨県、40代】

他県民が意見を送り申し訳ございません。

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全量転換は反対です。
放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」は食べたくありません。
安全だから大丈夫だよと言われても食べたくありません。

こういったものに信頼が置けないからです。

大潟村で作られている「あきたこまち」をお取り寄せしているのですが、全量転換になってしまえばお取り寄せをやめざる得ません。

「あきたこまちR」になってしまえば、県外で「あきたこまち」を食べている人で放射線育種後代交配種に疑問を持っている人は私と同様に購入しなくなると考えられます。

どうか、「あきたこまち」をなくさないでください。

従来の「あきたこまち」を守ってください。

2-3143 【神奈川県、60代】

以下の理由位より、お米の重イオンビーム（放射線）照射及び、放射線育種米の後代交配に反対します。

1) カドミウムの問題は、カドミウム汚染の発生原因そのものに対処すべき。

米に関してはカドミウム汚染地のみ、米栽培をやめれば良い。

2) 重イオンビーム照射によって、子供を受胎するために必要な必須ミネラルであるマンガンが1/3以下に減ってしまうことの方が問題。そのことによって流産が増え、結果として人口減少につながってしまう可能性が高い。

3) 放射線育種米で遺伝子を破壊した米の交配でできた米を食べることによって、健康に問題が発生するかどうかは<未知>であるにもかかわらず、<安全>として米袋に米放射線育成米であることを表記しないばかりでなく、有機JAS認定するのは消費者・国民に対する詐欺である。

4) 放射線照射して変質した米が作られることにより、他の品種と交雑して、他の品種・ブランド米にまで悪影響が及ぶ。

2-3144 【匿名希、40代】

あきたこまち から全面切替に反対します。

その理由としては

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってほしい。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3145 【埼玉県、40代】

この問題を知ってから、色々な文献を読みましたが、全量転換する意義がわかりません。むしろ、このような方針に傾いていることに不安と嫌悪を覚えます。現在有機栽培あきたこまちを生協で定期購入しておりますが、解約すればそれで問題が解決するというものではありません。なぜ安全だと言い切れますか。何十年もそのお米を食べ続ける子どもたちが大人になった時、害がないと言い切れますか?今お米が売れないという現状に、追い打ちをかけませんか?問題が明らかになる頃、今決定権を持っている方々はこの世におりません。そのくらい先の人々に対する責任もあるのだというご自覚がお有りでしょうか。お米を日本食の柱として、未来永劫残していきたい、国民の食を支えていきたいというゴールは同じだと思います。技術や科学で改善していい領域があると思います。何度も交配してるから影響がないとか、そんな誰も確認しきれないところを言い切ること自体、科学的ではありません。秋田県が先頭を切って、間違った方向に駆け出さないことを切に願います。お米を買っているご家庭は、皆さんが想像する以上にこの問題に敏感だと思います。和食を心がける私達が、なぜ小麦やトウモロコシを避けているのか。お米も避けるべき食材にならないよう、説明に力を入れるのではなく決断を見せていただきたい。

2-3146 【岩手県、40代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

2-3147 【千葉県、50代】

あきたこまち、美味しくて大好きです。

でも今後Rになり安全性が疑わしいお米になると聞きました。これでは購入できません。おかしな米はたべたくない。

どうか変更せず、美味しくて身体によい

あきたこまちをこれからも作ってください。

2-3148 【千葉県、50代】

安全性、必要性の議論を

2-3149 【島根県、40代】

あきたこまちをそのまま残して下さい。

2-3150 【長野県、50代】

なぜカドミウムを除去するのに人が死に至るほどの放射線を浴びせた米を、十分な安全性の確認もとれる前に転換しようとするのでしょうか？

まずはカドミウムの混入した土壌をいかに浄化するかを考えるべきだと思います。

汚染した企業の責任も国の責任もあると思います。

またこのような安全性が良く分からない米を表示義務も課さずに販売して良いわけがありません。

国民のの安心安全な食を軽視しているとしか思えないこのような品種の転換には絶対に反対です。

2-3151 【東京都、40代】

母が男鹿産まれです

自分たちもその米を食べるのでしょうか

ただでさえ、外国産の米をまぜて

国産と言って販売していたりすると聞きました

県民や、自分たちの子孫にも同じものを

食べさせるのでしょうか

不自然に作られた米は食べたくないです

よろしくお願いします

2-3152 【埼玉県、60代】

健康な米を何故わざわざ放射線処理をする必要があるのか。

遺伝子を破壊された不自然な食物が人体に及ぼす影響が

どのようなものか解らない状態で何故全量転換なのか。

これからを担う子供達に得体の知れない米を食べさせたくない。

毎年種子を購入しなければならない農家の負担も考えてほしい。

外国大手の圧力に屈しないしてほしい。

2-3153 【岡山県、60代】

反対です。もうちょっと自由選択制を取り入れる。

2-3154 【東京都、40代】

お米というものは、日本人の主食です。安全で国民の健康を害するような可能性のある要因、F1種である事、品種改良を重ね過ぎている事を見直さなくてはいけない時期に来ていると思います。

米アレルギーを発症する人が原種に近い品種に変えたところ米アレルギーを起こさなくなったと言う事と頻繁に聞きます。

ましてや、理由をどれだけ並べられても放射線を当てるという技術は到底受け入れられない。

長期的に見て人体にどのような変化や主に害になる事が起きるかわからないことをするべきでない。

原点に戻るべき

2-3155 【東京都、20代】

3月まで秋田県立大学で学んでいた者です。

あきたこまちが、あきたこまちRに全量転換されるということを聞きました。

導入されるあきたこまちRが

カドミウム低吸収という異なる性質を持っているにも関わらず、

同じものとして取り扱われるようになるのには違和感を感じます。

一消費者として、

秋田にいる間もその後も

あきたこまちを美味しくいただいてきました。

新米として食べるお米は昨年のお米から、

昨年のお米は一昨年のお米からと、

毎年作る中でその土地性を持った

お米が徐々にできていくものだと考えます。

その為導入されるのに当たり

いきなり全量転換し、今のあきたこまちを作ることが

できなくなってしまうのではなく、

各生産者の圃場の一部に試験的に導入する、

それを踏まえた上で本格的に導入するかを生産者が決める、など

生産者側に選択肢があることが望ましいと考えます。
種を導入する行政側、生産者、消費者
それぞれに考えがあると思いますので、
是非導入を確定する前に
対話をする機会を作っていただけたらと嬉しく思います。

2-3156 【東京都、50代】

何故、土中からカドミウムを吸収するケナフが禁止され、その代わりに化学薬品が土壌カドミウム浄化に使われ、それで土壌は副作用で汚染され、そして、今度は秋田からはじまり全ての米を放射線育種米に変える？

こうしてカドミウム含め重金属を吸収する植物開発も進んでるし、せめてこうした植物を植えて土壌浄化を測れば良いでしょう。

<https://www.jst.go.jp/pr/info/info639/index.html>

しかも長年の歴史ある米のゲノムを人為的に壊して、その副作用で、米や人体の成長、育成に必要なマンガンまで吸収しづらい米にしてしまう。

何故こんな長期的に見てどうなるか誰もわからない危険性の高い事をするんですか？

コロナ mRNA ワクチンと何らやってる事が変わりませんね。

誰にも責任を取りようが無い事に安易に手を出しています。

政府命令ですか？

主権が日本にあるようには到底思えない。

国連や WEF の米作が気候変動太作で米作を減らすべきとのグローバリストの何から何まで管理社会化のアジェンダに巻き込まれて、ゆくゆくは米自体の弱体化でも絆されてますか？

2-3157 【山梨県、60代】

放射線照射したお米が流通する事に強く反対します。

私は、癌治療の為に身体に放射線を照射しました。30秒～1分照射でした。照射中は痛くもかゆくもありません。ところが3日目位から、皮膚が赤身を増し、焼けてきました。事前に説明を受けてましたが、衝撃でした。10年近く経ち、周辺の皮膚は戻りましたが、皮脂腺が焼かれているため、汗はでません。汗がでないのはベトベトしなくて良いように思うかも知れませんが、乾燥し皮膚がボロボロになります。その為保湿剤は欠かせません。

以上の経験から

放射線照射したお米を食し続けたらどんな影響が出るのかわからない。将来のある子供

達に食べさせられません。これらを開発した方々は放射線照射したお米を食べているのでしょうか？

食べるもので身体は造られます。口に入れるものに放射線照射は必要ありません。放射線照射したお米の流通に強く反対します。

2-3158 【茨城県、30代】

あきたこまちR、放射線育種米は食べたくありません。

放射線を浴びたお米など怖くて食べられません。

避けたくても放射線育種米の表示の義務がなければ避けようがありません。全国展開し、全てのお米を放射線育種米にするなど絶対にあってはならないことです。

今の秋田県の美味しいお米を守ってください。お願いします。

2-3159 【大阪府、40代】

あきたこまちRへの全量転換は反対します。

今までどおりのあきたこまちが好きなので変わって欲しくありません。

2-3160 【岩手県、60代】

どんなに新しい技術でも将来に渡り安全性が確立されていないものは反対します。新しければ良いものだ。という愚かな発想で決めないで頂きたいです。

2-3161 【東京都、70代】

今の美味しいお米を何故危険な種に変えようとするのか、理解ができません。

私は今の美味しいお米を食べ続けたいです。

2-3162 【山梨県、60代】

お願いです

コロナワクチンが後遺症で問題が出ている現在、主食としての米に

このような技術をあえて今使う必要があるのでしょうか

何千年にもわたって日本人が守り育てて来た米、いざとなれば味噌と米だけでも

生きて行けるほどの命綱の米をこのようなギャンブルのような新技術に委ねて良いとは到底思えません

嫌なら食べないで良い食品ならいざ知らず、主食をこのような扱いで

良いとは思えません。

効率ばかりでものごと判断してはダメです

日本人の命がかかっているのです、立ち止まって考えてください

2-3163 【東京都、50代】

日本の大切なあきたこまちが失われて行くのは大変残念です。

国が推奨する道筋が間違いである事をわかっていながら進めるのは何故でしょうか？

ご自身のお子さんやお孫さんが食すると言う事をよくお考え下さい。

日本が壊れます

2-3164 【青森県、50代】

放射線育種米について知ってから、「もう秋田県のお米は買えない」と思いました。一般的な除草剤も危険だと認識していますが、どうか、農家さん方が、安心安全なお米を作ってください、誇りをもって就農できますように、仕組みを作っていただきたいと思ひます。

2-3165 【宮城県、40代】

お世話になります。

先日、あきたこまちRの全量転換の議題があることを知りました。

あきたこまちを好んで食べておりますが、あきたこまちRへ転換されると、人体に予期せぬ作用が及ぶ可能性がございます。

消費者として、安心安全なお米を食べたいの思っておりますので、あきたこまちRへの全量転換を白紙撤回していただきますようお願い申し上げます。

よろしくお願ひします。

2-3166 【東京都、50代】

あきたこまちがRに転換されれば

私を含め多くの方が食べる事を辞めるでしょう。

とても安全安心を確保されてると言えず

かつ取返しのつかない選択だと思ひます。

おそらくよからぬ黒幕がある事と思ひますが

そこに屈しない事が県議会議員さん達の

使命天命ではないでしょうか。

2-3167 【兵庫県、50代】

遺伝子操作した食物を作る必要なんか、全くない！！
安全なものだけを作りなさい！
今すぐやめなさい！！

2-3168 【神奈川県、50代】

「あきたこまち」を愛好する者としまして、放射線育種による新種「あきたこまちR」の導入に反対します。

理由としては、

遺伝子操作食品が消費者に受け入れられにくいからです。

お米のカドミウム含有量を減らすのなら、水田のカドミウム含有量を減らす方が、不安のない方法だと思います。

農水省「農産物中のカドミウム低減対策技術」には、
植物浄化

カドミウムをよく吸収する植物を栽培し、土壌中のカドミウムを植物に吸収させた後、その植物を取り除くことで土壌からカドミウムを取り除く技術です。

栽培した植物をカドミウムを環境中に拡散させずに回収できる施設で焼却処理します。

土壌洗浄技術

農地に資材(塩化第二鉄)を水を投入すると、土壌中のカドミウムが水に溶けやすくなります。水に溶けたカドミウムを回収することで、土壌中のカドミウムを取り除く技術です。

が掲載されていますので、この方法でカドミウム汚染地域の水田を浄化する方が、人工的な突然変異で食品を変異させるより安心です。

2-3169 【秋田市、40代】

はじめまして、〇〇と申します。

あきたこまちRへの全量転換。

僕は必要だとは思えません。

田んぼ農地の拡張工事、いずれA.I.に栽培を任せてしまう事も起きてしまう事も懸念されてますよね。

百姓が減少しているとは言えそれについても僕は肯定できることでは無いと思っております

話の筋が逸れてしまいましたが今一度何故あきたこまちRへ

全量転換しなくてはならないのか、あきたこまちRという品種はこれから私達市民県民国民、総じて全人類に対してどう必要かの確に説明

して貰わなければならない事案だと言うことを忘れずに理解して下さい。

この品種を全国民が食し何も傷付かなければ問題は無いと思いたすが

恐らくそうでは無いのでしょうか。

どう言う意図がありこう言った問題が起こるのかこの秋田県を代表する知事や代表者の方々

には詳しく県民に説明して頂く必要があると思います。

僕達はこれ以上、上に立つ方々に騙されるのはまっぴらごめんです。

どうか一つ宜しくお願い致します！

2-3170 【兵庫県、50代】

放射線育種米にすることが不安です。

今後 遺伝子を破壊しゲノム編集していく可能性もあり、

私達の健康を害する可能性もあり得るので、

不安です。

日本の農と食に多大な影響を与えると

思います。

秋田県の動きをいったん止めて、

全国民に問いかけ、テレビやメディアでも

取り上げて、

慎重に検討してほしいです。

2-3171 【静岡県、40代】

あきたこまちRを食べたくありません。それなのに消費者は、あきたこまちRかどうかを知るすべがなありません。選択の余地がなくなるのは、おかしいと思います。あきたこまちRの取り組み自体が、農家を苦しめ、消費者を苦しめ、未来のこどもたちを苦しめることになると思います。

次世代のこどもたちを想い、あきたこまちRに転換を踏みとどまってください。心ある判断をお願いします。

2-3172 【青森県、30代】

あきたこまちRに転換することになれば、もうあきたこまちは買いません。

理由はマンガンが欠乏していること、また、遺伝子が破壊されたお米を食べることの健康被害が分かっていないという不安からです。

マンガン不足は不妊につながるそうで、そのような米を子ども達に食べさせたくありません。

秋田県では給食にも提供するのでしょうか？そうだとすれば、県は子ども達の健康を考えているとは思えません。

あきたこまち R への全量転換は見直すべきだと考えます。

2-3173 【千葉県、40代】

あきたこまちを守りたい、ただそれだけです。Rは食べたくありません。日本のお米は全世界に誇れるものです。同時に子ども達の未来を守るものでもあります。今までもこれからも あきたこまちを大事にしていきたい、それだけの願いです。どうかよろしく願います。

2-3174 【神奈川県、50代】

あきたこまちに、全てのお米に放射線を照射するのは止めて下さい！！

安全性、不自然なおコメになるのではないのでしょうか？

なぜ選択肢がない形で全てを放射線米にするのでしょうか？

本当にそのようなお米を県議会の方々は食べたいのでしょうか？

今までの、昔からのお米を継承して下さい。

それに種を使えないそうですが、農家が潰れます！！

私たちも大変困ります。

日本の食料事情にも悪影響を与えます。

多くの方が反対しています。一旦白紙にして慎重になって下さい。

秋田からお米を取り寄せていますが、もう危険で食べられません。

本当に考え直して下さい！ 危険なお米だらけにしないで下さい。

カドミウムだけの問題でしょうか？

誠実に作っている農家を廃業に追い込まないで下さい。

放射能育成米に反対します！

2-3175 【埼玉県、60代】

あきたこまち R への全量転換に強く反対します。

歪んだ土台を正さずに建物を建てればその建物も

歪んだものになるのと同様、放射線を当てて無理

やり変異を起こさせた種はたとえその時は望んだ

効果のある稲ができたとしても後から必ず予測不能

なマイナス面が現れて来るのではないかと懸念します。

人が「良かれと思って」「人間に都合が良いように」

自然を弄ると必ず大きなしっぺ返しが来ます。

土壌からカドミウムを取り除くのは大変だから手っ取

り早くカドミウムを吸収しないお米を作るというのは本末転倒ではないでしょうか。

なぜその前に土壌を改善しないのですか。

しかも放射線育種米であるとの表示はしないとか。

消費者に気づかせないで食べさせるためですか。

なぜでしょう？

それではたとえ何らかの健康被害が起きたとしてもわかりませんね。(放射線育種米の健康被害の調査はするのでしょうか?)

そのための非表示かと疑ってしまいます。

風評被害を防ぐためとかそれらしい理由を上げていますが、違和感があります。

自分としてはあきたこまちRは食べたくありませんし放射線育種米の表示がされないのなら用心して秋田県産のお米は全て買わない、という選択をするしかありません。

米どころの美味しいお米だけに、残念です。

ぜひ考え直して頂きたいと強く要望します。

2-3176 【千葉県、50代】

いつもあきたこまちを美味しくいただいている者です。何のために放射線育種後代交配種に変えるのですか？もし決定しましたら、今後あきたこまちを食べることはありません。親戚・友人にも危険性を伝えます。ずっと、あきたこまちを食べたいです。どうか賢明なご判断をお願いいたします。

2-3177 【秋田市、40代】

あきたこまち」は秋田県が作り出し、

日本中で愛され、

31都道府県で生産される日本を代表する

お米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

- ・ 遺伝子変換された食べ物が、長期的に摂取して安全とは言えないと思います。
- ・ 自家採取ができないとなると、農家に負担がかかります。
- ・ 従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

2-3178 【静岡県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3179 【神奈川県、40代】

カドミウムの吸収性が低いからだけを理由に

放射線育種米に切り替えるのは断固反対いたします。

正気の沙汰とは思えない。本当に日本人のことを考えているとは思えない。

安全性を主張しているが全く理解出来ない。

今まで好んであきたこまちを購入していたが今後購入することはなくなるだろう。

2-3180 【岡山県、60代】

「あきたこまち」の全面切替に反対します。

他県から、失礼します。

今年の3月まで大阪在住で、秋田産のあきたこまちをよく購入し、美味しくいただいております。

今回、放射線育種後代交配種へ全量転換と聞き、その安全性に疑問を持ちました。

お米は私たち日本人にとって大切な食物であり、100%安全なものを提供いただきたい。

自然の中で育ってきたものに反して人工的なことを行うことはデメリットが必ずあるはずです。

将来、そのデメリットがどのように作用するか、わからないまま

全面切替するのは、不安でしかありません。
せめて、消費者に選択できるように表示すべきです。

2-3181 【岡山県、50代】

いつも美味しくあきたこまちを頂いてます。
どうか安心安全な日本のブランドあきたこまちを
汚さない様、再度ご検討をお願い致します。

2-3182 【東京都、50代】

現在、稲を育てる土壌や肥料のカドミウム汚染が深刻化していることを理由として、稲の遺伝子の一部を破壊してカドミウムを吸収させにくくする目的だそうですね。こうして出来た「コシヒカリ環1号」「あきたこまちR」が、元々のコシヒカリやあきたこまちから全量切り替えになっていく予定なのですか。土壌や肥料がカドミウムに汚染されているのであれば、そちらを安全で自然なものに変えていく努力をする方がまともだと思うのですが、なぜ稲に放射線という発想になるのでしょうか？

表示の義務づけがないため、流通に乗ってしまえば消費者が放射線育種米を識別することは不可能です。この国の政府は、どこまでも国民から安全な食物を奪い、不健康にさせようとしているように思えてなりません。私はあきたこまちが好きですので、今後も食べたいと考えていますが、これでは食べることができません。カドミウム汚染は全国のたんぼの3%たらずと聞いています。日本の食がだめにならないように、利権重視ではなく、国民目線で考えてください。

どうか考え直してください。

2-3183 【静岡県、30代】

放射線育種に関しては、私は問題ないと考えます。

自然界でも色んな変異は起きていて、それらと区別して特段危険になるとは考えにくい
ためです。

でも、自家採取禁止は良くないとおもいます。

戻し交配をもっと繰り返して、自家採取可にはできないでしょうか？

農家が種を買わないと栽培できない状況を拡げていくのは良くないとおもいます。

2-3184 【大阪府、50代】

県外から失礼します。

放射線育種米？

冗談じゃありませんよ。

私が軽く調べただけでも以下の問題点がわかりました。

・放射線育種によって、カドミウムを吸収しにくくなった代わりに、マンガンを吸収しにくくなってしまった。マンガンは稲の成長や人間の健康に重要なミネラルであり、不足すると病気や障害の原因になる可能性がある。

・放射線育種によって、遺伝子が壊されたり変異したりしている。その影響が長期的にどのように現れるかは不明であり、安全性や安定性に疑問が残る。

・放射線育種後代交配種には遺伝子特許が取られており、自家採種が禁止される。これは農家の自立性や多様性を奪い、種子産業の独占化や依存化を進めることになる。

・カドミウム汚染地域は全体の3%未満であり、汚染地域だけでなくすべての水田で放射線育種米を作る必要はない。汚染地域ではカドミウム除去や土壌改良などの対策を行うべきであり、放射線育種米はカドミウム汚染の解決策ではない。

刹那的思考はもうやめましょう。

今が良ければそれでいいんですか？

米どころ秋田県がやってしまえば他府県も追随します。

子や孫の世代の事を考えればやるべきではないと思います。

2-3185 【福島県、60代】

美味しい秋田こまちはもう食べれなくなります。安心安全な日本伝統の美味しいお米を提供してください。何故に放射線をお米になんて…どうかやめて頂きたい。これからも秋田を応援していきたい気持ちが、無くならない様、日本の食を守ってください。

2-3186 【岐阜県、50代】

断固反対！

2-3187 【兵庫県、50代】

全量転換には反対です。

国民に殆ど知らされない状態で、ひそかに日本の米が昔ながらの自然の状態から変えられていくこと、そしてそれが区別のつかない状態で市販されることに強い不安と不信感をおぼえます。

「放射線で遺伝子の突然変異を起こしてカドミウムを吸収しないように作ったお米です！」と大きく表示して、売れるかどうか実験してください。それでも売れるなら買いたい人が買うので誰も文句はないでしょう。

でもそんな分かりやすく公正な表示をすることなく流通させるなら、それをすれば売れないということが分かっておられるからではないでしょうか？

昔ながらの自然なお米を食べたい国民が多くいます。

その国民のためにも、全量転換はやめ、放射線育種の明確な表示で区別して流通して下さい。

どうぞよろしく願いいたします。

2-3188 【愛知県、50代】

あきたこまち、放射線米にしないで下さい。安心安全な食べ物をどうか無くさないで下さい。宜しくお願いします。

2-3189 【福岡県、60代】

ヨーロッパにおいて、主食の小麦については遺伝子組み換えのものは規制しています。農薬の残留濃度や、グルテンの組成違いなど、被害は甚大だからです。遺伝子が組み替えられた米についての被害は、長期にわたっての検証はできておらず、安全なものとは言えません。私たちは自然な食物を、安心して頂きたい。環境に与える影響も、大きい。秋田は日本の米所の一つ。美しい野山、田畑。これを守ってこそ日本が永遠に繁栄する由縁ともなる。どうか、間違った科学技術を使わないでください。失われた自然は二度と帰ってきません。どうぞよろしく願いいたします。

2-3190 【岡山県、50代】

どう考えても放射線を浴びせたお米なんか食べたくありません。

太古の昔から稲作は今まで受け継がれてます。

それを安心安全を無視した施策は普通ではありません、

農家が種子を取れなくして農家が続きますか？

農業破壊の施策としか考えられません。

民意のある議員の皆さん、改めて考えて下さい。

2-3191 【千葉県、70代】

私の体も子供達も、あきたこまちで育ちました。

放射線育種米は食べたくない！食べさせたくない！

止めてください！！

2-3192 【茨城県、40代】

あきたこまちからあきたこまちRへの転換に反対します。

十分な議論や告知もないまま、このような決定をされることにも納得がいきません。

自分も食べたくないですし、家族にも食べさせたくありません。
今までのあきたこまちも選べるなど選択する余地を残していただくことを希望します。
よろしく願いいたします。

2-3193 【愛知県、30代】

放射線育種のお米なんて食べたくありません。

長期的にみても安全性、効果の持続性など過去の作物の結果から安定しないことは出ているでしょう。

放射線育種を使わずにカドミウム対策をするやり方を生産者も含めて議論すべきだし、消費者にも選ぶ権利があります。

2-3194 【大阪府、50代】

放射線米を作ることに反対です。将来的に、長い目で見て、子孫にどのような悪影響があるのか、心配で、信用できません。目先の利益ばかり考えず、日本の将来をしっかりと考えて頂きたいと思います。大切な日本のお米を守って下さい。

2-3195 【東京都、60代】

今のままの「あきたこまち」を残して下さい。

新しい「あきたこまち」はとても食べる気になりません。買いません。これからの未来ある、日本の宝の子供達に食べさせたくないです。

2-3196 【神奈川県、50代】

消費者として、放射線育種をしていないあきたこまちが食べたいです。それがなくなるのであればあきたこまちは今後食べたくないです。ですがもっと問題なのは、どの品種が放射線育種米であることが全く情報開示されていないことです。

これでは農家も、消費者も全く気付かないで放射背肉腫米を育てたり食べたりしてしまいます。日本の国民をこんな恐ろしい状況に陥れないでください。

2-3197 【岐阜県、60代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。
- ・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3198 【群馬県、30代】

放射能米食べたくありません。目的を読みましたが到底納得できません。本来成すべき対応をすつとばし食の安全を軽視し、国を内から崩壊させる所業。許せません。

医療カルテルの為の単なるレントシーキングであることが透けて見えます。

こんなことよりもネオニコチノイドやグリホサホートや有機リン系農薬の使用を中止したり、RNA 農薬やRCEPに反対したり、GFCFを推奨し消費者に寄り添うことの方がずっと重要です。国民をバカにしないで下さい。

2-3199 【シンガポール、50代】

カドミウム吸収抑制のための遺伝子操作かと承りました。

エリアによっては必要とされるものかと拝察しますが、全てのあきたこまち耕作地でニーズがあるのかは疑問を感じることから、あきたこまち全てが遺伝子操作作米であるような印象を与えるのはブランドイメージを損ねるのではないかと思料します。

2-3200 【東京都、60代】

僅か3%の汚染地域の為、全てあきたこまちRへ転換するという事に、素直に納得できるほうが

不自然、不可解ではないでしょうか。常識的に考えても風評被害を回避する見解とはまったく結び付きませんし、秋田県を代表するこれまでのあきたこまちを大事に食べ続けた消費者の願いを、簡単に切り捨てないで頂きたいです。又、万一健康上問題が起きたら、大問題でございます。生産者、消費者がRか否か認識できずに生産、購入する在り方も不透明で、健全とは思えません。是非再検討をお願い申し上げます。

2-3201 【京都府、50代】

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量切替に大反対です。ほぼ全国で生産されている「あきたこまち」を全国民に知らされないまま切替の話が進んでいる事に納得いきません。

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さない根本的な対策を早急にすべきではないでしょうか。放射線を当てて変異させたお米は健康被害が心配ですし、遺伝子特許が取られていて自家採種も全て禁止なので

秋田県議会で決める話ではないと思います。心ある県議会議員様が全量転換を止めて頂きたいです。何卒よろしくお願い申し上げます。

2-3202 【埼玉県、50代】

考え直して下さい。せっかくブランドが確立して、美味しいお米と認知されているのに、そんな事したら、消費者は買いませんし、地元の生産者も売れなくて困ると思いますよ。因みに、全量転換したら、私は買いませんし、身内にも、危険だから買わないよう周知します。地元の生産者さんを守る為にも今まで通りの美味しいお米の生産をお願いしたいです。よろしくお願い致します。

2-3203 【群馬県、60代】

由利本荘市内に少々の田んぼを所有している者です。

今回のあきたこまちRへの全量転換という報に接し、驚愕しております。

これまで、消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題であり、期間を延期の上、大所高所から議論する開かれた場を設け、消費者にも生産者にも納得のいく結論を提示すべきであると考えます。

2-3204 【京都府、40代】

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

従来なあきたこまちを守るべき！

Rなどいらない。

2-3205 【北海道、50代】

秋田は旅行で訪れた。

あきたこまちは、とても美味しくて札幌でも

とても身近です。竿燈まつりも素晴らしい。

遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来の品種を作り続けることが大事です。

カドミウム汚染はなぜ起きるのか？

太陽光パネルの問題や、ラウンドアップなどの枯れ葉剤を使うからでは？

自然誇り高い秋田県人の誇りをもって下さい。

あきたこまち R を反対します。

2-3206 【神奈川県、40代】

あきたこまち R 絶対買いません。

2-3207 【鹿児島県、60代】

あきたこまち R とはどのようなものなのか、県議の皆様はご存知なのでしょうか？

県民の皆様きちんと説明してお伝えしたのでしょうか？

私は発売当初の「あきたこまち」が食べたいです。

放射線を当て、わざと突然変異を起こし、育種した「あきたこまち R」など、もう食べたくもありません。

私事ですが、秋田出身の友人知人も多数います。皆さん、とてもいい方ばかりです。

しかし、今回の件で不信感が強まりましたので、しばらく秋田県産品（米以外も全て）はボイコットさせていただきます。（不信感が強まったのは私だけではないはずです）

秋田県民と秋田県政は全く違うのですね。残念です。

2-3208 【愛知県、50代】

カドミウム汚染を低くすることではなく、カドミウムの汚染自体をなくすことが重要であり、本末転倒です。

放射線育種の摂取の影響は長期的には分かっておらず、将来にどのような弊害がでるか分かりません。

同じ様な事例を薬害ですでに何十回となく、経験しています。

全てを理解、把握をしていない部分的な事象の解明である科学を妄信することを止めるべきです。

問題になったときに、長い時が経過しているので「因果関係は不明」と逃げられると思っているのでしょうか？

ご自身の家族などの身内に、一切の躊躇なく勧めることができるのでしょうか？

しかも、この重要な事柄の周知徹底をしていないことが、やましい事をしていることの裏返しだと思います。

もし、R に変更するのであれば、秋田の米は二度と購入いたしません。

また、このような行動をおこしている秋田に関して、他の食材に対しても疑念を持ち始めています。

そして、他の方の健康のためにも情報を拡散します。

2-3209 【東京都、50代】

これからも従来の「あきたこまち」を食べたいです。

「あきたこまち」から全面切替に反対します。あきたこまちを守ってほしいです。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまうのは納得できないです。

もっと広く周知して議論をすべきだと思います。

「あきたこまち」は大好きなお米なので切実な思いです。

よろしくお願いします。

2-3210 【大阪府、50代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来の品種を作り続けることが大事です。

・ 従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

・ 西洋医学のように対処療法ではなく、もっと根本的なことから解決策を見出すべきではないでしょうか？

2-3211 【千葉県、50代】

日常的に摂取する主食である米に対して、遺伝子を操作するような処理をして安全性が確保できるのかが心配です。

また、自家採種が出来ないことのリスクを充分ご検討されているのでしょうか？

米の安全性や継続性は、日本人にとって生命に関わる問題です。

拙速な議論や結論はやめてもらいたいと考えます。

2-3212 【美郷町、30代】

全面切り替えは消費、生産両面から不安を覚えます。

もう一度審議していただく事はできませんか。

2-3213 【東京都、60代】

あきたこまちRは、不安なので食べたくありません。

今まで愛されてきた「あきたこまちを食べ続けたい」です。

私は秋田出身なので、東京に居ても必ず「安全で美味しいあきたこまち」を選んで買っています。

あきたこまちRは、開発手法にも問題を感じますし、長期間安全性を調べてもないので、とても不安です。

広く県民や農家の方々に知らせて、沢山の意見を取り入れて、判断して下さい。

東京だけでなく、全国でも「あきたこまちブランド」は知られています。

その信頼のブランドを傷付けるかもしれないような決断を「拙速に広報もせずに議論無し」にしないで頂きたいです。

カドミウムより、放射線を使った開発手法の方が必ず大きな不安を与える問題となるのは明らかです。

是非一度立ち止まって、時間を掛けて再検討して下さい。お願い致します。大震災を乗り越えて逃れた愛する秋田がこんな事であらぬ風評から沈んで行くのは、堪えられません。

県民全員に知れ渡るまでの情報公開と意見交換を、是非お願い致します。

2-3214 【群馬県、50代】

反対です。絶対反対、安全なお米を作ってください

2-3215 【東京都、50代】

私は米の種類の中であきたこまちが一番好きでずっと食べてますが、絶対に身体に害があるに決まっている放射線育成米に変わってしまうのはとても許せることではないと思います。

秋田県の方には、秋田県人の威信をかけて今のあきたこまちを守ってほしいと切に願ひ

ます。

どうぞよろしく願いいたします。

2-3216 【神奈川県、50代】

非常に危険な取り組みである。絶対にやるべきでない。もし進めるなら買わないし危険だという評判となるだろう

2-3217 【埼玉県、60代】

放射線育種米の長期安全性について公表されていないと聞いています。放射線による遺伝子変更は見方を変えれば遺伝子組み換えと同じではないか？遺伝子組み換え食品については癌を誘発すると科学的に証明されています。

ブランド米「あきたこまち」の不買運動に繋がる懸念があるのではないのでしょうか。少なくとも私は放射線育種米の「あきたこまち」は購入しません。

2-3218 【福岡県、40代】

危ないお米は食べたくないです。

2-3219 【兵庫県、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3220 【兵庫県、50代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

従来「あきたこまち」を食べたいです。Rには不安な面が多く、食べたくありません。

大好きな現在の「あきたこまち」を守ってください。お願いします。

2-3221 【不明、20代】

あきたこまち R への転換に反対。

1. 根本的な解決になっていないから
2. 突然変異と同義であり人間でいう癌細胞であるから
3. 環境の変化に耐えられる保障がないから

1 の理由

カドミウムがどこから来たのかを調べないかぎり永遠に解決しない。蛇口から水が出ているのに濡れてしまった床を拭いているようなもの。上流や周辺に太陽光パネルがある場合原因である可能性が高い。すでにアメリカは10年以上前から太陽光パネルからカドミウムが流出していると報道されていたため信憑性が高い。また、このあきたこまち R を作ろうとした人も何かしら原因を知っているかと思う。普通に暮らしてお米にカドミウムが含まれているかもしれない！なんて思わない。原因を突止めるのにお金がかかるかもしれないが転換後の電気代、手間の増加がこの先10年20年ずっとかかりつづけるよりはましである。原因さえ突き止めればカドミウムに怯えずにすみ農家さんのてまも増えない。

2 の理由

ゲノム編集もそうなのだが自然界では起こりえない改変をした場合改変された遺伝子は突然変異と位置付けられる。突然変異した細胞は人間でいうところの癌細胞に該当する。そして人は食べた物で体を作っている。ならば癌細胞を含んだものを人間は食べることになる。そんなものを食べたならば健康でいられるはずがない。病気のもととなるものを食べたくはない。

3 の理由

従来なあきたこまちは今まで環境の変化に耐えてきた実績がありこれからの変化にもある程度耐えられるとおもわれる。しかし転換後のものはわからない。カドミウムを吸う遺伝子があるおかげで環境の変化に耐えられていたかもしれない。技術が進んでいるとはいえ人間がわかっているのはほんの一部。その時カドミウムを吸う遺伝子が環境に耐える遺伝子ではないと思っても実は…なんてことはゼロではない。不確定要素がある状態で見切り発車してしまうとあきたこまち自体がなくなってしまう。またここで転換する動きが全国に広まりそしてすべてのお米が環境に耐えられず全滅してしまうことだってありえる。もしかしたら上からそういう指示が出ているのかもしれないが慎重に考えなければ将来日本からお米が消えるかもしれない可能性も考えるべきである。それほどあきたこまちというブランドが全国のお米に影響をあたえるかもしれないことを知ってほしい。

以上の理由からあきたこまち R への転換に反対である。

ps

氏名と住所の記入は何回も同じユーザーが送りつけてくることを懸念して必須にしていると思うが送信履歴を調べれば見抜くことができるので無くすかペンネームで送れるようにした方が気軽に意見しやすくて良いのではないかと。これがあることで匿名で公表するといわれているが今どきどこから漏れるかわからない。マイナンバーでさえ漏洩しないといっておきながら USB で持ち歩かれていたりなど心配になる人も多い。気軽にパブリックコメントを送れないのではないだろうか?? ご検討よろしくお願いたします。

2-3222 【富山県、50代】

放射線を当てて作られた米は危険過ぎる！

日本人を全滅させるかもしれない物を売るつもりですか？

良心を取り戻してください お願いします！

2-3223 【東京都、40代】

放射線照射したお米の苗から作られた

あきたこまちは、安全性が心配で購入することができなくなります。

ので、それをなくし、安心安全なお米作りを続けてはしいです。

2-3224 【岐阜県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対いたします。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

『放射線育種の目的』は人体に有害なカドミウムを吸収しにくいお米を作ることでした。重イオンビームを3000近いコシヒカリにあてて、その中から3つだけカドミウムをほとんど吸収しなくなったお米ができました。ある遺伝子が放射線で壊されていて、その遺伝子がカドミウムの吸収に関わっていたことがわかりました。遺伝子を破壊するとなるとゲノム編集の得意分野です。

この放射線育種米はいつの日か、ゲノム編集に代わる可能性が十分あると考えます。

そして、壊していい遺伝子などなく、この壊された遺伝子は実際には稲の成長にも子どももの成育にも重要なマンガンを吸収する上で役立っている遺伝子です。

それが壊されるためにマンガンを吸収しにくいお米になっており、ごま葉枯病などの病気になりやすいことがわかっています。

ミネラル不足のお米になることも不安材料です。

カドミウム汚染地域は全体の3%未満ですが、汚染地域だけでなく、すべての水田で同じお米を作るべきという方針が作られました。

汚染地域だけで作れば「風評被害」が生まれるからだというのです。

でもこの「あきたこまちR」や「コシヒカリ環1号」はカドミウムをほとんど吸わないので、地域のカドミウム汚染を減らすことには役に立ちません。

また、すべての農家にマンガン不足にならないようにマンガンを追加するという新たな負担が課されることとなります。

これは日本の農と食に多大な影響を与えざるをえません。

秋田県が突出して転換を進めてしまえば、追従する動きが必ず出てくるでしょう。

その意味でも秋田県の動きをいったん止めて、慎重な検討をしていただく必要があります。

どうぞ、よろしく願い申し上げます。

父の会社が秋田に進出して

地元農家さんに良く秋田こまちを頂きました。本家本元のあきたこまちはどこのものにも劣らずとても、美味しかった。

今はスーパーでしか購入できず

残念に思っているところにこのような動きがあると益々、遠退くのと安全に食することが出来ません。

どうか、この動きを停めて頂きたい。

日本の善きものを壊さないように大切にさせていただきたいと切に願います。

2-3225 【茨城県、40代】

ゲノム編集してまでカドミウムを吸収しにくい品種を作る意味、必要性が分かりません。しかも、放射線を当てることで発生する影響は把握しているのでしょうか。自家採取もできなくなる、ということを経験にはいきません。秋田から全国に派生するようですが、大反対です。日本の安心安全な食や農業を破壊して欲しくありません。この計画は辞めてください。

2-3226 【東京都、50代】

あきたこまちを、放射線育成米にするメリットとデメリットを県民、購入者に分かりやすく説明できるように議論頂くことを願います。

2-3227 【東京都、30代】

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来の品種を作り続けることが大事です。

放射線米の怖さ、危険さ、

小さい子どもがいます。

あきたこまちが大好きで食べています。

カドミウム?! それよりも放射線米の危険さの方が恐ろしいです!!

大好きなあきたこまちを残してください。

安心安全なお米を残してください。

しかも表示されない怖さ、放射線米をよしとする謳い文句。

お米だけではなく全ての食品もですが、日本をこれ以上壊さないでください。

子どもたちのためにも、

せめて全部ではなく1部だけとか、そして表示は義務にしてください。

知らない人がほとんどです!!!

2-3228 【埼玉県、50代】

全量を転換する事に反対です

何故選べない事が前提なのですか

2-3229 【愛知県、30代】

日本のお米をいじらないでください。

ゲノム編集技術は未知のリスクをはらんでます。

担当の方は日本の食を守る気概をもって
仕事をしてください。

2-3230 【東京都、60代】

全量変換とは、どうしてですか？その安全性は、確認できてるのですか？我々は、お米が、主食の私達にとって、危険極まりないと思いませんか？もし安全ではないとなったら、どうするのですよ。行政のやることとは、思えません。

再考お願い致します。

2-3231 【埼玉県、50代】

今に始まったことではありませんが、日本の食はどうなってしまうのでしょうか？

今回の件は(件も！)あまりにも酷いです。

国を守るということは、国民を守るということ。

国民を守るということは、食を守るということ。

安心して食べられるお米を死守してもらいたいです。

2-3232 【愛知県、60代】

放射線育種に大反対です。

日本の米を破壊しないでください。

2-3233 【京都府、50代】

あきたこまちを今のまま、お守りください！！！！

放射能を当てるなんて、考えられません。

絶対に人体に影響がないと証明されているのでしょうか？

今のまま美味しいあきたこまちを守ってください！！

よろしくお願い致します。

2-3234 【北海道、60代】

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

今の日本はおかしなことばかりです。

mRNA もウイルスは同程、分離されていません。役所でも公文書で彰かな書面該当なしです。

PCR も開発したキャリーマリスは、病名に使えないと言った後に亡くなっています。

治験中のワクチンで、今後日本で10工場も出来る予定が立っています。放射線育種米を

秋田から出発点にしないで下さい。未来の人を守る事を考え拙速な議論をなし崩して国民不在のまま多数決で見切り発車は良くない。あきたこまちRは断固反対します。

2-3235 【兵庫県、50代】

放射線にあたる事で、壊された遺伝子の働きが成長に必要なマンガンの吸収を妨げる事になる。

しかも、後からマンガンを補充しないとイケないという、結局農家さんに負担を強いる事になる。

何の為の改良なんですか？する必要が無いと思います。

2-3236 【京都府、50代】

今のままのあきたこまちで本当に美味しいです。

どうして「あきたこまちR」への転換が必要なのかわかりません。

お米は毎日の食卓に欠かせないものです。

それが遺伝子組み換えの可能性が否定できない、安全性のわからない物を食べるきにはなりません。

せっかくの米どころ秋田、せっかくのあきたこまち

が変わってしまうなんてそんな事絶対にさせないで下さい。

2-3237 【北海道、70代】

カドニウム汚染のためと理由でのこり97%の

お米まで放射能米にしないでほしい

安心安全なお米にしてください

他の微量な栄養素までが無くなる 日本の大切な米です

2-3238 【神奈川県、50代】

テーマ2に関して、「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全量転換（全面切替）に反対します。

その理由としては、下記の通りです。

1. 「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される

までになり、

日本を代表するお米です。その「あきたこまち」を守りたいからです。

2. 放射線照射により、人体に有害なカドミウムを吸収する遺伝子を破壊することで、カドミウムを

吸収しにくくなるとのことですが、同時に稲の成長にも人間の子どもの成育にも重要なマンガン

を吸収しにくくなっており、ミネラル不足のお米になることが不安だからです。

3. そもそも、カドミウム汚染地域は全体の3%未満にも拘わらず、圧倒的少数の3%未満の地域の

「風評被害」を理由に全量転換が必要というのはあまりにも乱暴な話であり、到底納得出来ない

からです。

4. また、この放射線育種はカドミウムを殆ど吸収しないので、本来の目的である地域のカドミウム

汚染を減らすことには役に立たないことは明白であるからです。

5. 遺伝子を破壊するとなるとゲノム編集の得意分野であり、今後ゲノム編集に代わる可能性が十分

あると考えられ、食の安全面で不安材料であるからです。

6. また、最近顕著となっている気候危機の中、この放射線育種が生き延びれるか不安であり、従来

品種を作り続けることが大事と考えるからです。

秋田県だけが突出して転換を進めてしまうと、追従する動きが必ず出てくるのが考えられます。

また、消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、

期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための

国や県のロードマップを、県議会でも質して下さい。

現時点で言えることは、拙速で、時期尚早であるということです。

最後に、安全な従来「あきたこまち」を食べ続けたいです。

安全面で不安が残る「あきたこまちR」は食べたくありません。

—以上—

2-3239 【東京都、40代】

「あきたこまち」からの全面切替に反対します。

「あきたこまち」は日本中で愛され、日本を代表するお米になりました。

その「あきたこまち」を守ってください。

遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。また、人体への中長期的な影響は、実際には、後にしかわからないため、従来「あきたこまち」を作っていたきたいです。Rは食べたくありません。

「あきたこまちR」への全量転換は、日本のお米の行方を左右しかねない重要な問題です。消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきと考えます。

安全でおいしいお米を提供していただきたく、東京の地から意見を送らせていただきました。

どうぞご検討くださいますようお願いいたします。

2-3240 【福岡県、70代】

美味しく頂いてるので、身体に良いものもいいですね。

何で余計な事までしなければいけないんでしょう。

日本人の食まで奪わないで欲しい、、、種子に放射線あてるなんて断固反対です。

2-3241 【愛知県、60代】

お米に放射線を当てて育てるという話を聞きました。

理由があつてされるとは思われますが、余りにも恐ろしい事にびっくりしました。

どうか、今まで通りの美味しいお米を作って下さい。

稲に放射線などを当てないで、今まで通りの安全なお米を食べさせて下さい。

お願いします。

2-3242 【三重県、60代】

「あきたこまち」からの全面切替に反対します。

理由

社会に遺伝子組み換えの農産物は怖い、という不安が蔓延している中、遺伝子を破壊した品種に全面的に切り替えるのを強行しても、将来的に安心して米が食べられるでしょうか？ その米は従来通り認知され愛され、食される米であり続けるのでしょうか。

「風評被害」は、この強行に対しての国民の拒否反応と理解した方がいい。

これを書きながら「あきたこまち」のパッケージが頭に浮かびます。これほどまでにブランドイメージを定着させてきた今までの苦労や思いを瞬時に破壊する行為ではありませんか？

生産者、消費者を含めて、慎重な検討をしてくださることを願っています。

2-3243 【三重県、30代】

あきたこまちR食べたくありません。

従来なあきたこまちがいいです。

2-3244 【三種町、40代】

放射能育成米、遺伝子組み換え米反対です。

遺伝子組み換えどんな事が体に起こるのか不安でしかありません。

秋田の伝統的なあきたこまち守って下さい。

こんな危険な米を未来ある子供たちへ食べさせることは出来ません。

2-3245 【神奈川県、60代】

食品は人の健康に関わるものなので、

安全性を確認しながら徐々になら

わかりますが、

いきなり全量転換するには

反対です。

2-3246 【岡山県、30代】

この度、このまま通ってしまった場合、日本全体の問題となると思い意見を投稿しました。

今までしてこなかった、お米への今更の放射線処理、

充分でない安全性、農薬や除草剤の様にすぐに体に

出ないとしても隔世遺伝として症状など出る

可能性も無いとはいえないと思います。

人々の健康の為

全量転換は必要ないとおもいます。

2-3247 【岐阜県、50代】

私達日本人の主食であるお米の、遺伝子を操作するような放射線照射米に切り替えるのはお考え直してください。特定の何かを排除するために、遺伝子から組み替えるような発想が、人体に良い影響をあたえるとは到底考えられません。また、農家さんが自家採種することも禁ずるという事も辞めていただきたいです。農家さんは毎日大変なご苦勞をしながら、私達国民により安全で美味しい農産物を提供しようと努力してくださっています。そんな農家さんのご苦勞が、報われないような様々な規制は、農家さんの農業離れを促進させ、ただでさえ食料自給率の低い日本が更に主食の米ですら輸入に頼らざるをえない状況になってしまわないかと不安です。どうかどうかお考え直してください。私達消費者は、未来を作る若者に安全な米を遺してあげたいです。よろしくお願ひいたします。

2-3248 【由利本荘市、20代未満】

人工的な放射線の照射によって米類のカドミウム吸収量が減少し、将来的な健康被害を少なくすることができると期待されていることは承知していますが、私もここ最近「あきたこまちR」について知ったばかりで、全量転換というかなり大規模なことながら少しばかり世間に認知されなさ過ぎている気がします。「サキホコレ」に関しても県外出身の私が知っていながら秋田県出身の人が知らなかったりなど多々あります。高い技術力が活かされて、よりよい食品が作られることは大変うれしく思いますが、一般にわかりやすく本テーマの目的と安全性を示していくとともに世論の先入観の払拭を慎重に進めていただきたいと思います。

一概には言えませんが、メディアの影響力が強まる昨今の世の中では政策を進めても批判の方が多いことも多々あるとは思いますが、議会議員の皆様を選んだのは秋田県の住民の皆さんですので県民のために政策を進めていただけると幸いです。

2-3249 【埼玉県、30代】

放射線照射米に全量転換に反対します。

私は放射線照射米は食べたくありません。

遺伝子組換えと同じように、取り返しのつかない

生態系の問題が起こるのではないのでしょうか。

本当に農家さんのためになるのか、そして、

こどもたちの未来のためになるのか非常に疑問です。

安心安全なあきたこまちを守るための政策を。

放射線照射米では絶対はない、と思います。

2-3250 【千葉県、50代】

日本では過剰な添加物使用、多量な農薬使用、種子法改正など食品に対し数々のよろしくないことが起こっています。

そもそも「放射線育種米」の事が国民に周知されていない中で拙速に物事を決定すべきではありません。

余計なことはしないで、秋田従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

2-3251 【東京都、20代】

反対です。

日本の主食お米に関して安全で日本古来の品種、
育て方を守るべきでは？

2-3252 【大仙市、80代以上】

「あきたこまち」からの全面切替に反対します。

その理由としては、従来「あきたこまち」を食べ続けたいからです。
。「あきたこまちR」は食べたくありません。

2-3253 【福岡県、40代】

反対です。

もしこの様な事が行われるのであれば秋田県産はもう二度と買いませんし、飲食店でも放射線育種米であるか確認が取れない限り、利用する事ありません。

未来の子供達の為にも止めるべきです。

2-3254 【岐阜県、40代】

放射線育種が市民、県民、ひいては全国民が口にするものに施されるべきではないと考えます。放射線食べ物が曝されるのは汚染以外の何物でもありません。他県民ですがこの施策を重く憂慮し、全面的に反対します。議論の余地無く、即刻中止して下さい。何卒賢明なご判断とご決断をよろしくお願いいたします。

2-3255 【兵庫県、50代】

“あきたこまちR”への全量転換には絶対反対です！

日本人の主食である“お米”をどうかどうか、守ってください！

県外民ですが、この問題は日本全体の問題だと思います。
世界に誇れる日本の美味しいおいしい“お米”を守り抜いて下さい。
どうかよろしく申し上げます。

2-3256 【東京都、40代】

Rなんていないから普通の今まで通りのあきたこまちでお願いします

2-3257 【奈良県、40代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学のDNAエンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、

(あ) F1種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々なDNA変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米を、マウスに与えて安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子やSV40癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまちR」を推進する予定なのでしょうか？

2-3258 【岐阜県、40代】

放射線育種などという効果の程が疑わしいものが市民、県民、ひいては全国民が口にするものに施されるべきではないと考えます。食べ物が放射線に曝されるのは汚染以外の何物でも在りません。他県民ですがこの施策を重く憂慮し、全面的に反対します。議論の余地無く、即刻中止して下さい。何卒賢明なるご判断とご決断をよろしく申し上げます。

2-3259 【大阪府、30代】

放射線育種とは何でしょうか。

健康上の問題はないでしょうか。

市民へ説明をお願いいたします。

2-3260 【美郷町、60代】

大丈夫でしょうか、こまちRの安全性です。

タネに放射線を当てているところが今一つ信用できません。乳児の離乳食や学校給食には使って欲しくないです。

100%安全だというデータを出してから全量転換をお願いします。例えば10年間100人食べたが誰一人何一つ異常がなかったとか。放射線を当ててできた米と消費者が知ったら反対する人が多いと思います。

もう一度審議をお願いします。

2-3261 【東京都、50代】

あきたこまちRに反対します。遺伝子操作するお米は必要ないと思いますし、従来のお米で十分です。日本の大切なお米の方向を知らない間に勝手に決められている事に納得いきません。

2-3262 【埼玉県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します

「あきたこまち」を守ってください。

従来品種を作り続けることが大事です。

従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

ほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきではないですか？

2-3263 【大阪府、40代】

自家増殖を不可とした「あきたこまちR」への全量転換はコメ生産にどのような影響があるのでしょうか？

遺伝子組み換え食品であることの表示が（義務はなくとも）必要ではないでしょうか？

秋田県独自で義務化することもご検討頂けないでしょうか。

我々の体の基礎となる米に遺伝子組み換え食品がひっそりと入ることに不安を覚えます。

<https://www.pref.akita.lg.jp/pages/archive/60303>

2-3264 【兵庫県、60代】

放射線育種米は、遺伝子操作の原理的にはゲノム編集と同等、すなわち遺伝子組み換え

技術の一種であり、その長期的安全性に疑問があります。カドミウム汚染土壌に対しては、まず土壌改良で対処すべきであり、しかもカドミウム汚染土壌でもない水田での放射線育種米への全量転換は、科学的に無意味であると思います。

我々他県民が安心して「あきたこまち」を食す事が出来るためにも、「あきたこまちR」への全量転換は、中止するか、少なくとも、長期にわたる動物実験等での、栄養学上及び毒性に関する安全性確認が出来るまで、延期していただきたい。

2-3265 【大阪府、40代】

従来からの「あきたこまち」を守ってください。

放射線育種米が本当に安全かどうかは食べ続けた後でないと分からないですよ。なぜ安全と言いきれますか。10年20年食べ続けた方がいらっしゃるなら教えていただきたいです。

健康被害が出た場合、だれが責任を取れますか。知らないフリしますか。子や孫が苦しむかもしれないと想像する事はできませんか。

今まで通りの安全なお米を育ててください。

安心して食べさせてください。

遺伝子特許のせいで、日本の主食であるお米を自家採種出来ない未来になんてさせないでください。自ら食糧危機に突っ込んで行かないでください。

あきたこまちが今後、放射線育種米しか作らないのであれば、もう二度と食べることはないし家族にも食べさせません。

安全が軽視されませんように、

どうぞよろしく願いいたします。

2-3266 【愛知県、60代】

放射線育種米に反対！買いません！

2-3267 【福岡県、40代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全量転換に断固として反対します。

・遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題です。

・カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3268 【東京都、50代】

あきたこまち R への全量転換に反対します。

放射線育種の技術は、遺伝子組み換えとは異なることは理解していますが、生物に有害であることが認識されている放射線を使用した「突然変異」は、自然界で起こる突然変異とは異なります。放射線育種米は、カドミウムの吸収は減らせるのかもしれませんが、マンガンを吸収しなくなるというトレードオフがあります。そのような品種は、旧来の品種と比べて優れていると言えるのでしょうか。

また、長期的に放射線育種にて生産された食物を摂取した場合の影響については、何十年というスパンで研究が必要と思われませんが、今のところ議論の俎上には上がっていないのではないのでしょうか。植物に対して行われているこの技術が、動物に対しては行われていないところを見ると、実際に障害のある個体が産出されるなどの不都合が出ているのではないのでしょうか。遺伝子組み換えコーンを食べたネズミが癌だらけで死んだように、自然から離れた作為を経た食物は、どこかでそれを摂取する生物に悪影響を及ぼす可能性を否定できません。

従来にあきたこまちがあきたこまち R に全量転換される場合は、今後あきたこまちを食することはありません。選ぶのは消費者ですので、あきたこまち R の販売にあたって「放射線による突然変異を経た育種米で、長期的な影響に対する検証は行われていない」旨をたばこの箱にある注意書きのように掲載いただけると大変助かります。

どうぞ宜しくお願いいたします。

2-3269 【東京都、50代】

気味が悪く食べたくないと感じますので、あきたこまちというブランドや、秋田県の印象を悪くすると思います。

2-3270 【茨城県、30代】

まだ放射線照射した米の安全性がはっきりしない中、全量をあきたこまち R へ転換するのは、時期尚早だと思います。人間や動物だって、放射線を浴びれば病気になります。米は病気にならないと言い切れるのですか？時間が経ってから、病気が増えました、放射線照射のせいでした、なんてことになりかねません。

2-3271 【青森県、40代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本

を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来の品種を作り続けることが大事です。
- ・ 従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3272 【東京都、40代】

絶対反対です。もし全てのあきたこまちがあきたこまちRになったら、2度とあきたこまちは買いません！

2-3273 【東京都、50代】

あきたこまちRへの全量転換に反対です。

あきたこまちを常食しています。

放射線を照射してお米の新品種を作るとの事ですが、毎日食べるお米がまだ安全性が確認されていないものに置き換わるのは大変不安です。

このまま方針が変わらないのであれば他の品種のお米に変えようと考えています。

2-3274 【東京都、60代】

秋田の農産物特に米、日本酒をこよなく愛する消費者です。輸入される穀物のほとんどが遺伝子組み換えされておりビール、パン、調味料等あらゆる食品に使われており世界一遺伝子組み換え食品を消費していると言われております。2人に1人がガンになる国は他にあるでしょうか？

極力国産の農産物を食べるようにしパンも米粉のパンを食べております。

こんな環境下で秋田こまちに放射線とは驚きです。グローバル資本の指示なのでしょうか？

今だけ、金だけ、自分だけを思い浮かべてしまいます。将来の子供たちに及しかねない影響を最重要にご検討下さるようお願いする次第です。

2-3275 【横手市、20代】

あきたこまち R への全量転換に反対します。

県の HP では「お米に放射線が残っていることはなく、もちろん自ら放射線を出すものでもありません。」と記載されているのを拝見しました。しかし放射線の有無だけが問題ではないと考えます。

放射線育種米の問題として、遺伝子が放射線により破壊され、マンガンを吸収しにくくなることがあります。これにより、ごま葉枯病の病斑数が放射線育種米でない通常の稲よりも増加したり、玄米収量が低下したことも報告されています。(カドミウム極低吸収品種「コシヒカリ環 1 号」の育成育種学研究 19: 109-115 (2017)) マンガン資材施用等の対応策も検討されているようですが、農家にとって負担が大きくなってしまわないでしょうか。

現時点で通常のあきたこまちを食べることによって人体にカドミウムを取り込み、健康問題を生じる事態が問題となっていないのであれば、あきたこまち R のカドミウム低吸収性の利点よりも、全量転換やそれに伴いマンガン資材施用等の対策を取らねばならなくなり農家にとっての負担が増大するというデメリットの方が大きいと感じます。

そして、この全量転換についての消費者の認知度がとても低いです。遺伝子を破壊した放射線育種米については、私が上記に挙げたことのみならず、様々な問題について考えられています。全量転換が開始される前に、その理由や利点・欠点を県民はもちろん、あきたこまちを選び食べてくださっている全国の消費者に対して、もっと周知させるべきだと思います。食の権利を守ってください。

2-3276 【東京都、60代】

私はこれまでいつも「あきたこまち」を食べており、これからも美味しい安心安全な「あきたこまち」食べたいと思っていますので、意見を述べさせていただきます。

今回のあきたこまち R には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、様々な DNA 変異が施されている可能性があると思われまます。

この種でできたお米での動物実験の安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表していただきたいと思ひます。

このまま秋田県は「あきたこまち R」を推進する予定なのでしょうか？

県も農業従事者の方もこのままでいいのでしょうか？

未来ある子ども達に胸を張って食べさせることができるのでしょうか…

このまま「あきたこまち R」を推進するのであれば、残念ながら金輪際「あきたこまち」を購入することはありません。

どうぞ安全性の確認、推進の再考をお願いいたします。

2-3277 【京都府、40代】

そんな危険なものは食べられないし、食べさせたくないです。しかも F1 種。絶対に反対
まずは作ることは大反対であるが、作るとしても、放射線照射している米であることを
はっきり大きく表示すべき。

2-3278 【東京都、40代】

何を考えているのですか？放射性物質にまみれたお米なんか食べられない！やめて下
さい。国民を病気にさせて何がしたいのですか？やめて下さい。

2-3279 【東京都、50代】

「県議会への意見」

日本の「食」にとって重要な「お米」の生産を担う
方々のご苦勞を察するとともに、今後 日本の「食」
の安全や未来に対する重大な案件であると考えて、
注目させて頂いています。

今後 起こり得るかもしれない「食糧問題」への対策
や消費者への「食の安全」など 県議会の方々の

「聡明なご判断」を期待し、かつ 日本国民として
安全な「お米」の生産の継続を切に望んでおります。

「あきたこまち」購入者より

2-3280 【大分県、50代】

あきたこまち R の全量転換反対です。

遺伝子操作された米は食べたく無いです。

未来を担う子ども達にも食べさせたくないです！

どうか従来のもので作り続けて安心美味しい

あきたこまちを守って欲しいです。

2-3281 【長野県、60代】

私の息子が、秋田県の大学を、昨年卒業させていただいた関係で、秋田県に感心を持ち、
ふるさと納税で、あきたこまちやさきほこれを取り寄せ、美味しくいただきました。

今回、息子からあきたこまち R のことを知らされました。

たまたま私は、食品関係の仕事をしてきており、食の安全には常に注意をはらってきま
したので、あきたこまち R の話は驚きました。受け取った情報が限られる中では、第一に

安全性の証明が不十分ではないか、第二にRに切り替える意義が明確でないこと、第三にRの品質が現在のあきたこまちの品質と変わらないか、県民が、国民が理解でき、皆さんが納得して進めることが必要です。これからも美味しいあきたこまちを食べさせていただきたいと思っています。急がば回れですね

2-3282 【愛知県、40代】

秋田県議会様

「あきたこまちR」への全量転換の情報を知り、パブリックコメントを受付されているとのことで意見させていただきます。

様々な記事を見て「日本の誇り・宝」でもある「あきたこまち」が無くなってしまふのは嫌だと思いました。

「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

県外の間人ですが買う米はあきたこまちです。毎日本当に美味しくいただいています。

最近では「ブランド米」が各地域で出ており試すものの「やっぱりあきたこまち！」になりました。

その大好きなあきたこまちが放射線を受けた品種になるなんて考えられません。

口に入れる・体に入れるものであるからこそ「今まで食べられてきた安全」が必要だと思ひます。

「あきたこまち」の「秋田県」として県議会の先生方のお力で「日本の食」を守っていただきたいです。

お願いします。

気持ちばかりが出た意見となりすみません。

今までの美味しい「あきたこまち」を引き続き食べさせてください。

よろしくお願いします。

2-3283 【青森県、50代】

安全なお米が食べたいです。

放射線を浴びたものはいりません。

日本人の主食を奪わないでください。

2-3284 【兵庫県、50代】

兵庫県にもあきたこまちは広く出回っています。

放射線を当てた米など口にしたくはありませんし、表示すらされないのでは避けようがないので、「あきたこまちは避けよう」「秋田のお米は全部避けよう」となってしまう。

国の方針だそうですが、やめていただきたいです。
昨今の農林水産省はまともなことをしないですね。

2-3285 【埼玉県、40代】

カドミウムも嫌だけど放射線ももっと嫌。
安全な食を求めるのは、
人間として当然の権利だと思います。
母が秋田出身です。
目先の対処に捉われず、時間がかかっても、
先々の世代までの影響を考えた対策を期待します。

2-3286 【東京都、30代】

あきたこまち
放射線を浴びたあきたこまちは必要ありません。
お金のためではなく日本国民の存続のために、
未来のために考えてください。

2-3287 【福島県、40代】

放射能を照射したお米の人体への安全性が確認されていません。今までの固定種を守って、安心安全なお米を食べたいです。

2-3288 【大阪府、50代】

放射線を照射してお米の新品種 あきたこまちRに反対します。
ちゃんと安全性が確認できるまで販売禁止にしつほしい。
お米は主食です。食に対するの安全管理がずさんだと感じます。

2-3289 【大阪府、60代】

「あきたこまち」から放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

私は「あきたこまち」が大好きでいつも食べさせていただいております。

安全性を担保されていないRは食べたくありません。消費者はきっと同じ思いだと思います。

そうすると、消費者は他の銘柄に移り、せっかく多くの方に愛されている「あきたこま

ち」が消えてゆくと思います。

どうか「あきたこまち」を守ってください。

2-3290 【長崎県、50代】

なぜ、全量を放射線育種米にするのか？

まず、安全性が担保されていない。

そして、これには遺伝子特許が取られており、
自家採種もすべて禁止が見込まれる。

県、自ら食の安全保障を脅かそうとしている。

放射線育種米に反対致します。

2-3291 【広島県、40代】

放射能で遺伝子変異をおこしたお米は本当に安全なのか疑問です。

正直食べたくありません。

カドミウムも問題ですが、だからといって放射線を当てて遺伝子を変えるとは・・・
もっと自然でまともな対応をされたらどですか？

変えたあとに被害者が出たら、誰が責任をとってくれるのでしょうか？

安易なことはやめて、地道に自然にやっていくことが一番だと想います。

2-3292 【埼玉県、70代】

遺伝子組み換え米との交配をすると、近い将来、
種が途絶えてしまい、食糧危機にまで発展します。

目先の損得や楽を考えるのではなく、

長い将来を見据えて、

永続可能な農業をしていただきたいと思います。

経済も同様に衰退していきます。

どうかよろしくお願い致します。

2-3293 【福岡県、70代】

「あきたこまち」からの全面切替に反対します。

その理由として

・「あきたこまち」は全国的に知られた人気と実績のある品種。改変して長期評価も行われていない品種を、あえて購入したいとは思いません。

・米の魅力の一つは水田栽培による栄養が豊富な点にあります。カドミウムを吸収しないことは、ミネラル全体の吸収も大幅に減少して従来得られていた栄養が不足することが

予期されます。

・全量転換では、自家採種が全県で不可能になるということであり、秋田県の米作が海外資本に依存してしまうということを意味します。秋田県が突破口になって全国展開されれば、日本の米作りが海外に支配されることに他なりません。食料安全保障の観点からも賛成出来ません。

2-3294 【兵庫県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

「あきたこまち」と「あきたこまちR」は似て非なるものではないのでしょうか？

放射線育種米が人体に永続的に安全なのか、周囲の自然環境にも影響がないのかまで考慮する必要があります。数年で結論が出るものではありません。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。そして、時間をかけて安全性を確認しなければなりません。

2025年からというのはあまりにも早い結論ありきの決定です。

再考と情報の周知を願います。

2-3295 【東京都、70代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

反対理由

- 1 「あきたこまちR」の安全性が不明である。
- 2 従来品種にたいして消費者・生産者のメリットが不明である。
- 3 作付け・生産の実績やデータが少なく暑さ・寒さや、病害虫への対策など実績に不安である。
- 4 仮に県内全域で不作となった場合や、新品種の評判が悪かった場合などのときのダメージが大きい。
- 5 高齢化した生産者に対するメリットが不明で、品種の切り替えで離農を加速させる。

2-3296 【沖縄県、50代】

恐れ入ります。

あきたこまちRへの全量転換について考え直して頂きたいと思えます。

放射線育種米であることに議論は十分にされていないように思えるからです。

これは全国に影響を及ぼす案件です。

後に重大な事態が発生したときに取り返しのつかないこととなります。

2-3297 【愛知県、40代】

「あきたこまちR」にするメリットが無いです。
さらに、全量転換は行き過ぎで、通常なあきたこまちも残すべきだと考えます。
また、表示義務等が無い点も懸念点です。
せめて消費者が選べる様な状態にするべきだと考えます。
その様な選択肢が無く、一方的な全量転換には強く反対します。

2-3298 【京都府、30代】

秋田県を代表するあきたこまちが放射線育種米に変わろうとしていることに反対です。
従来なあきたこまちを望んでいます。
放射線育種米は健康被害も考えて購入することも食べることもありません
わたしは従来なあきたこまちを後世に残し
我が子、未来の孫とも楽しく食べる日を楽しみにしています。
全量放射線育種にせず、従来米も残してくださるようお願いいたします

2-3299 【群馬県、60代】

あきたこまちは、日本中で愛されたお米です。
美味しいお米 安全なお米 生活環境にも災害にも負けないお米が、R米になるなんて勿体ない。
農家の負担も種から買うなんて、何故そうするのか？
地消地産をどうして継続しないのか？
「あきたこまちR」反対です。
もっと日本人の叡智を受け継いでほしいです。

2-3300 【静岡県、70代】

安心安全、尚且つあきたこまちのお米がおいしくて今迄購入していましたが今回、放射線育種後代交配種「あきたこまちR」の事を知り、とんでもない事をすると思っており怒っております。
しかも、安全性は担保されておらず2025年から早々全量転換決定などと勝手に決める権限が秋田県議会にある事に猛抗議します！
即刻、取りやめて下さい。

2-3301 【宮城県、70代】

秋田小町Rつまり放射線を当てた米に反対致します。

どうしてこんな事平気でできるのか、日本の主食ですよ。
日本国民の健康を考えたらこの様なことはできないはずで
日本の食が崩壊してしまいます。

2-3302 【大阪府、40代】

放射線育種をやめてください

2-3303 【福岡県、50代】

安全性が確立していないし、
放射線をあてたことも隠して流通させるなんて異常でしょ！
遺伝子組み換えの米を食べて被害がでたらどうするんですか？
直ちに中止してください
日本が誇る美味しい米をずっと食べていたいです
よろしくをお願いします

2-3304 【愛媛県、40代】

あきたこまちRは、食べたくない。
なぜ、それを推進するのか？
遺伝子組み換えの害を真剣に考えてください。
もともとの日本人が食べていたお米で充分です。
お金より命が大切であるという事、政治家さんそろそろ分かりませんか？

2-3305 【東京都、40代】

私は「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に反対します。
あきたこまちといえば大変おいしいお米で、日本のお米の中でも高くブランドとして
認知されています。私も大好きなお米ブランドでした。
そんなあきたこまちが、もし放射線育種によって遺伝子の1塩基を破壊した
長期的な安全性が不明なお米になったとしたら、もう二度とあきたこまちは
食べられません。私は家族に息子2人（小学1年生、小学3年生）がおりますが
子供らにも与えることはできなくなります。
放射線育種をすると低マンガンのものが多くなり、安定して育てることが
難しくもなります。もし低カドミウム対策米を作ることが目的なのであれば
在来種を活用して作ることが出来るので、在来種を活用した安全な方法とすべきです。
繰り返しにはなりますが、あきたこまちは放射線育種は絶対に止めて下さい。

2-3306 【神奈川県、40代】

放射線育種米への全量転換を反対いたします。

カドミニウムの吸収を懸念して放射線を浴びせるとの事ですが、そもそもカドミニウム汚染は全体の3%未満との事ですよね。

なのになぜ、放射線を浴びせ遺伝子組み換えをしたお米が安全と言い切れるのでしょうか？

放射線が人体に有害だと分かっているはずなのに、さらにどうなるかも分からない遺伝子組み換え米を生産し自信を持って国民に届ける事が出来るのでしょうか？

政府の言いなりにならず、人体への影響、人としてのモラルを忘れずにいて欲しいです。

放射能米を食べた人々の健康被害の責任を取るのは、進めてきた国ではなくあなた方なのですよ。

何卒、正しいご判断をお願い申し上げます。

2-3307 【岡山県、50代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

放射線を照射した農作物を食べたくないというのが正直な気持ちです。

また、放射線育種米を長期摂取して人体にどのような影響が有るかもわかりません。

そのような米を導入すること自体が「不買」や

「風評被害」を生み出す事になりませんか？

「カドミウム汚染」に関しては、米の遺伝子を放射線で無理矢理変えてしまうよりも、土壤汚染を改善すべきなのでは？

普通に考えたらわかるような事を無視して、農家さんや県民へ十分な説明も無しに強引に推し進めようとする県の姿勢に問題が無いとお考えですか？

まずは「説明責任」を果たし、農家さんや県民の方々が納得するよう議論を尽くして下さい。

今後他県でも同様な事が起こると予想されるので、まずは秋田県で誠意ある良識的なご判断をお願い致します。

2-3308 【東京都、70代】

ご担当者様

今回の案件には絶対反対です。放射線米でなく、従来の美味しい秋田小町の大好きです。
どうぞ廃案にして下さい。
お願い致します。

2-3309 【東京都、50代】

日本人にとって大切な、日々欠かせないお米が、何故必要のない放射線照射されなければいけないのか、あきたこまちRの全量転換という愚策はやまてください！

2-3310 【東京都、60代】

強く反対致します
日本の米どころが全く情け無い気持ちになります
あきたこまち よく食べていましたが
こんな事なら 今後一切買いません

2-3311 【福島県、70代】

体への悪影響あり。反対です

2-3312 【愛媛県、50代】

放射線米の秋田こまちは、食べたくないです

2-3313 【愛媛県、50代】

安全性が理解できませんし、しかも何故今、全量転換する必要があるのかも意図がわかりません。
固定種を守る方が必要だと思います。遺伝子組み換え・ゲノム編集も反対です。

2-3314 【埼玉県、60代】

貧乏な私は普段は安い普及米を食べていますが、正月だけは「あきたこまち」を買って正月気分を味わっています。

「あきたこまち」はふっくらしていて甘く柔らかく、刺身や煮豚にもよく合います。頬張ると、とても幸せな気分になるので、私の中ではコシヒカリより評価が高いです。

それほど美味しい「あきたこまち」を、農水省が推奨しているからとの理由で、なんらマイナス面を検証していない放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換するなんて、とんでもないことです。

「あきたこまち R」に全量転換したら、私は、秋田県の人々を「お上に媚びて、自分たちの誇りを売り渡した愚かな民」と笑い、秋田産の農産物を二度と口にしなくなります。

お米は、日本人の健康を支えてきた、生命の糧です。日本を代表する米処としての自覚を持って、まっとうな判断をしてください。

2-3315 【三重県、50代】

あきたこまちを残して下さい！

全量転換には大反対です。

日本の命である あきたこまちを守って下さい。

2-3316 【兵庫県、50代】

一般作付が開始されるということで、反対を申し上げます。

乗り物や家電、日用品が技術向上によって改善されていくのと同じように作物の遺伝子を操作することは全く違うと思います。

この世に壊してよい遺伝子などありませんし、100%の安全はないように思います。

このような理由から一般作付が開始されることを反対しております。

何卒踏みとどまっていただくよう、お願い申し上げます。

2-3317 【神奈川県、50代】

私はあきたこまちが大好きです。

だからあきたこまちが食べられなくなるかもしれないと聞き、思い切ってコメントを送ることにしました。

亡くなった母はちょっと贅沢したと言って、あきたこまちを買ってきたりしていました。

そんな思い出があるせいか、私にとってあきたこまちはおいしいお米の代名詞です。

農家の方々の懸命な努力の成果であるあきたこまちをなぜ無くすのですか？

昔ながらの味を愛する人間にとって、これまで食べ慣れた憧れのお米が無くなるのは寂しいです。

なによりこれまで努力してこられた農家の方々の努力を全て蔑ろにすることになります。

Rを導入すると言うなら、せめて昔ながらのあきたこまちも食べられるように、好きな方を食べられるようにして欲しいです。

全量転換はやめて頂きたいです。

2-3318 【東京都、60代】

未来の子供達に、この政策は、とても悪いと思います。

土地も、植物も、毒されてどうやって生きていけるのでしょうか!?

想像してください。放射線照射により、遺伝子を破壊された米を栽培することで、花粉などは交雑の危険があり、土地は元に戻りません。それを全量で行うことは、大変危険であると思います。

全量放射線育種米に転換した場合、子供たちや未来の人々は、安全性の確証がない米を食べ続ける事になります。国は安全と言っていますが、人体にどのような影響が出るのか何も見えていない状況であると思います。

もし全量遺伝子組み換え米になった場合、普通の米が食べられない状態と言えます。

未来の子供や人々、また、私たちも、どうやって生きていけばいいか考えてください。お願い致します。

2-3319 【東京都、40代】

消費者に放射線の浴びた米とそうでない米を見分ける術がなくなる可能性があることを懸念します。そのため今回のRに対しては強く反対をいたします。

そして、個人的に思うこと、自然界で放射線を浴びるということがある一定のことで自然に起きるということは理解できますが、それに反応して生存競争を生き抜いている稲たちは、その生存競争の苦しみから、形を変えているはずで、そこには苦しみがあるからこそ、その形を変えていくといったことが、個人的な考えであります。それを強制的に人工的に稲たちに与えるということは稲たちは苦痛を人間から浴びているという、こう考えられないでしょうか。

私は人間ですが食物連鎖、その頂点に立った人間以外の生物から放射線を浴びて、その姿形を変えさせられると言ったことをされたら、それはたまったものではないです。稲も生きています。そんなことして本当にいいのでしょうか。私はそう思いません。全ての命は等しくあります。自然に敬意を払って生きること、これが人間の務めだと感じます。

2-3320 【東京都、50代】

あきたこまちが、R種に変わるようでしたら、二度とあきたこまちは食べないし、間違えても食べたくないの、残念ですが、秋田関係のお店にもいきません。

故郷は秋田ではありませんが、きりたんぼ鍋等好きでしたが、残念なことです。

自然による品種改良には、理解できますが、人工的なものには反対です。

急激な変化を生むことが多く、人への悪影響が心配です。

日本産でも安心な食料が食べたいです。

よろしく申し上げます。

2-3321 【福島県、60代】

放射能米断固として反対したいと思います。

2-3322 【東京都、50代】

ゲノム編集したものが如何にカラダに影響を及ぼすかを研究しつくしてからRに移行すべし。言わずもがな、健康被害を及ぼすようなゲノム編集食物は禁止すべし。行政が人々の健康に害を与えることは許されない。本件はいまいちど時間をかけて慎重に検討すべし。

2-3323 【石川県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。
消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で
全量転換を決めてしまったことは大問題です。
期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3324 【神奈川県、60代】

「あきたこまち」を2025年から放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することに反対いたします。

自然の摂理を大切にしてください。他に解決策があるはずです。

2-3325 【神奈川県、50代】

日米を被曝させるのは絶対ダメです。
秋田県だけの問題ではない。
今すぐ中止してください。

2-3326 【福島県、60代】

安心安全が検証されていないので反対で
す

2-3327 【大阪府、40代】

放射線育種米の安全性は確認されているのでしょうか？

それでなくても、日本は農薬や化学肥料の使用基準が緩く、他国に比べて食の安全性に問題を抱えていると言われる状況の中、日本人の主食である米を放射線により変化させ、長期的に食べ続けた際の影響がわからないまま流通させようとする動きに不信感と恐怖を

感じます。秋田県は日本有数の米所です。秋田県が始めれば、他県もそれに追随する動きが出るのが容易に予見されます。カドミウムの吸収を抑制する為の改良とのことですが、今後日本では汚染された汚泥肥料の使用が一般化されるという事なのではないでしょうか？他に放射線育種米に切り替えざるを得ない理由があれば教えてください。また、長期的に食べ続けた場合の安全性が確認されているのか、消費者が放射線育種米とそうでないお米を見分けられるよう、明確に表示されるのかも教えてください。このままでは、秋田県産のお米は怖くて買えないという認識が広がりかねません。それは秋田県の皆様にとっても悪影響でしかないと思います。どうか、放射線育種米への切り替えの撤回を前提に、今一度、日本人の食の安全第一の立場でお考え頂きますようお願い申し上げます。

2-3328 【岩手県、60代】

放射線育種した「秋田こまち」は買いたくありません。

どうか、多方面の情報をを開示、議論をお願いします。”

2-3329 【高知県、20代未満】

従来の「あきたこまち」を守ってください。

日本の米作りの安全性は秋田県にかかっています。

日本人の命を守っていただきたいです。

私達の世代や子どもたちがいつまでも美味しい「あきたこまち」を食べていけるよう慎重に議論してください。

2-3330 【宮崎県、50代】

放射線育種後代交配種による「あきたこまちR」の全量転換は、かなり慎重に議論し、結論を出すべきだと考えます。放射線育種後代交配種は、ある遺伝子を壊すと思いますが、壊して良い遺伝子などないように思います。どうか健康被害に繋がらないよう、ぜひ慎重に考えてほしいと思います。日本の普通のお米を守るべきと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

2-3331 【東京都、50代】

放射線育成米「あきたこまちR」について、生産する事に懸念と反対をします。

自然界には、化学成分的に毒性や

アレルギー源となる成分があっても、その植物や動物全体のバランスとして必要であり、それが故にその生命体が自然界で生きていけるよう自然摂理ができています。

その自然の法則を、人間の知恵だけで壊して良いのでしょうか？

本当に安全性が確認されているのでしょうか？

少なくとも、動物実験、臨床データを取り、何年もかけて安全性を確認してから行うべきで、今すぐに市場へ流すのは大変危険と思います。

2-3332 【由利本荘市、80代以上】

反対です。

「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米をマウスに与えて安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

それで有害な結果が出た場合、風評被害ではない、完全な毒物米となり、土地も人も大打撃を受けることとなります。「あきたこまちR」を推進する必要性を感じません。

2-3333 【兵庫県、50代】

あきたこまち放射線反対。日本を日本の宝を利権に使わないで！安心安全なお米を奪わないで！お願いします。あきたこまち守って下さい。放射線をあてて、安全は確証されておりません。

国民にそんな物を食べさせないでください

2-3334 【東京都、50代】

県議会への意見：「あきたこまち」の全面切替に反対します。

理由は以下の通りです。

1. 「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。この大事なブランドであり貴重な文化的財産でもある「あきたこまち」を、発祥の地から守ってください。

2. 継続している異常気象と気候変動の下で、持続的な生育と生産が実証されている従来の品種を作り続けることが大事です。遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲は、生育・栄養・味ほか、「あきたこまち」とは異なるものです。在来種を潰して遺伝子組み換え米にする必要はありません。

3. 消費者として、従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

4. 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやるべきであり、秋田県だけが先行するのは拙速かつ時期尚早です。

5. 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題です。期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

6. カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3335 【兵庫県、40代】

反対です。なぜ自然由来のものにしないのでしょうか。食=命に関わることです。安全なものを。そして農家さんを守ってください。土壌をきれいにすればいいのではないのでしょうか？

2-3336 【愛知県、60代】

愛知県民ですが、今回の「あきたこまちR」の取り組みは、秋田県で通れば、全国に波及していくものと思いましたので、意見を書かせていただきます。お米に放射能を照射することにより、自然系を崩壊させてしまうことに懸念を持ちますし、米農家が今までのようなブランドを維持することはできなくなります。放射線育種後代交配種というだけでなく、遺伝子組み換えが疑われている以上、国民が安心して食べられることを証明し、公表すべきだと思います。日本人の主食であるお米を調査や議論を十分にしないまま、導入されませんことを強く願います。美味しいお米をこれからも作っていただきたい。どうか再検討をお願い致します。

2-3337 【東京都、50代】

県議会への意見

日本人にとってお米は昔からの大切な大切な食べ物です。

そのまま美味しく食べられるお米、農家さんが大切に育てたお米を守りたい。

次の世代に引き継いでいかないといけないのに、人工的な操作をして食べさせないといけない理由なんてありません。

絶対に反対です。

皆様は人工的に操作された不自然な食べ物を選んで食べたいですか？

私は嫌です。

もし実行された場合、秋田の米は選んで食べなくなります。

身体に良い安心な食べ物を作って下さい。

農家さんを応援したいです。

2-3338 【北海道、30代】

そんなお米絶対食べない。

日本人の主食であるお米を何故わざわざ害のある物にするのか？

遺伝子組み換える必要ありますか？

何故安心安全な食べ物を作れないんですか？

あなたはそれを美味しいとたべますか？

自然の力を壊さないで。

2-3339 【千葉県、40代】

放射線育種米は食べたくない！

子供達にも食べさせたくない！！

止めてください！！

2-3340 【タイ、60代】

①遺伝子を操作した食物が将来、地球と人類にどのような影響を及ぼすかわかりません。
②どのように操作したか明らかにせずに早急に決定するのは反対を恐れているからとしか
思えません。③だれが何の目的で自家栽培できなくするのでしょうか。④お金より大切な
ものがあることを思い出してください。⑤死ぬ間際に後悔するような決断ではないかご自
身の良心に照らし合わせてください。

青森県出身。バンコク在住。一時帰国のたびに母が自慢して食卓に出してくれた「秋田
こまち」がゲノム編集されるのは阻止したく意見しました。

2-3341 【大阪府、40代】

まず、放射線でのゲノム編集に反対します。

件のあきたこまちRについてはカドミウムを吸収しないとのことですが、先にするべき
は土壌の汚染物質を除去することです。

全量転換する意味も分かりません。カドミウム汚染のない土地ではこの品種を作付けす
る意味はなく、

全量転換により何かあった時のリスクが高くなるだけです。

そもそも消費者である国民に周知・理解されていない状態でなぜ全量転換に急ぐのです
か。

安全性の情報は周知されていますか。

自家採種できなくなるのもおかしな話です。

外資の種苗会社から圧力がかかっているように思います。

2-3342 【埼玉県、40代】

あきたこまちをそのまま残してください。

遺伝子組み換えはたべたくありません。

お願いいたします。

2-3343 【宮城県、40代】

主食のお米でまいど体に入れるものに対し、まだ未知のものを全面にきりかえるのはとても怖いと思います。なにとぞ

本来のお米での生産をお願い致します。

2-3344 【宮城県、40代】

従来の「あきたこまち」を食べたいです。

放射線育種米であるRは食べたくないです。

再考願います。

2-3345 【秋田市、40代】

農家も県民の意見も聞かずに決定されたのに疑問を持ちます。

あきたこまちRに切り替わるのにあきたこまちとして出されるのは疑問です。

今一度ご検討ください。

2-3346 【東京都、50代】

あきたこまちは、美味しいのでよく購入します。

今回の秋田県の方針は信じられません。

放射線育種後交配種への転換に強く反対します。

万が一そうになったら、二度と買いません。

2-3347 【広島県、50代】

お世話になります。

「あきたこまち」はとてもおいしい銘柄でよく利用しています。

今後「あきたこまちR」になった場合は、放射線照射してある粳を使用ということでもう、購入することはないとおもいます。

米には様々なミネラルが含まれていますが、放射線照射の粳にするとそれらが著しく低下することになります。食べても栄養が少なくなるのです。食べる意味が無くなります。

ですから「あきたこまちR」は購入対象にはなりません。

お伝えまで。

2-3348 【愛知県、60代】

とりあえず私は、あきたコマチを買わなくなります。

2-3349 【福岡県、40代】

これまでの素晴らしいあきたこまちを守ってください
日本の農業を食文化を守ってください
あきたこまち R への全量転換に反対します

2-3350 【東京都、70代】

あきたこまちの愛用者ですが、安全性が100%確認されていない報道もあります。
兵庫県では不採用との情報もあり R には反対です。

2-3351 【福島県、30代】

県外から失礼します。

秋田県の人口減少と農業の未来について不安がありこの転換のお話が出たのだと思いますが、日本の食の未来についてとても不安を感じます。

放射線育種によって得られるメリットと同じくらいデメリットを感じているからです。
お米のアレルギーが増えるリスクを懸念しています。

一番は全量転換をやめていただきたいのです。

また、消費者が今のあきたこまちと別物だとわかるように、もっとわかりやすい違う名前前にしていただきたいです。

秋田で前例ができれば、全国のお米が変わってしまうことでしょう。

これが原因でお米アレルギーになるとは証明できないかもしれませんが、小麦がそうだったように、弱い子供たちからお米が食べられない時代になって行ってしまうことに恐怖を感じています。

ぜひ考え直してやめてほしいです。

よろしく願いいたします。

2-3352 【埼玉県、40代】

やめてください。

従来の安心、安全、おいしいあきたこまちを残してください。

私は高校まで秋田県で生まれ育ちました。

自分の郷土に対して嫌悪感を抱かせるような、そんな悲しい施策はおやめください。
よろしく願いします。

2-3353 【東京都、60代】

あきたこまち R 反対です。

放射線だか遺伝子組み換えだか操作だか知りませんが、良くわからないものは食べたくありません。

コロナ禍以降は自然派コープの無農薬、天日干しの玄米を自宅で五分づきにして食べています。

秋田のお米も好きだったのにもう買えません。

2-3354 【福岡県、40代】

このような健康を害する事は止めてほしい。

あなたは 食べたいですか？

あきたこまち R 買いません！

米 食べません！

2-3355 【北海道、30代】

なぜ危険な放射線などを使うのでしょうか。

絶対反対です！

2-3356 【愛知県、50代】

「私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまち R」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学の DNA エンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、

(1) F1 種子であること、

(2) 不妊遺伝子や様々な DNA 変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまち R」に変える前に、この種でできたお米を、マウスに与えて安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子や SV40 癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまち R」を推進する予定なののでしょうか？

こんな恐ろしいことには、私は断固反対です。

2-3357 【北海道、60代】

大反対です

何故、放射能米を食べなきゃならないのか

訳がわかりません

2-3358 【大阪府、50代】

放射線育種米は断固として反対です!

県議会の皆さまはご家族にそんなお米を食べさせたいですか?

ご家族を病気にしたいのですか?

ご自分のなされたことは後から全てご自分に又はご自分の最も大切な方に戻ってくることを忘れないで下さい。

2-3359 【埼玉県、40代】

今までお米はあきたこまちが好きでわざわざ選んで来ました。

これからは安心して食べれなくなるのでしょうか?

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3360 【愛知県、20代未満】

体に悪影響を及ぼす可能性があり、

健康上良くないのでお願いします。

2-3361 【徳島県、30代】

従来のおきたこまちを食べたいです。放射線育種米は人体に影響がないのか不安です。

食の安全を守ってください。ただちに影響はなくても、予防原則の観点から審議していただければと思います。

2-3362 【兵庫県、60代】

秋田県産あきたこまちを好んで購入してきました。

が、「あきたこまちR」への全量転換には反対の姿勢であり、意見をお送りいたします。

反対の理由：

1、「あきたこまちR」はガンマ線照射による品種改良種だとのことですが、事実上放射線育種であるという見解を知り、ガンマ線照射による品種改良種であれ、放射線育種であ

れ、将来への危険性が払拭されていない以上、食べる気にはなりませんし、子供達には食べてほしくないと思います。

1, 消費者として食に関して勉強してきた中で、脅威となるかもしれない品種改良種に全量転換してしまえば、本来の種は絶滅し、元に戻せなくなると知りました。危険性が払拭されていない中で全量転換してしまえば、やっぱり危険だったと分かった未来には取り返しのつかないことになるのではないのでしょうか？

1, カドミウムに対する風評被害から逃れるために「あきたこまち R」に全量転換することですが、風評の根源はどうなるのでしょうか？お米からはカドミウムの含有が少なくなるかもしれませんが、お米以外のところでのカドミウム汚染はそのまま放置されるのではあれば、他のところでの風評被害は拡大し県にとっても県の農家さんにとっても将来的に取り返しのつかないことにはならないのでしょうか。お米がカドミウムを吸わなくするのではなく、汚染を取り除くことが行政の役割ではないかと存じます。

1, 「あきたこまち R」では、お米に含まれるマンガンが減るとされています。健康なあきたこまちをこれからも食したいです。

1, 世界を見れば、強行な品種改良種は食料保持の観点から避けられるようになってきています。そのような種は生産量が保持できず現象していくというのは世界の常識になろうとしています。秋田県や日本にはそこに目を向けてほしいです。そこで汗を流して生産してくださっている農家さんたちに将来的に苦悩を強いることは是非やめていただきたいです。

以上のことから、「あきたこまち R」への全量転換は見直していただきたいと意見申し上げます。

2-3363 【鹿児島県、30代】

日本の魂である米、そのなかでも知らない人がいないあきたこまちをあきたこまち R に全量転換するなど、危険極まりない事だと思います。次世代の子供たちのことまで考えて、冷静に判断を誤らないでください。

2-3364 【兵庫県、50代】

こんな危険なお米を良しと心の底から思っているんですか？

正気の沙汰ではないです。もう2度とあきたのお米は食べません。

2-3365 【埼玉県、50代】

食の安全を大事にしないと、秋田小町買わなくなります。

2-3366 【兵庫県、60代】

放射線を浴びた米など絶対に食べたくない。
オマケに表示義務もないのであれば
秋田県産の米は金輪際購入しない。
知らない人にもこの事実を直接伝えていく。
ただでさえ日本の食品の安全性は不安だらけ。
主食の米をこんな恐ろしい品種に転換する必要は全く感じない。
土壌の問題と言うのなら、改善策を施し
世界的に禁止若しくは禁止の方向のグリホサートはじめ農薬の使用を見直す事が先決。
安易に不自然な食べ物を作ることに反対する。

2-3367 【兵庫県、50代】

秋田県が作り出した日本を代表するお米「あきたこまち」を守って下さい。

2-3368 【愛知県、40代】

あきたこまち R、絶対に反対です！！秋田の宝、日本の宝の、本来のあきたこまちを守り
ましょう！秋田県議会の方々の良心を信じております。宜しくお願い致します。

2-3369 【千葉県、50代】

切り替えに断固反対します。

日本は日本のやり方があります。何もかも国際基準に合わせる必要は無いのです。
県民を守るのが政治家の仕事です。県議会議員の賢明な判断に期待します。
よろしくお願い致します。

2-3370 【千葉県、40代】

SNS で放射線育種米を広めていく内容をみました。

表示義務もないとのことで消費者が拒否できず、知らない間に食べてしまうことが懸念
されます。

放射線をあてて突然変異を無理に起こさせた品種を食べたくありません。

放射線育種米の普及には反対です。

2-3371 【神奈川県、50代】

米は日本人の主食です！田舎が茨城県なので米作りの大変さを理解しています。

さを存じております。

お願い致します。放射線など使用しないで下さい。美味しい秋田米を作り続けて下さい。

秋田小町を今迄通り食べさせてください。

2-3372 【宮城県、40代】

宮城で有機 JAS 米を栽培してる生産者です。

あきたこまち R への全量転換の話をしました。安心安全な食料を生産する者にとって、あきたこまち R の容認、並びに、強制的に転換させようとしている政策を絶対に容認することは出来ません。

2-3373 【神奈川県、40代】

あきたこまち R への全量転換に反対します。

売るのでしたら、あきたこまち ではなく、「あきたこまち R」として放射線育種米であることをわかるように販売するべきです。

2-3374 【広島県、20代】

まず初めに、放射線育種米の摂取による人体への長期的な影響が計り知れないこと、さらには品種改良による自然環境(土地、水田における生態系など)への影響の有無が不透明であることから、全面的な品種の置き換えは推進すべきでないと考える。また、米農家の視点から考えると、新しい種子に全量転換されることにより、栽培する品種を選択する自由が奪われるとも考えられる上に、長い年月をかけて日本の気候や風土に適応してきた伝統的な品種が新品種に置き換えられることにより、安定的な食糧生産に支障をきたす可能性も度外視はできないと考えられる。以上、放射線育種米の安全性の不透明さ

農業を営む上での選択の自由・食糧安全保障という観点より、あきたこまち R への全量転換を即実施するのは拙速ではないかと考える。

2-3375 【兵庫県、40代】

断固反対です。日本人の礎であるお米を守ってください。未来の為にどうぞ良識ある判断をしてください。安全な食の為に良識ある判断をお願い致します。

2-3376 【山口県、40代】

放射線米にする必要があるのか疑問です。

残りの97パーセントの農地は、影響がないのに。

今反対意思を示さないと、日本人、

日本の食がダメになってしまうのでは？

と心配です。

2-3377 【埼玉県、50代】

何故、古代からの人間にとっての
恵みの種子を保護しようとせず
品種改良に取り組むのですか？

不信感しかありません。

あきたこまちRになったら、その、お米は勿論の事
他の秋田産のものは購入しません。

2-3378 【千葉県、50代】

日頃から「あきたこまち」を愛食している者です。

「あきたこまちR」への全量転換に反対です。

(理由)

ガンマ線よりも遥かに強いエネルギーである重イオンビームを集中的に当てることには、
不安ばかりです。

安全性を裏付けるデータや、実験の結果は公表されているのでしょうか。

また、あきたこまちRだけでなく、秋田県で殆どのお米が自家採種禁止になることに納
得がいきません。

有機農業にも適用されることから、消費者（海外含む）の信頼も失うのではないでしょ
うか。

この一連の決定に、農家や消費者が置き去りにされていることには懸念があります。

表示の義務付けもないことから、消費者の選択肢がなくなってしまうことも不安です。

従来のおきたこまちも、並行して守って行ってほしいです。

以上、よろしくお願い致します。

2-3379 【大阪府、40代】

「あきたこまち」が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換されてしまう
ことが決定されてしまいました。

この件については誠に遺憾であります。

この「あきたこまち」が前例となり、他の全ての品種が放射線育種後代交配種に代えら
れようとしており、このままでは日本国民が食べるお米のほとんどが放射線育種米になっ
てしまいます！

また、これらには遺伝子特許が取られており、自家採種もすべて禁止されます。

これは国民に「安全なお米を食べる権利を与えない」ということです！
こんな放射線育成後代交配種のお米など、辞めて下さい！

2-3380 【兵庫県、40代】

医食同源と言われるように、食と健康は密接に関係していると思います。
正しい食べ物の適切な供給も政治の大切な役割の一つだと考えます。
放射線により遺伝子を操作した食がどうして安全だと言えますか。
安易な転換が取り返しのつかないことになりかねないと思います。
考え直しをお願い致します。

2-3381 【東京都、60代】

3食お米派です。
安全性の確立されていないお米の購入をするつもりはありません。
私には、祖母を通じて、秋田県の血が4分の1流れています。
このような人体実験の先陣を切る秋田県の暴挙に驚いています。
最先端が安全とは限りません。
これを自分のみならず、我が子、我が孫に食べさせて、安全性の実験台にする秋田の農家、自治体の気持ちが全く理解できません。
他国が安全性に疑いを持ち、採用しない技術にすぐさま飛びつき採用することは、禍根を残すと思います。
私達のからだは食べたものでできているのです。
慎重にも慎重であるべきです。
ましてやお米は、日本人の主食で、理想的には食事の6割を占めるべきものなのです。
私達が瑞穂の国の民であること、昔からのお米の子孫で今現在からだが健やかに作られていることを忘れてはならないと考えます。
再考をお願い申し上げます。

2-3382 【東京都、20代】

ネームバリューを使用しての販売に反対します。あきたこまちという元ある名前を使うのではなく、新しく銘柄の名前をつけるべきです。

2-3383 【新潟県、40代】

放射線育種米、反対です。
長期的に食べることで、健康被害が起こるかもしれない、何が起こるか分からないもの

は、食べたいと思いません。

日本の食を安心、安全なものにしていきたいです。

2-3384 【秋田市、50代】

日本を代表するお米である「あきたこまち」。

秋田県はこの「あきたこまち」を2025年から放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することを決定しました。従来の「あきたこまち」の種粃の提供は秋田県では2024年が最後になってしまいます。「あきたこまち」だけでなく、他の秋田県が提供しているすべての品種が放射線育種後代交配種に代えられようとしており、このままでは秋田県のお米のほとんどが放射線育種米になってしまいます。そして、これらには遺伝子特許が取られており、自家採種もすべて禁止されます。

また、これは秋田県に限られず、日本全ての都道府県でやることを農水省は計画しており、日本で作られている300品種のうち、すでに200品種以上の放射線育種後代交配種が準備されつつあります。

このままでは日本のお米がすべて放射線育種米になってしまい、お米の安全性もさることながら、今後の激しくなる環境変化に耐えられるのか、わかりません。また、その自家採種も禁止になりますので、日本のお米はすべて自家採種禁止となってしまいます。

この放射線育種の目的は人体に有害なカドミウムを吸収しにくいお米を作ることでした。重イオンビームを3000近いコシヒカリにあてて、その中から3つだけカドミウムをほとんど吸収しなくなったお米ができました。ある遺伝子が放射線で壊されていて、その遺伝子がカドミウムの吸収に関わっていたことがわかりました。遺伝子を破壊するとなるとゲノム編集の得意分野です。この放射線育種米はいつの日か、ゲノム編集に代わる可能性が十分あると考えます。そして、壊していい遺伝子などなく、この壊された遺伝子は実際には稲の成長にも子どもの成育にも重要なマンガンを吸収する上で役立っている遺伝子でした。それが壊されるためにマンガン吸収しにくいお米になっており、ごま葉枯病などの病気になりやすいことがわかっていますし、ミネラル不足のお米になることも不安材料です。

カドミウム汚染地域は全体の3%未満ですが、汚染地域だけでなく、すべての水田で同じお米を作るべきという方針が作られました。汚染地域だけで作れば「風評被害」が生まれるからだというのです。でもこの「あきたこまちR」や「コシヒカリ環1号」はカドミウムをほとんど吸わないので、地域のカドミウム汚染を減らすことには役に立ちません。また、すべての農家にマンガン不足にならないようにマンガンを追加するという新たな負担が課されることとなります。

これは日本の農と食に多大な影響を与えざるをえません。ですので、秋田県が突出して転換を進めてしまえば、追従する動きが必ず出てくるでしょう。その意味でも秋田県の動

きをいったん止めて、慎重な検討をしていただく必要がありますぜひ中止してください。

2-3385 【京都府、60代】

米 食糧は、人の命を繋げて行くものです。
全量転換が実行されると、人の命が絶たれる事になります。
どうか、危険性を知って正しい判断をお願い致します。
秋田からスタートすると、全国へ広がって行くでしょう。
ただでさえ国民の命が危ういです。
どうか止めて下さい。よろしくお願い致します。

2-3386 【岡山県、50代】

家族に食べさせられますか？
私は食べさせたくないです。
良い日本がこれからも残って行く為に
止めてください。

2-3387 【大阪府、40代】

あきたこまち R の件ですが、放射線育種後代交配種化と伺いましたが
日常のお米を購入する側として、秋田県産全体を外さざるを得ません。
結局購入者からすれば産地でしか判断できないので。

2-3388 【千葉県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。
その理由としては
・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、
日本中で愛され、31 都道府県で生産される
日本を代表するお米になりました。
その「あきたこまち」を守ってください。
・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった
稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、
従来品種を作り続けることが大事です。
・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。
R は食べたくありません。

2-3389 【新潟県、40代】

安全性は確立しているのですか？将来、有害と分かった時、誰が責任を取るのですか？

秋田県は新しい技術に飛びつきすぎではないでしょうか？コロナワクチンの接種率も全国1位で、その結果、人口減少率も全国1位になりましたね。新しい技術にはリスクが伴います。様々な利権や思惑があることでしょうけれど、そうした利権欲しさに次世代にリスクを回すのはいかなもののでしょうか？

私はあきたこまちRは絶対に買いませんし、放射線照射がなされるなら秋田の米は避けるようになるでしょう。

2-3390 【東京都、50代】

福島第一原発事故の際は、土壌の放射線セシウムへの懸念から「被ばく米」と言われ、福島の米が不買されていたのが記憶に新しい所ですが、政策として「福島原発事故どころではない、稲に直接放射線を照射し遺伝子が変わってしまった本物の被ばく米」を、そうであるとの表示なく市場に流通させ、ゆくゆくは全てを「被ばく米」に変えて行こうというのは、私たち日本人から安全な食を奪うことであり、稲作の長い歴史に対する冒瀆です。カドミウム汚染を言い訳にしていると聞いていますが、そんなことは言い訳になりません。肥料や土壌のカドミウムは除去可能。稲にカドミウムが吸収されないように土壌を改良するのも可能です。また、国策として減反政策が取られる中、カドミウムに汚染された土壌で被ばく米を使ってまで無理矢理稲作をする理由がありません。さらに言うと、稲は風媒花なので、被ばく米を育種することに反対する農家さんの稲が被ばく米に汚染されてしまう恐れもある。日本人の安全な食を守るため、被ばく米の育成はやめてください。被ばく米の育成を止めないのなら、あきたこまちもコシヒカリも、秋田の米は絶対に買いません。

2-3391 【三重県、40代】

放射線育種後代交配種。

怖いです。食べたくありません。中止してください。

2-3392 【湯沢市、50代】

お米は自然なままで良いのでは？

県外の知人達は、食べ続けるのが怖いから買わないと言っています。

農家さんが手塩にかけた昔ながらのお米を食べたい人が増えています。

子供たちの未来のためにも安心安全な自然栽培のお米の生産に力を入れていただきたい。

最近、セミもトンボもちょうちよも姿を消しました。

いずれ、しっぺ返しが来ると思います。
どうか、放射線育成米をやめて下さい。

2-3393 【神奈川県、50代】

県外在住ですが、長年、県内の農家さんからあきたこまちを購入させていただいてきました。

今回の「あきたこまちR」への全量転換については、何故に選択肢なく「全量」なのかという点も含め、多くの疑問を感じざるを得ません。長期にわたる安全性がまったく担保されていないなかのこのような政策は暴挙というほかなく、高額でも安全な商品を求める都市圏の顧客の心は速やかに秋田県の農産物から離れてゆくことでしょう。

今一度、公平な立場から状況を精査し、少なくとも農家の自主性に委ねる判断をしていただけますよう、秋田県農産物の愛用者として要請させていただきたいと思えます。

2-3394 【神奈川県、40代】

あきたこまちは苦勞して作られ、
完全にブランドとして確立されたお米です。
現状で健康被害が出ているわけでもなく
国民に愛されています。
私もあきたこまちを常食しています。
そのような生産物に対し、
科学的な工程、まして放射線照射を加えるとは、
世紀の失策になるでしょう。
科学にはまだわからないことがたくさんあります。
米の歴史の方がずっと古いんです。
今はどのような災害が起きるかわからない時代、
食料が本当に大切になります。
少しの量だとしても、反対です。
署名の数に関わらず、
絶対にやめてください。
心からお願い申し上げます。

2-3395 【埼玉県、50代】

県議会への意見

土壌や肥料がカドミウムに汚染されているのであれば、
そちらを安全で自然なものに変えていく努力をする方がまともだと思うのですが、
なぜ稲に放射線という発想になるのか？

表示の義務づけがないため、流通に乗ってしまえば
消費者が放射線育種米を識別することは不可能です。
食べたくありませんし買いたくありません。

2-3396 【大阪府、20代】

あきたこまちRへの全量転換を見直して下さい。化学肥料や農薬を使った栄養の少ない
野菜又、養殖の魚などが多いなかお米までも放射線で遺伝子を潰して本来の日本のお米で
は無くしてしまうことを考え直して欲しいです。目の前のことだけでなく、未来の若者や
子供達のために体に有害になり得る農作物をこれ以上増やさないで欲しいです。

2-3397 【大阪府、30代】

お忙しいところ恐縮ですが、何卒ご覧頂けましたら幸いです。
小学生のころから、お米と言えば「あきたこまち」、
コシヒカリ派の人もいますが
我が家は絶対に「あきたこまち」です。
あきたこまちを好んでいただいてきました。
この度、放射線育種米のことを知りました。
カドミウム汚染は確かに大変な問題でしょう。
開発された方も力を尽くされたのでしょう。
しかし、安全性に自信がおありなのであれば、
寧ろ利点として表示必須にすべきだと思います。
表示義務がない、表示不要という時点で、
後ろめたく隠したいことなのかと勝手に思います。
カドミウムに汚染されない強い放射線育種米！と
売り出せばいいのではないのでしょうか。

また、動物実験で確認せよという声も目にしましたが、
絶対にやめてください。
動物実験は動物虐待です。
原発処理水で魚を飼育するのと同じくらい、非道です。
人間の都合で、動物たちにリスクを負わせないでください。

市場に流通させるほど自身のあるお米なのであれば、
開発なさった研究者さま方が
数年間お召し上がりになって
堂々と健康に問題がないことを
お示しになられてはいかがでしょうか。
自分たちが食べられないものを
市場に流通させるおつもりがなければ
可能だと思います。
何卒ご一考くださいませ。よろしく願いいたします。

2-3398 【北海道、60代】

「あきたこまちR」種へ日本のコメを全量転換する方向性で推進しようとするならば、安全性を確認したデータを県民、及び日本国民に公表すべきであり、十分な議論なり検証が必要かと思われまます。現状ままで当該計画を強行しようとするならば、コメを作ってきた先人の努力を愚弄するものであり、主食たるコメの消費者たる国民に約束すべき、未来への長期的安全性の確立からはほど遠いものと思われまます。

2-3399 【東京都、40代】

「あきたこまち」からの「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

・「あきたこまち」は秋田県が作り出した日本国内だけでなく世界に誇れるお米です。
このお米を作り続けて欲しいです。

・農林水産省でも現状は放射線による遺伝子操作した苗と
従来のもので分けて把握する体制が整っていません。

放射線による遺伝子操作された苗は有機農法とは言えないものであるため、
そんな中で切替を始めてしまうことは、後に日本の有機野菜の定義を
不透明にすることになってしまいますので

今、時期尚早に切替を始めることに反対します。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲が上手く育ち、根付いていくのか
まだわからないこと、食物として人体に悪影響がないのかわからないことも不安です。

・ 今一度多くの消費者と生産者への詳細内容の周知をし、
未来の大人となる子供たちが納得のいくような判断を今しなくてはいけないと思います。
期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3400 【神奈川県、50代】

放射線をあてただけでそう簡単に改良米はできませんよね。

遺伝子操作の可能性もあるあきたこまち R。

何をされてるかわかりません。

あきたこまち R に変わったら絶対買いません。

2-3401 【静岡県、50代】

私は静岡県民ですが、秋田県産のお米を購入することがありますので、

日本のお米を放射線育種後代交配種の「あきたこまち R」に変えることに対して強く反対します。

原発をはじめ、核や放射能・放射線技術を全て人類が制御できると思うのは傲慢です。

最近ではレントゲンや CT やマンモグラフィー等の医療機器での曝露の発がんも問題視されている時代です。

ガンマ線照射された北海道産「芽どめジャガイモ」は SNS でも話題になり、その危険性から消費者から忌避されました。

今回の「あきたこまち R」は、F1 種に加え、その詳細なデータが公開されていない以上、不妊遺伝子や様々な DNA 変異が施されている可能性を否定する事は出来ません。

上記不妊遺伝子や、世界的大問題になっている mRNA コロナワクチンの DNA 混入で明らかになった

SV40 癌誘発遺伝子が組込まれている可能性も捨てきれず、

その場合には mRNA コロナワクチン同様、遅発性の毒物になります。

また、F1 種を続ける事は、種子の 90%を海外からの輸入に依存する日本の食料安全保障を

更に危険にさらす結果になります。

以上のことから、実害が出てからでは遅い「あきたこまち R」を作付けすることに断固反対致します。

もし、「あきたこまち R」に変えるなら、私は今後秋田県産のお米は一切買いませんし、地元スーパーで買い物の際は秋田県産の米を警戒する様、

「あきたこまち R」かをチェックするように進言して回る所存です。

2-3402 【神奈川県、50代】

両親の出身地なので、秋田は馴染みがあります。

そして、あきたこまちは美味しいので、

いつも食べています。

ただ、あきたこまち R になるのであれば、

もう買えないですし
人にも勧めません。
って言うか、不買運動します。
このようなお米が秋田から出回り
始めると言うのも、
悲しすぎです。
これは、県議会で阻止して欲しいです。
少し遠くからですが、
よろしくお願いします。

2-3403 【山梨県、50代】

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、
(あ) F1 種子であること、
(い) 不妊遺伝子や様々な DNA 変異が施されている、
等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。
「あきたこまち R」に変える前に、この種でできたお米を、マウスに与えて
安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。
上記不妊遺伝子や SV40 癌誘発遺伝子が組込まれている場合、
風評被害では無く、完全な毒物米となります。
それでも、秋田県は、「あきたこまち R」を推進する予定なのでしょうか？

2-3404 【青森県、40代】

あきたこまち R の、放射線育種を全量というのは
食べる人の意識を反映したものでは無いと思います。
ヒ素、カドミウムの心配があるのなら、
土地の改良を考える事が必要であり、
放射線による品種で対応するのは
結局土自体は変わらないので、余計に
ヒ素やカドミウムが溜まるように思われ
根本解決にはなっていないように思います。
品種の改良を一気に進める姿勢も不安を
与え、秋田のブランドを損なうように思います。

2-3405 【静岡県、40代】

放射性物質を食物に使用するとの情報を聞いた為抗議したいと思います。本来有害な放射線技術を人体に入るお米に使用することに全く賛同出来ません。短期的な研究では安全なのかもしれませんが年単位に被爆物質を身体に入れて誰が責任を取るのでしょうか。これは秋田の米産業の自殺行為ではないかと懸念しています。

2-3406 【石川県、60代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

Rになったらもう買いません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3407 【愛知県、50代】

放射線育種米へ全量転換されるという記事を読みました。

7グレイを超える放射線を照射して作られる品種の安全性はどのように証明されているのでしょうか？

あきたこまちRで無くとも秋田のお米には不信感が出来てしまいます。

2-3408 【東京都、30代】

現状の消費者にも生産者にも放射線育種がわからない方式はやめてほしいです。あきたこまちを好きな人が全員この状況を知っているとは考えにくく、後程「知らされていなかった」という事実が怨嗟や失望を招くこともあるかもしれません。一度失った信頼は中々回復できないと思いますし、不可逆的な事態が起きないだろうかという懸念もあります。秋田県の宝であるあきたこまちだからこそもう少し慎重に議論してもいいのではないでし

ようか？

自分も東北出身であきたこまちは大好きです。どうかご一考頂ければと思います。

2-3409 【福井県、40代】

あきたこまち R への全量転換の中止を求めます。

理由は、なぜ、土壤汚染を解決するために、汚染物質の除去ではなく、お米に放射能線育を用いる理由をまったく説明していないからです。土壤が汚染しているのなら、その汚染を取り除くことが先決です。

また、公式サイトでは、あきたこまち R について、放射能線育の安全性をアピールしていますが、照射時間や照射線量、それらが人体の致死量の何%にあたるのかといった具体的な数字を用いた説明がありません。

ひたすら、安全という言葉を用いてメリットばかりアピールする点ではコロナワクチンの時と同じです。本当に安全で自信があるのなら、具体的な数字を用いて説明してください。このような説明で納得するほど消費者は愚かではありません。

2-3410 【和歌山県、50代】

放射線育種後代交配の安全性もわからない中、自然界では起こり得ない放射線照射による不自然な形での遺伝子操作には反対です。

日本の基準では有害ではないかもしれませんが、他国では放射線育種ではオーガニックでは認定されていません。

安全な食べ物を選んで食べている人たちにとっては、あきたこまちという品種を選ぶことができなくなると言っても過言ではありません。

全量転換というのは、あまりにもやり過ぎです。

風評被害というのは、ない事に対していうのであって、日本の昨今の風評被害は限りなく白に近いグレーなのか、黒に近いグレーなのかも全部一緒にして風評被害と言っていると思います。

これは秋田県だけの問題ではありません。

秋田県のお米を食べる可能性のある全国、海外にも及ぶ話です。

どうか、決定についてもう一度話し合ってください。

2-3411 【東京都、70代】

これまでのあきたこまちは放射線育種後代交配種などの全量交代などと、やめてください。

これまであきたこまちは稲作をして、日本全国の人で誰か問題になったことなどありませんか？

私どもはもう 50 年以上あきたこまち一本で食べてきました。東京でも大人気のお米です。

放射線あてたり、遺伝子改良した商品など全然売れていないのはご存じでしょうか？何事も自然のままでいいのです。多少の不具合はあるのは生き物には当然あることです。仕方がないことです。人間だってガンや病気で命を落とすのですから。

私も秋田の生まれです。でも秋田県人自らの馬鹿さ加減、お人好し、科学の不確かさには、

しっかり学んでいない人が多くて、未だ馬鹿な人が多くてホント残念です。

(余談ですが、元気だった母が 100 才近いのに昭和の医学で治療して寝たきりにしてしまって歩けなくなってしまった秋田市の病院にはあきれかえっています。)

そう、稲作は秋田県生命線です。いい加減に馬鹿げたことはやめてください。

2-3412 【千葉県、70代】

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 「あきたこまち R」は食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があります、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3413 【香川県、40代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

この放射線育種米はいつの日か、ゲノム編集に代わる可能性が十分あると考えます。

そして、壊していい遺伝子などなく、この壊された遺伝子は実際には稲の成長にも子どもの

成育にも重要なマンガン吸収する上で役立っている遺伝子でした。それが壊されるために

マンガン吸収しにくいお米になっており、ごま葉枯病などの病気になりやすいことがわかっていますし、ミネラル不足のお米になることも不安材料です。

どうか県議会では、日本の代表的な米、あきたこまちを守って頂きたい。未来明るい子

ども達を

守って頂きたいです。宜しくお願い致します。

2-3414 【男鹿市、50代】

今ある「あきたこまち」を、なぜ「あきたこまちR」に、しかも「全量」転換するのか。消費者から購買の選択を、生産者からは生産種を選択の自由を奪うのはおかしい。

放射線を「イオンビーム」と言い換え、秋田県民のみならず

日本全国の人々に大きな健康被害を発生させた場合、秋田県はその責任を取れるのか。

放射線を使用しない品種改良という選択肢はないのか。

消費者にも生産者にも十分な情報を公開せず、全量転換を決定するなどありえない。

従来の「あきたこまち」を残すべき。「あきたこまちR」は永久に不要である。

2-3415 【石川県、40代】

今まで、秋田こまちはコシヒカリと並ぶようなブランドイメージがあった訳ですが、農家が種子を採取出来ない、放射線を当てて改良した危険で嫌なイメージがとても強く印象付けられ、秋田こまちは身体に悪い危ないお米というイメージになってしまい、本当にとっても残念です。

外食で食べるには避けられませんが、これから家族で二度と買うことはありませんし、自分は県内のお米にこだわって、同じく秋田県産の農作物はなるべく排除していきます。

何故、今までのお米を種子を否定して、全て遺伝子を改変するような試みが行われるのか？全くもって理解出来ません。食べてる物への安全性や伝統的な価値に何故もっと目を向けられないのか？秋田県民の方はお米に対して何ら興味や関心がないのでしょうか？実家の家族にも周知して秋田こまち全般を拒否していきます。

2-3416 【山梨県、60代】

あきたこまちを守ってください！

遺伝子組み換えなんて 自殺行為です。

2-3417 【宮城県、50代】

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

あきたこまちを好んで食べています。

今回のことはニュースなどにも、もっとわかりやすく大きく取り上げて全国的に庶民が知っていなければならないことです。いまの状態では安心安全を判断できません。

2-3418 【福岡県、40代】

断固反対いたします。

安心安全なお米を提供してください。

ただでさえ添加物大国の日本においては心から安心できる食べ物を探すのが難しい中、主食である日本古来のお米まで危険に晒されてはこの先何を食べたら良いか分かりません。

お米どころとしてのプライドを持っていただけることを強く希望します。

2-3419 【福岡県、30代】

あきたこまちRの反対。放射線育種後代交配種を増やすなど考えられません。安心は安全の上に。安全が完全ではなければ安心などないのです。日本の未来をお守りください。

2-3420 【東京都、60代】

幼少期から美味しく安全な秋田米を頂いてきました。

この秋田米が全国より先駆けて、放射線育種後代交配種の『あきたこまちR』として秋田県が2025年度から全量転換方針決定という事態を受けて、驚きと共に残念でなりません。

米作りは日本の大切な文化であり、農水省は国民に安全、安心な米を食べられるようにしなければならない立場のはずです。米は命を繋いでいくものだからです。

秋田県もその志を受け継いでいるものと思っておりました。

特に問題と思われるのは、ガンマ線照射よりはるかに強いエネルギー、重イオンビームを集中的にあてること。その安全性を裏付けるデータ、実験が存在していないこと。

それを毎日食べ続けることによって10年後、20年後どんな影響が起きるか誰も予想ができないということです。また農水省は有機認定OKだと言いますが、EUでは種苗に放射線をかけることは有機として

認めていません。日本米は外国市場も失うことになります。

なぜこんな事が行われるのでしょうか。

秋田県産の米が後世に負の遺産として残らないように願っております。

2-3421 【福島県、50代】

放射線の米は、食べたくない！買わない！

2-3422 【埼玉県、60代】

放射線育種米とはどういうお米ですか？

安全は担保されているお米なのですか？
毎日、食べるお米にはこだわりがあります。
秋田の美味しいお米をこれからも食べたいと思います。
どうか安心安全なお米を作り続けてください。

2-3423 【神奈川県、60代】

「あきたこまち」からR米への全面切替に絶対反対。

理由：震災前の仙台に単身していた頃から「あきたこまち」は美味しく食べていた。今も時々買っていたが、安心して食べられないR米に変わるなら二度と買わない。

人の身体を作るのが食べ物。遺伝子変異した食材で自分の身体が再構築される。主食の米だけは守ってほしい。

今の食品添加物まみれの食材は食べたくない・従来の「あきたこまち」を食べたい。

もう「風評被害」が起きてる。独断先行にメリットはない。消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべき。

推進している議員の後ろに関係者がいる。間接的な資金提供も調べるべきだ。

農林中金・JAバンクの不動産損失が表面化してくる。支援母体が狂っている。後先考えない組織など信用できない。

全面転換後に後戻りできないなら絶対やめるべき。人体へのリスクが明らかになった時、誰が責任取れるか。

2-3424 【岐阜県、40代】

強く強く反対。

品種を変えるより農家の数が増やせるように動くべきです。

農家の平均年齢は70前後。

あと数年で日本の食糧自給率は激減します。

今でも種や農薬や化学肥料の輸入に頼り切って生産しているこの状況は品種を変えたからと言って焼け石に水です。

根本的な問題解決に尽力して下さい。

2-3425 【神奈川県、60代】

こんな危険なお米を作らないでください。

未来ある子ども達に食べさせたくないです。

安全とは言えないのだから！

人体実験をやるのはやめてください！！！！

お願いします。

2-3426 【東京都、60代】

カドミウムをすわない米ではなく、土壌を変えるのが先ではないか？
吸わない事で、足りなくなるのでは、違うと思う。
たしかに、素晴らしい研究ではあるが、長期的にみれば、
無理やりな細胞の破壊は、人類の身体が代償になるのが目に見える。
風評被害を無くすために、国じゅうを変えるのは、
絶対的に間違っている。
風評被害をおこさない為の努力から逃げている。
いじめを、隠すのと、何ら変わらない。
全ては、後々出てくる問題から逃げる為、
足並みを揃えさせてるようにしか見えない。
もう一度、未来の日本人の身体を考えよう。

2-3427 【兵庫県、40代】

私はあきたこまちRは食べたくないです。
安全性に不安があります。
品種改良とは違うと思います。

2-3428 【愛知県、40代】

あきたこまちRは食べたくない。
不自然なものは嫌だ。
自家採取のお米づくりを残して欲しい。

2-3429 【宮城県、50代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

「あきたこまち」は秋田県のお米として、日本中で最も愛されている銘柄の一つです。
私も大好きでよく購入するお米です。放射線育種米である「あきたこまちR」は、遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなっていると聞いています。この「あきたこまちR」がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来の品種の「あきたこまち」を作り続けることが大事だと考えます。私は、「あきたこまちR」でなく、「あきたこまち」を食べ続けていきたいと思いますので、従来のお米を作る自由を農家の方々に与えていただきたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

2-3430 【岡山県、40代】

あきたこまちRは放射線米と聞きました。放射線米への全面切替は前例のないことだと思いますが、安全性はきちんと検証されているのでしょうか？全国に向けて、説明の場を設けることが必要と思います。

2-3431 【東京都、60代】

あきたこまちをあきたこまちR、放射線育種米に転換することを強く強く反対します！将来的にはほかの品種も放射線育種米に転換する可能性もある、強く強く反対します！中止して下さい！

2-3432 【埼玉県、40代】

食べたくない！子供たちへ安心できる未来を考えて行ってください。

2-3433 【大阪府、50代】

あきたこまちがの全面切替に反対します。
子供の頃 このお米おいしいなあと家族で食べたあきたこまちの思い出があります。
日本の 秋田県の農家さんで大切に育ててお米が農家さんで全面自家採取できないようになるなんて変だと思います。あきたこまちを守ってください。

2-3434 【神奈川県、30代】

命をなんだとおもっているのでしょうか。
自然現象のうちだから、大丈夫とでも考えているのでしょうか。
安全性が全く感じられません。
せめて賛同する人だけが食べれば良いのに、
食べたくない人の口にまで入る可能性がありますよね。
そして身体になにか問題がおきても因果関係はないと言って責任は負わない。
あらゆる問題が起きている社会で、更に問題を起こそうしないでいただきたい。

2-3435 【東京都、40代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。自家採取できなくなるのも大問題です。在来種のお米を食べたいです。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3436 【埼玉県、40代】

転換するあきたこまちは、放射線育種米ですよね？

明確に県民に知らしめて育成販売するつもりでしょうか。

そんな危険な米は食いたくないし金を払う意味もない。

利益だけ追求して食の安全を考えないあきたこまちは不買運動します。

やめてください。

2-3437 【横手市、70代】

放射線を使って種子改良は、まだ化学の観点から問題が解決されていない。カドミウム汚染の為に、これを使おうとするのはどうか？もっと以前からやっていた汚染対策を検証して、考える必要がある、。

2-3438 【京都府、60代】

秋田県がこの「あきたこまち」を2025年から放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することに反対します。

カドミウム汚染地域はごくわずかな地域であり、消費者に適切な情報開示と土壌の改善を行えば健康被害は防げると考えます。それより上記のように変更することで、貴重な栄養素を吸収できず今後どのような健康被害をもたらすか予測不明なことを秋田県から実施することには反対です。やがて全国で実施されるようですので、なおのこと危険を感じます。在来の多様性に富む品種を大切にすることが、我々の食を守る上で最も大切なことではないでしょうか？

このようなことを実施するときは、効果、被害、損失などを十分に吟味して行うのが常識です。さらに県民の意思を十分にくみ取り行うのは当然です。

議会である以上住民の意見を十分に反映したうえで意思決定すべきです。それか県民の代表が集まり意思決定する議会の本来の役割と使命と考えます。

このパブコメが単なるセレモニーで終わらずに全ての県民の総意を形成する原動力となることを強く希望します。

表記については絶対反対です。

2-3439 【兵庫県、50代】

自然の中で育ち、自然のまま植物を育てた食物が私達を育ててくれるのだと思います。

人が手を加えることで、人の身体、子供の身体にもいつか自然でない育ち方が現れてくると思います。どうか子供達、未来を担う次の世代が自然に育つために手を加えずに自然なままの、あきたこまちを育てる事を願います。

2-3440 【湯沢市、70代】

昨日

スターリンクのxで尖閣に中共漁船が海保に体当たりして

上陸し中共国旗を立てました。海保は逮捕したとおもいますが

麻生さんにカウターでキンキンさんはインバウンドと漁船百十隻尖閣に向かわせました。

こんな国防が危うい事を全く報じない日本国家です。

つまり、国防のエネルギーと食糧を全く確保しない状態でcレーンで中共は軍事演習してます。

こんな国難の事態を鑑みて、遺伝子組み換えで、種子、農薬の既得権益を作り、国防を更に危うくする

このこまちRやめてほしいです。他県でも反対が多い。

食糧基地の秋田県は絶対やってはいけません。

専門的事は色々言われていると思うのでいいませんが、

花のダリアの種も人類は造れない事からもっと自然に謙虚に

政治を行ってほしいとおもいます。

2-3441 【愛知県、50代】

放射線育種米 長期的な安全性に疑問。食べたくないです。

2-3442 【神奈川県、60代】

お米は日本の文化と食の根幹です。

よく検証もせずに、お米の遺伝子を変えるなど反対です。
議員さん一人一人がよく調べて、理解して決めようとしているのでしょうか？
皆さんにも子供や孫がいるでしょう。
それに恥じぬ事だと思われているのでしょうか？
カドミウムの問題にしても、視点やバランスを考えて下さい。
放射線育種米は絶対にやめてください。
広く県民に、国民に知らせて下さい。なぜ唐突に急ぐのでしょうか。
始めたら後戻りは出来ないのですから。

2-3443 【秋田市、60代】

「あきたこまち」は、秋田が全国・世界に誇れるお米です。それを全量「あきたこまちR」に転換してしまうのは、これからの秋田の食のみならず、農業にも不信感を招きかねないと思います。カドミウム汚染地域が残っているのは知っています。そういう地域限定で「あきたこまちR」を使うのは、やむを得ないと思います。

このような大事な選択を、農・食の当事者である 農家さんや消費者が“蚊帳の外”に置くのではなく、彼ら・彼女らを対象とした説明会や対話の機会を是非設けていただきたいと 切に希望します。

2-3444 【北海道、60代】

低カドミウム米への品種改良は、カドミウムの減少への根本的な解決方法ではありません。ゲノム変更は人体への影響が不明瞭であることから、時期尚早と思います。消費者は安心、安全な食料を願っています。今のままの「あきたこまち」が食べたいです。子供や孫にも美味しい「あきたこまち」を食べさせたいので議会の皆様の良識ある判断をお願いします。

2-3445 【茨城県、50代】

重イオンビームは、他の放射線育種と異なり、はるかに強い放射線で、DNAの鎖を破壊するため、世界では例がなく農作物への安全性も確立されていません。また国が補助金を出して勧めていますが、原発同様問題が起きても誰も責任は、とってくれません。その為にも、農家や消費者が選択できるようにする事が、最低限不可欠だと思います。どうか十分に検討して頂きますようお願い致します。

2-3446 【神奈川県、60代】

充分ご検討下さい。時期尚早

2-3447 【埼玉県、50代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

その理由としては

- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事だと思うからです。
- ・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。重イオンビームというよくわからない技術を使って作られたRは食べたくないからです。
- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早だと思うからです。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきだと思うからです。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質して欲しいからです。

2-3448 【東京都、50代】

今の国や地方公共団体の稲作を含めた一次産業への政策に非常に疑問を感じています。

秋田県民をはじめとする日本人の食を守るためには、安全な米作は不可欠です。

安全な食を守らなければいけないという観点からあきたこまちRへの全量転換に反対します。

2-3449 【東京都、50代】

- ・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
- ・ カドミウム対象地域だけに採用すればよいものを全面採用する意味がありません。単一種にすることは今後の気候変動や病害虫により最悪はコメの絶滅を意味します。
- ・ 日本のお米はすべて自家採種禁止となってしまいます。種とりの自由を奪うことに反対します。
- ・ 農研機構の育種権はいつかは民間へと移すことが決まっています。これは民間企業の独占権を誘発するものであり、種苗価格の独占を許すことはできません、今後における様々なリスクに対して責任を取れるのであればだれがとるのか明確にしてください。国民・県民に最終責任を負わせるのであれば中止してください。

2-3450 【大館市、50代】

あきたこまちRとは放射線育種として作物に放射線を照射して一部の遺伝子を破壊することで特定の性質を改変させる米ということです。

遺伝子を組み換えたものではなく、遺伝子を改変した品種改良と言えます。

放射線育種は放射線の照射は一回のみ行われ、作物に変化が出て初めて何か起きたか分かるという精度で、意図しない悪影響が出る可能性があります。

国として食の安全や有機栽培を広げることを掲げながら、逆行する事態になっていると思います。

私は大館市民、秋田県民、日本国民の安全な食を守るという意味であきたこまちRへの転換は反対します。これから受け継ぐ子供達の為にも。

2-3451 【大阪府、40代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

日本人の主食であるお米。食の基本になるものは安心、安全であるもの方がいいです。

体にどういった影響が出るかわからないものを

この先大事な子ども達に食べさせるのは反対です。

この件を撤廃していただくようお願いいたします。

2-3452 【大阪府、40代】

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきと考えます。

2-3453 【沖縄県、40代】

現在世界中で遺伝子組換え作物の見直しが進んでいる中であきたこまちRへの切り替えはやめてほしいです。

そして土壌の改善など全ての環境改善に遺伝子組換え作物では解決できないと思います。

それと農家さんが自家採取できない不自然な作物にも賛成できません。

なので、あきたこまちRへの転換に反対します。

2-3454 【スイス、30代】

まずゲノム編集された食物の安全性について、全く考察がなされていない。

ネイティブインディアンは、7世代先の子孫のことを考えて行動することを指針としていました。あまりに不自然で、屁理屈のようにしか聞こえません。自分の家族の健康や安全、そして未来の自分たちの子孫のことを考えてください。しわ寄せの代償は誰が払うのか。壊していい遺伝子などあるわけがなく、過去百年でなぜ出生率が下がったか、というより不妊率やその他の病気や公害など、統合的な関連性に意識を向けてください。もっと長期的で広い視点を持ってください。圧力に屈しないでください。正しいことをすれば、必ず道は開けます。

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。米の生育途中でマンガンを吸収する遺伝子を破壊するとのことですが、結果として栄養不足の米は、私たちをの健康や、肥沃だった土地まで奪うことになる。

私は海外におりますが、本質的に豊かなはずの日本の環境や精神性が、深刻なほどに浅はかな方向に進まされていると感じられます。まだ多くの人々は面倒くさいからと見て見ぬふりをして、自発性さえ奪われている。

問題の根源をぜひ考え直していただきたいと思います。よろしくお願い申し上げます。

2-3455 【大阪府、40代】

絶対反対です。

マイナスの影響が大き過ぎます。

カドミウムは3%しかないのに97%は安全です。

中止してください

2-3456 【佐賀県、40代】

放射線を照射して突然変異

遺伝子的に奇形なもの

カドミウムを吸収できない マンガンも吸収されない

低カドミウム米 マンガン不足になり、異常タンパク質が多い、アレルギー
病気になる恐れがあり、放射線育種米には大反対です。

自然の無農薬のお米が食べたいです。

2-3457 【静岡県、50代】

その米を食べた父親、母親。その母親が生んだ子ども。またその子ども。。何世代にも渡り確実に安心安全が保障されているのか。何かあった場合、誰がどの様に責任を取るのか。住民の声を全く聞かずにこの様な大事な案件を勝手に決めるのが県議会の方針と認識

して良いのか。

2-3458 【東京都、30代】

従来のおきたこまちが食べたいです。

全部Rに置き換えることは反対します。

置き換わったらもう買いません。

2-3459 【東京都、60代】

あきたこまちを、そのまま残してください。

2-3460 【愛知県、40代】

あきたこまちからRへの全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3461 【能代市、70代】

カドミウムを吸収しにくい「あきたこまちR」を一刻も早く普及するべきだと思います。

カドミ米が発生しやすい水田では、毎年、手間の掛かる湛水管理をしていてとても大変です。それでも暑い年は、完全に抑えることが出来ないこともあるとのことで、生産者は肉体的にも精神的にも大変な思いをしています。

これを一発解決できるのは「あきたこまちR」だと思いますし、カドミ米が発生しやすい地域の生産者にとっては本当に希望の品種です。

この品種育成の段階で放射線を活用したことを問題視するような話も聞きますが、放射線で突然変異をおこさせる育種方法は昔から行われていて、これまでに育成された品種も多いと聞きます。でも、この育種方法で健康被害があったとは聞いたことがありません。

むしろ問題にすべきはカドミ米の方で、現在でも栽培方法や天候によっては全国どこでも発生する可能性があると聞いたことがあります。だったら、将来的に全国の米品種全てを低吸収品種とするべきだし、それが本来のリスク管理だと思います。

なお、この件について、現状で十分に理解してるという人は少ないのではないのでしょうか。国や県による周知活動をもっと積極的かつ丁寧に行う必要があると思います。

2-3462 【東京都、50代】

問題点を書いてまとめたい。

1. あきたこまちRは、重イオンビーム照射により遺伝子を損傷させてできたコシヒカリ環Rの後継品種です。放射線照射技術を利用した作物の、健康に関わる安全性にはまだ疑問がある。

2. あきたこまちRはコシヒカリ環Rの後継で特許を持っている。

3. マンガンの吸収も抑えられる。

安全性が一番大事で、消費者があきたこまちを選べないというのは、大きな問題。タネに特許があ

るといのは農家にとって大きな問題。マンガンの吸収が抑えられるという望まない形質変化もあらわれ、コシヒカリ環Rに対する不信感も出てきている。コシヒカリ環Rは成功品なの？。他に予期せぬ形質変化はないの？農家にも消費者にも選択肢を与えないその態度に大きな不信感が生まれています。秋田県の農業はそうやって柔軟性にかけて、専制的な方法を選ぶの？秋田県民ではありませんが、意見を述べさせてもらいました。秋田は食べ物美味しいのにな。自然も豊かなのにな。多くの人に愛される農産品を作ってください。

2-3463 【東京都、50代】

我が家では、あきたこまちが好きで毎月のように取り寄せて食べています。従来のあきたこまちを守って欲しいです。Rは食べたくありません。

2-3464 【神奈川県、60代】

あきたこまちRが実現したらもう秋田のお米は食べたくないです

2-3465 【新潟県、50代】

私は子供の頃、秋田県に住んでいました。今は県外在住ですが、秋田の産品を好んで購入していました。

日本人の主食を放射線に変異させたものに入れ換えるのは絶対に反対です。

今まであきたこまちは良いお米だと思っていました。

ですが、「R」を導入するなら、今後は秋田のお米は一切食べません。

秋田からお米を買うこともしませんし、外食の際も店側にお米の産地を確認することになります。

秋田県外の間人が、秋田の産品を購入することを恐ろしいと思わせないでください。

遺伝子操作や放射線に変異させたお米でなく、今までのように安心して食べられるお米を作ってください。

2-3466 【湯沢市、60代】

2025年から放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することを決定しましたが、

一部のカドミウム米のために全量必要なのでしょうか？

放射線とは、カドミウム以上に人体への影響が

心配です。私は、主婦ですが怖くて、買いたくないし

食べたくありません。

他県の人を買うのでしょうか？

風評被害も大きくなります。

秋田の農業にも悪影響がでます。

秋田県のお米のほとんどが放射線育種米になって

しまい怖いです。

考え直してほしいです。

オーガニックの時代にも逆行しています。

2-3467 【愛媛県、50代】

あきたこまちはRに全量転換されると聞きました。

止めて下さい！

食べたくありません！

あきたこまちは美味しく好きで食べていますが、

Rに転換されたら絶対食べません！

秋田県由来の食べ物も食べません！

健康への影響が長期的に検討されていない食べ物を、
消費者に無駄で勝手に取り入れないで下さい！
お願いします！

2-3468 【兵庫県、30代】

日本のソウルフードは、おにぎり、お米だと思います。
Rなんかではなく、普通の安全なあきたこまちを食べさせて下さい。
子どもたちや日本民族を絶滅させるような事はしないでください。

2-3469 【兵庫県、60代】

放射線によって品種改良したものを
議員の方々はご自分の身内に食べさせられますか？
これからの子供たちの身体に絶対に安心だと言い切れますか？
日本は利益だけではなく人々の生命を一番に考えるべきです。
それが日本の未来と繁栄に繋がるのではないですか？
絶対に阻止するべきです。

2-3470 【茨城県、50代】

放射線育種米への全量転換には驚きを隠せません。
今後は購入を遠慮させていただきます。
金額が高くても安心・安全、かつ、無農薬・無化学肥料米を選びます。

2-3471 【千葉県、20代】

あきたこまち R への全量転換について反対です。放射線育種米など消費者が買うわけありません。

気持ちが悪すぎます。

カドミウムを吸収しない品種との事ですが、他の大事な無機元素（マンガンなど）も吸収しないことが容易に想像できます。また、カドミウム汚染土壌は秋田の水田面積においてはたかが数%です。

自家採種できない事に関しても何か利権が絡んできると容易に想像できます。このような農家を潰すような行為は断固反対です。

何卒宜しくお願い致します。

2-3472 【新潟県、50代】

純あきたこまちを残してください。
別の名前で売り出してください。
遺伝子組み換えは食べたくないのに
間違えて買ってしまう人も
出てきます。
切なる願いです。
おねがいします。

2-3473 【沖縄県、50代】

あきたこまちRについて、安全であるとの事でしたが、全量転換する必要があるのでしょうか？従来米を残していた方がいいのではないですか？お米は日本人の主食です。命の源です。将来食料危機が起きた時はお米が頼みの綱です。そのお米がその時病気で不作！全滅という事態になったら大変です。今一度ご検討よろしくお願ひします。

2-3474 【愛知県、40代】

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3475 【大分県、60代】

カドミウムを吸収しにくい品種改良を行うなら、そういう性質の稲を見つけて、人工交配で育種すべきです。昔からそういう品種改良がなされてきました。
なぜ、放射線照射で遺伝子を破壊してまで行うのか。それは安全な技術なのですか。
未知の技術のリスクの議論もないまま、なぜこんな話が進むのか全く理解できません。

2-3476 【愛知県、40代】

秋田県議会御中
米どころ秋田県、食文化を破壊することはやめて下さい。
日本人の主食はそのままで十分です。近年の日本人の病気の蔓延は食文化の破壊です。
添加物の多さ、異常ですよ。
以上
日本国民のひとりとして

2-3477 【宮城県、40代】

秋田の食べ物は美味しいものばかりです。あまり知られていない物もあり勿体ないと思います。

その美味しい秋田の食べ物で有名なものにきりたんぼ鍋があります。鶏肉もネギも舞茸も糸こんにゃくも地場の食材でとても贅沢で大好きです。スーパーできりたんぼを買う時は、あきたこまち使用の物を選んで食べていました。

そのあきたこまちに多量の放射線を浴びせ、新品種を作ろうとしているとは正気でしょうか？

消費者は決して無知でも無関心でもありません。最近の新しい技術が本当に必要なものなのか？と疑問視している日本人は少なからずいます。今ここで立ち止まり、計画を見直し、撤回することは後退ではありません。

これまで並々ならぬ努力で築きあげてきたあきたこまちのブランドを地に落とさないで下さい。

どうか県外からも愛されているあきたこまちをこのまま誇りを持って作り続けていけるよう、農家さんを支援して下さい。

安心して食べられるものを作る幸せと誇りを農家さんから奪わないで下さい。

秋田が大好きな宮城県民からのお願いです。

2-3478 【山口県、40代】

ありえない方針だと思います。

秋田県が主導してしまうと

全国へ波及してしまいます。

日本人の食、健康をなぜ守ろうとして

くれないのですか？

断固反対致します！

2-3479 【神奈川県、50代】

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、

日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。

その「あきたこまち」を守ってください。

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

2-3480 【茨城県、50代】

従来の「あきたこまち」が食べたいです！

安心安全なお米が食べたいです！

R米は人体への影響が絶対無いと言いきれるのか？

何かあった時の責任を取れるのか？誰がとるのか？

R米を作る事を強く反対します！！

2-3481 【埼玉県、40代】

秋田は、私の母親の故郷です。

東北は米の産地で、あきたこまちは有名なお米です。

国から補助金出されていますか？

放射線米が体によく、美味しく、家族が子孫が

安心して、食べさせるものでしょうか？

放射線は、発癌にも繋がります。

日本人はお米です。放射線米は怖くて食べられません。

ワクチンもそうですが、接種ナンバーワンで

1番人口減っています。

これ以上、人口を減らすことにつながるものは

やめていただきたいです。

ご自分が食べられる安全なお米と胸を張って言えますか？

秋田県を汚さないでもらいたい。

2-3482 【福岡県、40代】

ミネラル不足になると分かっているのに何故強引に全量転換へ移行するのか意味が分かりません。一個人としては自分にとって大事な人、特に家族、娘には絶対に食べさせない食生活へ移行すると思います。そう思うご家庭は数多くいらっしゃると思いますし、今のネット社会そのような情報はすぐに広まり米の消費量への影響が無いはずはありません。日本人として本当に大切な決定事項です。今後の責任を負えるのかももう一度考えて頂き、是非再度検討をお願いしたい。

2-3483 【千葉県、60代】

あきたこまちをあきたこまちRに転換することに反対します。

あきたこまちを食べることによってカドミウムがどれだけ国民に害を成したかを調べま

したか？あきたこまちを食べてカドミウム中毒になったりイタイイタイ病になった人は何人いるのですか？一方で放射線を当てた米が人体に害がないかどうか長期的な調査をしましたか？

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

全国でも人気のあるあきたこまちは、Rに転換する合理的理由がありません。

国の方針やあなたを含む利害関係者の利益のためではなく、あきたこまちを食べている人や子供たちの未来を安心安全にすることが代議士の役目であるなら、あなたの公約をここで行動に移してください。

全国の国民の健康がかかっています。

2-3484 【にかほ市、20代】

カドミウムはお米だけの問題でなく、農業全般に関わるのではないのでしょうか。

だとすると、放射線育種にするだけでは根本的な問題を解決できないと思います。

本当に人体への影響を考えるならば、農薬や除草剤について話し合いをしないとイケないのではないのでしょうか。

そもそも上層部だけで取り決めるのはいかがなものかと。

きちんと農家さん方と話し合うべきです。

2-3485 【栃木県、40代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

この種の米は、何十年にも渡り、現代生物学のDNAエンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

2-3486 【愛知県、40代】

品種改良されるのなら、あきたこまちは買いません。

食べるのを止めます。

日本人の主食をいじるのは日本国民として同意出来ません。

(いきなり全量転換も疑問です)

「オリジナルを護る」活動をしていただきたいです。

2-3487 【愛知県、40代】

「あきたこまち」を「あきたこまちR」として全量生産することになれば、恐らく今後は「あきたこまち」を購入することはないです。そのくらい違和感があります。この「あきたこまちR」が全国的に広がれば安全性の解らないお米がどんどん受け入れられる可能性が出てきます。その発端となることを秋田県議会では憂慮した上で結論を出して頂きたく思います。

2-3488 【大阪府、50代】

*今までの「あきたこまち」を食べたいです。

*遺伝子を破壊し、マンガンを吸収しにくくなった稲がこれからの気候の中、生き延びるか不安です。

従来品種を作り続けることが大事かと思えます。

*消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことはかなり大問題で、

期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

*カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

どうかご検討よろしくお願ひいたします。

2-3489 【新潟県、30代】

私は新潟県に住んでいて、こしひかりが好きですが、あきたこまちも大好きです。今まで食べていたあきたこまちを、これからも安心して食べたいと願っています。従来のあきたこまちをどうか守ってほしいです。よろしくお願ひします。

2-3490 【潟上市、40代】

従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

健康面の安全性はどうなってますか？

分かりやすい説明をお願いします。

2-3491 【千葉県、50代】

あきたこまちをそのまま残して下さい。

品種改良したものに変えないでください。

未来を守って下さい。

どうぞご検討よろしくお願い致します。

2-3492 【東京都、60代】

あきたこまち R への全量転換に反対します。

放射能米は買いません。食べません。

子供たちのために

安心安全な美味しいお米を作り続けてください

2-3493 【大阪府、30代】

日本の米を壊すのはやめてください。余計なことをしないで頂きたい。

2-3494 【福岡県、40代】

どうかあきたこまちをそのまま残してください

2-3495 【山梨県、50代】

「あきたこまち」から全面転換に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。私は従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来の品種を作り続けることが大事だと思います。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染地域は全体の3%未満ですが、「風評被害」が生まれるという理由で、汚染地域だけでなく、すべての水田で同じお米を作るべきという方針が作られたとのこと。

でもこの「あきたこまち R」や「コシヒカリ環1号」はカドミウムをほとんど吸わないので、地域のカドミウム汚染を減らすことには役に立ちません。カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質していただきたいです。

また、すべての農家にマンガン不足にならないようにマンガンを追加するという新たな負担が課されることとなります。

このことは、日本の農と食に多大な影響を与えざるをえません。ですので、秋田県が突出して転換を進めてしまえば、追従する動きが必ず出てくると思います。その意味でも秋

田県の動きをいったん止めていただき、ぜひ慎重な検討をしていただきたく思います。
どうか日本の農と食、環境を守って下さい。
一国民として、どうかお願いいたします。

2-3496 【愛知県、60代】

どうか、あきたこまちRへの変更をやめて下さい！
人体への影響は積もり積もれば、不具合が生じます。
今まで通り、放射線を照射してない、安全なあきたこまちを希望します！

2-3497 【にかほ市、50代】

あきたこまちは秋田のブランドです。あきたこまちR
への全量転換は安全性が確認されていない。賛成出来ません！どうかあきたこまち、
秋田守って下さい！

2-3498 【兵庫県、40代】

反対です。
放射線育種なんて、誰が望んでいますか？
健康被害の可能性をまったく考慮も調査もしていないのではないですか？
消費者のニーズも考えずにごり押しするのはなぜですか？
裏金でも貰っているのではないかと疑われますよ。

2-3499 【東京都、40代】

放射線育種米への転換に反対します。本当にこのお米を食べて安全なのでしょうか。せ
っかく秋田の誇るあきたこまちが死んでしまうような気がしてなりません。

2-3500 【埼玉県、50代】

とんでもないことをするのはやめて下さい
日本の誇りであるお米まで国ぐるみで汚染しようとするなど
狂気の沙汰としか言いようがありません。

2-3501 【埼玉県、40代】

なぜ稲に放射線という発想になるのでしょうか？
安全な安心なお米でなければ食べたくありません。

中止にしてください。

2-3502 【宮城県、40代】

秋田県が、秋田の誇るお米「あきたこまち」を2025年から放射線育種後代交配種「あきたこまちR」に転換する計画に対して、深刻な懸念があります。この計画は、日本の食文化、食品の安全性、農業産業への影響について真剣に検討されるべきです。

まず、遺伝子組み換え食品や新品種の導入は、安全性に関する重要な疑念を抱かせます。放射線育種や遺伝子組み換えは、遺伝子に変異をもたらすプロセスであり、その影響は未知数です。これにより、新品種が人体に及ぼす潜在的なリスクが懸念されます。遺伝子組み換え食品に関する長期的な健康影響についての十分な研究が不足しており、消費者の安全性に疑念を抱かせる要因です。

さらに、遺伝子組み換え食品や新品種の影響は環境にも及びます。生態系への潜在的なリスクや、他の在来種の競争圧力を高める可能性も考慮すべきです。持続可能な農業と生態系の保護は、私たちの未来のために極めて重要です。

また、地域経済への影響も考慮すべきです。秋田県は「あきたこまち」を通じて多くの農家や関連産業を支えてきました。放射線育種後代交配種「あきたこまちR」への切り替えは、生産者や関連業界に大きな影響を及ぼす可能性があり、雇用や地域経済に悪影響を及ぼす可能性があります。

「あきたこまち」は、秋田県や日本の誇る品種の一つです。その味わいや品質は長年にわたり、多くの日本人に愛されてきました。また、外国市場でも高い評価を受けており、輸出においても重要な存在です。この貴重な遺産を失うことは、文化的な損失であり、日本の農業産業にも大きな影響を及ぼす可能性があります。

このような重要な案件において、秋田県のトップダウンの決定に疑義を唱えるべきです。広範な議論と市民、国民の意見を尊重するプロセスが不可欠です。放射線育種後代交配種、遺伝子組み換え食品や新品種などの導入に関する透明性と情報提供が求められ、安全性に関する疑念や懸念が解消されるまで、計画の見直しや中止が必要です。

したがって、秋田県の「あきたこまち」から「あきたこまちR」への切り替え計画に対して、私たちは慎重な検討と更なる透明性の確保を求めます。文化的な価値、食品の安全性、地域経済への影響、市民の意見を真剣に考慮し、将来の世代に受け継ぐべき貴重な遺産を守るために、計画の見直しや中止を強く支持します。

2-3503 【東京都、30代】

素晴らしい秋田の気候、土地、農家さんの愛情で育まれた美味しいあきたこまちを、好んでよく食べております。

今回、そのお米の栄養価の危機ともなりうる、放射線育種米を広める動きがあると知り、意見を送らせていただきました。

日本人の主食であるお米の品種が人工的に変えられることで、人間の身体に影響を及ぼさないはずがないです。

カドミウムを吸収しないお米を作るという対処療法ではなく、もっと根本改善に力を入れ、農作物はできる限り自然のままの状態、人間はそれをいただくべきと考えます。

ただ、もちろん放射線育種米が生まれたことにも経緯があるのだらうと理解はしています。

せめて、生産者さんや消費者が自分で選択できるような分かりやすい形を設けていただきたいと思います。しっかりと未来の自然界と人間、双方の健康を見据えた上での協議をお願い致します。

2-3504 【滋賀県、50代】

長期的に安全かわからない放射線育種米に反対です。

2-3505 【東京都、40代】

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換が決められたことに不信感もですし、消費者側に購入の選択権がないのも違和感です。あきたこまちが好きでした、守ってください。

2-3506 【東京都、50代】

放射能を大量に使用して品種改良した米など誰が必要としているのでしょうか。

しかも全量転換は、食の多様性を失うことになります。

農家が何代にも渡って守り育ててきた品種を廃棄するなど、見識を疑います。

「あきたこまちR」への全量転換は絶対に反対です。

2-3507 【福岡県、60代】

「あきたこまちR」は、重イオンビームという放射線をあてて遺伝子の1塩基を破壊したもので、農水省は今後日本の主要品種にし、100%放射線育成米に転換する方針とのことです。安全性は確かめられていません。

人間の都合で、自然界の食物の遺伝子を変えることは、やめてください。

遺伝子は「神のご領域」と言われています。そのような領域に勝手に入り込んで、いじくりまわすと、必ず、大変な影響を受けることになります。映画の「バイオハザード」のような世界ができてくる危険性も考えられます。

あきたこまち R への転換に対して、強く抗議しますと同時に、断固として反対します。
あきたこまち R になりましたら、もう買いません。

2-3508 【男鹿市、70代】

①黙ってやる②教えない3分からなくする。これまでの経緯、これからの進め方を表立って公表せず、消費者が知らなかったと、知った時にはもう遅い。置いてきぼりにされ、選択権はない。「コメはこれしかない。黙って食え」である。エサか？ 消費者は、それを嫌がるだろうと想定して、コメ離れを促進するためにやるのではないかと推測せざるを得ない。

2-3509 【三重県、40代】

「私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまち R」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学の DNA エンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、

(あ) F1 種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々な DNA 変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまち R」に変える前に、この種でできたお米を、マウスに与えて安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子や SV40 癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまち R」を推進する予定なののでしょうか？

2-3510 【千葉県、50代】

全国に先駆けての取り組みと思いますが、あきたこまちが美味しくて大好きなので放射線米に全量転換する方針に信じがたい思いで千葉県民ではありますがいてもたってもいられずメールしております。

放射線米については安全性はもちろん、カドミウムだけでなく栄養についてもほぼ無くなってしまおうと聞きました。

種苗法が変わった事でこうなってしまいました。全量放射線米になってしまったらもう日本のお米は食べられない。

今一度県議会で熟考されて下さい。

あきたこまちはあきたこまちのままで安全なお米を生産して欲しいです。

2-3511 【大阪府、40代】

あきたこまちは日本を代表するお米です。

あきたこまちを守ってください。

守られなければ、どんどん日本全国に広まり、本来の日本のお米を食べることができなくなるのは悲しいです。

2-3512 【埼玉県、50代】

今までの安心安全なお米を今後も食べ続けたいです。

あきたこまちRには強く反対します。

秋田県民を、未来の子供達を、

そして日本人の食の安全を守って欲しいです。

2-3513 【愛知県、30代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛されているお米です。私もおいしく毎日の食事ですべていただいています。その「あきたこまち」を守ってください。おいしい「あきたこまち」が食べたいです。「あきたこまちR」の安全性は保証されているのでしょうか。「あきたこまちR」に切替させたとしても、生産者、消費者にメリットはどれほどあるのでしょうか。安全に育たず、種を毎年購入しなければいけない、「あきたこまちR」だったとしても「あきたこまち」として明記されるため、消費者は安全なお米かどうかの判断がつかないなどのデメリットがあります。今後、日本のお米が「あきたこまちR」のような放射線育種後代交配種になってしまうことは大変恐ろしいことだと思います。

日本のおいしいお米を守るためにも、将来の子ども達の食生活を守るためにも、「あきたこまちR」への切替は反対です。

どうかよろしくお願いします。

2-3514 【三重県、50代】

絶対反対です。実家は無農薬米を栽培し、我が家は玄米で食べるきとも多いです。

。かの秋田県が、安全が確認されていない危険なお米を作っては日本と日本人が終わりがねません。

世界に誇れる美味しい米産地秋田県は、絶対に間違った選択をしないよう慎重になるべ

きです。

くれぐれも大きな力に騙されまいようしっかり考えていただきたいです。
将来、子供、孫に恥ずかしくない選択をお願いします。

2-3515 【宮城県、50代】

秋田小町Rは食べたくありません。従来のままの美味しい米で充分です。
何故遺伝子組み換えとか放射線とか色々手を加えてしまうのでしょうか。
日本の食が崩壊してしまいます。
日本人の健康の事を考えて頂きたいです。
この先の子供達そして孫たちの事を考えて頂きたいです。
宜しくお願い致します。

2-3516 【神奈川県、40代】

日本の大切なお米、従来のおきたこまちを守ってほしい。
Rがついたおきたこまちは食べようと思いません。
絶対に反対です

2-3517 【和歌山県、30代】

「おきたこまち」から放射線米への全面切替に反対します。
その理由としては

- ・「おきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「おきたこまち」を守ってください。
- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。
- ・ 従来「おきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。”

2-3518 【埼玉県、30代】

元来のお米の性質や遺伝子に手を加えることで、将来的な人体への影響、環境への影響を考えると、不安が拭えません。人間が手を加えてはいけない分野だと思います。

将来的に、マイナス面が大きくなったとしても、後戻りすることは難しいのではないかと思います。

日本人の主食であるお米を、どうか大事に守って行って欲しいと切に願います。よろしくお願い致します!!

2-3519 【山梨県、60代】

お世話になります。

従来のおきたこまちが食べたいですし、安心、安全なお米が食べたいのでRへの転換は必要ないと思います。

是非、宜しくお願い致します。

2-3520 【奈良県、40代】

本来あるべき姿や遺伝子をヒト、産業の都合で変化させるべきではない科学とはこのようなことに用いるべきではない

2-3521 【大阪府、50代】

あきたこまちをそのまま残して欲しいです。

よろしく願いいたします。

2-3522 【京都府、60代】

米は日本の宝。その米を放射能にさらして、、また国民をダマシこんな事して多々で済ませると思ってたら大きな間違いですわ!!

貴方達、、かかわった関係者達は 因果報応必ずやってきます!!!

2-3523 【埼玉県、50代】

他県の者ですが、意見をお送りします。

私は、あきたこまちが好きです。

しかし、遺伝子操作されたお米は、食べたくありません。

立ち止まって考え直してください。

少なくとも、全量ではなく、生産者も消費者も、どちらがいいか選べるようにしてください。

「あきたこまち」と「あきたこまちR」は別ものです。表記は分けてください。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

特に、自然栽培や特別栽培で、あきたこまちを生産してきた生産者の方の声を、しっかり聞いてください。

2-3524 【大阪府、40代】

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3525 【東京都、40代】

秋田県民ではありませんが、あきたこまちが大好きな消費者のひとりとして意見させていただきます。

一般市民ですので、理解不足の部分もあるかもしれませんが、カドミウム汚染を理由にすべてのあきたこまちを放射線育種米にするということが理解に苦しむところです。

もしカドミウム汚染が問題になるのであれば、その汚染の値が高い地域でのみ放射線育種米を使用すればよいと思います。

また、これまでも放射線を当てて品種改良してきた経緯があるとの意見もありますが、今回使われているのは従来のガンマ線ではなく、はるかに強いエネルギーを集中的にあてる重イオンビームであるとのこと。また、その安全性を裏付けるデータや実験は存在していないということからも、すべてのあきたこまちに、このやり方を当てはめるのは時期尚早に感じます。

あきたこまちという、秋田が誇るお米です。

寿司屋を営む弟は、寿司に合うのはあきたこまちだと言って、必ずあきたこまちを使っています。

どうか安易な考えで、これまで培ってきた信頼やファンをがっかりさせるような選択をされないことを願います。

お米は日本が唯一、自給できている食料です。私たち消費者も買い支える努力をしていますので、どうか秋田の方々も誇りを持って大事にしてほしいと思います。

2-3526 【東京都、70代】

秋田に住む友人から「あきたこまちR」について聞いてびっくりしたので、この意見を送ります。

この米は遺伝子操作されていて、カドミウムを吸収しないとのことですが、そのためマンガンも吸収されないと懸念されています。

そもそも、カドミウム汚染の問題は事業者や国の責任で解決すべきであり、遺伝子操作をした米を消費者に食べさせることで「解決」すべき問題ではありません。環境汚染はそのままでこの米はだいじょうぶと言われても食べる気になりません。

遺伝子操作については、様々な意見がありますが、私は操作されてものを食べる気にはならないし、家族にも食べさせたくありません。放射線を浴びせたジャガイモも食べないようにしています。

あきたこまちはおいしいので、今までたびたび買ってきました。でも今後、あきたこまちはすべて遺伝子操作されたものになってしまうのなら、もう食べません。私の友人もそう言っています。

しかも、このことが都会の消費者にほとんど知らされずに進んでいることに恐怖を感じています。遺伝子操作されたものは買わないという人は多いので、これが知れわたったら、たいへんなことになるのではと思います。

どうか、拙速に決めず、都会の消費者にも説明し、納得を得られてから進めていただきたいと思います。

カドミウム汚染の責任を消費者へのリスクにすり替えないでほしいと切に思います。よろしく願いいたします。

2-3527 【兵庫県、50代】

放射線を使ったお米なんてとんでもない。

もういい加減にしてほしい。

安全って、どういう意味がわかりますか？

様々な環境の変化に、こんなお米が対応できるとお思いですか？

末期症状です。

絶対反対

2-3528 【北海道、50代】

「あきたこまちR」に反対します。

・「あきたこまち」は秋田県で生まれ、日本中で愛され、生産される日本を代表するお米になりました。

その「あきたこまち」を守ってください！！

・従来の「あきたこまち」を食べたいです。

未知な米 あきたこまちR は食べたくありません。

摂取後5年10年後にどんな影響が起こるかわからないモノを食べたいですか？

- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3529 【兵庫県、30代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。
放射線を浴びたお米を食べて、その後の私達の身体への影響は分かっているのでしょうか？
安心安全なお米が食べたいです。
再調査再検討よろしくお願い致します。

2-3530 【兵庫県、40代】

今まで通りのお米が食べたい。今のお米を放射線米に変え、健康被害を引き起こす可能性をつくるのはやめましょう。
子どもたちや後世に禍根を残してはなりません。お金がほしいなら値上げしたらいいです。

2-3531 【京都府、40代】

転換について反対します。
もしくは延期しし議論するべきだと思います。
消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。
放射線で遺伝子を壊したものを体に継続的に摂取しつづけることについてのデータも十分じゃない、保証もない。
お米は主食であり、私達日本人の愛すべき作物です。
どうか今のあきたこまちの良さを、自然のサイクルを大切にしてほしいです。
カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3532 【東京都、50代】

「あきたこまち」から全面切り替えに
反対します。
放射線育種米なんて、名称だけで不安になってしまいます。
今まで食べて来た、今まで通りの
おいしい「あきたこまち」が食べたいです。
どうかどうか、今までと同じ安心出来る
「あきたこまち」を育てて下さい。
どうぞよろしくお願いします!!

2-3533 【神奈川県、40代】

いままで通り、固定種のあきたこまちを食べられる
選択肢を残して欲しいです。放射線育種あきたこまちRに全量転換しないで欲しいです。
食はいのち、健康は食からと、固定種、無農薬栽培の米や野菜を選び食べてきました
。放射線育種ではなく、固定種のお米を食べることを、未来の子ども達にも残して欲
しいと思って、意見させて頂きました。
どうか、全量転換はやめて頂きたく、よろしくお願い致します。

2-3534 【千葉県、40代】

放射線育種米は断固反対です！
人体に即影響のある量の放射線を充てることは、
それを食する私たちにどのような影響があるか
わかりません。
またそのようにご先祖様が守ってきた稲の
遺伝子をいじくることは自然への冒瀆です。
自然から離れば離れるほど、
科学に頼れば頼るほど、
不健康になり、様々な奇病難病が増えているではないですか？
秋田県民の健康を守るため、国民の健康を守るため、
賢明な判断をお願い致します。

2-3535 【兵庫県、30代】

放射線育種米の安全面に懸念がある。
食の安全とはなんですか？今の世の中食の安全は食の衛生へとすり替えられていません

か？

表示義務もなければ我々消費者には選択権が無いということになります。となれば、あきたこまちはこのまま、あきたこまちR、コシヒカリ環1号、あきたこまちとコシヒカリは食べれなくなりす。自然栽培、有機栽培の美味しいコシヒカリ、あきたこまちを食べれなくなる。こんな現実になる。しかし、家族友人の安全を考えれば私はそういう選択をとります。

2-3536 【長崎県、60代】

遺伝子を破壊されたお米は食べたくありません。

お米は日本人の主食です。成長期の子どもたちへの影響も不安です。

2-3537 【東京都、40代】

秋田こまち、放射線米食べたくないです。

今すぐ、中止してください。

お願いいたします。

2-3538 【大阪府、40代】

本来のあきたこまちを守って下さい。日本の主食の米を守って下さい。よろしく願いいたします。

2-3539 【大阪府、50代】

何を目的にこういう選択がなされようとしているのか理解ができません。

地球のため、ヒトのため、動植物、自然のため、7世代先のこどものためになることでしょうか？

廃止を希望します。

2-3540 【滋賀県、50代】

あきたこまちRへの全量転換反対です

従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

2-3541 【大阪府、60代】

従来どおり安全で美味しいお米が食べたいです

大変危険な取り組みに思われます
推進されるなら秋田のお米も農作物も買いたくないです

2-3542 【愛知県、40代】

まずは「あきたこまち」からRに全面切替に反対します。
安心安全なお米を食べたい、Rは食べたくありません。
カドミウム汚染が問題なのであれば、まずは
土壌汚染を解決するのが先だと思います。
全国の3%汚染の為になぜ全国的にお米の遺伝子を変える必要があるのでしょうか?風評被害の為にいえども
あまりにも短絡的すぎると思います。
もっと長い目で見て、自然の摂理に沿った
やり方があるはずだと思います。
未来の地球と子供達の為に、
どうか今一度踏みとどまって、他の解決策を
見つけていただきたいと切に願います。

2-3543 【神奈川県、50代】

放射線育種米、絶対に反対です
普通に考えて放射線が体にいいわけがないです
どうか日本の食、お米を守ってください
日本人を守ってください
お願いします

2-3544 【大阪府、50代】

【テーマ2】「あきたこまちR」への全量転換

令和7年度に「あきたこまち」から全面切替となり、一般作付が開始されるが、このことをどう考えるか。

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」は
子供達に食べさせて安全でしょうか?
あなた方のお孫さんの食の安全・健康は守れますか?
これは秋田県だけの問題ではなく
日本の食の根幹を揺るがす問題ではないでしょうか?
今一度議会で議論してもらいたい

2-3545 【東京都、60代】

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することには反対します。

「あきたこまちR」は食べたくありません。従来の「あきたこまち」を食べたいです。

カドミウムをほとんど吸収しないとありますが、カドミウム問題の根本的な解決ではないと思います。

また、放射線育種後代交配種は安全性が確認されたのでしょうか？

将来に問題が起こってからでは遅いです。

再度、議論をしていただきたいです。

2-3546 【東京都、50代】

あきたこまちが好きで毎日食べてます。

遺伝子操作されたお米はとても不安ですし、将来的に人体、特に子供などへの影響がデータとしてないものですから絶対有り得ません。お米は日本人の主食であり、食の原点ですから科学的影響のない自然なものにして欲しいです。食は健康の源、医療費削減にも繋がります。どうか今回のご提案は却下される事をお願い申し上げます。

2-3547 【福岡県、40代】

あきたこまち、そのまま残してください。

子孫に今までのお米を食べてほしい。

2-3548 【福岡県、50代】

世界一農薬をドバドバ使い、残留農薬の基準も緩く、どこでも使われなくなった除草剤すら平気で撒く上、食品添加物も使い放題。現状、ペットボトルの緑茶さえ安心安全とは言えず、少しでも安全な食品を口にしたければ、消費者が相当真剣に探し回らなければなりません。それなのに、主食の米まで、もはや国産は安全とは言い難い代物に変わってしまう前触れではないかと案じております。種苗法にしても、国民に分かりやすくアナウンスしないまま根幹から変えてしまおうとする動きには、危惧しか感じられません。長期的に見て人体にどんな影響があるか、わかる人がいるのですか？ どうか「不自然」な米を作るのはやめてください。未来をつくる子どもたちのためにも、ここはどうしても譲れない一線です。

2-3549 【大阪府、60代】

正しい食の安全の為、絶対に、Rはやめて頂きたい。強く希望します。

根本からの解決を数年かかってもすべきです。

2-3550 【神奈川県、50代】

反対します。あきたこまちと言えば世界に冠たるブランド米。放射線により遺伝子組み換えと同等とのレッテルが貼られるでしょう。自分は絶対購入せず、周囲にもそう伝えま

す。
導入するのであれば、メリットとその将来に渡っても人体にとって安全であると、それを保証する必要があります

2-3551 【静岡県、40代】

食はいのちを支えてくれるもの。
それをなぜ全量転換しなければならないのでしょうか？

全量転換を説明する時に
放射線育種米であることは説明していないとのことで、
進め方に疑問があります。
いのちに関わる大事なことなので、
県議会で改めて議論していただきたいです。
よろしく願いいたします。

2-3552 【愛知県、40代】

あきたこまちRから始まる、放射線育種後代交配種の生育に反対します。
日本の米食の未来を脅かす愚策だと思います。
放射線育成米など誰も食べたくはありません。
日本の米農家を全滅させてしまうことになります。
絶対に反対です。

2-3553 【東京都、40代】

放射線育種により育成されたお米へ転換は反対です。
理由は単純です。そんなお米を食べたくないからです。
長期間、人体の健康への影響は誰にも分かりません。
さらに、販売されるお米には放射線に関して何も表示されない、というのもおかしな話
です。購入する側が確認できるよう表記すべきです。
米どころ秋田の名前を汚す大改悪だと思います。
是非、中止をお願いします。

2-3554 【埼玉県、60代】

米は農薬無しでも作れます。
ただそれだけです。

2-3555 【東京都、60代】

美味しい秋田こまちに何もしないでください。得体の知れない放射能をかけたら、どうなるか？日本人の国民で実験しないでください。そんな物が市場に出回ったら、絶対に普通の秋田こまちも食べません。秋田こまちはもう食べたくなくなります。

日本人の命であるお米を、今のまま未来に残してください。それが私たちの子供たちへの責任だと思います。

2-3556 【横手市、20代】

身体に害のないお米を引き続き食べたいです。
よろしくお願いします。

2-3557 【千葉県、60代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。
その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3558 【千葉県、50代】

米は日本人の主食だ。主食であるからには、最大限に安全なものを確保する必要がある。

全てをあきたこまちを転換するとは言語道断。一体どういう考えで全量転換するのか皆目理解出来ない。

安全性は誰が分かるのでしょうか？

2-3559 【タイ、40代】

先月東北旅行を7歳の息子を連れて家族で行って来ました。東北地方の田園風景の素晴らしさ、山あいには棚田があり、日本人は米と共に生きて来たことを実感しました。美味しく安全な米をこれからつづく日本人にも食べさせてあげたいです。美味しさも大切ですが何より大切なのは安全です。グリホサートなどの発癌性のある農薬を使わず放射能汚染もない安全な米を必要としています。効率化や利権に惑わされず、安心安全な米作りを続けて頂きたいとおもいます。どうかお願いします。

2-3560 【千葉県、70代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対です。

「あきたこまち」は、日本中で愛され、日本を代表するお米になりました。

その大事な「あきたこまち」をどうか守って下さい。

2-3561 【千葉県、60代】

あきたこまちRへの切り替えは反対。せっかくブランディング化に成功し秋田の代表都まで認知されるお米をどうか守ってもらいたいと思います。消費者、また農家にとっても情報がなく論議の場もない事には憤りさえ感じます。日本のお米がすべて放射線育苗に取ってかわるのでは？という危惧もあります。わたしは普通の当たり前で安心できるお米(あきたこまち)が食べたいです。どうか後戻りできないような判断はやめて下さい。

2-3562 【北海道、50代】

放射線育種米、絶対反対です！

2-3563 【群馬県、30代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3564 【和歌山県、60代】

従来の「あきたこまち」を食べたいです。

Rは食べたくありません。

2-3565 【三重県、40代】

あきたこまちの放射線米切り替えに反対します。

2-3566 【埼玉県、50代】

コロナワクチンは散々推奨されたが数年経ってから推奨しない、に変わった。新しいことを始めるのは否定はしないが、それが安全かどうかを見極めるには、長い時間が必要ではないだろうか。極端に全てを変換してしまつては元に戻ることは難しくなる。多様性を守る上でも一気に転換することには反対する。

しかも転換してしまうと自家採種はできないというのではないか。毎年種を買うことは農家の負担にもなる。有機認証も付けられなくなるという点でも不利益だと思う。

2-3567 【長崎県、30代】

あきたこまちRは食べたくありません。

表示義務がないことも不信感しかありません。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題だと思います。従来のあきたこまちを大切になさってください。

2-3568 【埼玉県、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

2-3569 【東京都、50代】

このような米は絶対に反対です。食べたくないです。

2-3570 【岡山県、30代】

あきたこまちをそのまま、残してください。

2-3571 【鳥取県、40代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があります、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3572 【三重県、40代】

放射線育種米の安全性が不透明過ぎます

人体と環境に本当に、本当に安全と言い切れるのでしょうか？

あと必要性がまったくもって理解できません

この先の気候変動にどれだけ対応できるのかも未知数なのに、自家採取までも禁止するのは自分たちの首を絞めることと同じだと思います

故にあきたこまちRへの全量転換は反対です

2-3573 【大阪府、50代】

- ・ 従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきだと思います。

2-3574 【東京都、50代】

『重要なのはカドミウム汚染地をなくすこと。しかし、その問題よりも米に入らなければいい、という問題だけに矮小化にされようとしていることに懸念せざるをえない。低カドミウム米の栽培ではカドミウム汚染はそのまま残り、さらに下水汚泥肥料などによって、カドミウム汚染が高まる可能性もある。この問題は秋田県の問題に留まらない。農水省は全国でやれと号令を出し、すでに全国での200品種を超える品種の放射線育種版が作られつつある。つまり、この問題は日本全体に及ぶ。政府は放射線育種は問題ないと言っているが、これまで世界で行われてきたガンマ線照射による放射線育種は世界ではほぼ終わっていて、施設は閉鎖されている。やっているのは日本くらい（中国の動向は不明）。そして今回使われているのは従来のガンマ線ではなく、はるかに強いエネルギーを集中的にあてる重イオンビームである。その安全性を裏付けるデータや実験は存在していない。確かにかなり前から「原子力の平和利用」という名目のもとで、放射線をあてて突然変異させた品種は作られて、市場に出回ってきた。しかし、その品種ばかり100%になった事例はなく、毎日そればかり食べてきた人もいない。もし、放射線育種米だけしかなくなって、それを毎日食べ続けるということ、10年後、20年後、続けたらどんな影響が起きるか、誰も予想できない。

放射線育種によって作られた「コシヒカリ環1号」やその後代交配種である「あきたこまちR」はOsNramp5という遺伝子が破壊されたことによってカドミウムを吸収しないと同時に生物の成長にとって欠かせないマンガンも吸収しにくくなっている。そのためこの品種はごま葉枯病になりやすい（これは農水省も確認済み）。マンガンが豊富でない水田では余計にマンガン不足を足してやらなければならない。「あきたこまちR」でなければ不要な対策を多くの農家が負担しなければならない。遺伝子が1つ壊れていて、人の手を使ってマンガン不足を足してやらないと育たない生命力の弱い品種がこの気候変動が激化する今後の気候に耐えられるという保障はない。ごま葉枯病以外の病気も出てくる可能性がある。その品種を100%にするというのは食料保障の観点からもありえない。

「遺伝子の1塩基しか壊れていないので安全」というが、1塩基を壊すことでその遺伝子はそれまでとは異なるタンパク質を作る（フレームシフト）。長期的に食べた時に健康にどんな影響をもたらすか、実験は行われていない。安全は確かめられていない。

「あきたこまちR」は自家採種禁止。他の秋田県品種もすべて放射線育種の後代交配種と

する計画であるため、秋田県ではほとんどのお米が自家採種禁止となる。県から提供可能なのは遺伝子特許が取られた米だけになり、その中での選択の余地はなくなる。放射線育種米を作るのは日本くらいだから、世界の消費者はそんなお米は受け入れないだろう。農水省は放射線育種米も有機認証 OK だと言っているが、EU では種苗に放射線をかけることは有機としては認められない。そもそも人びとは安心して有機を買っているのだから、日本の有機がそうになってしまえば有機に対する信用はがた落ちになるだけ。また世界の消費者の理解も得られないので、日本米は海外市場も失うことになる。すべての有機農業関係者にとっての脅威となる。放射線育種は効率は「ゲノム編集」に劣り、この放射線育種米がいつの日か知らぬ間に「ゲノム編集」に代わってしまうというのは十分ありうるシナリオだ。この一連の決定は農家も消費者もまったく関わることなく、農水省一秋田県の独断で行われた。一部の農産物検査機関や流通企業の同意のみが求められ、農家や消費者は蚊帳の外である。秋田県だけで動けば、農水省のロジックでいえば秋田県産米への「風評被害」必至となる。それを考えれば今回の秋田県の動きは拙速が過ぎる。切り替えの延期は不可欠だろう。

『低カドミウム対策米は放射線を使わなくても、在来種を活用することは可能。』

関連記事を読みました。人体への安全が保証されていない食べ物を生産することに反対です。これは秋田県だけの問題でなく、日本の食の危機です。中止して下さい。宜しくお願いします。

2-3575 【京都府、40代】

放射線照射のお米に反対します。

人体に影響がないとはとても思えません。

日本を代表するお米がそのような物に転換すると、他のお米もそれに追随する可能性も大いにあります。

どうか目先の利益にとらわれるのではなく、問題となっている元の原因を排除する努力をお願いいたします。

2-3576 【横手市、40代】

普通のお米を食べさせてください。

普通じゃないものを普通のお米として表示して、偽造に当たりませんか？

米どころ秋田がそんな事をしようと考えていることがとても恥ずかしくほんとうに残念でなりません。

2-3577 【岩手県、50代】

あきたこまちRへの移行を反対します！！
食の安全を守っていただきたいです。

2-3578 【鹿児島県、40代】

何故のそこまでしなくてはならないのか。
カドミニウムはそこまで多量に摂取されているのでしょうか。
陰で進めていきなり通そうとするゴリ押し感が尋常ない。
JGBT 法案と同じ通し方ですね。兵庫はけてますよ。
米所秋田を無くさないで下さい。自給率も高いでしょ。
秋田は生き残りましょうよ。
これ以上国民、県民を潰す気ですか。
古来の米で生きましょうよ。

2-3579 【福岡県、50代】

県議会議員の皆様へお願いします。
従来なあきたこまちの品種を守ってください。
あきたこまちRへの全量転換は反対です。

2-3580 【静岡県、50代】

あきたこまちをそのまま残して下さい

2-3581 【東京都、40代】

あきたこまちRへの全面切替に反対致します。
いつも秋田こまち米を食べさせて頂いている者です。
お米に放射線を当ててカドミニウムの含有量を低くすること
のことですが、安全性にかなりの不安があります。
食べ続けていきますと人間の体に将来的どのような影響
があるのか、分からないものを食べたいとも思いません。
ましてや小さな赤ちゃんや子供達に食べさせたいとも思
いません。
従来なあきたこまちが食べたいです。従来なあきたこまち

なら、安心して食べられます。
何卒再度考え直して頂きたいです。
宜しくお願い致します。

2-3582 【埼玉県、50代】

あきたこまち R への全量転換に反対します。
放射線を当て、遺伝子を変えられた米は食べたくありません。
遺伝子組換えは、発癌性があると聞いています。
なぜ危険な物をつくらなければならないのか？
全量転換はおかしい。転換されたら、二度と食べたくありません。

2-3583 【大阪府、40代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまち R」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学の DNA エンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、

(あ) F1 種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々な DNA 変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまち R」に変える前に、この種でできたお米を、マウスに与えて安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子や SV40 癌誘発遺伝子が組込まれている場合、
風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまち R」を推進する予定なのではないでしょうか？

2-3584 【広島県、30代】

あきたこまちが放射線育種後代交配種になると嫌です
お米が特許に縛られず、自家採種もできるようにして欲しい。

おいしい米どころのおいしくて安全なお米をこれからも食べていきたいので、どうぞよろしくお願い致します。

2-3585 【北海道、40代】

日本人の主食である米、美味しいあきたこまち。

東北へ転勤になり初めて食べたときの美味しかった感動を今でも覚えています。

もう安心して子どもに食べさせられなくなるのは残念です。

2-3586 【東京都、50代】

農家も消費者もまったく関わることなく、農水省一秋田県の独断で行われた決定は、そもそも正しい手続きに則っていないし、それを強引に通すのであれば民主主義の冒涇になる。また、安全性の問題、生産者と消費者の選択の自由を害するものなので、断固反対、即時廃案を求める。

2-3587 【福岡県、40代】

あきたこまちRへの全量転換は反対です。

私も、大学での研究や仕事で植物の遺伝子組換えを行っていました。

品種改良は人類の夢であり、優れた品種を突き詰める事は

それぞれの志に根ざしたもので素晴らしいことだと思います。

ですので、新品種の研究や、導入を否定しません。

しかし、

在来種の栽培の自由や、農家さんや消費者が様々な情報を判断したうえで、好きな品種を選ぶ自由は民主主義国家として守って頂きたいと思います。

全量転換にするまでの必要性があるのでしょうか？

より時間をかけた議論、情報を公開して多くの人の意見を聞く事はなされたのでしょうか？疑問が多く残ります。

これから、日本のお米は輸出品としても花形になると思います。

どうぞ、世界の市場も見据えて

世界基準と照らし合わせてどうなのかや

世界中の消費者も納得出来るように「全量転換が必要か？」議会でのさらなる

話し合いをお願い致します。

2-3588 【兵庫県、40代】

放射線照射したお米は購入したくありません。

今までのあきたこまちのままの安心感あるお米を食べたいです。
このままでは秋田から全国のお米に放射線照射米が広がる恐れがあります。
放射線照射米には反対します。

2-3589 【北海道、40代】

あきたこまちに限らず放射線照射米は食べたくありません。
安全性が明確になっていないのに(長期的なものも含め)進めていくこと事態おかしいです。
そしてこれを許してしまったら他の地域の優秀な米までもことごとくやられてしまうためです。

2-3590 【埼玉県、40代】

「私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学のDNAエンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があります、

(あ) F1種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々なDNA変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米を、マウスに与えて安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子やSV40癌誘発遺伝子が組込まれている場合、

風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまちR」を推進する予定なのでしょうか？

2-3591 【大館市、60代】

あきたこまちRは賛成できません

2-3592 【埼玉県、50代】

Twitter (X) でこのことを知りました。父の生まれ故郷が秋田県なので、以前からあきたこまちを選んで購入し続けています。これからもそのつもりでしたが今回の記事を読ん

でとてもがっかりして怖くなりました。食の安全をお願いします。なんのメリットがあるのか分かりません。

2-3593 【宮城県、30代】

大好きなあきたこまちが
放射線育成米になったら
もう怖いので買いません。
危険性を認識してのご決断なのでしょうか？
人間の致死量を超えた放射線を浴びせて
遺伝子を欠損させたお米を
食べたいとは思いません。

2-3594 【山口県、40代】

県外の間人ですが、今でも十分美味しいあきたこまちですが、わざわざ、放射線をか
けたお米にしないとダメなのですか。カドニウムを取り込まないようにする為だと言われ
てますが、お米からカドニウムを取って健康被害が出たという事を聞いた事もないので
すがどうなのでしょう。私は今までのお米を食べたいです。

2-3595 【大仙市、60代】

綺麗な自然の中に田んぼがあり豊かさゆえに美味しい米処の秋田がこんな自然な物を壊
したら悲しくてたまりません、是非反対して下さい。自然な秋田から農家を騙さないで欲
しいです。

2-3596 【東京都、30代】

私は、放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対し強く反対します。
自然界に存在する放射線により起こった遺伝子変化は、人為的に遺伝子を破壊して起こ
した突然変異とは全く別物であり、長期にわたる安全性が不明です。生態系への悪影響も
懸念されますし、連綿と続く大地の結実を人類が破壊してしまうこととなります。そのよ
うな行為は一生命として許されざる所業です。

昨今において、添加物や遺伝子組み換え作物、人工的に精製した食料の危険性が顕在化
しており、今後の日本では、癌や発達障害、不妊に苦しむ人が増え続けることになるで
しょう。食糧は工業製品や化学製品ではありませんし、食品の表示義務が適用されないこと
や、農家の方々や我々消費者に対して情報が途絶され、選択肢を奪われていることにも強
い不快感を覚えます。

2-3597 【神奈川県、40代】

まず、秋田県外在住者として、放射線育種で開発された品種を喫食することについて、遺伝子組み換え品種と同様に抵抗があります。

あきたこまちは好きなお米ですが、店頭に『あきたこまちR』が並んでいても購入しません。

ほかにも優れたお米を育てる産地はたくさんありますので。

カドミウム汚染については、何十年も栽培技術や管理にて対応できてきたのですから、そのままで十分でしょう。

むしろ基準値を超える米が収穫された場合、その圃場のお米の全数買い取りや廃棄と、農家への補償を充実させれば十分でしょう。

どうしてもあきたこまちRの普及で対応されるのであれば、5kg 1300円程度の末端相場が限界と感じます。

それでも買わないと思います。

2-3598 【神奈川県、50代】

テーマ

【テーマ2】「あきたこまちR」への全量転換

令和7年度に「あきたこまち」から全面切えになる事について

○タイトル：『県議会への意見』

あきたこまち、美味しいお米として利用させていただいています。

農家さんのご苦勞には日々感謝しています。

昨今、遺伝子組み換えのみならず、ゲノム編集の農作物について杞憂の想いが拭えずにいます。放射線を当てた種の取り扱いにする事で、

あきたこまちはもう購入しないと思います。

秋田県はそれでよろしいのですか？

きちんと生産者、消費者に説明の上でより健全な

県政を目指していただきたいと思います。

このところ公共の管理は消費者、民の考えを置き去りにさしたまま

どこに突き進もうとしているのか、疑念ばかりが浮かびます。

秋田県の豊かな土壌や自然の恵みは、今まで通りの稲作では

いけない、全ての種に科学の力を加えたものに変えねばならない

明確な理由を知りたいです。

そうしなければならぬ切迫した状況とはなんでしょうか？

もしもその試みに不具合が生じたときには取り返しがつかない事になるとは秋田県はお考えにならないのでしょうか？

とても危険な試みの様に思えてなりません。

農業に携わる方々の努力を、消費控え、消費拒否によって無に帰するような政策には待ったをかけ、せめて現状と併用する事によって様子を見る事が大事だとも思います、米どころ秋田の印象を地に落とすことのないように生産者の方々が納得する説明責任の使命を果たされますように秋田県の今後の動向を見守りたいと思います。

今後食糧難が懸念される中で生産者を苦しめる政策ばかりがまかり通って行く様に感じられて、将来への不安が生じます多くの国民が秋田県のご英断に注目しております。

県民、市民、国民が安心できる稲作を望みます過剰な科学技術の介入や種米の総入れ替えには反対である事をお伝えしたく、県外より意見させていただきます

2-3599 【宮城県、70代】

食と農業、健康を守る

「米」は日本人の

一丁目一番地であり、これを(あきたこまちR)

品種改悪を許したら、日本人の食料安全が

維持不可能になります

2-3600 【愛知県、70代】

放射線育種米である「あきたこまちR」に全量転換することに反対します

最近の日本は食の安全が不安な状況です 日本人にとって大事なお米の安全は是非とも守って頂きたい

皆が大好きな「あきたこまち」を守ることは日本中の米の安全も守ります

安全なお米を作り続けられるよう放射線育種米のことを消費者生産者に公開し県としてあきたこまちRに反対の決定が出されますよう強くお願い申し上げます

2-3601 【大阪府、40代】

日本でお米つくる人いなくなりますよ

2-3602 【東京都、50代】

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3603 【神奈川県、30代】

私は、あきたこまちRの全量転換に反対します。

理由その①

コシヒカリ環1号系の品種は自家採種が禁止されています。なので民間の会社からすべての種籾を購入せざるを得ません。

そのため農家の費用負担が益々増えてしまいます。

そして、もしも品種に欠陥が生じたら種籾の販売を中止することになります。すると、農家の方はコメの作付が出来なくなってしまうのです。実際に今年『みつひかり』というF1種が未熟な欠陥品だと判明し、種籾の販売を中止しました。そのためみつひかりを栽培していた農家は、種苗が手に入れなく栽培が出来なくなりました。しかも消費者庁が製造物適任法の適用はないと表明したため、農家への賠償はゼロ。

もし同じようなことが『あきたこまちR』で起きたら秋田県のコメが栽培できなくなり、主食の自給率が大変なことになります。ただでさえ日本は食料を輸入に頼っているのに、従来の種子をつかった栽培をつづけるべきだと思います。

理由その②

あきたこまちRはイオンビームを照射することによって、遺伝子変異をおこさせカドミウムを吸収しないように改良しますが、同時にマンガンの吸収にも問題が生じます。そのためごま葉枯病が起きやすくなり、収穫にも影響が出る可能性があります。

そして遺伝子の一塩基が欠損すると、フレームシフト（アミノ酸の配列がすべて変わる）が起きます。するとこれまで存在しなかったたんぱく質が作られる可能性がでてくるのです。アレルギーの原因になったり、毒性をもつものも出てくるかもしれません。

そして放射線照射米を長期間摂取した場合の安全性も不安です。食べ続けた人は今のところいませんし、これから成長する子供たちに安心して食べさせられないです。

そもそもカドミウム汚染されている地域は一部だけなのに、全量転換すること自体おかしいと思います。お米の主力品種の安全性が損なわれる事は、農家にとっても消費者にとっても大きな損害になります。

これからも安心しておいしいお米を食べたいので、全量転換は中止してください！よろしくお願いします。

2-3604 【三重県、30代】

遺伝子組み換え反対です

2-3605 【秋田市、60代】

カドミウム汚染の解決は土壌を自然に戻すのが基本のはずです。カドミウムを土壌から除去しないで、遺伝子操作でコメの「自然」を壊すのは本末転倒だと思います。「あきたこまちR」については、県民の間に理解が広がっておらず、拙速に全量転換すべきではありません。食は私たちにとって基本的な生存条件ですから、「あきたこまちR」が健康にどう影響するのかわからないのか、安全性に納得がいくまでは食べるわけにはいかないと多くの人が思うのではないのでしょうか。私もその一人です。

2-3606 【東京都、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

理由は

- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。
 - ・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
 - ・ あきたこまちが汚染されるのはとても辛いです。
- 是非従来「あきたこまち」を存続頂きたく、ご検討かた宜しくお願いいたします。

2-3607 【静岡県、20代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対します。あきたこまちRに使用されるのは従前のガンマ線ではなく重イオンビームであり安全性が不透明です。また放射線育種の効率はゲノム編集に劣るため、いずれ放射線育種米が遺伝子組み換え米に置き換わる流れとなることも否定できません。さらに、あきたこまちRは自家採取禁止であることから、米農家の負担が増えるとともに、特許企業の利益ばかり増えることが懸念されます。最後に、カドミウム汚染地をなくすことが問題の本質であって、低カドミウム米を作ればよいということではないと思います。どうか安全でおいしいあきたこまちを今後も作っていただきますようよろしくお願いいたします。

2-3608 【岡山県、60代】

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することをやめていただきたい。
現在の

あきたこまちをそのまま残してください。

2-3609 【東京都、50代】

遺伝子組換えした種で米を作ることに反対します。

遺伝子組換えにより人体への影響、子供たちの人体、成長に与える影響を考えただけで恐ろしいです。脳にも影響があるでしょう。

目先のことではなく、未来を考えてほしい。

日本の誇り米、『あきたこまち』の誇りを大切にして本来の種を守って欲しい。

2-3610 【福岡県、30代】

あきたこまちRへの全量転換に、以下の理由から反対します。

1. 放射線育種による、農作物の安全性への影響が明確ではないこと
2. 自家採種ができなくなることから、農家（特に有機農業、自然農を行う方）の育種の権利を奪うものであること
3. 1と関連し、国内外問わず、安全性への懸念から秋田県のあきたこまちを買い控える人が出てくる可能性が高いこと
4. 流通時には品種名のみが記載されるため、当件を知らない消費者の知る権利が奪われてしまうこと

また、同内容が届いていることと思いますが、以下のブログ記事の反対意見に全面的に賛成します。

<https://project.inyaku.net/archives/9401>

お米は日本人の大事な主食です。

秋田県内の全量転換はもちろんのこと、米どころの秋田県の判断が全国へと波及することを懸念しております。

十分な議論と賢明なご判断をお願いしたく、意見をお送りさせていただきます。

2-3611 【北海道、50代】

秋田県議員の方々は秋田やあきたこまちが大切ではないのでしょうか？

あきたこまちで成功したら、全てのお米が放射線育種後代交配種化するそうですが、後世にあきたこまちが悪名化されて残る事を望んでいるのでしょうか？

放射線照射ジャガイモの失敗を米で繰り返しますか？

あきたこまちRへの転換ではなく、あきたこまちRその物を停止または廃止すべきだと思います。

2-3612 【秋田市、30代】

説明も十分されないままに、秋田の米をよくもわからないものへ転換さてせいこうという方針には納得できません。

県民の理解は得られているのですか？

2-3613 【神奈川県、50代】

安全性が確認されてもいないのにお米に対する放射線を照射するようなことはやめて下さい

2-3614 【東京都、60代】

食は人間の生命の根源です。

その中でもお米は日本人にとって1番大切なもの。

それを体に良くないものとして作ろうとしているのですよ、ヤメて下さい。

秋田の信頼を落とすことをしないで下さい。

2-3615 【愛知県、50代】

今まで通りのあきたこまちを食べたいです。

あきたこまちRは食べたくないので買いません。

2-3616 【神奈川県、50代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

< 理由 >

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

「あきたこまちR」ではなく「あきたこまち」を食べたいです。

「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速です。時期尚早です。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題です。期間を延期の上、議論してほしいです。

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3617 【神奈川県、60代】

意見のサンプルを以下に掲げます。

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3618 【神奈川県、40代】

遺伝子組み換えによって、日本人の主食であるお米の安全性を脅かさないでください。

もしあきたこまちRを推進するならば、もう今後あきたこまちは買いません。

2-3619 【東京都、40代】

表示が変わっても消費者が認識できないし、自家採取が禁止されると農家の方に対しての負担が大きくなるので、日本人の大切な従来のお米を守っていただきたい。

遺伝子が変わってしまった品種が気候変動に耐えきれなくなってしまうと、米不足に陥る可能性も高くなると考えられますし、これまでは必要な量の農薬散布などが必要になる可能性もゼロではないので、反対です。

2-3620 【東京都、30代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対です。

日本人の主食であるお米です。放射線により一部の遺伝子を破壊するとの事ですが遺伝子組み換えやゲノム編集と同じ様に食べる事でどれほどの影響を及ぼすのかも分からない物を食べたくありませんし、子供達には絶対に食べさせたくありません。

よく「基準値を満たしているから安全だ」などの言葉を耳に致しますが、果たして単に“基準値”を満たしていれば本当に安全だと言えるのでしょうか。直ぐに目に見えた影響が現れなければ子供達に与えても良いのでしょうか。私はそうは思いません。先人の方々が長い年月をかけ守り育ててきた日本が誇る「あきたこまち」をどうぞこれからも誠実に守って頂きたいと思えます。

どうぞ宜しくお願い致します。

2-3621 【山梨県、50代】

放射能を浴びて生きれると思いますか？

それを食べて生きれると思いますか？

国民を守る為じゃなく、言いなり政治屋を守る為の政治はもういらぬです。放射能・ゲノム編集策もつは、要りません。

2-3622 【東京都、60代】

あきたこまちは有名な日本のブランド米です。あきたこまちだけで無く日本のお米は日本人にとって重要な主食であります。それをあきたこまちRなどと名前を変えて変えるだけでは無い口にするには不安な食べ物になるのでは…。

危機感を覚えます。

今の日本の食を危険にさらすわけにはいきません。未来ある子供達が健康で丈夫で活躍すりきません。食は健康になるため、正常な考えを知識を培うためにも重要なものです。

私は断固あきたこまちRへの全量転換に反対致します。

日本の未来をお守りください。

2-3623 【東京都、60代】

放射線照射米は、絶対ダメです。この手法での品種改良は許されぬと思います。日本の食文化を破壊するのが、目的としたとしか考えられぬせん。断固中止を、求めます？

2-3624 【愛知県、50代】

従来通りのあきたこまちは食べたいので

現状維持で育ててください

R.等と言う物は食べたくないです。

もっと農家さんの話を聞いてから

情報なども各地の消費者さんにも提供してください

日本と言う国を守りましょう

2-3625 【埼玉県、50代】

「あきたこまち」を放射線育種後代交配種「あきたこまちR」に秋田県が2025年から全量転換方針決定について、よく議論され決定したのか疑問が残ります。「放射線育種」が、短期的に人体への影響ないかもしれませんが、長期的に人体への影響がわかりません。秋田県民および日本国民において、この「放射線育種」が、「遺伝子組み換え食品」や「ゲノム編集」された「お米」であるとは考えていないでしょう。このままでは秋田県のお米のほとんどが放射線育種米になってしまい、これらには遺伝子特許が取られており、自家採種もすべて禁止されます。このような情報は、県民の皆様、生産者は知っているのでしょうか。秋田県の「あきたこまち」のお米のブランドを守るためにも、生産者の皆様に発信し、理解してもらい、この問題を県全体で議論していく事は、非常に意義のあることだと思います。

2-3626 【静岡県、50代】

間違ってます。秋田県産はもう食べないことにします。

2-3627 【福岡県、40代】

あきたこまちRへの全量転換について
断固反対致します。

1つの遺伝子が人体にどのような影響を及ぼすのか
情報の提示もないまま、消費者の私たちが毎日主食とする
お米を選ぶ術は全くありません。
栄養面でも、ミネラルが不足するであろう放射線育種米は子どもたちにとって
致命的です。
子どもたちを守れない国に未来はありません。
守りたいです、大事な子どもたち、そして、日本の大事なお米を。

2-3628 【千葉県、30代】

放射能育種米などとゆう、人体実験のような米を作らないで欲しいです。
安全性が確証されてもいないのに表示義務も無いなんて、とても恐ろしいです。どうか、
日本のお米を人体実験のようにするのを辞めて欲しいと思いました。全く食べる気持ちに
ならないお米だと思いますし、子供にも食べさせたくない米です。そんな、商品にならな

い売れないお米を作っても誰も喜ばないですよ？自分も食べたくないし他人にも食べて欲しくない。今まで通りの普通の安全なお米のままで良いのです。人体実験のような放射能育種米を流通させないで下さい。どうか、食の安全を大事に皆の気持ちや想いを大事にして欲しいです。私は、今まで1度も秋田県へ旅行をした事はありませんが、秋田県に来たら安全で美味しい正常なお米を食べたいです。それを楽しみにしています。放射能育種米を作らないで下さい。美味しい普通の正常なお米を守る秋田県なら応援したいです。ご検討を宜しく申し上げます。

2-3629 【福島県、40代】

あきたこまちRへの転換に反対です。

2-3630 【東京都、50代】

長期にわたる健康への影響が明確ではないにもかかわらず、これを検討するメリットが不明です。
県のブランドとして育成してきたあきたこまちを、自ら台無しにするのは愚かです。

2-3631 【東京都、30代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。これ以上日本の食を貶めないで欲しい。添加物、農薬大国のどうしようもない日本だけど、「お米」だけは守り抜くべき。一部の地域の為だけに全国を犠牲にするな。利権に侵されるな。こんなふざけた事絶対に許されない。神の国日本を舐めるな。

2-3632 【群馬県、50代】

あきたこまちを今のまま残してください。
よろしく申し上げます。

2-3633 【秋田市、60代】

あきたこまちは、大好きです。あきたこまちRは、食べたくないです。安全なお米を、食べたいです。カドミウムかなんか知らんけど、今までのあきたこまちでいいのでは、ないでしょ
うか？

2-3634 【愛知県、40代】

放射線育苗種は絶対に嫌なので避けたいです。

そもそも自家採種禁止で
頭がおかしいのかと思います。

2-3635 【東京都、20代】

従来のおきたこまちからの全面切替に反対します。

Rは食べたくありません。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

なぜそのようにする必要があるのか、変えることでどのような利益、不利益があるのか正しい情報を提供した上で決定する必要があると考えます。

身体への影響もかなり心配です。

そのため私は反対です。

2-3636 【東京都、50代】

私は安心、安全なものを食べたいし、家族に食べさせたい。身体に悪いもの、悪い可能性のあるものは食べたくない。身体に入れたくない。

特に主食である米はなおさらである。

新しい技術に飛び付くことなく、慎重に考えて欲しい。

何か操作を加える場合には、表示、公表するべきである。

消費者自身が取捨選択できるように。もし、消費者を裏切るようなことが一度あれば、信用を取り戻すことは容易でないと思う。

「あきたこまち」の今後を注視したい。

今このような可能性を知っただけで「あきたこまち」を避けたい気持ちだ。

「あきたこまちR」は食べない。買わない。

2-3637 【神奈川県、70代】

あきたこまちは私はずっと食べています。それを変えないで下さい。この気候変動の中で、遺伝子が破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲が無事に生き延びるかわからないという事です。どうか従来の品種を作り続けて下さい。今までのお米を食べていきたいです。安心安全な、大切なお米を、これからの未来の子供達に、食べさせてください。県議会の皆様の良心を信じています。宜しくお願い致します。

2-3638 【石川県、50代】

従来のおきたこま치의保存を望みます。

日本の食を守るために必要なのは、作物を環境に合わせるのではなく、環境を従来のように戻す事でだと考えるからです。

気候変動も取り沙汰されてる今、放射線を用いて種子を操作することによる弊害についての研究は、なされているのでしょうか？

どんな作物も、地域のお天気などに左右されると理解しておりますが、土地の汚染(今回はカドミウムと聞いております)の、それも一部の地域の汚染のため、秋田県全域でR種子を使うと言う決定は、かなり時期尚早な決断だと思うのです。

今一度、日本の種子を守るため、早急な方針変更ではなく、時間をかけた検証をしていただきたく存じます。

お米は日本の主食であり、古来から栽培されて来た作物です。作物の操作ではなく、環境の改善の方にお力を頂ければ幸いです。

2-3639 【滋賀県、50代】

遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来の品種を作り続けることが大事です。従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

2-3640 【福岡県、50代】

日本を誇るお米産地のひとつ、秋田県のブランド「あきたこまち」の伝統食文化をまもる動きをなぜ取らないのですか。

もともと日本は素晴らしい国、日本人は素晴らしい国民。そのプライドを是非護っていただきたい。食文化を護り、子供たちの未来を護る。このような人為的な危険な操作で私たちの食と子供たちの未来の安全をゆるがすようなことはやめていただきたい。放射線を浴びせることも、人為的に遺伝子を変異させることもどちらも危険です。このことをもう一度しっかり調べていただきたい。素晴らしい日本を護る、その活動を必ずともやっていただきたい。

私としては、カドミウムの汚染は、各地に広がる太陽光発電のメガソーラーから流出する汚染の方がひどいと想います。

2-3641 【埼玉県、60代】

放射線照射による品種改良に断固反対します。あきたこまちはおいしくて、大好きです。でも、あきたこまちRは絶対買いません。反対の理由は3点。

- ①あきたこまちRに切り替えても、カドミウム汚染の問題解決にならない。
- ②種に人工的に手を加えることによる安全性は保障できない。
- ③他国では認められていないことから、安全性の信頼が崩れ、輸出にも影響がでると考

えられる。

県議のみなさん、そんなお米を食べたいですか？自分の子どもや孫に食べさせたいですか？

目先のことでなく、もっと長期的にまた多面的にしっかり考えてほしいと思います。

2-3642 【東京都、20代】

あきたこまちRは本当に安全であるとは決して思いません。安全が保証されていないにも関わらず、勝手に製造し、わたしたちに選択の余地すら与えないのは、もはや人権問題です。よくお考えになることを祈ります。

2-3643 【東京都、50代】

放射線育種米は食べたくないです。

子供にも食べさせられません。

人間の身体は食べ物でできています。

危険なものは口にすることはできません。

安全なお米が食べたいです。転換はやめてください。

2-3644 【茨城県、40代】

あきたこまちR反対です。

2-3645 【大阪府、40代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

- ・ 遺伝子を破壊された稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3646 【東京都、60代】

あきたこまちとあきたこまちR、せめて両者が区別できるようにしてください。消費者が安心して選べるようにしてください。あれこれ手を加えて改良（改悪？）されたものではなく、自然で安全な食べ物をいただきたいだけです。どうぞよろしく願いいたします。残念ですがそうでなければ秋田産のお米を買うことはなくなると思います。

2-3647 【千葉県、50代】

絶対反対です。カドミウム汚染をきちんと対応するのが本筋だと思います。

2-3648 【兵庫県、40代】

放射線育種米に反対します。

あなた方は権威に弱い、人として正しく生きてください。

2-3649 【茨城県、50代】

「あきたこまち」からの全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・「あきたこまちR」は放射線育種後代交配種であり、その安全性は全く信用できません。また遺伝子特許が取られており、自家採種もすべて禁止されます。特許について企業の利益を守る観点は理解できますが、自家採種もすべて禁止となると、生産者の利益を損ずることにつながります。これは大資本の強者の論理であり、生産者の保護の観点から反対します。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

・ これが「コシヒカリ」など他の品種、他の作物、他の地域へと拡大していくことを大変憂慮します。ことは秋田県だけの問題だと思いません。

よって繰り返しになりますが、「あきたこまちR」への全量転換には強く阪大します。

2-3650 【広島県、40代】

「全量転換」は、その種類が特定の害虫や気候に弱かった場合、全滅の危険があります。かつてアイルランドでじゃがいもの栽培を収穫量の多い1種類に限定したところ、害虫の

発生で全滅し、大変な被害になったと聞きます。

まして、主食である「米」を、1種類にするのは危険だと思います。

検討をお願いします！

2-3651 【三重県、30代】

他県に住む者なのでお節介になってしまいますが、放射線育種された遺伝子を持つ「あきたこまちR」に秋田県が転換することによる全国への影響が大きいと考えましたので意見させてください。

「あきたこまちR」への転換はカドミウム汚染対策からと聞いております。汚染された土壌が元に戻るにはとても長い時間がかかります。農家への影響や県民の健康のことを考えれば早期に解決したいことであり、行政の方々の懸命な努力に頭が下がります。ただ今回、カドミウム低吸収性品種である「あきたこまちR」に転換することが本当に地域のカドミウム汚染の解決策になるか疑問があります。例え米がカドミウムを吸収しなくても汚染された土壌は残ります。そうすると汚染された土壌から生きていく上で不可欠な水も汚染されることになり、結局汚染による健康被害は防ぐことができないのではないのでしょうか。

放射線育種の遺伝子をもつ食物の人体への影響について、まだまだ科学的な根拠が不足しています。安全性が分かっていない品種に切り替え、さらに土壌汚染も解決していなければ、秋田県の農産物の信用は落ちてしまい、県民の利益にはつながらないと思います。

全国的に表面化されてきたコロナワクチンの副作用の問題も、科学的な根拠や治験がしっかり行われないうまま多くの国民が接種し、今まさに大きな問題となり責任の所在を明確にしようとする動きがあります。しっかりとした根拠がないまま施策を実施することは、誰も幸せにならない結果を生むだけです。

「あきたこまちR」の自家採種は禁止について、「農の基本は種苗」であり、「種を制する者は世界を制す」とも言われる大切な種苗を自家採種できないようにするのは、日本や秋田県の今後の農業の衰退させてしまうのではないのでしょうか。自家採種をしている農家は少なくなっている現状があるとはいえ、世界的に見ても農業が発展している国や地域は、在来種の種採を奨励して地域に合った種苗を保護しています。世界の事例を考えても、自家採種の技術の継承を途絶えるようなことは、食料自給率が低い日本の農家の衰退につながり、国益の損失です。

どうか一度立ち止まり、様々な情報を精査した上で再度慎重な審議をお願いしたいです。国の未来に良い種が蒔けるように、他県の者ではありますが一緒に努力していきたいと思っています。よろしく願いいたします。

2-3652 【北海道、50代】

最近の日本の農業に危機感を持つ医師です。

あきたこまちRは、「あきたこまち」に、国が育成したカドミウム低吸収性品種「コシヒカリ環1号」を交配し、得られた個体に「あきたこまち」を7回戻し交配することで育成した品種とのことで、お米に放射線が残留していないという点では、安全かもしれません。

しかし、ミネラルは、お互いに相互作用をしており、カドミウムを吸収しにくいということは、他のミネラルの吸収にも影響を及ぼし、ミネラル不足のお米になってしまう可能性があります。

そもそも、カドミウム低吸収性のお米は、カドミウムの土壌汚染の原因除去にはならず、一部のカドミウム汚染された土地のために、今後どのような影響があるかわからない品種を全体に適応するという考え方がおかしいです。

せめて、表示義務をつけるとか、名前を変えるなど、選ぶ権利を国民に与えてほしいです。

2-3653 【兵庫県、40代】

絶対にやめていただきたいです。

現状のあきたこまちが好きだから絶対にやめてほしい。

2-3654 【東京都、60代】

放射線を不自然に照射して良いこと有りますか？

種は自然の恵み。今まで大丈夫だったものに不自然な行為をすることが理解出来ません。人間に放射能を当てるのと同じです。害こそあれ益は何も有りません。断固反対します。

2-3655 【兵庫県、30代】

従来「あきたこまち」を食べたいです。

Rは食べたくありません。

未来に残したくありません！

2-3656 【大阪府、50代】

日本の主食であるお米は先祖代々農家の方が精魂込めて育てたお米から種粃を採取して繋いできた日本の食文化です。それは子々孫々繋いでいかなければならないものです。それを放射線を浴びせた種粃に全量転換など絶対にしてはいけないことです！もし、その必要性があると言うならメリットとデメリットを国民に全て伝えて是非を問うべきです！一県議会で決める案件ではない重大な問題です！

2-3657 【沖縄県、30代】

安心安全で美味しい、ただただシンプルなお米を、息子に、子供たちにたくさん食べてもらいたい。

2-3658 【香川県、60代】

これまで私や家族は日本の原種である秋田小町をずっと食べてきました。しかし、今回の件には大反対します。秋田県議会の方々は日本人子子孫孫の未来を真剣に考えてのことですか？日本人の主食である米に人間の致死量を超える放射線を照射して作り出す放射線米の人体実験ですか？日本以外でやっている国はありませんよ。海外へも輸出できなくなりますよ。農水省と秋田県議会は一刻も早く中止してください。

2-3659 【神奈川県、30代】

幼い頃から「あきたこまち」を食べて育ち、今も購入している品種は「あきたこまち」です。

将来、人体にどういう影響を及ぼすかまだわからない、しっかりと議論を尽くされていない段階で放射線育種したのち、交配種に全量転換する“あきたこまちR”には断固反対致します。

体をつくるのは食です。日本の民族食かつ主食であるお米は従来品種を守り、子や孫の世代に繋いでいくことが大切です。

秋田県が生んだブランドであり、北は北海道から南は沖縄まで日本人なら聞けば全員がわかると言っても過言ではない「あきたこまち」を守っていくこと、そしてそういう心ある農家さんから適正価格で購入することで一次産業を守り、日本の食糧自給率を上げることにまいります。

国民が安心して食べられる「あきたこまち」の選択肢を潰さないで下さいますよう、よろしく願い申し上げます。

2-3660 【兵庫県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

従来「あきたこまち」を食べたいです。

Rは食べたくありません。

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3661 【神奈川県、30代】

県議会への意見

県外ですが、安心して食べられるお米を作って頂きたいです。

もし、それがどうしても難しいのであれば消費者が選択出来るようきちんと表示して販売して下さい。

2-3662 【東京都、60代】

放射線育米「あきたこまちR」全量転換に反対です。カドミウムを吸い上げないために、放射線を当てた品種を作ると聞きましたが、安全と言われても消費者としては不安です。

表示義務がないとなると益々不安で、美味しいあきたこまちですが、選択することはなくなると思います。あきたこまちが全て「あきたこまちR」になるなら食べることを諦めます。今、知らない内に遺伝子組み換えや、ゲノム編集された物を食べさせられていることが多く食への不安が増しています。放射線育種米も本当に安全なのかは分からないと思います。

安易に全て放射線育種米になっていく流れはどうかと

思います。消費者が知らない内にどんどん進められていくのは納得がいきません。

もっと議論をつくし慎重にとりくんで頂きたいです。

2-3663 【神奈川県、50代】

全量転換に反対と考えます。

これは、放射線育種米であり、カドミウムだけを吸収しない遺伝子組み換えの米だと考えます。

。今後の気象変化など育成環境に耐えきるものか？が不明であり、全量切り替えだと、生産上のリスクが大きくなる。

・お米は、毎日食する日本人の基本の食事であり、遺伝子組み換え、放射線を透過させている米を、毎日食べ、長期間経過した場合の人体への健康被害の有無について、長期間の治験が実施されておらず安全性が確認できていないものです。従い、治験結果にて安全性が担保させない限り購入する意思はありません。また、導入する意図をもつならば、全量転換ではなく、ごく一部(数%程度)の対応にて治験を行うべき、と考えます。

・食品表記では、この放射線育成米の表記されないの、従来通常製造米との区別がつかなくなるので、そもそも米を食する意欲がなくなります。秋田県の米は購入しなくなります。

・秋田県は、食の安全ということに、国の施策や法令などがあるだろうが、消費者を守る視点が欠けた対応と考えるので、それは、巡り巡ると生産者の不利益になり、県として

も米製造からの各種税金などの収入も減少し、秋田県の将来の長期的な発展を阻害するものと考えるので、県議会としては、もっと慎重に考えるべきであり、消費者の利益、日本国民の健康の向上を図るべきである。

2-3664 【奈良県、20代】

誰もが知る「あきたこまち」というブランド。

そのあきたこまちを、生産者にも消費者にもあまり説明もなく全量転換するのはどうなのかなと思います。

放射線育米ということで、お米の安全性はもちろん私たち消費者の健康にもどういった影響があるのか見当もつかないのが怖いです。

大切な遺伝子も破壊されると拝見しました。

そういうデメリットを勝るメリットが今のところ分かりません。

「あきたこまち」、秋田県のお米をはじめ、全国のお米を守ってほしいです。

よろしくお願いします。

2-3665 【東京都、40代】

今まで通りの普通のあきたこまち大好きなあきたこまちを食べさせてください！

決まってしまうたらもうあきたこまちは買えなくなります。

ほんとにほんとによろしくお願いします！

2-3666 【大阪府、50代】

反対です！

2-3667 【東京都、30代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

- ・ 従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3668 【兵庫県、40代】

あきたこまちRに切り替え後はもう買いません。汚泥肥料などで新たにカドミウムを持ち込まず、カドミウム汚染への情報の透明性こそが秋田県のためです。

2-3669 【愛媛県、40代】

私はお米が大好きです。

秋田県の「あきたこまち」大好きです。

日本人の食にとって「お米」は最も大事なものと思います。

この度、放射能育成米へ全量転換と聞き、恐ろしく感じ意見を送らせてもらいました。

何事も自然から かけ離れるにしたがい害が出るものです。

今、何もなくても、将来わかりません。

最近の政府は、国を 国民を 守っているのか？ 繁栄する未来を想像しているのか？

疑わしい事ばかりです。

食べた物で身体は作られる。どうか私たちの「食」を「健康」を守っていただけますよう

秋田県議会の皆様、どうぞよろしく願いいたします。

2-3670 【沖縄県、30代】

県外からですが、あきたこまちRへの転換に断固反対します。あきたこまちは全国でも食べられております。転換後のあきたこまちRには不安しかありません。これは秋田県だけの問題ではありません。日本人にとって米はなくてはならない存在だと皆さんご承知でしょう。農水省がいずれ全ての米を転換するとありましたが、私達国民を何だと思っているのですか。私達何か悪いことしましたか？ 国や県を存続させているのは県民・国民ですよ？ 今起きている問題、全て向き合わないと取り返しのつかないこととなりますよ。県議会議員の皆様、真剣に向き合ってください。

2-3671 【長崎県、60代】

いつもあきたこまちを食べています。

放射線育種米は人間の体に害を与えます。

メリットは一つもありません。

そのままのあきたこまちをこれからも

食べ続けたいと思います。

県議会では、全量転換の説明も受けていらっしやらないとお聞きしました。

良い判断をされますことを期待しております。

宜しくお願い致します。

2-3672 【秋田市、20代】

長期の検証がなされていない技術で遺伝子に手を加えたお米は食べたくありません。

安全性がわかるのには、何年もの時間がかかるはずです。

真新しいものに飛びついて、あとで弊害が出た例はたくさんあるのではないのでしょうか

2-3673 【東京都、40代】

実施を反対します。

人間の100%致死量7グレイをはるかに超える放射線を照射してお米の新品種を作り出そうとする動きが全国で。米国ですらあまりやっておらず、主食の殆どでやろうというのは日本くらいだそうです。安全性も確かめず、主食の安全と、国民の健康の維持には程遠くむしろ害悪と考えます。

実施した場合、あきたこまちを買いません。表示されていなくても操作したのではないかと疑うためです。

2-3674 【大館市、50代】

秋田こまちR米転換する前に、全世帯に賛否とって欲しいです。

知らない人もいます。

ちなみに今は、転換することは反対です。

2-3675 【熊本県、40代】

健全なお米が食べたいです。

食べ続けると、身体にどんな影響が出てくるか

わからないものは食べたくありません

2-3676 【青森県、50代】

放射線育種米への転換に反対いたします。

米どころ秋田のお米を危険なものにしてしまわぬよう、賢明な政策決定をこころよりお願いいたします。

2-3677 【埼玉県、50代】

遺伝子組換えを安易に考え過ぎ。これまで通り
組換えのない安心安全なお米の生産提供を願います
。

2-3678 【兵庫県、60代】

あきたこまちは好きでしたが、Rは買いたくありません。
放射線育種米をやめてください。
よろしくお願いします。

2-3679 【愛知県、50代】

あきたこまちが大好きです。
あきたこまちRは食べたくありません。
自然に逆らってはいけません。
もっと深く調べてください。
本当の意味で、日本を日本人を守ってください。

2-3680 【東京都、60代】

あきたこまちに強い放射線を使用して、品種改悪するとか、遺伝子組み換えをするとき
きましたが、絶対にやめて下さい。

2-3681 【東京都、50代】

「あきたこまち」から全面切替に大反対します。

その理由としては

- ・秋田の誇り「あきたこまち」を忌まわしい遺伝子組み換え米化で汚さないでください。
- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来の品種を作り続けることが大事です。
- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換とはずいぶんと消費者をバカにしているませんか？
非表示に消費者が折れると思ったら大間違いです。調べ抜いて、遺伝子組み換え米は不買運動をします。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。
- ・ 放射線照射の遺伝子組換え米は安全が確認されていません。未来への禍根を残さぬよう、子供達の未来の幸せのためにも、こんな米（食べ物）を作らないでください。秋田はそんな事を始める土地柄ではないはずです。

どうか、よろしく願いいたします。

2-3682 【東京都、40代】

大反対です。

放射線で作られた品種は自然界にとって異物です。

余計なことはせず、これまでの

あきたこまちを守っていく努力をお願いします。

2-3683 【北海道、50代】

従来の「あきたこまち」がおいしくて好きなので、ずっと食べたいです。Rは食べたくありません。。

2-3684 【千葉県、50代】

従来のあきたこまちを残してほしい。

安心安全なお米を選択する権利は国民には一切ないのでしょうか？

2-3685 【宮城県、40代】

動画を拝見させていただきました。これは農家として許せません。生産者に話もなく知らないうちに使っていたら、とんでもないことになります。反対です。農家が今こそ声を上げなければなりません。

2-3686 【日本、20代】

放射線米なんて食べたくありません。

普通のお米を食べたいです。

貴重なお米を毒に変えないで下さい。

2-3687 【愛媛県、60代】

家庭の主婦、子育て中の親たちは 少しでも体に良いものを探して

家族や子供には 遺伝子操作されたものや添加物も避けて食べさせようとしております。

あきたこまちは日本を代表するお米で、安心して食べてきましたが、放射線で遺伝子操作

されたあきたこまちRは、食べさせたくありません。

風評被害を気にするのであれば、カドミウム汚染の原因や対策にもっと目を向けてください。

今後、海外の方にも、日本の食は敬遠されてしまうと思います。

なぜ、全ての地域での放射線育種米転換を急ぐのでしょうか？

日本人の主食の米を大事にするのであれば農家や消費者の声を大事にしてください。

2-3688 【滋賀県、50代】

放射線米は絶対に買いません。

あきたこまちRへの全量転換に絶対反対致します。

2-3689 【鳥取県、60代】

放射線育種品種への全量転換は慎重にしていきたいと思います。

従来にあきたこまちも残してください。

その理由ですが、この新しい品種の人体への安全性はどこまで確認されているのかわかりません。

慎重に丁寧に確認作業をされているでしょうか。消費者に安全性を明らかにしてください。

米は毎日食べるものなので安全でないと困ります。

また、あきたこまちRはカドミウムを吸収しにくい遺伝子を持つとのことですが、一つの遺伝子が二つ以上の形質発現にかかわることが良くあります(鎌状赤血球症遺伝子を持つ人は貧血を起こしやすいがマラリアに感染しにくいなど)。このようなことが後々わかることもあるため全量転換ではなく従来のもも是非残して下さる様をお願いします。”

2-3690 【山口県、60代】

【放射線育種後代交配種化】反対です。

安全性が担保された、お米の供給をお願いします。

2-3691 【京都府、30代】

安心して日本のおいしいお米を食べられるように

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」はやめていただきたいです。

今まで通りのおいしいお米が食べたいと思っています。

このままでは子どもに安心安全なお米を食べさせられないのではないかととても不安になります。

どうか今後も放射線米など、不安になるようなお米はやめていただきたいです。

どうぞよろしく申し上げます。

2-3692 【奈良県、60代】

放射能を秋田こまちの種に照射する事への反対意見です。

放射能を照射する事への安全性は完璧ですか？

将来に渡り問題が起こると言う事は絶対にないと言えますか？

何処かのどなたかが安全と言っても神でもないその人の言う

事は全部が正しいと言えますか？

岡山では放射能を使わなくてもカドミウムが少ないというお米が

作られたという事ですが、何故そういう安全な方向へ舵を変えないのですか？

私は秋田こまちも食べてきましたが、放射能の被曝を受けた

お米は買いません。

日本のお米が将来そんなお米ばかりになったらタイ米でも食べてる方が
安心です。

或いは日本を捨てて海外に移住を考えるでしょう。

どうぞ再考をお願いします！

2-3693 【北海道、40代】

美味しいあきたこまちを子どもたちに食べさせられないお米にはしないでください。放射線を当てて改良するのは、改良ではなく改悪だと考えます。これからも安心して美味しく食べられるお米の生産、継続をお願いします。

2-3694 【宮城県、50代】

放射線育種米へ全量転換する必要性はあるのか？

従来品は、長年日本の家庭に提供されてきたので、既に安全性が担保されている。

しかし、取ってつけたようなメリットを理由に全量転換するのはデメリットが大きいのではないか。

食の安全が第一に考慮されなければならない。

一度変えたら元に戻れない。

日本の食の安全性の観点から反対である。

2-3695 【東京都、40代】

不自然なRは体に悪そうなので食べません。買いません。

よろしく申し上げます。

2-3696 【神奈川県、30代】

あきたこまちRについて

自分の出身県のお米が全量あきたこまちRになるとの事。

明確な目的がわかりません。その目的は未来あるものですか？余計な事をしていませんか？

全量ですよ。この事実はあまり新聞でも取り上げられてません。

話が勝手に進められてる感じが否めません。

2-3697 【栃木県、50代】

秋田小町Rへの転換には反対します。

秋田県から始まり数県が追随してゆくその先に日本全国で同じ行動が起こされる可能性があり、

慎重な対応を求めます。

何か問題があつてからでは遅く、決して風評被害で留まらず【実害】が起こった場合の全責任をとる覚悟はおありなのでしょうか？国民の一人として成り行きを観察してゆきます。

日本の未来の為に先人の残した種を繋いでいって欲しいと心からお願い致します。

2-3698 【岐阜県、50代】

従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。実際に転換した際は、秋田産の米は食べないという選択をせざるを得ないと考えております。よろしく願いいたします。

2-3699 【福岡県、40代】

お米は日本人の大事な主食です。

今後もずっと日本人が安心して食べられるお米を作っていただきたいと思います。

これから日本を担っていく子どもたちへも美味しいお米を食べさせたいので、どうか間違った方向でお米を作ることはやめていただきたいと思います！

2-3700 【兵庫県、30代】

放射線を浴びせたお米の何を持って安全だと？

そんな不自然で意味不明なものをこどもたちにまさして学校給食で食べさせるなんて全く理解できません。

おかしすぎます。普段から国民の安全のために奮闘してくださってる議員の皆様ならきっと気付いてくださると思っております。宜しくお願い致します

2-3701 【千葉県、40代】

あきたこまち R は、人体に影響が無いものか、治験段階と言えます。

これを全量転換するとは、日本国民を実験台にすることを意味します。

秋田県議は、何を考えているのでしょうか。

県民、国民の事を考えたら、進められることではありません。

非常に危険な行為であり、断固反対致します。

2-3702 【千葉県、30代】

あきたこまち R への全量転換は以下の理由で不要と考えます

- ・自家採種ができない

2-3703 【高知県、40代】

あきたこまちは高知でも無農薬で50年ほど栽培している方もおり、美味しく好きですし、素晴らしい品種と思います。

ですが放射線処理したものならば絶対買いません。

人間の浅知恵で自然をいじったものはそのときは良いと判断されても、長い目で見たら失敗しているものが多くあると思います。

汚泥ではなくなぜ米の方をいじるのかわかりません。それこそ昨今の流行りである「利権」がからんでいてやらざるを得ない図になっているのかなと疑ってしまいます。

日本の大事な米を守ってもらいたいです。

よろしく願いいたします。

2-3704 【熊本県、50代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

- ・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があ

り、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

【関連情報】

◆河田昌東さん「放射線照射による品種改良 何が問題か」 学習会報告

<https://okseed.jp/news/entry-179.html>

◆あきたこまち R にももの申す！

<https://project.inyaku.net/archives/9357>

◆2023. 8. 1 「印鑰智哉さん講演会&谷口吉光さん対談 あきたこまち R って何？」編集
ver

<https://youtu.be/iV044zT3NMA>

2-3705 【山形県、30代】

なぜ汚染されたお米をわざわざ作らせて食べないといけないのですか？

汚染されたお米を食べ続けるとどうなるか分かりますよね？人の命を軽視し過ぎてます。

日本の文化と日本人を殺したいとしか思えません。今回の考案、前面撤回してください。

2-3706 【北海道、30代】

「あきたこまち」から「あきたこまち R」への全面切替に反対します。

その理由としては

遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

また、消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3707 【東京都、40代】

あきたこまちRなんか要らない！全量転換とかなんの利権が絡んでいるんですか？
頭がおかしいとしか思えません。我々消費者にも選ぶ権利が有ります。

2-3708 【東京都、50代】

放射線育種米は食べたくありません。

自家採取もできないなら、農業従事者は減る一方で、日本の食料自給率をさげたいと
しか

おもえません。

2-3709 【東京都、50代】

お世話になっております。

あきたこまち、いつも美味しく頂いております。

しかしながら、この度のあきたこまちRへの
全量転換となった場合にはあきたこまちは購入を控える
事をご理解ください。

又、その前例を皮切りに全国的に改悪された農産物が
日本人を緩やかに駄目にすることを懸念して居ます。

2-3710 【秋田市、40代】

あきたこまちから全面切り替えに反対します。

不自然な作物を食べることに不安がありますし、県民の大半が具体的な内容を知らない
中で進めるべきではないと考えます。

2-3711 【秋田市、40代】

あきたこまちRについて、十分な説明のないまま(私は県民として、この事が、広く報道
されたり、説明がニュース等でもなされた記憶がありません)、放射線育苗種が延期になっ
た兵庫や、他、他県の方々から「心配ではないのか？」との声を聞きました。そのように、
他県の方々で、この問題に注目されてる方々にとって、あきたこまちRは、「不安を感じる
お米」ということになります。これは、消費者の立場からして、不安に思うものをあえて
買いたいと思うだろうか。沢山の美味しい品種があるなか、あきたこまちなファンの方々
も全国の中で多くいらしたと思います。秋田生まれ秋田育ちのものとして、あきたこま
ちは、秋田が誇る、自然豊かな秋田で生まれた、美味しいお米です。

そのお米が「不安に思われる」ものへと転換される。不安感を減らす努力や労力や情報の開示がなされないままに。それは、秋田県民として、非常に悲しいことでもあります。

少子化が進み、人口の現象が続く秋田。秋田へのAターンや、企業誘致など、県が賢明に努力されようとしているのは感じます。が、秋田の特徴。秋田の売りとなる宝はなんでしょうか？スポーツの進展や、誘致でもなく、県民として、秋田を1度離れて戻ってきた身としては、車で三十分～1時間もしないで、渋滞にも巻き込まれずに、山にも、川にも、海にも憩いに行ける、自然豊かで、その自然が身近であるということ。地場の農作物が豊かで、お魚も豊富で、それらが、実に都心などにくらべて、身近なスーパーで手軽に手に入る。それは、子育ての面からも、子供らの体と心を育むために、とても大切な資源が秋田にはあるということだと思っています。それこそが、秋田の宝で、秋田の大切な特徴だと思うのです。安全で新鮮な季節感に満ちた食べ物が身近に手に入り、自然豊かな秋田。1度失われた自然や、信用は回復するのに、その倍以上の時間と労力がかかります。回復が難しいかもしれません。そうならないように、今、待ったなしのこの不安な状況が、現段階で、ひとまず中止や延期となり、説明され、今一度検証され、信用が回復され、秋田の特徴が、安心して安全なまま(安心して安全と、県民も、県外の方々も感じれるまま)であってほしいと思います。日本人にとって、大切な主食であるお米が、秋田の誇りでもある品種が、「??」と思われるものでないのうにと願います。

これから先も、秋田で、子育てが安心して出来るように、そして、その秋田の宝である、緑豊かな環境の中で、食も、住も、安心して過ごせるように、県に秋田の宝を守ってほしいと、県民として強く願います。

2-3712 【横手市、30代】

他の県でも試験的に行われており、今回兵庫県と秋田県が試験的に行われることになった。なぜ、米処の秋田の米を致死量を何十倍をも超えている放射線に汚染された種にするのか意味不明。カドミニウムは一部地域だけなはず。全ての種を変える、というのに国やどこかからの圧力？力？を感じる。最近では、秋田の衆議院議員は、「秋田県に日本一の消化器がんセンターを作る。そして、秋田の美味しい食べ物を病院に来てもらった人に食べてもらう」と言っていました。正直、消化器がんの方が美味しい食べ物を食べる…？と思います。放射線汚染はがん細胞を活性化させます。病気になる人を増やし、さらには幸福な人を減らし、これ以上秋田を壊さないでほしい。一定層のみ安全で収益が得られるような政策ではこれからは本当にいけないですよ。日本の、秋田の人を心の底から守ってほしい。考えてほしい。

追伸、あきたこまちRという、一見わかりにくい表記にしている所に、分からない人はそのまま疑問なく食べてしまうという危険性と名付けた人の悪意を感じる。

2-3713 【富山県、40代】

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

安全な米を食べていきたいです。

2-3714 【長野県、40代】

あきたこまちRは、絶対反対です。

昔から繋いできた品種を食べていきたいです。

2-3715 【東京都、50代】

あきたこまちのお米は2025年から放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することを決定したと伺いました。このような企画が勝手になされていることに大変驚いています。私は、私たちは、従来のあきたこまちをこれからも食べたいです。Rは食べたくありませんので必ずお考え直しのほどよろしくお願い致します。

2-3716 【静岡県、30代】

あきたこまちをそのまま残して欲しい。都合の良いように人工的に手を加えていくと食べた人間にも歪みがでると思う。

2-3717 【神奈川県、40代】

美味しい秋田小町をそのまま残して下さい。

放射線なんて当てないで下さい。

自然の物を子供に食べさせたいです。

変なことしないで下さい。

2-3718 【大分県、20代】

私は秋田県民ではありませんが、それでも日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学のDNAエンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、

(あ) F1種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々な DNA 変異が施されている、
等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまち R」に変える前に、この種でできたお米の安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子や SV40 癌誘発遺伝子が組込まれている場合、
風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまち R」を推進する予定なのでし

ょうか。もしも、県民のみなさんや、国民の意見を無視し、強行した結果、「あきたこまち R」を食べて病気になる人が続出し、それにより死んでしまう人が沢山出た場合、責任はとって頂けますか？

殺人は、直接手をくださることだけを言うのではありません。

2-3719 【秋田市、50代】

「あきたこまち R」について、「放射線育種米なので危険」との科学的根拠のない噂がネット等で拡散されており、このことが、現行「こまち」からの切り替えについての冷静な議論を妨げていると思います。

また、「県議会への意見」とは、本来、県民が各テーマについて、自らの考え・思いを述べる場と思いますが、本テーマ（こまち R）については、次のような趣旨に沿わないと思われる動きがあったのが非常に残念です。

『「こまち R」について6月の総括質疑で質問した議員の県政報告会に県外から参加した A氏が、講演の中で、具体的な文例を複数提示したうえで投稿を呼びかけ、その後開催された A氏の講演会においても、同様に具体的な文例を示し、投稿を呼びかけていました。』

さて、本題ですが「こまち R」はカドミを殆ど吸収しないという有用性が大きく、現行「こまち」と食味等が同等なので、本県が永年苦勞してきたカドミ対策として有効なので切り替えしてもよいと思います。

選択制を望む生産者・消費者の気持ちは理解できますが、「こまち R」作付地域への風評被害や集荷業者・卸業者・小売店などの負担、「こまち」「こまち R」2品種の種子生産の可能性なども考慮する必要があると思います。ただ、「こまち」は、自家採種や他県からの種子購入が可能なので、現実的には全量転換に至らないものと推察されます（事実上、選択可能になると思います）。

なお、「こまち R」は放射線で育種された「コシヒカリ環1号」と「こまち」を交配し、さらに7回戻し交配しており「交配育種」とされている品種ですが、前述 A氏は、「何代交配しても『放射線育種米』であり危険」である旨、主張しています。この主張は、科学的根拠がないだけでなく、被爆者とその子孫への配慮・想像に欠ける極めて遺憾なものだと

思います。そしてこのような考えに異を唱えることなく、行動を共にする議員がいることを心から残念に思います。

良識ある議員の皆さま方には、特定の意見を例示し投稿を働きかけるという事実があったことを踏まえ、投稿数・投稿内容を受け止めて、冷静に議論していただきたいと切に願うものです。

2-3720 【東京都、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」を食べたくありません。

県民や国民に何の説明もなく、勝手に全量転換を決めてしまったことは大問題です。

期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

お米は日本国民の命です。

国民を無視した判断をしないで下さい。

もし、「あきたこまちR」を流通させたいのであれば、秋田県議会の関係者及びその家族で10~20年食べ続けた時の体に与える異教を示してからにして下さい。

2-3721 【千葉県、60代】

他府県からですが、意見させていただきます。

このままでは、日本のすべてのお米が、放射線育種米になる流れになってしまいます。

お米は日本人の主食です。

再考をお願いします。

2-3722 【埼玉県、70代】

秋田県出身の主婦です。進学を機に埼玉県に転居しましたが、ふるさと秋田県産品推しで、お米は男鹿から「あきたこまち」を取り寄せしています。

令和7年度より、秋田県で生産するあきたこまちを放射線育種米である「あきたこまちR」に全て切り替えることに反対します。「あきたこまちR」は放射線照射によりカドミウムの吸収を抑えた品種とのことですが、秋田県はカドミウム汚染地域ではなく、切り替えを進めることにメリットがないものと思います。

また、安全性に問題はない、と言われても、長期間の実食により安全性を確かめたものではない以上、一消費者としては、放射線育種米を避けたいと思っております。このため「あきたこまちR」を「あきたこまち」と表示する、あるいは全面切替をすることで、消費者側の動きとして秋田県産のあきたこまちを買わないとする動きがでてくるのでは？と思います。

以上のように、デメリットしかないと思いますので、あきたこまち R への全量転換には反対します。

2-3723 【東京都、50代】

御担当者様

あきたこまち R への全量転換は消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまうのは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3724 【東京都、50代】

毒入りの食品だと知っていて、未来ある子どもたちに食べさせられますか？

自分の家族身内だけが食べなければよい、のではなくて

家族に食べさせられないものは、世の中に流通させてはいけません。

世の中に流通させる人は、強い責任感を持って無害でまっとうなものだけを胸を張って世の中に送り出してください。

わたしはそれを実践します。

世界中のみなが笑顔あふれる毎日を送れるように

素晴らしいものを流通させて、素晴らしい未来を創りましょう！

2-3725 【兵庫県、50代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。R は食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3726 【沖縄県、50代】

放射線育種米を食べたいとは思いません。放射線を浴びていいわけがないと素直に感じ

た。

放射線を浴びると人はガンになる。稲の場合なら無害なのですか？
だから「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

2-3727 【埼玉県、50代】

大反対です。

私たち家族は食の安全に重きを置きます。

コレが実現するなら、今後一切、あきたこまちは購入致しません。

2-3728 【東京都、60代】

大好きだったあきたこまちを危険性を含むお米に変えないで下さい。もう食べられなくなります。

2-3729 【東京都、30代】

本来生物の多様性は、様々な環境に適応し、生き残るために必要なものです。全て同じ品種にするということは、予想外の環境変化が起こった場合、全滅する可能性があります。なぜわざわざそのリスクを背負わなければならないのでしょうか？何か問題が発生した場合、誰が責任を取るのでしょうか？

そもそも、この放射線育種米は本当に安全なのでしょうか？数十年食べ続けても健康被害に繋がらないのでしょうか？現段階で安全だと思われていても、後に問題が発生することなど、多々あります。

また、遺伝子特許が取られているため、自家採取がすべて禁止になりますが、日本の食糧自給率を更に下げのおつもりなののでしょうか？とても日本人や、日本の国益を考えているようには思えません。考え直して頂きたいです。

2-3730 【広島県、60代】

「あきたこまち」を「あきたこまちR」へ全量転換切り替えに反対します。

(理由)

- ・消費者も生産者も知らされないうちに、全量転換を決めたのは大問題です。
- ・カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できない。重要なのはカドミウム汚染地域をなくすことでしょう。
- ・重イオンビームという技術の安全性は裏付けるデータや実験は存在しておらず、全量転換して毎日10年20年と

食べ続けて、がんや疾病が出てからでは遅すぎるし、第二第三の公害を生むことになり

かねない。

- ・日本以外は行っていない技術だから輸出も難しいのでは？有機として認定するという
ことだが、ヨーロッパは認め
ないようですね。
- ・そもそも壊していい遺伝子などないはずです。
- ・カドミウムを吸収しにくいかもしれないがマンガンも吸収しにくくミネラル不足のお
米になる可能性もあり、ごま
葉枯病などの病気になりやすいというではありませんか。
- ・どうぞそんなに急いで結論を出さず、市民や農家、専門家を交えて多くの方の納得が
得られてから進めてほしいと
思います。
- ・生物多様性を大切にしてほしい。ひとつ不具合が起きると全滅するような画一的な方
法は始める前から無茶クチャ。
- ・在来種、従来 of 品種を作り続けることが大事であるし、農家が自家採取できることが
大切。

2-3731 【沖縄県、30代】

恐ろしい…、日本人の主食であるお米にこんな事をして、
不健康にさせたいのでしょうか…。とても悲しいです。

2-3732 【島根県、60代】

この提案のついて心から反対致します。今まで日本人が努力に努力を重ねてきた日本の
農、特にその代表的なコメ（あきたこまち）の品種を、外国主導に変え、取り返しのつか
ないようにすることは、日本全体を食の危機に陥れることに加担することになります。賢
明な秋田県議会議員に置かれましてはぜひとも全員一致で否決して日本の農を秋田県が先
頭に立って守っていただきますようお願いいたします。

2-3733 【神奈川県、40代】

従来 of あきたこまち、おいしく頂いていましたが、
あきたこまち R はいただきたくありません。
日本人の主食であるお米への放射線照射に反対します。
長期に渡る影響ははかりしれません。

2-3734 【東京都、50代】

いつもの美味しいあきたこまちの遺伝子をいじらないで！
変なものを身体に取り入れたくありません！

2-3735 【埼玉県、40代】

安全性確認されてませんよね。しかも無表示とは。。

日本人はお米大切です。どうかお願いいたします。安全なお米を作ってください。今まで通りをお願いいたします。

2-3736 【東京都、60代】

ゲノム編集で遺伝子を破壊されたお米が人体や田んぼの土壌にどのような影響を及ぼすのか全く議論されずにことが進められています。

また遺伝子を破壊されたお米が台風・猛暑などの日本の気候条件に耐えられるのか、本来お米の持つ栄養と比べて遜色ないものなのか十分に検証されたとはとても思えません。

カドミウム汚染対策という大義名分のもと、もっと大きな、もっと大切な問題がないがしろにされています。

日本のお米がすべて放射線育種米に置き換わってしまうのは、世界一美味しい日本のお米と世界一の稲作技術が滅びてしまうことを意味します。

いったん立ち止まって白紙に戻し、あらゆる方向から広い広い視野に立って十分な徹底的な議論がされることを希望します。

どうぞこの国と日本のお米を守ってください。

2-3737 【東京都、40代】

県議会への意見

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由は、以下の5点です。

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・全面的に変更して、育たなかった場合、日本の食料不足になってしまえば取り返しがつきません

従来品種を作り続けることが大事です。

・従来「あきたこまち」を食べ続けたいです。Rは食べたくありません。

・「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問

題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3738 【千葉県、30代】

初めまして、千葉県館山市に住む〇〇と申します。

私は幼少期の頃、秋田県十文字町の茅葺き屋根のある家で育ちました。

登山家だった父とは山に登り山菜を採ったり、
毎年冬には両親と雪かきをし、かまくらを作り、
湖には白鳥を見に行くなど、

大人になった今でも忘れられない、

とても素晴らしい子供時代を秋田で過ごさせて頂きました。

そんな秋田を愛する一人として、

今回の放射線育種米あきたこまちRの話を聞いた時、

とてもとてもショックと、これからの秋田を心配し、
パブリックコメントを送らせて頂きました。

放射線育種米について、

こちらは放射線で一部遺伝子を壊し、

カドミウムをほぼ吸収しないお米が出来たとの事ですが、
代わりにマンガンを吸収しないお米になってしまうのでは
健康を守る食、日本を代表するあきたこまちが、
破壊されることかと思えます。

マンガンを追加するとの事ですが、

もはやそのお米は自然に即したお米では無く、

試験管で開発された、全く別の、バイオ米、

ゲノム米だと感じます。

今まであきたこまちを信用し、信頼してきた私にとって、

このお米は絶対に食べたいと思えません。

2025年にこのお米や、

他県の放射線育種米を見かけたら、

買うことはまずありません。

食は命です。

そして、長い歴史の中で築きあげた

あきたこまちのブランドは、

放射線育種米というゲノム米で、

一瞬で信用を失います。

失った信用を取り戻すのは大変苦勞するものです。

現在、多くの国で、
日本の食品が輸入禁止となりつつあります。
それは海外では使用しないグリホサートなどの農薬過多、
添加物過多、アニマルウェルフェアで無いからです。
政府からの意向などがあり、
流れになってしまってるかと思いますが、
今一度、秋田を、あきたこまちを、国民の命と信用を、
「守る」こと、よく見直して頂ければと思います。
私達大人が、何を守り残すのか、
日本は敗戦後から大きく欧米の意向に合わせすぎて
今、その文化が各地で消失しようとしています。
食は命そのものです。
ぜひ、懸命な判断をどうぞよろしくお願い致します。

2-3739 【兵庫県、60代】

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに強く反対します。この種の米には、不妊遺伝子や様々なDNA変異が施されている等の有害な遺伝子操作をされている危険性が指摘されています。安全性が十分に確認できるデータを県民や国民にきちんと公表できない限り、このような無謀な選択はやめていただきたいです。ひいては日本の米の安全性が脅かされる事案と思われるので再検討を強く望みます。

2-3740 【東京都、40代】

「あきたこまちR」についてですが、全量を「あきたこまちR」としてしまうのではなく、生産者が選べたら良いのになと思います。消費者としても選びたいです。
なんでもかんでも反対だ！というわけではありません。
あきたこまちが好きだし、誇りに思っている友人も多くいます。
ただ、最終決定をする前に、詳しい説明会や対話ができる機会を作っていただけたら嬉しいです。

2-3741 【東京都、40代】

日本人の生活、命に欠かせないお米だからこそ
生産者や消費者への情報提供や、
意見交換の機会を、期間を延長してでも、
より丁寧にもっていただきたいです
日本の未来のためにも、

どうぞ宜しくお願いいたします

2-3742 【東京都、40代】

大反対です。

昔から脈々と伝わる日本のお米を不自然に手を加えて作ることのおかしさに気づくべき。こんなものは食べたくない。便利と引き換えに大事なものを失っていることに気づくべきです。不自然なものは結局私達の身体を蝕みます。

やめてください!!

2-3743 【埼玉県、50代】

秋田県議会の皆様、どうか「あきたこまち」の命を守ってください。放射線育種米にはしないでください。今のままで十分安全だと思います。遺伝子破壊、なぜわざわざ危険な方向に進むのでしょうか。食の安全をなぜ日本人自ら壊すのでしょうか。米ほど安全で優秀な食品はないのではないかと考えております。日本人は米さえあれば生きていけます。農家の皆様に感謝です。もっと県議会で議論をして、県民の皆様にも周知をし、理解を得て、納得した上での決定としてほしいと願います。

2-3744 【大阪府、30代】

遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事だと思います。子ども達に安心安全なお米を繋げて行ってほしいです。

2-3745 【秋田市、40代】

「お米はあきたこまち」とずっと食べ続けています。実家ももちろんですし、県外に行った兄弟家族もお米はあきたこまちです。

県外の人から、あきたこまちって美味しいねとか、うちもあきたこまち食べてるよって言われると、秋田にあきたこまちがあることを、心から誇らしく思います。

ただ、今後あきたこまちRに全量切り替えられてしまうと、体に及ぼす影響が長期的にまだ未知数で、漠然とした不安を感じるので、あきたこまち以外のお米に切り替えると思います。でも、そうなることは本当に残念です。

県民の誇りであるあきたこまちブランドに、傷がつくのではと心配もしています。買い控えが起これば、秋田の農業に対する影響も大きいのではないのでしょうか。

あきたこまちRへの変更を慎重にさせていただきたいのと、そうでなければせめて、消費

者が従来のもものとRを選択できるようにしていただきたいです。

2-3746 【大阪府、50代】

日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

長期間摂取による人体への安全性が確認出来ていないものへの置換に断固として反対します。

今後も大好きな「あきたこまち」を安心して食べられるように、全量置換は止めてください。

どうしても導入したいのであれば、全データを公開し、部分置換で消費者が選択出来るようにして下さい。

2-3747 【神奈川県、40代】

転換したら、あきたこまちは買いません

反対です

2-3748 【千葉県、40代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。そんなお米は食べたくありません。

2-3749 【愛知県、50代】

あきたこまちは大好きなお米の一つです。

全量転換には反対です。

何故そんなような必要があるのか？

お米の安全性、環境変化に合った

栽培を農家の方はされていると思います。

その自家採種も禁止となり

日本のお米はすべて自家採種禁止となってしまう。

本当に日本の食の文化を考えてのことでしょうか？

秋田のお米をどうか守って下さい。

2-3750 【愛知県、60代】

何千年と今までのご先祖様が食べてきたあきたこまちは食べ続けたいと思います。

遺伝子という未知の分野はまだ人体実験されていません。

これまでのご先祖様が身を挺して実証してくださった安全性には代えられません。

どうか、現在だけの視点ではなく、長い歴史的な視点からの判断をお願いいたします。ご先祖さまから受け継いだ種が使いえなくなるというのは自由がなくなるということでもあります。

日本の自由をお守りくださいますようお願い申し上げます。

2-3751 【福岡県、40代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

その理由として、「あきたこまち」は秋田県が作り出し、今まで沢山人達の主食となつて、私達の健康を守ってきました。遺伝子を破壊されたお米「あきたこまちR」は、私達の健康を守ってくれるのか…疑問に思います。そんなお米を私は食べたくありません。今までの「あきたこまち」が食べたいのです。従来「あきたこまち」を守って下さい。

宜しくお願い致します。

2-3752 【大阪府、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

- ・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。
- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。
- ・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があります、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3753 【神奈川県、30代】

この取り組みが「自然」か「不自然」かと考えたら、不自然だと感じます。不自然の行く末にはデメリットが必ずあるように思います。昔からあるお米に人間の手を加えることが本当に必要か真剣に考えていただきたいです。

2-3754 【兵庫県、40代】

放射線育種米に転換したあきたこまちは今後買いません。
秋田県の計画には失望しています。

2-3755 【埼玉県、50代】

今のお米で充分美味しく安心して食べられる。
変える理由がない。
変えたことによる今後長きにわたり
健康や環境への影響がわからないのに
変える必要がない。
秋田の米は素晴らしく美味しい。
今後も安心して家族と食べたい。

2-3756 【滋賀県、50代】

あきたこまち大好きだったのに。放射能米になったらもう買いません。というかももうお米食べないかもしれないです。

2-3757 【千葉県、40代】

・放射能を当てたお米なんて、人間にどんな悪影響が出るか、わかりません。そんな恐ろしいお米に、全面的に置き換えるのは反対です。

2-3758 【東京都、40代】

初めておたよりいたします。
自分は県外の住民ですが、身内(本家)が秋田県内でお米を生産しています。
ところで本題の「あきたこまちR」への全量転換ですが、なにゆえそこまでして交配種にこだわる必要があるのでしょうか??さらに自家採取もできなくするというのはどこかの利権もからんでいそうですね。
その説明がなされていないので県外の住民とはいえ、身内に直接影響することなので疑問に感じた次第です。
人命よりお金、という考え方からなのであれば反対します。

2-3759 【東京都、60代】

今のあきたこまちを守って下さい。
遺伝子を壊したお米を食べたくありません。
私達の身体への影響を懸念しています。

2-3760 【千葉県、40代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種のあきたこまち R に変えることに対して強く反対します！！

あきたこまち R の安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表してください。
そうでなければ絶対に食べません。
食べたくありません。

2-3761 【東京都、40代】

私は日本のお米を放射線育種後代交配種の「あきたこまち R」に変えることに対して強く反対します。

「単なる放射線によって生み出された新種」のように聞こえますが、
現代生物学の DNA エンジニアリングを使って米国で生み出された新種である可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があります、

(1) F1 種子であること

(2) 不妊遺伝子や様々な DNA 変異が施されている、

等の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

このような有害性を含む可能性を曖昧にされては、安心して秋田のお米を食べることができなくなります。

「あきたこまち R」に変える前に、この種でできたお米の安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子や SV40 癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害などではなく、完全な毒物米ということになります。そんな危険性を野放しにしても秋田県は、「あきたこまち R」を推進する予定なののでしょうか？

私は自分が生まれた場所である秋田県に、道を踏み外すようなことをして欲しくはありません。

何卒、一旦立ち止まり、食の安全性の面から見直していただきたいと思います。

2-3762 【岩手県、50代】

「あきたこまち R」に全量転換してしまえば、放射線育種食品を毎日主食として食べる方もできます。どんな健康上の問題が発生するか不安が増す可能性も十分考えられる中、現時点では、いのちにとって不都合になる可能性が増すだけではなく、米の消費が落ちるといふ秋田県(岩手も作付けがありますが)の経済にとって少なからずの打撃が容易に考えられるのに、なぜ進めているのかが疑問でした。もちろん、選択の自由が奪われる人権問

題として、今後、訴訟対象になっていく可能性はあるでしょう。経済の損失、自分たちが食べる米が作付け減少の可能性、そして、後継者不足となり、多様な品種を作り育てるといふ自然との知恵をもった人間、米を買う人間の減少の存在意義すらも奪ってしまう可能性を考えますと、不勉強な私でも、少なからず秋田県の人間や暮らし、自然に相当な打撃となる内容と思われまふ。諸外国にメリットがあるかどうかという点ですが、生物多様性の点と経済の面からはメリットは考えられにくい。きっと、問題提起をして下さる中で、私たちの暮らしや誇りある未来にとって、多様なお米の大切さを認識させて下さっているでしょう。有難うございます。

2-3763 【神奈川県、70代】

もしもそのようなことになるなら、秋田のお米は二度と買うことも食べることもありません。

あまりにも恐ろしい考えです。

食料は体と心を養うものです。一粒のコメにも命が宿っているのです。そこには先人の思いも命も強く残されているのです。大事にしたいと思っています

2-3764 【千葉県、50代】

安心、安全な食を未来の子供達の為にするのが、私達大人の役目だと思っております。

あきたこまちRは誰も食べたくありません

キラキラした子供達の顔を頭に思い浮かべながら、

もう一度、考え直して頂けませんでしょうか？

お願い致します。

2-3765 【北海道、60代】

私は、「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

私は、安全・安心で美味しいあきたこまちの一ファンとして、長年食べてきました。

秋田県では、今後、放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」へ切替えるとお聞きし、大好きなあきたこまちが、これから食べられなくなるのではと、残念でなりません。

もし、「あきたこまちR」の安全性などが、私たち消費者に十分に説明されずに切替られ、風評被害が起きれば、生産されている農家の皆さん、ブランド化へ取り組まれてきた

皆様や消費者にとって、大変不幸なことであると考えます。

私はアレルギー等があり、食べる物は自然な食品を口に入れたいですし、少しでも自然なお米を残して欲しいです。

私は60代ですが、これからの子供たちや若い人に美味しいあきたこまちを残して頂きたいです。

いま、生産者の皆さんや私たち消費者にもほとんど情報がない中で、秋田県が全量転換を進めようとしていることは、大問題ではないでしょうか。

秋田県議会議員の皆様におかれましては、期間を延期の上、広く関係者の意見を聴くなど、党派を超えて慎重に議論する場を設けることを強く望みます。

2-3766 【神奈川県、40代】

人体への影響が不明な米を子供たちに食べさせたくありません。

普通の米を食べさせてください。

日本の食を破壊するようなことはしないでください。

2-3767 【静岡県、50代】

静岡県民ですが、従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありませんし、もしこれが行われれば、日本のお米がすべて放射線育種米になってしまい、安全性の観点からも容認は出来ません。

2-3768 【広島県、40代】

あきたこまちRへの全量転換に反対します。

先人が時間と労力をかけて育て、日本有数のブランド米を

一時の安直な判断、やり方で破壊しないで欲しい。放射線育種米には健康被害、また品質の確固たる安全保証が未知数であり、現時点での全量転換は拙速であると言わざるを得ない。

日本人の主食たる米に関して、これを推し進めるのは尚更異常である。

方針の転換を求める。

2-3769 【東京都、30代】

まず、この件を最後まで水面下で進めるのではなく、パブリックコメントという形で意見を受け付ける

決定をしていただいたことに感謝します。

私は、秋田県民ではありませんが、あきたこまちがとても好きで、いつもおいしくいただいています。

あきたこまちの、ほどよいもちり感、なぜか白米でなく分づき米でいただいても上品な風味と口当た

りでおいしいところ、お米をつかった発酵食品を作るとき、あきたこまちだと必ず自分好みの味に出来

上がってくれるところ、そういうところが大好きです。このあきたこまちをずっと食べ続けたいと思い、

あきたこまちRについて勉強した私も十分に当事者性があると感じましたので、今回、県外からですが、

意見を送らせていただきます。

私は「あきたこまちR」への全量転換に反対です。また、カドミウム汚染のある地域においても、この

品種の栽培は問題の根本的な解決に結びつかないため、代替手段を探す努力をすべきと考えます。

理由は大きく分けて5つあります。

1、お米の安全性への懸念（前例のない、重イオンビームによる放射線育種、かつ、摂取頻度の高い主食米）

2、稲の環境耐性への懸念（マンガン吸収率が低い）

3、カドミウム汚染への対処として最もよい選択とは思えないこと（カドミウム汚染地域は3%未満、かつ、

あきたこまちRは土壌のカドミウム汚染改善に寄与しない）

4、栽培された「あきたこまちR」のお米が従来のあきたこまちと区別がつかない形で販売されること

5、切替方針が決まるまでの間に農家や県議会に「あきたこまちR」の背景、性質が周知されていないこと

それぞれについて、少し詳しく記載いたします。

1、「あきたこまちR」が「あきたこまち」に「コシヒカリ環1号」を交配することでカドミウムをほとんど

吸収しない性質を受け継がせたものですが、その「コシヒカリ環1号」は、従来のコシヒカリに放射線を

照射し、一部の遺伝子を壊すことで作られました。放射線育種されたお米は、これまでも酒米などが

あったものの、同じ放射線育種でも、従来のものはガンマ線を利用したものでした。「コシヒカリ環1号」

に利用されたのは、一点に照射されるエネルギーが格段に高い重イオンビームを利用した放射線育種で

あり、前例のある技術なので安心、ということとはできないと考えます。また、一部の酒米に利用される

のと、毎日主食として食べるお米に利用されるのとは摂取頻度の高さや影響範囲の広さ（子ども含む）

が異なり、その意味でも同一視はできないと考えます。

2、「コシヒカリ環1号」同様カドミウムを吸収する遺伝子を欠損している「あきたこまちR」ですが、その

遺伝子はマンガンの吸収にも関係しており、2品種とも稲自体の生育に必要な量のマンガンを通常の生育

環境では吸収できないそうです。水田にマンガンをまいて補うことで稲は育ちますが、生育のキーとなる

養分の吸収率が大幅に低い品種が、今後、気候危機、気候災害によって更に苛酷になるであろう栽培環境

下で安定的に収穫していけるのか、とても心配です。

3、お米の栽培に際してカドミウムの汚染が問題になる水田は県内の3%未満とのことです。現在の方針は

すべての種もみの「あきたこまちR=放射線育種米」への転換です。放射線育種米のリスクに鑑みて、こ

の方針は合理的ではないと考えます。

また、「あきたこまちR」は可食部だけでなく、根や茎などにもほとんどカドミウムを蓄積しない、つま

り土からカドミウムを取り除く役割を果たさないそうですので、土壌のカドミウムの問題は残り続けてし

まいます。

汚染源の特定とさらなる汚染の防止、既に滞留してしまっているカドミウムについては除去する必要が

あるのではないのでしょうか。カドミウムを多く根に貯める稲の品種があるとも聞きました。そのような

品種を数年間栽培することも解決策になりうるのではないかと思います。

4、お米を食べるものとして、放射線育種米が心配だ、と思ったらそうでないお米を選ぶ権利があると考え

ますが、今の表示ルールでは「あきたこまちR」も単に「あきたこまち」と表示され、従来のあきたこ

まちと区別がつかなくなるそうです。それでは、とても悲しいことに、あきたこまちが買えなくなって

しまいます。

5、お米農家さん、お米を食べる人、決定に関わる県議会の議員の方々の中で、以下のすべてについて現在

ご存じの方がどのくらいおられるでしょうか。私自身、調べるまで知らないことばかりでしたので、

知っている方の割合はとても低いのではないかと推測いたします。仮に「あきたこまちR」に転換する

にしても、周知、熟議の上合意が形成されてからにすべきではないかと考えます。

・「あきたこまちR」が「あきたこまち」に「コシヒカリ環1号」を交配することによって作られたこと

・「あきたこまちR」は生育に必要なマンガンの吸収率が低いので、水田にマンガンを追加する必要が

あること

・「あきたこまちR」は自家採種ができないこと（種子法）

・「コシヒカリ環1号」は放射線育種された品種であること

・「コシヒカリ環1号」に用いられたのは、従来酒米などに使われてきたガンマ線ではなく前例のない

重イオンビームによる放射線育種であること

・「コシヒカリ環1号」及び「あきたこまちR」の導入目的はカドミウム汚染のある土地でもカドミウム

の問題が無いお米を作ることだが、カドミウム汚染が問題になる水田は秋田県の水田の3%未満である

こと

・「あきたこまちR」が必要な土地は3%未満だが、県内全域に提供する全量を「あきたこまちR」にする

理由として挙げられているのは「風評被害予防」の一点であること

・「あきたこまちR」は全国で農林水産省が進めようとしている200種ものお米の放射線育種米化の一例

で、あきたこまちRへの全量転換を秋田県が踏みとどまることは、日本全体の稲作を守る大切な転換点

になりうること

大変長くなりましたが、以上の理由で、「あきたこまちR」への全量転換に反対いたします。

何卒、再考いただき、方針を変更していただきますよう、議論をお願いします。

以上

2-3770 【北海道、30代】

全量転換するメリットよりもデメリットの方があらゆる面で大きいと感じます。あきたこまちRの安全性や栄養面の不透明さも気掛かりですが、何より「米」というものは日本人にとって歴史的にみても非常に大切にしてきた信仰の対象にもなってきた特別食物に対して余りにも粗末な対応の仕方ではないのでしょうか？そもそもこのあきたこまちRという品種をどれだけの国民が知っているのでしょうか？このような日本人にとって重要なことを多くの国民に周知もせずまた必要な議論もないまま拙速にことを進めることに非常に違和感と憤りを覚えます。これ以上日本の農業や食を破壊するような施策を行うことは止めて頂きたい、私は絶対に反対致します。少なくとも新しいものを始めるのであれば何故いきなり全量転換なのかも疑問です、普通こういう事

は色々な懸念事項を確認しながら段階的にはやるべきではありませんか？

2-3771 【東京都、50代】

なにを考えてますか？キチガイ沙汰です！

私は秋田県出身者で、実家は今も秋田にあります。ただでさえ秋田県は政府が決めた事を鵜呑みにし、ワクチンも1番打って、結果、1番犠牲者を出しています。少しは頭使って考えて下さい。情けなくなります。

2-3772 【東京都、50代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学のDNAエンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、(あ) F1種子であること、(い) 不妊遺伝子や様々なDNA変異が施されている、等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米の安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。上記不妊遺伝子やSV40癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害では無く、完全な毒物米となります。それでも、秋田県は、「あきたこまちR」を推進する予定なののでしょうか？

2-3773 【京都府、50代】

あきたこまち種籾への放射線あてるなど危険な行為はやめてください。

2-3774 【千葉県、70代】

「日本のお米を守りたい」

秋田県は日本有数のお米の産地です。

その秋田県で放射線育種米のお米に変えようとしている事を知りました。

とても残念に思います。

お米の安全性を何処まで検証されたのでしょうか。

秋田県の県会議員の方々は、食の安全を考えておられますか？

ご自分の家族や子どもたち孫たちが放射線育種米を

食べることへの不安はないのですか？

健康への不安はないのですか？

きちんと県民に説明されましたか？

日本人にとってお米は、大事な食べ物なんです。

食の安全性を考えると放射線育種米の中止を求めます。

是非今の美味しいあきたこまちの生産をお願いします。

2-3775 【神奈川県、20代】

放射線育種交配種は食べたくありません。そんな米いません。家族や友人、職場の人とこちらの件について調べ、意見交換をしましたが、誰も食べたいなんて思わないです。

2-3776 【岡山県、60代】

ちゃんとしたお米を食べる自由をください

2-3777 【東京都、40代】

あきたこまちはとても美味しいお米だと思って生産者の方に感謝していました。

私は安全性が確認されていない米は食べたくありません。

作りたい方は作ればいいのかもかもしれませんが、無理に全量転換をする必要があるのでしょうか。

リスクとリターンをきっちり説明ください。

2-3778 【静岡県、60代】

長期的な人体への影響が確認されていない遺伝子操作米への切り替えはもっと慎重に実施すべきだと思う。

2-3779 【神奈川県、60代】

「あきたこまち」からの全面切替に反対します。
これまでどおり「あきたこまち」を食べたいです。
慎重な議論をしていただきたく、よろしく願いいたします。

2-3780 【東京都、40代】

あきたこまち R への全面切替に反対します。
あきたこまちは好きな銘柄ですが、R でしたら違う銘柄を選択します。
放射線育種米への不信感と、想定されるメリットよりデメリット（自家採種禁止、カドミウム汚染地域は3%未満なのに全面切替、ゲノム編集の将来的な危険性、米のミネラル不足など）の方が大きく感じます。
生産者にこれ以上負担をかけず、消費者も安心して食べられるお米で食の未来を守って欲しいです。
放射線育種米については是非慎重に再考をお願いします。

2-3781 【神奈川県、30代】

秋田県がもし放射線育種米を許可した場合、
追随して他県に広まる可能性があるので
断固反対します。日本食の根幹となる「米」を
守る為にも辞めてほしいです。秋田県で作られた
米は全国に出荷されるので、秋田県の米を不買いしよう
とも外食産業にも流れるので防ぎようがなくなります。
これはあくまで推測ですが新しい事をするとな農業関連の
事業者にも負担が増えるような気がします。余計に困窮する
可能性も考慮してください。

2-3782 【広島県、40代】

あきたこまち r に対するパブコメ
放射線米は食べたくありません。
カドミウムより、放射線米の方が嫌です。
日本古来の在り方を貫いてください。

市民、国民の声を大事にしてください。

2-3783 【三重県、50代】

この件は農水省が全国に拡大させる方針であり、秋田県がその先鞭をつける事で全国に波及するきっかけとなりますので、ルール違反とは存じておりますが、他府県からの意見として書かせて頂きます。

問題点①秋田県が全量転換する育種米「あきたこまちR」について説明した際、放射線育種米であることを伏せたこと。

重要な論点を隠して議会承認を目指すことは、「騙し討ち」と言われても文句は言えません。

全ての情報を包み隠さず議会に上程した上で、公正な議論を進めて頂く事が議会制民主主義だと思います。

そうまでして急ぐ見返りは何ですか？

問題点②「あきたこまちR」に対する不安

「種苗法の廃止や、遺伝子組み換え食品の表示を極端に厳格化し消費者に対して選択の余地を減らすなど

昨今の国の政策は、大企業など大きな組織の意向を受けたコスト優先政策と受け止めています。

本件もカドミウム汚染地帯を理由にこの新しい品種を流通させるとのことですが、実際の汚染地帯は全体の3%未満であり、それを理由にこの新種米を全国展開して独占的に売ろうとするこの不自然な政策に疑問を感じて頂きたいです。

ある医師がこう言っています。

「人工的にカドミウムを摂取させないようにすると、亜鉛など他の微量栄養素が取れなくなる可能性がある。

元来新しい方法で作られされた食品は、まずは旧来品種と並べて植えて耐候性を比べ、旧来種より強靱と判断されれば人体に影響がないかを長い時間をかけ検証した上で流通を決めるもの。主食となる米ならなおさらだ」

旧来米を拙速に廃止しようとする国の政策は、

あとから健康被害が出てこの米が原因とすぐにはわからないだろうという悪意すら感じます。

中長期的将来にこのお米に問題が出た場合、全国に先駆けて展開した秋田県に非難が集中します。

どうか一度立ち止まり、県内の議員、県民の皆様と公正に議論を尽くした後に結論を出して頂くよう切にお願い申し上げます。

2-3784 【岩手県、40代】

“あきたこまちR”への全量切替に強く反対します。

放射線照射による遺伝子組み換えが及ぼす長期的な安全性は保障されますか？

カドミウム汚染を懸念するのであれば、放射線による被害についてもきちんと検証、公表する必要があると思います。

また、照射によって遺伝子が改変されることによりミネラル不足になる恐れがあるとの話も聞こえます。そうした対策のため、米農家にまた過度な負担をかけるのでしょうか。

食の安全は、子どもの未来を守る大きな力となると思っています。

私は、親戚が作るあきたこまちに長年食卓を守ってもらってきました。

彼らが自信を持って消費者に提供できるお米を守りたいです。

彼らの笑顔を守りたいです。

放射線照射米は食べたくない、そんな人が増えたら、秋田の稲作はどうなってしまうのでしょうか。

生活保障をしてくださいますか？

どうか、今一度、何が大切か、慎重なご判断をお願いいたします。

2-3785 【兵庫県、30代】

遺伝子的に組み替えられる様な、妙な米を食べたいと思わない。

ただでさえ人手不足、天災の影響を受けやすい農家にこれ以上ない仕打ち。

頼むから古き良きものを壊さないで下さい。

他県への影響を懸念します。

2-3786 【神奈川県、50代】

これまではあきたこまちだけを購入していましたが、

全量転換されたらもう買いません。再来年の米からですね。

お世話になりました。

2-3787 【北海道、40代】

私は、放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

遺伝子が改変されているものは、それはもう『あきたこまち』ではありません。

マンガンなど、お米に含まれる必要な栄養素が十分得られないだけでなく、

放射線照射と遺伝子改変されたお米による人々の健康や環境への影響は、確認されているのでしょうか？

また、土壌のカドミウム汚染対策を怠ることには繋がりませんか？

大事ななのは、土壌汚染をさせている原因の除去ではないでしょうか？

従来なあきたこまちを食べたい日本国民が多数の中で、遺伝子改変米事業を進めたい方

たちのために、多くの国民が犠牲になる必要はないと思います。

利権や私利私欲のために、多くの県民や国民にしっかりとした周知や説明もないままに、勝手に全量転換することはやめて下さい。

自家採種禁止にすることで、結果どこが儲かるかが明らかですよ。

そして、日本の食や農家さんたちを守ることが、第一の国防であることを忘れないで下さい。

本当に大切な日本の食を崩壊させないで下さい。

世界で多種多様性をうたうのならば、個人の人権や個性を大切にするというのならば、多くの農家さんや消費者が、それぞれに必要なものを選択できる権利を守って下さい。

2-3788 【神奈川県、60代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

今まで通りのあきたこまちが食べたいです。遺伝子を破壊されたRは、私は食べません。子供や孫、夫にも、食べさせたいとは思いません。従来なあきたこまちの生産を続けてくださいますよう、お願いいたします。

2-3789 【千葉県、50代】

これ以上農家の方々に負担を強いるのは止めて頂きたい

ただでさえ低い食糧自給率が又下がりますよ

高齢の農家の方々に勝手な理屈で今まで通りの品種はダメとか在来採種がダメとか廃業する方がふえますよ！

絶対反対です

食糧自給率を上げる政策を考えて頂きたい

出来ないなら議員なんて止めた方がイイのでは？

2-3790 【香川県、40代】

お米を危険なものに変えないでください。

安心して食べられる食べ物を奪わないでください。

また農家の方々から、お米を育てる権利を奪わないでください。お1人お1人の職員の方は望んでされている訳ではないと思います。どうか力を合わせて、安全な食べ物を守ってください。

2-3791 【埼玉県、50代】

結局、遺伝子組み換えと何ら変わらない、同じことを、なぜ、手を加えるのですか？

人口削減に加担するのですか？

自然を、あるがまま守らないのですか？
それを食事して身体に良いわけがない！！
放射線照射、断固反対！！
誰の言いなりになっているのか？
目を覚ませ！！
そういうあなたは疑問に思わないのか？？
そういうあなたはそんなもの口に出来ますか？？
目を覚ませ！！
あきたこまち R なんて、バカげたことの撤回を強く願います。

2-3792 【長野県、50代】

生協であきたこまちを定期購入し、美味しくいただいております。
今回あきたこまち R への転換のお話を聞き不安になりました。この件についての詳しいことはわかりませんが、日本の食については添加物表示の甘さや、昨今話題の昆虫食諸々、最近は特に安全性について不明瞭なことが多く、主食であるお米まで、、、??と動揺いたしました。
人の体は食べ物で作られる！！日本の食文化を守るためにも、従来のおきたこまちを守って行って頂くことを熱望いたします。

2-3793 【栃木県、30代】

昔ながらの美味しく安心して食べられるお米が未来へ紡がれますように。
農家さんや守りたいと思う人々の努力と愛が報われますように。賛同致します。

2-3794 【愛知県、40代】

放射線育種米に断固反対します。表示義務もなく、気づかず食べて仕舞う可能性があり、大変恐ろしく、不安です。人体への影響はないのでしょうか？子や孫への影響は大丈夫でしょうか？絶対に食べたくありません。どうか日本の子ども達がすくすく安心して成長できるよう、大人達も健康で長生きできるよう、安全な食べ物を秋田県から全国へ広めて下さい。決して危険な食べ物を秋田県から広めないで下さい。強く希望します。

2-3795 【大阪府、50代】

他県の者です。
従来の「あきたこまち」から放射線育成米「あきたこまち R」に全量転換という施策に非

常に不安を感じております。

「あきたこまち」は全国で愛されるお米です。

昔から食べてきた今まで通りの「あきたこまち」が食べたいです。

放射線育種米である「あきたこまちR」は食べたくないです。

自家採種すべて禁止というのも納得できません。

その土地の風土で長年受け継がれる在来種のお米を守って欲しいです。

なし崩しに全国のお米が放射線育成米に置き換わってしまうのではないかと不安です。

すぐに決定してしまわず、どうか慎重に議論していただければ幸いです。

どうぞよろしく願いいたします。”

2-3796 【東京都、70代】

3.11以後、私は食べものの放射能汚染を避けるべく調べ、学び、最大限の努力をしてみました。それは放射線がたとえ微量であっても人体に及ぼす影響は計り知れないものがあり、避ける他方法がないことを知ったからです。それなのに「放射線育種米」?! 何ですか?それは。なぜみなさんは安全な食べ物を守っていくことが人間社会にとって最も大切であることがわからないのですか?そんな恐ろしいお米を流通させてしまったら、私は「秋田県産」というだけで避けなければならなくなるではありませんか。

みなさん!目を覚ましてください!

2-3797 【不明、60代】

あきたこまちRやめてくれ

千年以上受け継いで来た稲作

ご先祖様の血と汗と涙を冒瀆して恥ずかしくないのか

あなた方は何様のつもりだ

子孫に胸を張れるのか

秋田県人はめでたく傲慢な現代人に進化した

あなた方の作る作物など食べる前から不味いと言い切って間違いない

大好きだった秋田県さようなら

2-3798 【北海道、60代】

放射能米断固として反対します! お米は日本の要、宝です。此の命のお米に放射能を浴びさせるとは死ね!と言っている様な物です。日本は肥沃な土地が一杯あります。こんな恵まれた神様が与えて下さったお土地を放射能で汚すとは何事ですか?病気になる事を望んで居るとしか思えないです。そもそもカドミウムはそんなに多い物でもなく、放射能を

浴びさせてもカドミウムが減るわけでは有りません。何でもゲノム編集してしまうのはおかしいです！しかも外国は悪い物はやらないのに日本の國だけが賛同するイエスマンは悲し過ぎます。そんな所に税金を使うのではなく明るい未来が見える日本に！國の発展と国民の健康を祈らずには要られません。どうか宜しくお願い致します。

2-3799 【神奈川県、40代】

取り返しのつかないことをしようとされていると思います。

ワクチンと同じく、これが自然界から大きく離れようとしていることに気づいてください。

そんな小手先のことをしても土壤汚染はそのままです。

その上、人体にどのような不自然なことが起こるか理解してください。

戻せないことを行わないで。

2-3800 【神奈川県、50代】

カドミウムを吸収しないお米の為に放射線をかけるなんて

狂気の沙汰ではないですか？

分け隔てなく殆どの地域、品種との事ですが、

遺伝子操作して、マンガンが吸収できないと動物では不妊になるとの情報を聞きました

が、日本がこれ以上少子化になったらどうするんですか？

少子化は日本の大問題ではないのですか？

お米を愛する日本国民としては大反対です

2-3801 【宮城県、40代】

放射線が与える身体への影響などは安全が確認されているのでしょうか？

消費者、市民への「説明の機会」は充分なのか？

私も含めて、理解しきれていない人が大多数だと思います。

消費者が十分に納得したうえで、進めるのが適切なのではないか？

もし悪影響があったら責任は取れますか？誰が取りますか？

2-3802 【他県の、40代】

自然なものを自然の状態のまま農家さんたちに栽培してもらいたいと考えます。

人間の体は100%食べた物で出来ています。

人工的な加工を施した育苗など、必要ないのです。

自然のままに、今まで通り大切に育てられたお米を食べたいです。おかしな前例を作っていたきたくないので県外ですが投稿しました。

2-3803 【愛知県、50代】

あきたこまちR、安全ではないでしょう。安全な理由が見つかりません。

あきたこまち好きなのに買えなくなってしまいます。

放射線育種米を使わない事はとても重要です。一線を越えないで、良いものを続けて下さい。

しかも全国に放射線育種米を広げていったら病人ばかりになります。そのような事していいのでしょうか。

「あきたこまちR」への全量転換に大反対です。それも表示すらしないなんて、人々を騙すことになります。

安全性に自信があり、責任を取る覚悟があるのなら、堂々と表示すべきです。

2-3804 【京都府、50代】

そんなことは絶対してはいけないことだと、わかっているはずですが

本末転倒、カドミウム汚染の原因を断つ努力をせずに、遺伝子操作した米を作ることですよね？

しかも、風評被害があると都合が悪いからと秋田全体を道連れにして、カドミウム汚染がある田んぼがどこかを分からなくするためですよね？

ここまでもうばれているのにそうするのなら、消費者はあきたこまちを一切買わなくなりますよ。

そうするしか安全な米を食べれないのですから、仕方ないです。

秋田県は、そういう想像力がないのか？

これが嘘でなく本当に起こっていることとは思えません。

前年の米を種籾にできなくすることも、誰かの金儲けでなければなんなのかわかりません。

再検討を望みます。

2-3805 【大阪府、50代】

絶対反対

米が米でなくなる

もしRに転換されたら秋田の米は買いません

2-3806 【島根県、30代】

放射線育種米への転換に反対します。

2-3807 【千葉県、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。
その理由としては消費者にも生産者にもほとんど情報が伝わっていない状況で全量転換を決めてしまったことは大問題です。期間を延期の上、しっかりと説明して議論する場を設けるべきだと思います。
ご検討、宜しくお願いします。

2-3808 【大阪府、40代】

放射能米反対！！
いつも秋田県の米農家さんから
無農薬の素晴らしい米を購入しています。
あきたこまちRなどやめてください！！
他の品種にもどこでどう放射能米が混ざってしまうかわかりません。
2025年、あきたこまちRに変わるのであれば
秋田県の米は2度と購入しません！！

2-3809 【東京都、40代】

こんにちは。
私は、ごく自然に育ったお米が食べたい。
放射線でいじられた、不自然な稲から取れた米は危険だからです。
反論があるならば、科学的な一部のデータだけでなく、長期に渡ってしっかりと取ったデータに基づいた安全性を示していただきたい。
秋田から、負の流れを作らないで欲しいと思っています。
せっかくのすばらしい米所。
未来に繋がる食を考えて、人を一番に考えない現在の政府の言いなりにならないでほしいです。
どうぞ、宜しくお願い致します。

2-3810 【愛媛県、50代】

こんな米たべたら子供ができなくなると思います

2-3811 【東京都、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

- ・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。
- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。
 - ・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。
 - ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。
 - ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。
 - ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3812 【滋賀県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

- ・ 「風評被害」が起きるからRに全量転換とか、低カドミウム米とか言う前に、放射線汚染の問題の重大さを受け止め、解決することを一番にしてほしいです。
- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3813 【埼玉県、30代】

あきたこまちRへの全量転換に反対します。

この度のあきたこまちRへの全量転換の政策に反対しています。

遺伝子変異は多くの要素を含んでいるため、1つの変異が多くの形質変化を引き起こす可能性があります。そして短期的な影響がなかとも長期的な影響に関しては未知数であり、その変化については、今後長い時間をかけて調査されるべきものです。

それを表示義務なしで流通に乗せることは、消費者の選ぶ権利を損ない、健康を害する可能性もあります。

最低限、表示義務をする。それができないのであれば転換はやめてほしいと切に願います。

そして、全量転換についてはこの先数十年かけてしっかりと影響についての調査がなされたのちに考えてほしいです。

私はあきたこまちを食べていますし、これからも食べ続けたいです。

安心してあきたこまちを食べられる環境を、しっかりと守っていただきたいと願っています。

ます。

2-3814 【広島県、30代】

日本の誇りである米を放射線で安全と言えない物に変えるのは辞めていただきたいです。

2-3815 【新潟県、50代】

ご担当者様

カドミウムの土壌汚染があることを放置して、
低吸収の品種を秋田県全県で統一して採用するというのは、危険の放置ではないでしょうか。

(カドミウム汚染土が残り続け、汚染され続けるということであれば
地下水とかへの影響は出てこないのでしょうか?)

これ以上、カドミウムの汚染が進まないように入り口を締める。
今現在の汚染に対しては、カドミウムを吸収してくれる稲などを栽培して
カドミウムを除去する
この組み合わせを第一に考えて対策をお願い致します。

以上です。

2-3816 【兵庫県、50代】

あきたこまちはよく購入して食べています。
遺伝子を破壊したあきたこまちは絶対に
食べたくありません！
気持ち悪いです！不自然です！
今まで通りの品種のあきたこまちを
栽培して下さい！

2-3817 【東京都、40代】

お米に放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

なぜ自然のサイクルをことごとく壊すのでしょうか？

人間は有機的な生き物であり、放射線などは自然に反することです。

食べ物の安全がどんどん失われる日本、秋田は日本の代表的米どころとして、プライドを持ってください。

もしも放射線育種後代交配種の「あきたこまち R」に変えることになれば一生あきたこまちは食すことは危険だと認識します。

2-3818 【東京都、40代】

あきたこまち R 大反対です！！

自然のままで問題ないところにあえて不自然、危険物を投入しないで下さい。

先日秋田を訪れて、食の豊かさに感動したからこそ、残念に思います。

全量転換するならあきたこまちは買いません。

2-3819 【北海道、20代】

まず、全量転換は反対です。理由は主に3つです。

まず2つ目は、新規のカドミウムを吸収しないコメが、従来のコメと同等の栄養価なのかが不明瞭だからです。特定の元素だけ吸収しないという都合の良いことが果たして起こりえるのかどうか分かりません。

2つ目として、農業として無事生育できるのかどうか不明瞭な点です。実験農場と、農地での農業では環境やかけられる人手が違います。また、病気、災害などが発生したときにどのような影響が出るのかも不明瞭です。もし、新型のコメだから発生する病気などがあつた場合、コメの収穫量が大幅に減ることになります。現在の物価上昇に続いて、コメの不作による食料価格上昇まで発生すれば国民の生活はますます苦しくなります。もし、食料の絶対数が足りなくなればそれは飢饉へとつながるでしょう。

3つ目は、政府の決定による強制的な全量転換は、農家の自由意思を奪う行動です。どの作物を育てるかは他に迷惑をかけない範囲で農家の自由です。政府が無理強いをするものではありません。きちんと説明した上で、新型のコメを育てると決めた農家のみが行うべきです。

1と2の理由においては、とにかくデータが足りません。科学は万能ではありません。いきなりの導入は危険であり、10年単位で慎重に行っていくべきだと思います。急速に進め、その結果悲惨な事態に陥るようなことは避けてほしいです。

これらの理由により、全量転換に反対します。

2-3820 【滋賀県、30代】

日本の従来から大事にしていたお米を守ってください。

まず放射線育種がカドミウムの吸収を抑えると言えるほどの効果が無いそうです。

ある、と書かれてるものが多いですが。

原因となるイタイイタイ病に関して公になったのが第二次世界大戦後らしいですが、元となる鉱山に関して、鉱山採掘したいが大昔からあったわけであり、何故その時期からそんな問題が発生したのかも気になる所です。影響のある場所に金属産業地域が発生した辺りから、とかならまだ話はわからなくもないのですが。

2022年の段階で解かる範囲が、総変異体数が14系統で、内8系統が微量（誤差）、3系統が効果あり、1系統が逆効果、1系統が相互転座、1系統が… みたいです。

あまり良いものだとは思えません。知らずにRを等、替えられた品種を食べるのは怖いのです。

2-3821 【兵庫県、60代】

あきたこまちRへの転換には反対です。

放射線育種米の人体への安全性を示すデータを秋田県民に、また国内の生産者及び消費者に示して本当に問題ないのかを十分に見極めないと駄目だとおもいます。

子供子供達に安全なお米を食べさせる義務、責任が私達にあります。

秋田県でこの全量転換が進めば、あっという間に日本国内各地に多品種を含めて放射線育種米が広がり、安全性の確認がなされないお米が流通してしまいます。

2-3822 【東京都、60代】

あきたこまちRへの全量転換に反対します。

あきたこまちは全国的に有名な高級ブランド米。

コシヒカリの特徴である甘みと旨みを持つためか

とても美味しくこれまで好んで頂いてきましたが、遺伝子を操作してしまうと心配でもう食べられません。

科学的なことは詳しくありませんが、

本来の米の栄養を壊して「米」と言えるでしょうか。

それであれば作らない方がまだマシです。

2-3823 【宮崎県、30代】

お米を人の手で変えないでほしい。

日本の宝、お米。

守ってほしいです。

宮崎から、祈っています。

2-3824 【埼玉県、60代】

美味しいお米が作れる環境の為の政策を考えて頂きたいです。

今のあきたこまちのままでお願いします。

2-3825 【神奈川県、60代】

あきたこまちRは絶対にダメです！

代々先祖が守ってきた大切な日本のお米を放射能漬けにするなんて言語道断です。

たとえ外国から命令されたとしても、たとえお金を積まれたとしても安易な判断は一生の後悔に陥りますよ。

一度やってしまったら取り返しがききません。

どんな大変な時代になっても、安心安全で美味しい

お米作りを継続して行くことが真の日本人としての誇りです。

秋田県のご担当の皆様、どうか「あきたこまち」を守ってください。心よりお願い申し上げます。

2-3826 【神奈川県、50代】

県外の者ですが、「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

その理由として、放射線育種米がどのようなものであるのか、土壌や人体にどのような影響があるのかよくわからず、

遺伝子組み換え食品を極力選ばないようにしていた私にとって、このことをきっかけに日本のお米は安心して食べられる食品でなくなるかもしれないことにショックを受けたからです。

私は、今まで生産された品種の普通の「あきたこまち」を食べ続けたいです。

放射線育種米のことを生産者や消費者に開示し、その上で従来種を生産したい、食べたい選択肢を残していただきたいです。

結論を急がず、よくよく話し合いをして欲しいと思います。

2-3827 【大阪府、40代】

あきたこまちRが放射線育種後代交配種であると聞き、どうして2025年からすべてのお米をゲノム編集されたお米にしなくてはいけないのか、不思議と不安な気持ちになってしまいました。お米は日本人が昔から食べ、先祖から代々受け継いできたものです。どうしてあきたこまちR以外作ってはいけないのか、放射線育種後代交配種が本当に安全面に問題はないのか、県議会におかれましては、全国に向けて合理的な理由をご説明いただきたく思います。みなさまが関わっていらっしゃるお米をどうするかという問題は、現在のみならず、後世の日本国民の健康や遺伝子に関わる重大な問題です。どうか、後の世代の安全のためにも、過ちを冒すことのないように、安全面に少しでも不明な点があれば、一度立ち止まっていつでも引き返す勇気を持っていただきたいです。

2-3828 【愛知県、40代】

以下の4つの理由から、断固反対します。

1. 安全性に疑問
2. 海外市場を失うダメージ
3. 農家への負担
4. 食料保障の問題

1. 政府は放射線育種は問題ないと言っているが、これまで世界で行われてきたガンマ線照射による放射線育種は世界ではほぼ終わっていて、施設は閉鎖されています。そして今回使われているのは従来のガンマ線よりはるかに強いエネルギーを集中的にあてる重イオンビームで、その安全性を裏付けるデータや実験は存在していません。

確かにかなり前から放射線をあてて突然変異させた品種は作られて市場に出回ってきたが、そのような品種ばかり100%になった事例はなく、毎日そればかり食べてきた人もないと思うが、放射線育種米だけしかなくなって、それを毎日食べ続けるということを、10年後、20年後、続けたらどんな影響が起きるか、誰も予想できません。

しかも、遺伝子の1塩基しか壊れていないので安全というが、1塩基を壊すことでその遺伝子はそれまでとは異なるタンパク質を作り（フレームシフト）、長期的に食べた時に健康にどんな影響をもたらすか、実験は行われていない。安全性に不安があります。

また「あきたこまちR」は自家採種禁止で他の秋田県品種もすべて放射線育種の後代交配種とする計画であるため、秋田県ではほとんどのお米が自家採種禁止となり、県から提供可能なのは遺伝子特許が取られた米だけになり、その中での選択の余地はなくなるのは危険だと思います。

2. 放射線育種米を作るのは日本くらいだから、世界の消費者はそんなお米は受け入れないだろうと思われます。農水省は放射線育種米も有機認証 OK だと言っているが、EU では種苗に放射線をかけることは有機としては認められていません。そもそも人びとは安心して有機を買っているのだから、日本の有機がそうになってしまえば有機に対する信用はがた落ちになるでしょう。また世界の消費者の理解も得られないので、日本米は海外市場も失うこととなります。すべての有機農業関係者にとっての脅威となります。

3. 放射線育種によって作られた「コシヒカリ環 1 号」やその後代交配種である「あきたこまち R」は OsNramp5 という遺伝子が破壊されたことによってカドミウムを吸収しないと同時に生物の成長にとって欠かせないマンガンも吸収しにくくなっている。そのためこの品種はごま葉枯病になりやすく、マンガンが豊富でない水田では余計にマンガンも足してやらなければならないとなり、「あきたこまち R」でなければ不要な対策を多くの農家が負担しなければならないとなります。

4. 遺伝子が 1 つ壊れていて、人の手を使ってマンガンも足してやらないと育たない生命力の弱い品種がこの気候変動が激化する今後の気候に耐えられるという保障はないし、ごま葉枯病以外の病気も出てくる可能性があり、その品種を 100% にするというのは食料保障の観点からもありえません。

2-3829 【神奈川県、40代】

安全性が不明とお聞きしています。

全ての科学的データと転換する経緯と意図を

県として直ぐに公表して頂きたい。

明日中に公表出来ないのであれば全量転換中止すべきことだと思われます。

2-3830 【東京都、40代】

「あきたこまち R」や「コシヒカリ環 1 号」など、

放射線育種米に関する話を、ネット上で見かける事が徐々に増えてまいりました。

ネット上で放射線育種米について知名度が上がってきますと、

「放射線育種米」という名称や、

ゲノム編集と近い事をやっている点が引き金になり、

悪意のある情報が拡散、風評被害が発生することが避けられないと考えます。

そうなってくると、先行して転換した県の特定品種が売れにくくなってしまいう可能性もあります。

(反対意見が多く、放射線育種米への転換が上手くいっていない県もあると聞いています。A県は全て放射線育種米、B県は転換出来ていない、といった情報もネット上では容易く広まってしまいます。)

カドミウムの対策を行うのであれば、インドの Pokkali との後代交配種が有効とも聞きます。

一度風評被害が広がると、収束するのに時間が掛かります。

その為、あきたこまちRへの全量転換は検討しなおした方が良い様に感じます。

2-3831 【東京都、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

関連情報

河田昌東さん「放射線照射による品種改良 何が問題か」 学習会報告

<https://okseed.jp/news/entry-179.html>

あきたこまちRにもの申す！

<https://project.inyaku.net/archives/9357>

どうぞよろしく願いいたします。

2-3832 【宮城県、40代】

幼い子どもが2人おります。食、特に日本人の主食であるお米にはとても関心を持っており、今年は田植えにも参加しました。

あきたこまちがすべてあきたこまちRになる可能性があるとのことですが、放射線育種

米についても知りたいところであり、まずは徹底的な説明や意見交換を希望します。
私は秋田県民ではありませんが、同じ東北で起こっているこの事象に大変関心を持っています。

2-3833 【愛知県、60代】

お米の品種数々あれど、「あきたこまち」を知らない日本人はいないと断言できるほどのブランド米。それが安心できるお米ではなくなってしまうの？と驚いています。

放射線育苗…「あきたこまちR」やめてください。

こんな話題が聞こえて来ただけで、知り合いと「あきたこまち食べたくなくなっちゃうね」と話しています。それこそ、風評被害です。

きっぱりと「あきたこまちR」導入は辞めたと宣言しないかぎりこの被害は止められないかもしれません。

遺伝子に人的加工したものなど食べたくありません。カドミウム対策？それなら、土壌のカドミウムを消すという直接的な施策をするのが筋です。「あきたこまちR」導入の口実にしか見えません。

秋田の農家さんのことも心配です。農民に限らず県民の命と生活を守る県議会であられ続けることを願って止みません。

2-3834 【福岡県、40代】

やめて下さい

2-3835 【東京都、40代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3836 【東京都、70代】

安全性が納得出来ない段階なので 消費者としては 従来の品種と違うRであることを明示されてなければ もう あきたこまち なる米は 選択の対象から除外するしかない。全量転換なら なお更のこと。

2-3837 【神奈川県、30代】

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えるなんて恐ろしいことです。決して安全ではなく、ビジネスかどこかから脅されてこんなことをしているのではないかと思うほど不自然なことです。
あきたこまちを食べられなくする、
反対する農家さんを苦しめ、秋田、日本どんどん苦しむことになります。
どれだけ深刻なことか理解してください。
取返しがつきません。

2-3838 【三種町、50代】

放射線照射したお米を育てて、全国の米どころの秋田から出すんですか？
しかも表記もしないで安全性はしっかり保たれているんですか？
ちゃんとしたデータを公表してください。
目に見える形にして、安全だという根拠がなければ、
秋田のお米は身体に害するお米として全国区になると思います。
ちゃんとしたデータ開示を国民全員に求めます。

2-3839 【東京都、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。
本日、秋田県が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」全量転換することを決定したことについて初めて知りました。とても残念な決定です。消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。従来の品種を作り続けることが大事です。食の安全を守ってください。どうぞよろしく願いいたします。

2-3840 【東京都、60代】

あきたこまちRへ全量転換しないでください。

あきたこまちが好きでずっと何十年も買っていますが、Rになったものは買えません。残念です。

どうかどうか、全量転換しないでください。

2-3841 【北海道、50代】

県民ではありませんが、意見させていただきます。

放射線による遺伝子操作のお米は、有機認証さえできない代物で、安全性が確認もされていません。

しかも有害物質を吸収しない性質を持たせているが、品質はこれまでと変わらないとあるが、他の作用に関しては調査されているのでしょうか？動物実験などでの世代を超えた臨床検査や人体での臨床試験など、安全性の確認も出来ていない段階で、販売に踏み切るのは、いささか強引とも受け取れます。未知の作用が検証もされていないのに、こんな短期間でこれまでのお米と品種の違いも分からない様に販売してしまうのは、疑問しかありません。

風評被害をお考えのようですが、その様なコメを販売する秋田県とわかれば、その他の産物も秋田県からは購入したいとは思いません。農産物に有害物質を含まないとしても、農産物自体の安全性がわからないのですから、実害が出る可能性は排除されていないので信用できるものとは言えません。また農地が汚染され続ける事には変わり無く、根本的な解決にはなりません。

安全性も未確認のものを、屋外で栽培する事も意味がわかりません。万が一野生動物や昆虫などへの被害が出るような事があったとしたら、地球規模の汚染にもなりかねません。その様なものを普及させようとする秋田県は、もはや信用できません。

2-3842 【東京都、30代】

低カドミウム米の栽培ではカドミウム汚染はそのまま残り、さらに下水汚泥肥料などによって、カドミウム汚染が高まる可能性もある。

政府は放射線育種は問題ないと言っているが、これまで世界で行われてきたガンマ線照射による放射線育種は世界ではほぼ終わっていて、施設は閉鎖されている。やっているのは日本くらい(中国の動向は不明)。そして今回使われているのは従来のガンマ線ではなく、はるかに強いエネルギーを集中的にあてる重イオンビームである。その安全性を裏付けるデータや実験は存在していない。

確かにかなり前から「原子力の平和利用」という名目のもとで、放射線をあてて突然変異させた品種は作られて、市場に出回ってきた。しかし、その品種ばかり100%になった事

例はなく、毎日そればかり食べてきた人もいない。もし、放射線育種米だけしかなくなって、それを毎日食べ続けるということを、10年後、20年後、続けたらどんな影響が起きるか、誰も予想できない。

放射線育種によって作られた「コシヒカリ環1号」やその後代交配種である「あきたこまちR」はOsNramp5という遺伝子が破壊されたことによってカドミウムを吸収しないと同時に生物の成長にとって欠かせないマンガンも吸収しにくくなっている。そのためこの品種はごま葉枯病になりやすい（これは農水省も確認済み）。マンガンが豊富でない水田では余計にマンガン不足を足してやらなければならない。「あきたこまちR」でなければ不要な対策を多くの農家が負担しなければならない。

遺伝子が1つ壊れていて、人の手を使ってマンガン不足を足してやらないと育たない生命力の弱い品種がこの気候変動が激化する今後の気候に耐えられるという保障はない。ごま葉枯病以外の病気も出てくる可能性がある。その品種を100%にするというのは食料保障の観点からもありえない。

「遺伝子の1塩基しか壊れていないので安全」というが、1塩基を壊すことでその遺伝子はそれまでとは異なるタンパク質を作る（フレームシフト）。長期的に食べた時に健康にどんな影響をもたらすか、実験は行われていない。安全は確かめられていない。

「あきたこまちR」は自家採種禁止。他の秋田県品種もすべて放射線育種の後代交配種とする計画であるため、秋田県ではほとんどのお米が自家採種禁止となる。県から提供可能なのは遺伝子特許が取られた米だけになり、その中での選択の余地はなくなる。

放射線育種米を作るのは日本くらいだから、世界の消費者はそんなお米は受け入れないだろう。農水省は放射線育種米も有機認証OKだと言っているが、EUでは種苗に放射線をかけることは有機としては認められない。

そもそも人びとは安心して有機を買っているのだから、日本の有機がそうになってしまえば有機に対する信用はがた落ちになるだけ。また世界の消費者の理解も得られないので、日本米は海外市場も失うことになる。すべての有機農業関係者にとっての脅威となる。

絶対に反対です。

2-3843 【青森県、60代】

カドミウム汚染した田んぼの土を変えることなく、品種をかえただけでカドミウム汚染米を減らすのは、根本を大事にしない。形ばかりの汚染対策に過ぎないと思います。他県からですが、このような対策は将来の世代に多くの悔いを残すこととなります。それよりもカドミウムが基準以上に検出されたコメを出荷させない代わりに農家に保証をする。土壌を植物、菌を使ってカドミウムを取り除くということをするのがいいと思います。そのために税金を使ってください。

2-3844 【大阪府、60代】

安全、安心なお米を作ってください。
あきたこまちRはそうではありません。
人が人を傷つけてはいけません。
大きな代償を払う結果となります。
止めてください。今なら間に合います。

2-3845 【神奈川県、50代】

県議会への意見。
変な手を加えるのは反対です。
遺伝子操作とかもっての他。
あきたこまち買えなくなります…

2-3846 【茨城県、50代】

「県議会への意見」
秋田県のブランド米 「あきたこまち」
昨今、米離れが言われていますが、やはり日本人にはお米がかかせません。
昔から、私は「あきたこまち」が大好きで、購入しています。
今まで通り、安心安全な「あきたこまち」を作り続けて頂きたいです。
食は命です。
放射線なんて、もってのほか。
これからの日本の農業を守る為にも、昔からの農法を守るべきです。

2-3847 【静岡県、60代】

なぜ安全性が確実でないのに政府のいいなりになるんですか？あきたこまちは秋田県の宝ですよ。
私は何十年と秋田こまちを大潟村から送っていただいていたのですが、あきたこまちRの情報を得て他県のお米に変えさせていただきました。とても残念です。秋田県民はワクチ

ン接種率も県民の死亡率も日本一ですよ。おかしいと思いませんか。人柄のいい素直なイメージの秋田県民が騙されたり犠牲になるのは辛いことです。秋田県民の皆さん、調べましょう。政府は国民を守りません。

2-3848 【埼玉県、50代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちr」へ転換することに反対します。

2-3849 【山形県、50代】

本日、ある集まりで秋田県の若者が切々とあきたこまちRについて訴えていました。また、県外の方にもパブリックコメントに手助けして欲しいと言われていました。彼が訴えるまでしりませんでした。一大事とパブリックコメントを県外者ではありませんが書かせて頂こうと思いました。

放射線かけた種の稲作は秋田県民を人減らしするための政策ですか？

秋田に住んでいた頃は、癌、脳卒中、自殺日本1だった気がします。

県民性も私にはけっして良かったとは思えない地域でした。

それでも、これからの若者のための食料が放射線で汚染されるものであってはなりません。

この決定が秋田県民を自滅させる物でないように、やめることも含めて検討してください。

2-3850 【神奈川県、40代】

「あきたこまち」を2025年から放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することに反対いたします。

秋田県が作り出した日本を代表するお米、従来の「あきたこまち」をこれからもずっと食べたいです。Rは食べたくありません。

このままでは日本のお米がすべて放射線育種米になってしまうのではないかと、お米の安全性もさることながら、今後の激しくなる環境変化に耐えられるのかも不安です。

日本中で愛されている従来の「あきたこまち」を守ってくださるよう、一消費者として心よりお願い申し上げます。

2-3851 【東京都、60代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全量転換には、断固反対します！
「放射線育種米」など、怖くて食べられません。人体にどんな影響があるかも
わからず、そもそも「カドミウム汚染」の対策を先に考えるべきである。
きちんとした説明もなく、勝手に決めてよい問題ではないし、表示もされない
など、言語道断である。こんなことが、全国に広まってしまったら、命綱である
日本の主食によって、国民の健康被害が引き起こされるという事態になる可能性は
否定できないと思う。
日本の食文化だけでなく、日本が終わる！

2-3852 【宮城県、60代】

自殺率ナンバーワンの秋田県 今度は日本人の命まで奪おうとしてくるのか
これは ワクチンと同じような構図
ワクチンは 医師たちが壁となって国民を守ってくれていたなら これだけの日本人が
死ななくてよかったです
何十億 何百億の金を得て1円も納税しなくてもよいなんて 直ぐカラクリに気が付く
と思うのだが 札東に目が眩んだエセ医師たち
イベルメクチンが出荷制限になったのは この医師たちの買いだめのようだ 政治家や
官僚たちもだ
自分たちはイベルメクチンを飲み 身を守り 国民には毒チンを打たせる
あなた達もエセなのか
何故政治家を目指したのか
札東が目当てだったのか
たった3%のカドミウム汚染の為に 全ての日本のお米に放射線をかける
正常な頭なら おかしいと気が付くはず
札東に目が眩んだのか
そこまで落ちぶれてはいないでしょう
あなた達が 日本の壁となって 日本国民を救って欲しい
今ならまだ間に合う
今の時代 あなた達のあらゆることがネット上に残ります 家族も含め
恐ろしい時代ではあるが
しかし
日本のお米を守った秋田県議たちという ヒーローとして名を残すこともできる
是非 私たち日本人の命を 救って頂きたい

2-3853 【福井県、50代】

放射線まみれのお米に反対！

不自然なお米か子々孫々に影響を与えます

断固反対します！！

2-3854 【大阪府、30代】

あきたこまちRへの転換に対して、米所秋田の懸命な判断をお願いします。

放射線照射したお米がマイナーからメジャーになるリスクに対して危機感を抱いております。

が存じとは思いますが、海外では撤退された技術であることでもわかる様に、ことからもわかる様に、様々な問題が指摘されております。しかし、お米にら対してのアレルギーが出てしまう体質である当事者からの意見は少ないのではないかと思います。

私はお米に対するアレルギーがあり、医師の治療のもと、出来る限り原種に近く品種改良を程こなれていないものを摂取する様に、という指導のもと、今は原種である朝日という品種を食べることで命をつないでおります。あきたこまちや、ひかり系の品種が食べれない訳ではありません。ただ、アレルギー反応を強くする為、食べ続ける事が出来なくなるのです。品種改良を続けることで、人の体に適応出来ない何かが生まれる、また起こるのではないかと考えております。私1人であるならともかく、子供たちの間でお米アレルギーが増え、さらに、品種改良をされたものは特にアレルギー反応が強く食べる事が出来ない子が増えているとの報告を受けています。私の反応と同じで、この事実に愕然としています。医療現場では食事治療を行い、原種に近く、農薬除草剤はもとより、品種改良にて人工的技術を出来る限りなされてないものを摂取する様にとの治療方針が既に行われています。驚くことに、こうした治療は全国で行われているにも関わらず、メディアでは取りあげられることことはありません。メディアではスポンサー、出資者の影響が大きいため

、品種改良による被害はなかなか報道されず、周知されないのが現実です。

どうか、既に放射線をはじめとする品種改良によると考えられる被害が発生していることをご配慮ください。そして、金欲主義的政策により、主食の米さえ、日本人でありながら自由にたべることも叶わない人が無数にいる事をご理解ください。

一時の国政に流されて、米所秋田の伝統に終止符を打つことのない様、秋田県の皆様のご英断をもとめます。どうかあきたこまちを放射線照射したお米「あきたこまちR」に変換しないよう、どうかよろしくお願い致します。

度重なる品種改良による被害者である当事者として、お願い申し上げます。

どうぞ既に従来放射線照射などの品種改良をされた

日本のお米を含めた、不自然なお米による淘汰ではなく、様々な圧力に対抗しうる多様性を重視する農政を秋田県が日本の先陣を切って守ってくださる様、期待しております。

どうかどうか、あきたこまち R への転換は考え直してください。

よろしく願い申し上げます。

2-3855 【神奈川県、60代】

あきたこまちは以前から好きで実家の飲食店でも使っていましたし、個人的にも度々購入していましたが、今回のことを知り、今後は止めようと思いました。友人にもこのことを知らせますしブログにも載せます。近年のお役人たちの考えを私は理解できません。

2-3856 【愛知県、40代】

放射線育種米、断固反対です。

放射線が農作物や人体にどのような影響をもたらすのか

大変、不安を感じます。

表示義務もないとのことで、怒りがこみあげます。

そのような農作物は食べたくありません。

流通するようになれば、不買せざるをえません。

どうか、中止していただけますよう、英断を求めます。

2-3857 【大阪府、40代】

従来のおきたこまちを守ってください。

放射線育種米ではなく、これまで守ってきた安心、安全な、日本のお米をどうか守ってください！宜しく願いいたします。

2-3858 【不明、30代】

放射線とか当てた米はお断り。買いません

そろそろ真っ当な農業に勤しんでくださいな

2-3859 【神奈川県、50代】

放射線育種米反対！

2-3860 【不明、20代】

普通のお米が食べたいです。

放射線と言う危険なものでお米をいじらないで下さい。

2-3861 【東京都、50代】

「あきたこまち R」を「あきたこまち」と言って流通させることに反対します。日本のお米の未来に関わる、とても大事なことです。もっと国民に知らせて、広く議論すべき内容だと思います。

2-3862 【東京都、70代】

あきたこまちを普段から食べております。今回このことをインターネットで知り、秋田県民ではありませんが意見を送ります。

今のままだでも十分に美味しくあるものに、何故わざわざブランドを貶めることをしようとするのでしょうか。秋田県の農業を潰したいとしか考えられません。

貴県のことを想うのであれば、止めるようご再考をお願いします。

2-3863 【神奈川県、40代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

放射能に塗れたあきたこまちなど食べたくありません！

日本の宝のあきたこまちを守って下さい。

・「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

市民に何も知らせず R にする事はあってはならないです。

2-3864 【東京都、50代】

「あきたこまち」変えないでください。

美味しいお米、これからもいただきたいです。

お米の周りの生態系も守ってください。

お願いします。

2-3865 【神奈川県、50代】

なぜこのような愚行をするのでしょうか？

これをされたらあきたこまちは食べられません。

表示もしないとか。酷いの一言につきます。

表示しても他の稲も遺伝子操作されてしまうのでやはり二度と口にすることはないです。土地を汚し、水を汚し、食べ物を汚して人々の健康を壊すのですね。絶対に反対です。ご検討ください。

2-3866 【神奈川県、40代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学のDNAエンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、

(あ) F1種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々なDNA変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米の安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきではないですか。

上記不妊遺伝子やSV40癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまちR」を推進する予定ですか。お聞かせください。

2-3867 【愛媛県、40代】

信じられない取り組みです。

毒を持って毒を制すんですか？

それは結局毒じゃないんですか？

米まで食べられなくなったら、

日本人はどうするんですか？

絶対にやめてください。

2-3868 【東京都、50代】

「放射線育種米」あきたこまちRへの転換に断固として反対します！

古くから継承され守られてきたあきたこまちを守って下さい！

放射線はどう考えても長期的に見ると人体への影響が懸念されます。

どうか、大切な命の源である日本のお米に余計な細工をしないで
下さい。

2-3869 【北海道、50代】

放射能米断固として反対します！

これ以上環境破壊、健康破壊になる事はしないで下さい。日本の国は綺麗な空気、水、肥沃な土地でめぐまれています。放射能をあびらせる理由がありません。風評被害が有るからなら環境せいをすれば良い！全部を病気になりそうな放射能、ゲノム編集 まだやっているのは日本だけ。そのお米は食べたくない！輸出もできない！言われるままの政治はやめましょう！放射能米

どうか食の安全を宜しくお願い致します！

2-3870 【仙北市、60代】

強制的遺伝子組み換えしたお米は食べたくありません。孫やこれから生まれてくる孫、ひ孫、そして全ての子供たちには従来の「あきたこまち」を食べさせたいです。消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で、どうやって決められたのでしょうか？「あきたこまちR」になったら、もう食べません。

2-3871 【神奈川県、40代】

放射線をあてての品種改良は止めてほしい。

あきたこまち大好きです。

あきたこまちRになったら絶対買いません

2-3872 【広島県、40代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

何十年にも渡り、現代生物学この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、F1種子であること、不妊遺伝子や様々なDNA変異が施されている、等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

日本の代表的米どころである秋田県でこのような事が

許されてしまうと、全国に放射線育種米が広まるシナリオを作ってしまう。健康被害が起こるのは目に見えています。

自身は普通にこれまで食べてたお米がいいです。

2-3873 【山形県、40代】

あなた方の隣県に住んでいるものです。

あなた方は放射線で汚染された遺伝子組み換え作物という生物兵器で地元の人間を皆殺しにするつもりですか？

同時に日本人を殺すつもりですか？

人間の良心と当たり前の判断力を持っていますか？

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学のDNAエンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、

(あ) F1種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々なDNA変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米を、マウスに与えて安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子やSV40癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまちR」を推進する予定なのでしょうか？

2-3874 【神奈川県、50代】

「あきたこまち」が大好きです。

従来「あきたこまち」を食べたいです。

Rは絶対に食べたくありません。

2-3875 【大阪府、50代】

日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学の DNA エンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があります、

(あ) F1 種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々な DNA 変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまち R」に変える前に、この種でできたお米の安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子や SV40 癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまち R」を推進する予定なのでしょうか？

2-3876 【和歌山県、50代】

「あきたこまち R」への全面切り替えに反対です。

その理由は、

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

我々日本人の健康を一番考えてください。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3877 【神奈川県、50代】

放射線照射による品種改良種に全量転換は本当に必要なのでしょうか？

安全性はだいじょうぶなのでしょう。全量転換した場合、何か問題があった場合に対処できず、取返しのつかない事態になる可能性もあります。コストはかかるかもしれませんが、プランBとしてオリジナル（放射線照射による品種改良をしないもの）も残すべきです。

また消費者としては、全量転換のも、通常のものを選べたほうがよいです。

何よりも秋田県の農家の方々が作り出した「あきたこまち」（オリジナル・ブランド）を守ってほしいです。

よろしく願いいたします。

2-3878 【埼玉県、70代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に断固反対します。

その理由は次の通りです。

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。「あきたこまちR」は食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があります、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3879 【長崎県、60代】

あきたこまちを購入していますが、あきたこまちRに不安を感じます。安全性を立証出来ないにであれば安全な従来品種を選択可能にするか、転換中止にして下さい。

2-3880 【大阪府、30代】

今まで培ってきた素晴らしいブランドの『あきたこまち』を『あきたこまちR』という放射能米にすることを反対します

あきたこまちRは、身体にどう影響するのか何世代先にどう影響するのかなど安全性がわかりません。

そんなお米を『放射能米』として販売するならそれを欲しい人が買うから仕方ないと思えますが『あきたこまち』として販売するなんて、騙していると思えませんし多くの人を危険にさらしていると思います。

秋田県もあきたこまちも私は大好きです。

誇れるブランドをどうか守ってください。

よろしくお願いします。

2-3881 【福岡県、40代】

県議会の質疑応答の動画を見ましたが、生産者、消費者への説明も不十分に感じました。「今後、議論が必要。

今後、十分な説明が必要」など、決まってからでは遅いのではないのでしょうか？風評被害と言っていますが、全量転換はあまりに乱暴なやり方ではないですか？

少なくとも生産される方が選べるような選択肢を用意すべきだと思いますし、消費者への表示にも区別が必要です。でないと買えません。

あきたこまちは普段食べておりませんが、関係ないと思っ見過ごせることではないと思ひ意見させて頂きました。

有名なお米です。大切にされて下さい。

2-3882 【北海道、50代】

私は秋田に旅行に行った時、食べたご飯が本当に美味しかった

やっぱり秋田のお米だよ。私にとっては秋田は日本で一番良いお米を作るところです

「あきたこまちR」今度はそれがカドミウム低吸収性品種、放射線育種米

で日本一に変わろうとしている

放射線で遺伝子が変わったお米は本当に大丈夫なものなのか

遺伝子が変わったお米、と聞くとすごく不安な気持ちになります

カドミウムへの汚染は押さえられるかもしれませんが。しかしそれだけでは納得できません

人体への影響についてきちんと広く説明されるべきです

お米は国民の主食です。秋田だけの問題ではありません

県民だけではなく全国民にも説明して欲しい。テレビですら取り上げてくれないし

議論もしてはくれない。おかしいですよ

私たちにはわからない国の方針があるかもしれませんが、でも県議会の方たちは秋田を守ってください

お願いします

2-3883 【埼玉県、40代】

「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に大反対です。

なぜなら、カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できないからです。そもそも、「あきたこまちR」は人が食べて安全なお米でしょうか？

人体に有害なカドミウムを吸収しにくいと言いますが、

「あきたこまちR」の遺伝子が放射線で壊されていて、その遺伝子がカドミウムの吸収に関わっていたことがわかっています。

また同時に、成長に必要なマンガンの吸収もしにくくなり、ごま葉枯病などの病気になりやすく、ミネラル不足のお米となってしまいます。

ゲノム編集との関連性も危惧されるこの「あきたこまちR」は絶対に食べたくありませんし、ましてや子どもたちには尚更食べさせられません。「あきたこまち」は秋田県が作り出した、日本中で愛され続けている、大変誇らしいお米です。31都道府県で生産される日本を代表するこの素晴らしい「あきたこまち」を、是非とも秋田県こそが守ってください。よろしく願い申し上げます。

2-3884 【大阪府、60代】

お米について。

あきたこまちを放射線をあてて

品種を変えることはやめていただきたい。

みんなが選択できなくなります。

危険なお米を食べたくないです。

せっかくのあきたこまちを

大切に守って作っていただきたいです。

よろしく願いします。

2-3885 【岐阜県、50代】

大阪の実家が普段食べている「あきたこまち」それが全て放射線育種後代交配種になると知り、慌てて意見させていただきました。米は日本の主食であり、自給率が高いとても貴重な食料です。それを長期的な人体、環境、農家さんの負担を考えずに、カドミウム汚染地域以外にも全量転換はあまりにも稚拙な考えではないでしょうか。

せめて希望者だけが交配種選ばせ、自家採種したい農家さんはそれを認めるべきだと

思います。

我が家も農家をしてるので、米所の秋田で大規模に全量転換することにより、全国各地で倣えとその流れができてしまうことも怖いと思ってます。どうか慎重に判断してもらいたいです。

2-3886 【埼玉県、50代】

「私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

長期にわたっての安全性が証明されない物は、安易に導入すべきではありません。

2-3887 【京都府、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

2-3888 【北海道、30代】

あきたこまからの全面切替に反対します。

現状における放射線育種後代交配種の長期的安全性の証明がなされておらず、加えて地球全域における苛烈な気候変化の波もあり先々の気候の状況も不明瞭な中、従来型のあきたこまちを駆逐してまで切替をするに意義を見出せません。

米は日本人の力の源であり、安易な全面切替はアグリビジネスを主とする企業群から日本の食を守ることができなくなってしまいます。

あまりにも急な話で消費者にも生産者にも情報が行き届いていない中での全面切替の強行に反対します。

2-3889 【大阪府、40代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

私は子供料理教室講師です。

日本の和食文化や自然食の大切さを伝え、特に米粉の普及に努めています。

遺伝子を壊すような自然の摂理に反し、
長期的な安全性が確保されていないものを、
子供達に食べさせることはできません。
どうか良識のご判断をいただけますよう
お願い申し上げます。

2-3890 【東京都、40代】

ついて。

なぜこのタイミングで放射線育種後代交配種を導入する必要があるのですか？自然農、自然栽培、有機栽培で美味しいお米がしっかり育ちます。安全であると全く保証できないものを“直ちに体に影響はない”と誤魔化すのでしょうか。消費者はいい加減気づいています。農家の方が自家採取できない時点で明らかに特定企業の利権のための導入であることが明確です。絶対に反対です。私たち大人は日本の子どもたちが安心して生きていけるように防波堤となって戦ってあげなければいけません。今はネットを中心に情報が拡散する時代です。パスコのコオロギパン、ローソン不買運動のように、あっという間にあきたこまちは不買運動にさらされてブランドが保てなくなると思います。県議会の皆さん、皆さんにはお子さんやお孫さんがいらっしゃるでしょう？子々孫々を痛めつける選択をするのですか？あきたこまちというブランドは、皆さんが大事に大事に努力して全国区へ広めたのではないのですか？今ここで後悔しない選択をしてください。子どもたちは大人の選択を見えています。子どもたちが安心して食べられるあきたこまちであり続けてください。グローバル企業の圧力に負けないでください。お願いします。

2-3891 【高知県、30代】

放射線を与えて人体に影響があるかどうか、ちゃんとした結果が出てないにも関わらず、採用するのはおかしいです。

人体実験をしようとしていると個人的に思うので反対です。

2-3892 【佐賀県、40代】

これはほんとにやめて頂きたい

少し前に噂でも聞いた程度でしたが、ほかの友人からも同様の話を聞くことになりました。

詳しい科学的な話は全て理解しているわけではありませんが、ある程度分かりました。

日本の子供たちの未来のためにも、栄養不足やゲノム書き換えの恐れのある愚策を講じることは辞めるべきです。

お願いします。

ひとつでも事例ができてしまえば、日本中に広がる恐れがあります。

私は子供たちに安心安全なお米を食べて欲しい。どうか、やめていただきたいです。

2-3893 【静岡県、50代】

秋田県民ではありませんが、意見させていただきます。

お米以外にもですが、現地、日本で安心・安全に食べられる物は無いと認識しています。

4月に子ども達が社会人となり一人暮らしをしております。

今まではスーパーでお米を購入していましたが、スーパーのお米は危険だと知り、安心・安全に食べられるお米を探していたところです。

お米は、日本人の主食です。

なぜ、こんなにも安心・安全に食べられるお米を探すのに苦労しなければいけないのでしょうか？

消費者は、商品の表示を見て購入します。

しかし今は、表示しなくても良い場合もあり、知らない内に添加物や有害な物を体内にいれている可能性があります。

どうか、安心・安全に食べられるお米を作って頂けたらと思います。

2-3894 【香川県、50代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3895 【鹿児島県、60代】

秋田こまちを放射線処理されることに反対します。ろしき日本はかつて原爆を投下され、放射線の恐ろしさはわかっているはずですが。量が少ないとか安全とか言われるかもしれませんがつもり積もったらどうなるでしょう。今のままの安全でおいしいお米でいいです。秋田こまちが風評被害で売れなくなってもいいのですか。被爆したお米をあなたは、食べたいですか。私はいやです。日本のお米を守ってください。

2-3896 【東京都、50代】

「あきたこまち」に放射線をかけないで下さい。

安心して米を食べられるように余計なことをしないでください。放射線育種後代交配種に絶対反対。

2-3897 【石川県、30代】

秋田こまちの遺伝子組み換えの種に変えるのは反対です。お取り寄せしたお米が知らないうちに遺伝子組み換えに変えてあるなんて、信じられないです。勝手に決めるなんてひどいです。これは秋田県だけの問題ではありません。もっと慎重に進めるべきです。

2-3898 【山梨県、50代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対です。

理由は、日本を代表する米どころである秋田県が作り出した「あきたこまち」は、もはや秋田県だけのものではなく、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米です。その大切な「あきたこまち」を守るべきだからです。

従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

まして消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

いずれは「あきたこまちR」の「R」部分も消してしまおうという話も耳にしました。

ただでさえ放射線照射育種だと表示されないのに、消費者は何を見て、何を信じて、購入すれば良いのでしょうか。

長い年月をかけて作り上げてきた信頼できる美味しさの「あきたこまち」をどうかなくさないでください！

お願いします。

2-3899 【茨城県、40代】

「県議会への意見」

「コシヒカリ環」1号のイオンビーム放射線育種は反対です。

照射によるDNAレベルの変異の特性については、安全性が十分に明らかにされていない。
OsNRANP5の突然変異体の極低吸収性形質は、炭素イオンビーム照射の起因により、根においてタンパク質欠損と共に、マンガン濃度が吸収性低下し、ミネラル不足、ごま葉枯れ病が発生しやすくなる。

よって、カドミウム吸収性が抑えられるとは、言い難い。

マンガン不足による糖尿病、難聴などを引き起こす原因や安全性に疑いがある。

炭素イオンビーム照射によりゲノム突然変異は、多数の遺伝子の機能または発現に生育不良や不稔などが懸念される。

よって反対です。

2-3900 【滋賀県、80代以上】

いけんを聞いてくださる貴重な機会を頂き有難う御座います。

あきたこまちに放射線を当てるのはやめて頂きたいです。

美味しいあきたこまちが大好きでいつも購入しておりますが、Rになりましたら絶対にかいません。

日本の稲作を守って下さい。

2-3901 【新潟県、50代】

あきたこまちはコシヒカリと並ぶ日本を代表する美味しいお米です。

初めて食べた時の感動は忘れられません。

それなのに、大量の放射線をふりかけたらそれはもう安全な食べ物ではありません。

なぜそんなことをするのですか？

あきたこまちRに全量転換してしまったら、普通の消費者は二度と購入しなくなり、作業をする方の被曝も免れないと考えます。

お願いです。

秋田の誇りを踏みにじり、子ども達の将来を危うくするのはやめてください。

2-3902 【北海道、60代】

主食であるコメを、放射能で遺伝子改良するのは、非常識の極みで、長期間の安全性は確保されない。遺伝子毒性やアレルギー症状が発症しかねない。

特に、放射能への影響が大きい、子供達には、食べさせられないので、給食には、あきたこまちRの使用は、厳禁とすべき。

あきたこまち Radiation と、分かり易い表示にすべき。R だけだと、リファレンスやレーシングと混同し易い。

原発村との癒着を感じる。あきたこまちは、もう買わない。稲庭手よりうどん、だけ食べます。

能代港に米軍艦船が数隻も常駐してるが、日米合同委員会からの圧力か？

壺議員は居ね～が～！

2-3903 【埼玉県、30代】

放射線照射米反対。

今までのお米が食べたいです。辞めてください。

2-3904 【埼玉県、40代】

県民でもなく、親戚が住む地でもない秋田県への意見だなんておこがましい事なのではないかと躊躇したのですが、この度の「あきたこまちR」への全量転換という話を聞き、どうしても中止にして頂きたく意見を言わせていただきます。

私は「あきたこまち」が大好きです。

本当に本当に大好きです。

どうか、お願いします。

今だけを見ずに、この国の未来の食への安全と健康を守ってほしいのです。

どうかどうか考え直していただけないでしょうか。

あきたこまちへの愛を込めて。

お願い申し上げます。

2-3905 【東京都、40代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

遺伝子を弄った作物は未だに“安全とは言えず”、むしろ食べ続ける事により“危険”

な方へと向かうのではないのでしょうか。現に世界ではそういった作物を禁止している国や危険性を示す研究結果があります。また自分の調べ方が悪いのかもしれませんが、「重イオンビームによる放射線育種米の安全性」、「その交配種の安全性」を示す科学的データも見つかりません。

この全量転換には『安全性』が見えず、代わりに昨今の“コロナワクチンやマイナカード”等と同様に種苗特許での『利権構造』しか見えません。

本当に必要なのはお米を切り替えるのではなく『カドミウム汚染の根本改善(汚染土壌の改善や今後の汚染対策, 汚泥肥料からのカドミウム除去 等)』ではないのでしょうか。

安全性の定かではないモノは食べたくはありませんし、買いません。

もっと作り手や消費者に寄り添った議論をお願い致します。

2-3906 【三重県、30代】

あきたこまち R への転換に疑問を覚えています。

安全な品種の米の保存と継承は、

この国を含め世界の未来のために

なくてはならないものだと思っています。

どうか踏み止まってください。

2-3907 【三重県、40代】

あきたこまち R への全量転換、そんなに急いでやる必要があるのでしょうか？

秋田を皮切りに全国各地に拡大させようとお聞きして、大変不安を感じています。

毎日食べるお米ですので、一部分だけの効果が期待される技術を全面的に導入していくのに違和感しかありません。

しっかり議論して頂いて、国民に周知して頂き、皆の主食であるお米や農業について考える機会を与えて頂けないでしょうか？

子供たちのためにも安全で美味しいお米をつないでいきたいです。

どうぞよろしくお願い致します。

2-3908 【神奈川県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

2-3909 【福岡県、50代】

あきたこまち R への全量転換に反対します。
なぜ全量放射能を浴びさせなければいけないのか意味がわかりません。
今まで米はなんの問題もなく育てて来たではないですか？
子供たちにそんな訳のわからない米だけを残していいのでしょうか？
考え直してください。

2-3910 【埼玉県、50代】

お忙しいところすみません。国民の殆どが知らない事です。もっと周知させ、意見をきいていただきたいです。現在の美味しいきたこまちのまま、食べさせていただきたいです。

安心、安全な事が保障、確認できるようにしていただきたいとおもいます。

2-3911 【山梨県、60代】

「あきたこまち」からの全面切替に反対します。

秋田県だけでなく、日本を代表するお米にまで作り上げてきた「あきたこまち」を遺伝子破壊され、マンガンを吸収しにくくなった稲が、この気候危機の中、生き延びるか大変不安です。

全面切替などすべきではなく、従来品種を作り続けることが大事だと考えます。

カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でもぜひ調査、検討してください。

今回の「あきたこまちR」への全量転換を、消費者はもちろん、生産者すらほとんど知らされない中、決定してしまったことは大問題です。

米は日本人の主食です。あきたこまちはその代表的な大切なお米です。

もっと調査し、広く議論する場を設けるべきだと強く要望します。

2-3912 【石川県、60代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

従来「あきたこまち」を食べたいです。

Rは食べたくありません。

2-3913 【大館市、40代】

我々県民へきちんと情報を提供することなく問うことも議論する機会すら与えないまま、令和7年度より放射線育種米である「あきたこまちR」への全面切り替えを行うということに対して中止と撤回を求めます。

しかも既にあきたこまちRへの切り替えを決定している中で、今このタイミングで県民から意見を募集とは順番がおかしいです。

県の姿勢に違和感と不信感を覚えます。

放射線育種米、本当に安全と言い切れますか？

遺伝子組み換えは健康リスクがあり、調査では実際被害も確認されております。

放射線育種米も方法に違いはあれど遺伝子に手を加え操作されたもの。

我々の健康、命、生活、そして何より子孫にどのような影響があるかわからないものを安易に進めるのは反対です。

私にはコロナワクチン接種と同じ流れに見えます。

安全性が担保されていない中で強制的に体に取り込まれ、健康を害する可能性があるという怖さです。

有効性より安全性を優先するべきではないですか？

疑問なのは、全面切り替えしなくてはいけないほどカドミウムの土壌汚染がどれほど深刻なのでしょうか？

土壌汚染の原因がはっきりと解明されていますか？

鉱山からの影響だけではなく実は化学肥料や農薬に原因はないですか？

調査結果もきちんと開示してください。

それは、対策の方向性が間違えていないかを知る上でとても大切なことですので宜しくお願いします。

日本の未来、子孫に良いものを残すために何がいちば大切かを大前提にした事業の進め方をしてください。

宜しく申し上げます。

参考資料

<https://www.afpbb.com/articles/-/3282009>

<https://www.naro.affrc.go.jp/archive/niaes/magazine/127/mgzn12706.html>

<https://www.sangiin.go.jp/japanese/joho1/kousei/syuisyo/071/syuh/s071010.htm>

2-3914 【東京都、50代】

たった3%のカドミウム汚染対策のために、
全面的に放射線育種米に切替する方策は理解に苦しみます。
気候変動が大きく進む環境下であればこそ、多様な品種を育成することがリスク回避につながります。

また、放射線育種米の開示方法に関しても不透明化が進むことになり、
消費者として不安に感じます。農業の将来と、日本の食の安全を守るためにも、全量転換はやめてください。

2-3915 【京都府、50代】

モンサント米断固反対、日本人の主食を守れ。種子法これは犯罪です。農水省恥を知れ、そして目を覚ませ！極端な話、殺人を犯しても無罪という法律が成立したから、人を殺してもOK！にはならんでしょ？

2-3916 【東京都、50代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。
従来の「あきたこまち」を食べたいです。
安全性も未知数なRを食べたいとは思えません。
日本の、秋田の米をただ守って欲しいです。

2-3917 【東京都、40代】

健康のため従来のあきたこまちを食べ続けたいです。

2-3918 【兵庫県、30代】

日本の未来を揺るがすような事を阻止してください。
一部の人達（悪の組織）しか特にならない事をここ数年、日本は許容し続けています。
赤ちゃんを生んだばかりの身ですが、遺伝子組み換えの食が多く
海外では使用してはいけないと言われている添加物を日本だけが使用していたり
未来が真っ暗になりそうな現実を知ってきていました。
そこにこんな話を聞き、もう本当にやめてほしいという想いで一杯になり
意見の場にかかせていただきました。
放射線なんかいいわけがありません。先人たちは何もしていないお米を食べてきていましたよね。
なぜここにきてお米に言及するのでしょうか。

病院通いの人を増やし、製薬会社が儲かる仕組みなのが目に浮かぶのですが日本を守るためにもお願いです、転換をやめてほしいです。宜しくお願い致します。

2-3919 【神奈川県、50代】

安全が担保されていないあきたこまちRを作り消費者に販売するのは反対です。
未知のあきたこまちRで体調被害が出た場合、秋田県は責任を取るのでしょうか？
まさか新型コロナワクチンのように知らぬ存ぜずは通用しません。全国の中で秋田県民の死亡数が高いのはご存知のはず。
食は命に直結する大事な事です。
安心安全を重視して下さい。

2-3920 【大阪府、30代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

- ・私は食べることは身体を作る土台であり、最重要事項だと思っております。自身のアレルギーと薬の副作用に苦しんだ経験から、食について見直しました。すると、現代病と言われるものの多くが、自然から逸脱した不自然な食であることがわかりました。
- ・科学により便利な生活を手に入れたことは事実です。しかし、それと引き換えに人間が本来持っていた免疫などの大切な機能は奪われました。ガンや不妊などの原因にもなっています。これは国、市町村の医療費の負担増にも繋がり、少子高齢化に拍車をかけ、安定した社会保障のバランスを崩すことにも繋がっております。
- ・本来のあきたこまちを守ることは、結果的に国民の健康を守り、上記の問題を更に拍車を掛けることの抑止にもなります。結果、国民を守ることとなります。
- ・日本人は小麦ではなく、お米を食べることで元気になります。今も食べ盛りの家族と共に毎月20キロ戴いています。大切な日本人のエネルギー源であるお米を、米所である秋田県さんに守っていただけないのはとても悲しいです。
- ・私たち国民の健康を守って頂いている秋田県さんに、今後も国民の健康を一緒に守っていただかないでしょうか。未来の子どもたちに、わからないものではなく、安心安全の美味しいお米を遺してください。

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3921 【埼玉県、50代】

県議会への意見。

あきたこまち R は種籾に放射線を当てるらしいが、遺伝子が破壊されるのではそれが育って収穫した米は人体に有害以外、何物ではない。

だから、通常の放射線を当てないあきたこまちを育てるべきだ。

2-3922 【愛媛県、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3923 【宮城県、60代】

放射線を浴びせた、放射能米という毒のコメを何故全量転換させるのか？

私らは、政府機関のやる事なす事は、人権蹂躪であり、とても許せない。コレは、犯罪ですよ。

辞めなさい。

2-3924 【京都府、40代】

「あきたこまち」からの全面切替に反対します。

母方の祖父が秋田出身だったせいか、実家では母がおきたこまちを好み、よく食べていました。

遺伝子を操作したお米が今後問題なく生産し続けられるのか、またそれを食べ続けた場合、どのような問題が起きるのか全く未知数です。

それなのに全量を転換するというのは、長年続いてきた秋田のお米産業を衰退させる原因ともなりかねません。

そもそも、カドミウム汚染自体をどうするか考えなければ、根本的な解決にはならないと思います。

折角長年愛されてきたあきたこまちが今後も食べ続けることが出来るように、一時的なものに振り回されず、十分に調査し議論して頂けるよう、よろしく願いいたします。

2-3925 【神奈川県、50代】

従来の「あきたこまち」を食べたい

Rは食べたくない、必要性が感じられない、

そもそも組み換えられた人工的なものは気持ちが悪い

消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で

全量転換を決めてしまったことは問題がある

期間を延期の上、議論する場を設けるべきである

2-3926 【愛知県、70代】

日本人に、愛されてきた、あきたこまちを守ってください。あきたこまちRには賛成できません。守っていただければ、日本中の品種に、影響が出ます。日本国民の願いです。よろしく願いいたします。

2-3927 【東京都、40代】

この件に関して、どの様にお考えかをおたずねする前に、

まずはお伺いする点として、以下3点ございます。

1) 秋田に住まう人々への当政策に対する告知・周知と、当政策に対する県民の意見・意思を把握するという点において、具体的にどういった形で、またどの程度行われたのか。

2) 1) における取り組みによる、県民の意見・意思の把握のために収集されたデータ(賛成意見・反対意見や、具体的な秋田県民の意見やコメント・年代別・地域別の各データ等々)の公表はどの程度なされているか。またそれらの具体例はどの様なものであったか(各種報道・告知・webサイト等による情報提供など。それらの回数や情報提供の経路や媒体は、具体的にどの様なものであったか)

3) そして県民の意見・意思は、具体的にどの様なかたちで当政策に反映をされているのか。

注釈ですが、ここで言っている「秋田に住まう人々・県民」というのは、当政策に関わる全ての方々の隣近所にお住まいの方々。そしてその方たちの友人や同僚、さらにはその友人や同僚の方々のお子様や親御様の事です。

文字通り秋田におられる「秋田県民の皆様」です。

その大切な郷土を同じくされる人々に対して、前述させて頂きました、1) 2) 3) につきまして、

秋田の県民の皆様が「これではまだ不足である」という意見や意思、コメントなどが、もし少しでもある様であれば、少なくとも、一度立ち止まり検討を重ねるべきであると考えます。 もちろん1) 2) 3) が前提の状態としたうえでの話です。

最後に私個人の意見を述べさせて頂きます。

皆様知っての通り、この社会では一度決定された事というのは良くも悪くもそのまま進んでしまう事が多い様に思います。

例えば何かの政策やプログラム、プロジェクトの進行過程において、これは最適解ではなかったと疑念をもったり、或いは明確なる修正案に途中で気付いたとしても、

所謂現状のシステムや制度が、立ち止まり再考する事や再検討してそれ修正していくという事を、是としない様な、阻まれる様な、そんな仕組みになっている側面が少なくない様に思います。もしそうなら、それはとてもナンセンスで、単なる時間や資産の損失であると思います。

「食」はまさに「命」そのものであると考えます。即ち「人生」そのものと言い換える事が出来ます。

私は秋田の人間です。あきたこまちをいつも美味しく頂いております。ありがとうございます。有り難いです。

その愛するお米「あきたこまち」に関して、所感として当政策が「現状における最適解」だとは

今のところ思えません。検討・再考する部分はまだまだある様に思えます。中止ではな

く再検討の余地があるのでは？と言っているのです。

誤解が無い様にお伝えしますが、当政策を推進される方々の理念や信条を何ひとつ否定するところではありません。

秋田を愛し、県民のために日々お勤めされている皆様と存じます。

以上を踏まえた上で、最後は我々の同胞「秋田県民の皆様」その「総意」に委ねるべき事なのではないでしょうか？と。

そして県民の様々なご意見を「総意」とする過程において、

どうか皆様の大切な方々のお顔を思い浮かべながら、それを執り行って頂きたいと。切にそう願う次第です。

以上になります。ご一読くださりありがとうございます。

2-3928 【東京都、40代】

「あきたこまち」から全面切替に反対します。

「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。

まさに日本の誇りである「あきたこまち」を守ってください。

- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲が近年、気候変動が激しい環境下、生き延びることができるか不安です。安定した従来品種を作り続けることが大事と考えます。

- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題です。期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。

カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3929 【アメリカ、50代】

「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

私の住むアメリカを含め、海外においても「あきたこまち」は販売しています。こちらでは日本人以上に食材の原産地や成分などに気を付ける人が多いです。もし「あきたこまち」が放射線育種ということを知ったら私も含めて多くの人々は買うのを控えるでしょう。

更に農水省は秋田県をはじめとしてこれを全国へ広げるという方針でそうですが、そうなったら美味しいと評判の日本のお米も海外では売れなくなってしまうでしょう。規制の厳しい国では輸入自体が制限される可能性もあります。せっかくお寿司を始めとする日本食が世界中で人気があるにも関わらず、一番の素材であるお米は日本のものは使われなくなることでしょう。

更に全面転換になった場合、それ以外の従来の品種の栽培は認めず、自家採種も禁止されるということですが、それは農家の方々の選択の自由を彼らの同意なしに勝手に奪う事ではないでしょうか。またそれは消費者の選択の自由を奪うことにもなります。

植物や動物というのは様々な種がいるからこそ、イザという時に逞しく生き残る事が出来ます。それは農作物、米でも同じで単一種へ転換させるという事は、環境の変化や病害虫に見舞われた時にダメージを受ける可能性が高くなり、将来的には秋田県、そして日本の米産業を弱体化させる事に繋がる可能性が高くなるという事です。

その様な原因となりえるこの全面転換という動きを、秋田県から賛成も反対も含めて十分な論議も無しに開始するのは恥ずかしい事ではないでしょうか。またこの動きが一部の方々の利益に繋がっていないかも、客観的に検証することも必要と思います。

以上のように「あきたこまちR」への全面切替に反対し、十分な議論をされることを期待致します。

2-3930 【愛知県、20代】

遺伝子に変化を及ぼすことは、あってはならないです。

遺伝子の発現システムは非常に複雑な相互作用によって成り立っているデリケートなものです。

そこに変化を及ぼせばシステムの調和を崩してしまい、なにが起きるかわかりません。

なので、遺伝子を変えるのではなく、土壌を改良する方向へ政策を転換していただけると幸いです。

2-3931 【潟上市、40代】

なぜ秋田からなのか。安全面は本当に大丈夫か。

これを許すと全国そのようになるのでは。

従来のままじゃいけないのか。

適切な説明は行われたのか。

あきたこまちのブランドを壊しかねないのでは。

今一度立ち止まって考えてほしい。

2-3932 【タイ国、50代】

安全性に疑問がある米に全量転換するとなれば秋田県の米はもう買わない。そういう人が増えると思うがそれでいいのか？

2-3933 【大阪府、40代】

★パブリックコメント

いつも『あきたこまち』をいただいております。ありがとうございます。

日本人として純正の『あきたこまち』をいただき続けたいです。

放射能で改良するとか、遺伝子組み換えをするとか、全く必要ありません。

よろしく願いいたします。

2-3934 【東京都、60代】

東京在住ですが、あきたこまちRへの全量転換には大反対です。それを買いたくない消費者に対しても商品名のごまかしや偽有機認証など、騙すような事もやめて欲しい。何故わざわざ良くない方向へ進めようとするのでしょうか。自分や家族や子供たちに本当にその様なお米を食べさせたいと思っているのでしょうか。何としても止めていただきたいです。大切なものを破壊する事でどれだけの業を背負うことになるか考えてみてください。人として！

2-3935 【新潟県、50代】

あきたこまちRへの全糧転換について

私はあきたこまちRへの全糧転換に大反対します。

反対の理由は、安全性が確認できていないこと、このような放射線育種米を流通させる時、表示の義務がないため、私達消費者には選択権がないこと、汚染された肥料からカドミウムを吸収しないためとありますが、そもそも汚染された肥料を使う一択しかないことにも疑問を感じております。

食品安全委員会の食品健康影響評価によると、「近年、日本人の食生活の変化によって1人当たりの米消費量が1962年のピーク時に比べて半減した結果、日本人のカドミウム摂取量は減少してきている。2007年の日本人の食品からのカドミウム摂取量の実態については、 $21.1\mu\text{g}/\text{人}/\text{日}$ （体重 53.3kg で $2.8\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/週）であったことから、 $5)$ の $7\mu\text{g}/\text{kg}$ 体重/週よりも低いレベルにある。したがって、一般的な日本人における食品からのカドミウム摂取が健康に悪影響を及ぼす可能性は低いと考えられる。」とされています。←こちらは厚労省の食品安全のHPに掲載されていました。

日本人はお米を主食としていますが、近年他の穀物も多く食しており、カドミウム摂取に過剰反応を示す必要はないのではないのでしょうか。

自然の生態系を壊す可能性の方に怖さを感じます。

また、そのような放射線育種を作る一企業に主食を委ねるのも不安です。その企業は外資系企業なのではないのでしょうか？

日本の主食は日本企業が賄うべきです。

それでも日本の国民の健康を第一に考えると言われるならば、まずやるべきことはラウ

ンドアップ（グリホサート）の排除が1番にやるべきことだと思います。これこそ世界で危険性が叫ばれ、排除されている農薬なのに、日本だけ使用されているのはおかしいです。

普通のお米が食べたいし、選ぶ権利がほしいです。

日本は危ないワクチンを打たせ、危険な農薬をばら撒き、安全性のわからない米を食べさせ国民がどうなってもよいのでしょうか。その利益はほぼ海外へ流れています。

どうか普通のお米を食べさせて下さい。

秋田県さんが間違った方向へいかないよう願っています。

また、この記入欄はとても入力しにくいです。全体を見て修正したくてもできませんでした。入力フォームの確認と修正できるようでしたらご検討お願いします。

2-3936 【東京都、20代未満】

放射線米に反対です

2-3937 【埼玉県、70代】

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」は絶対反対!

2-3938 【東京都、40代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の

「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

人体へ悪い影響を与える危険性があります。（よく調べてください）

「あきたこまち」が美味しくて買わせていただいています

「あきたこまちR」になったらもう買いたくないです。

2-3939 【神奈川県、60代】

日本国中の国民が口にするお米の事なのに、全く知りませんでした。

説明文を読んでも、不安が拭いられません。

あきたこまちは秋田のお米ですが、私のように関東に住んでいる者にも直接影響がある事です。

もう少し広く国民に説明が必要ではないですか？

一度変えてしまった物は元には戻りません。

他の地域の全農との意見交換や情報共有はないのでしょうか？

目的はわかりましたが、納得はできません。

もう少し時間をかけて検討してください。

2-3940 【東京都、50代】

以前からのお米を食べたいです。あきたこまちRを中止して下さい。健康に害があるかもしれない物を食べたくはありません。

2-3941 【東京都、50代】

米の安全性を守りたいです。

土壌汚染された土地からの稲作は禁止。

もし出来なくても表示はすべきです。

国民が安心して食べられる米手作りをお願いします。

2-3942 【宮城県、30代】

子供達に安全な米を食べさせたいです。

手を加えない、本来自然なままの。

品種改良すら反対でした。その影響で、過去にはなかった米アレルギーの子も増えています。

子供の健康を考えていただきたいです。

2-3943 【和歌山県、60代】

「あきたこまちR」への全量転換に反対！

日本の大事な米種を壊さないで頂きたい。

2-3944 【兵庫県、70代】

食べたくないし、買わない。

2-3945 【千葉県、50代】

日本を代表するお米である「あきたこまち」をこれまで通り自家採種できるようにしていただきたいと存じます。また、従来品種の「あきたこまち」か放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」を消費者自身が選べるように選択肢を是非残していただければありがたいです。

放射線育種後代交配種の安全性については長期的な観点からはまだ解らないこともあり不安に思っている消費者は、私も含め少なくないと思います。遺伝子の一部を人為的に改変した品種しか選べなくなってしまうことで「あきたこまち」ブランドのイメージが大きく損なわれることにならないよう、秋田県には是非慎重なご判断をお願いします。

2-3946 【京都府、40代】

まずは、いつも私たちの食卓を支えてくださっている皆さまに感謝申し上げます。
昨今の厳しい気象条件の中、美味しいお米を作ってくださいありがとうございます。
そんな現場の皆さまがいろいろ考えられた上でのこととは存じますが、
それでも、どうか放射線照射米への転換を思いとどまっただけませんか。
お米は、自然と神様からいただいた恵みです。日本人の宝物です。
そんなお米に放射線を浴びせて被爆させるなんて、とても心が痛みます。
一消費者として、被爆しておかしくなったようなお米はいただきたくありません。
なにより、あきたこまちがかわいそうです…。
どうか、どうか、ご再考いただけますようお願いいたします。

2-3947 【長崎県、40代】

あんなに美味しいお米を、わざわざ変える必要ありません。
変なものを入れないでください！

2-3948 【東京都、40代】

放射線育種米といった遺伝子組み換えの食物を食べたくありません。
断固反対します

2-3949 【福岡県、50代】

日本のお米を放射線育種後代交配種
「あきたこまちR」に変えることに対し
て反対します。
日本人にとってお米は貴い食物です。
稲に放射線をあて遺伝子を変えるなど、
宝を弄ぶようなとても恥ずかしい行為だと感じます。

2-3950 【千葉県、40代】

放射線育種米に反対です。
人体に悪影響が出ます。
だから絶対に反対です。

2-3951 【不明、50代】

遺伝子組換え食品が人体に影響があると言われるなか、表示しなくても良いと言う変な法律改革があり、更に日本の主食の米まで放射線による遺伝子の変更は、国民の健康維持に疑問を呈します。しかも、世界で唯一の被爆国にそれを課すなんて、非人道的にも程がある！！

2-3952 【ドイツ、40代】

あきたこまちRになった場合、今後あきたこまちを購入することはないです。放射能、DNAなど、人間の健康に深くかかわることなので、周囲の人たち、日本食材店にも注意喚起をすることになると思います。どうか、今までのように、おいしい健康なお米をこれからも作り続けてください！！！！

2-3953 【京都府、40代】

日本の食の安全性において、とても心配な転換事案だと考え、県外ですが意見させて頂きました。自然の摂理に反するものを選びたくはないのに、お米という日本の基本食がそうなるのは、とても遺憾です。遺伝子が壊れたお米は、怖くて食べられないです。これから、秋田のお米は買わないし、しかも全国展開になるなら、これから何を食べていけばいいのか。子どもたちの未来も、私たちの今も、不安です。なんとか、農水省に考え直してほしい。本当にこの国のためになるのですか？カドミウム汚染が心配される、たった数パーセントの土地のために、秋田で、日本全国で、自然ではないものを食べるのが。

2-3954 【埼玉県、30代】

あきたこまちのような、日本のお米の中でも有名でファンの多いブランド米が、今回『R』になると知り大変衝撃を受けています。

カドミウム汚染は全国で3%程とのことですが。

全てのお米をRにする必要性があるのでしょうか？

まだよく分かっていない技術で今後どのような問題が起こるのか、きちんと議論していただきたいです。

少なくとも、あきたこまちRになれば、私は絶対に購入しません。

なぜならば、長期の食の安全性も分かっていないからです。

また、災害などにも弱く食料自給率が落ちてしまう懸念もあります。

どうかきちんと議論し、

未来ある子ども達に安全なお米を残してあげてほしいです。

よろしく願いいたします。

2-3955 【群馬県、30代】

私達が今まで食べてきたお米を頂きたいです。

なぜ従来のままではいけないのでしょうか。

私達は食べた食べ物で身体が出来ていきます。

放射線をして、生産者、消費者、自然環境等

その影響がないとどうしてわかるのですか。

今年は自然災害、降雨量の減少、気温の異常な上昇等、農作物の影響は計り知れないと思います。

収穫量も減少していると。

貴重なお米のそんざいを壊さないで下さい。

2-3956 【東京都、60代】

安全性の確認もなされていない「あきたこまちR」に農水省主導で2025年より全量転換と聞き驚愕している。しかも議会をスルーして国と県の主導で行おうとしている。言うまでもなく日本は全体主義国家国家ではなく民主主義国家である。にも関わらず農家、消費者は蚊帳の外で拙速に事を進めようとしている。世界的に見て終わっている放射線照射を周回遅れで施すその心は、利権が絡んでいるのと人口削減をアジェンダとして掲げるダボス会議の連中の意図の反映か？毎日口にする主食のお米を全体主義推進の具にしてはならぬ。カドミウム汚染が問題ならば汚染地域のみ国と汚染を作った企業で抜本的対策を立てて根絶を図るべきである。それをカドミウムを吸収しない米を作る事で解決を図ろうとす

る手法は完全に間違っている。カドミウム汚染は依然として残るのであろう？

県議会の皆さんには県民と引いては日本全国民を守る砦として威信をかけてこの問題と取り組んで頂く事を切望する。

2-3957 【埼玉県、50代】

ほとんど問題にもならないカドニウムを吸収しない事よりも、遺伝子組み換え作物を食べる事に大きな抵抗があります。もしこれが実行されたら、あきたこまちは二度と買うことは無いでしょう。いい加減に、日本を売るような真似はやめて下さい。

2-3958 【神奈川県、40代】

『県議会への意見』

「あきたこまちR」への全量転換に反対します。

大切に作られ、守られてきたお米に放射線なんて不要です。

安全性だってまだわかりません。

今まで通りの安心安全な「あきたこまち」を食べたいです。

強行されるのなら秋田県の米はもう買いたくありません。

2-3959 【和歌山県、30代】

秋田県が県議会に「あきたこまちR」の全量転換の説明をする際に放射能育種米ということの説明しなかったことについて再審議、または廃案、撤廃を要求します。

日本人の主食である「お米」を放射能に汚染されたものに全て転換するなど、あってはいけない。

mRNA ワクチンの時もそうだが、接種によるメリットとデメリットを全て伝えた上で議論しなければいけない。

デメリットを知らない状態で議論し施行した場合、

健康被害が出ることは明らかである。

また、放射能育種米であるという事実を隠したまま全量転換した場合、それが放射能育種米であると県民や国民に認知された際の秋田県のイメージダウンの被害は計り知れない。

ただでさえ、東日本大震災の時に放射能汚染が危惧された東北地方の米に対する風当たりは悪くなる一方である。

秋田県の信用を地に落とし、

米の消費量を減らしたいのであれば話は別だが、

そうでないなら再審議、または廃案、撤廃が望ましい。

2-3960 【東京都、40代】

あきたこまちいつも美味しく食べています。ありがとうございます。

子どものころから今まで。今は自分子どもたちにも食べさせています。

子どもたちにも食べさせられるのは安心のお米だからです。

カドミウムを吸収しないお米は他の栄養も吸収しないのではないのでしょうか。

ずっと受け継いだ変わらない安心感のあきたこまち

放射線を当てた死んだお米ではなく生きた栄養たっぷりのお米をいただきたいですのあきたこまちが食べたいです。

秋田県議の皆さまのご決断で今後の日本のお米の未来が変わると聞きました。

どうか日本のお米を守る選択をして下さい。

宜しくお願い致します。

2-3961 【群馬県、60代】

県議会への意見

パブリックコメント

秋田県が「あきたこまち」を2025年から放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に全量転換することを決定したと聞き、驚いています。

いままで、あきたこまちを愛して食していた者として、従来のあきたこまちを食べ続けたい。あきたこまちRは食べたくありません。

放射能をできるだけ受けていないお米を選びたくて、関東近県でなくあきたこまちを秋田県から買っていました。これでは本末転倒。

次世代の子供達のためにも、食の安全を最優先させていただきたく、『あきたこまちR 放射線育種米、反対！！』をご意見させていただきます。

私達消費者の求めている安心安全なお米をつくりつづけてこそ、秋田県の農業発展があるものとしんじております。

このままでは、秋田のお米は全て食べられないと感じています。どうか決定を覆す英断をお願いいたします。

2-3962 【兵庫県、60代】

放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に

全量転換する事に反対します。

カドミウムを吸収しにくい米を作る為に

放射線で遺伝子を破壊するとの事ですが

遺伝子操作の結果は悪業で避けるべき

mRNA が物語っています

遺伝子操作は絶対に反対です。 以上

2-3963 【長崎県、40代】

国民がほとんど知らないところで、こんな重要なことを決めるべきではない。まだまだ、国民に周知し、議論されないといけないし、個人的には反対です。

2-3964 【神奈川県、40代】

この話は最近知りました。この件に関しては遺伝子を壊してしまうと認識しております。汚染されないようにするための手法によって違う問題が発生するのではないかと懸念しております。これがまた全国に広がる動きになりかねません。きちんと時間をかけて健康被害等の問題もしっかりと検証して下さい。日本の未来のため、子供達の為に安心安全な作物を残していきたいと考えます。よろしくお願ひします。

2-3965 【長崎県、40代】

とにかく恐ろしい！

国民を、殺すつもりか？

日本の古くから伝わる米栽培を壊すつもりですか？

大反対も大反対です

2-3966 【愛知県、40代】

3人の子どもをもつ主婦です。

私は「あきたこまち」から「あきたこまちR」への全面切替に反対します。

赤ちゃんはまだ食べられませんが、上の2人の子ども、旦那さんも私も、お米が大好きです。

あきたこまちを買うこともありました。

それが放射線をあてて育てる「あきたこまちR」に切り替わったら、私はあきたこまちを絶対に買いません。

育ち盛りのまだまだ未来がある子どもたちに、

摂取し続けたらどうなるかわからない突然変異を引き起こしたお米など怖くて食べさせられませんし、

「あきたこまちR」のようになったお米が全国に広がってそれを栽培する農家が増えること、

しらないうちに摂取してしまう日本人が増えることは、日本の未来に計り知れない影響を及ぼすと思います。土壌からカドミウムを減らす必要があるのは理解できますが、お米からカドミウムを減らしても、土壌のカドミウムが減らないことは理解できます。もっと根本の解決をお願いしたいです。「あきたこまちR」に変えないでください。

2-3967 【東京都、50代】

今までの従来のおきたこまちにしてください。

2-3968 【新潟県、40代】

いち消費者として意見を述べさせていただきますと、この件をもっと広く消費者、生産者に投げかけていただき、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

ほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまうのはあきたこまちへの不信感へ繋がってしまうのではないのでしょうか。

2-3969 【石川県、30代】

放射能のお米は体に悪い影響が出るので絶対やめて欲しいです。

2-3970 【東京都、40代】

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

2-3971 【宮城県、60代】

放射線を利用して重金属の吸収を抑制する品種としてあきたこまちRを作り出していますが、こういった品種の育種は将来的に安全性が認められているのでしょうか。安全性も認められていない品種を作り出すことを反対いたします。世代を追って十分な研究をされ、安全性が認められるまでは阻止していただきたいと思います。よろしく願いいたします。

2-3972 【東京都、50代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。

その理由としては

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください。

2-3973 【東京都、40代】

・「あきたこまちR」への全量転換に反対します。秋田県だけの問題ではありません。本来「あきたこまち」を守ってください。Rが付くものを食べたくありません。消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

2-3974 【東京都、40代】

あきたこまちRへの全量転換、反対です。

子ども達に遺伝子操作されていないお米を食べさせてあげたい。

あきたこまちRへの全量転換によって、カドミウム以外の健康被害が出る可能性はあるはずです。

発達障害なども、腸の不調により、しっかり栄養素が吸収されず、農薬や有害金属などが上手く解毒できないことで神経に障害が出ると考える説もあります。カドミウムは有害ですが、解毒には様々な栄養素がバランス良く必要であり、マンガン(ミネラル)も解毒には必要です。大事なお米を無理に操作するのはやめて頂きたいです。

2-3975 【東京都、40代】

生物や地理などを勉強したりすると、本当に自然というものは上手くできていると感動

することばかりです。人体に不都合なことがたくさん起こるのは、人間が自分たち自身で起こした事ばかりが原因です。その事への反省も行動も一切起こさず、ただの知的好奇心のみで突き動かされた品種改良に大反対です。なぜ秋田からなのですか？ なぜですか？ 根本の問題解決には全くなっていないと思います。兵庫のお米を食べて、これまで生きてきました。食べられるものがなくなります。兵庫でも同じ問題があります。本当に、心から、やめていただきたいです。

2-3976 【山口県、50代】

本当に安全な米なのか心配です。

どんなに安かったとしても、「あきたこまち」や秋田県産と書かれてあれば、購入を躊躇してしまいます。

2-3977 【千葉県、60代】

放射線を人為的に浴びせて突然変異させた米など食べたくはありません100%安全だと言い切れますでしょうか？

2-3978 【横手市、60代】

秋田県のように鉱山開発が盛んだった地域では、重金属の農作物への影響が大きいとされています。

秋田県の主要作物である米も、その影響は避けて通れません。

「あきたこまちR」は、「あきたこまち」と、放射線育種により育成されたカドミウム低吸収性品種「コシヒカリ環1号」を交配して得られた個体を、戻し交配して育成された品種です。この「コシヒカリ環1号」に用いられた放射線育種は、世界的に認められた突然変異育種の一手法であり、数多くの作物で実践されています。

一方、世界保健機関（WHO）と国連食糧農業機関（FAO）の合同組織である、食品の安全基準をつくるコーデックス委員会は、コメ（精米）のカドミウム国際基準値を、0.4 ppm（コメ1kgあたりカドミウム0.4mg）と設定しており、日本も同じ基準値を設定しています。ただし、それ以上に厳しい基準値を設定している国や地域があり、国際基準値が今後さらに厳しくなる可能性があります。

そうした状況下で、カドミウム吸収性の低い「あきたこまちR」の育成は、カドミウム汚染対策として大きな一歩を踏み出したと考えられます。米の主要生産県である秋田県として、より安全な米を生産していくことは至極当然のことと思います。

しかし、今回のように品種の全面切替を進めていくうえで重要なことは、生産者はも

ちろんのこと消費者や関係者にも、導入経緯や今後の進め方を十分に説明していく責任があると思います。そうしたうえで本格的な導入が可能になると思います。現段階において、私の周辺農家でもこの件について十分理解していない方もおり、不安視している方もおられます。より丁寧な説明等を実施し、そうした方々の懸念を払拭して、新たな施策を力強く進めていただくことを希望します。

2-3979 【東京都、40代】

あきたこまち R への全量転換に反対です。

その理由として、下記を挙げさせていただきます。

- ・「あきたこまち」は秋田県が作り出したものです。

日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。

その「あきたこまち」を守ってください。

- ・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

- ・ 従来「あきたこまち」を食べたいです。

R は食べたくありません。

- ・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば

日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。

- ・ 消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題です。

期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

- ・ カドミウム汚染は低カドミウム米だけでは解決できません。

カドミウムを未来に残さないための国や県のロードマップを県議会でも質してください

2-3980 【大阪府、50代】

人権を無視した横暴を今すぐに中止してください。

なんの利権が絡んでいるのか、どこからの支持(指示)があってやろうとしているのかを明確に示してください。

日本古来からある農業を破壊し、自家採取も出来なくする事は植民地支配と同様の思想です。

食料を選ぶ自由を簡単に我が物にできるような売国政策です。

あなた達にそんな狂気を許すわけにいきません。

まず秋田県民に是非を問いなさい。

そして、あきたこまちを食す日本国民への是非を問うてからする事が今の民主主義でし

よう。

何も言わないから好き勝手やるという発想はどこから出てくるのか？

まさか外国からの圧力があるようにも感じます。

日本の米をなくすための施策ですね。

情けない。

2-3981 【神奈川県、40代】

断固反対です！！！！

2-3982 【茨城県、30代】

放射線育種米は食べたくないです。

今までのあきたこまちを残してください。

国民の健康を考えていただきたいです。よろしくお願いします。

2-3983 【大阪府、40代】

放射線により遺伝を仕組み変えられた奇形の品種を育成することを反対します。

本当に安心安全なお米を食べたいです。

子供たち、まだ見ぬ子孫たちのためにも安心安全なお米を守りたいです。

ご先祖さまが今まで守り抜いてきた身体に良い自然な作物を現代の私たちが蔑ろにしていい訳はありません。

不自然な遺伝子組み換え作物を作り、在来種の種子を取り育てることが出来ない未来のお米に安心など出来ません。

あきたこまちへの誇りを持っていただきたいです。

それがいつか日本の食べ物全てに繋がる。

食べ物に感謝と尊敬の気持ちが感じられない、安心安全ではない日本の主食であるお米を作ることに強く強く反対いたします。

2-3984 【栃木県、30代】

放射能米にする事への反対。

放射能による発癌性は海外でも認められているのにそれを推進するなんて意図的に国民を削減しているとしか思えない。反対です。

通常通りのお米、寧ろ農薬を徐々に減らすべき。

全く理解できない。職員も言いなりになっている事が腹立たしい。

内部告発位するべきだと思う。

放射能米反対。

2-3985 【東京都、40代】

日本人の魂とも言える米を危険な食べ物にするとは、絶対に許可できません。
秋田県民として日本人としての誇りを持って断固拒否してください！
安全性をクリアに出来ないまま、転換する流れは
コロナワクチンを推進する今の独断政権と同じです。
今の日本の子供も、未来の日本の子供も安心して食べれるお米を作り続けて下さい

2-3986 【宮城県、30代】

あきたこまち R への全面転換

カドミウムの問題で全面転換する事について、全面する必要はないと感じた
汚染された場所が 3%未満なのに前面にする事に変えるのは考え方が違うと思います
あきたこまちはとても美味しいしこのまま安全に食べていきたいお米の一つです
それを全て変えてしまうのは勿体無い

美味しさは変わらないのかもしれないが、安全性に欠ける
転換した後の表示方法にも説明をすべきだ

たくさんのが改良された世の中で、新しい病気もたくさん出て、将来の子供たちに
安心安全な世の中を作っていく大人に責任があると思う

簡単に変えることはできるが戻すことは難しい

子どもたちにそれを引き継がせるのか

良いことしか載せていないが、改良したことで起こる不安要素も同時に載せるべき
その上で再度説明が必要だと思う

2-3987 【愛知県、50代】

・従来の「あきたこまち」を食べたいです。Rは食べたくありません。

・「風評被害」が起きるから全量転換とは日本全国で考える必要があり、秋田県だけが
先行するというのは拙速尚早ですし、一律はやめて下さい。生物多様性の観点からおかしいです。

・消費者にも生産者にもほとんど情報がない中で全量転換を決めてしまったことは大問題で、
期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・カドミウム汚染は低カドミウム米だけではなく、もっと広い視野での議論が必要です。
ワクチン接種率も日本一高い秋田県ですが、海外では害が明らかになり中止されています。
秋田県の方針を時間をかけて偏り過ぎずお考えいただきたいと思います。

2-3988 【岩手県、60代】

私も東北の歴史も東北人がどういうものかも知っています。

震災で表だって語れない事も経験しました。地元の復興工事先も見えてきたものの、自治体の先導の差の違いにより、政治の重要さも痛感しました。

あきたこまちは日本人を形作る米だというプライドはないのでしょうか。

秋田国際教養大学の設立など、独自の先を見据えた戦略は続かなかったのでしょうか。

ほとんどの県はも少子化や人口減少、人手不足でさまざまな問題を抱えています。「今だけ、金だけ、自分だけ」の気風は世の中にはびこっています。きっと議員さんらもそうなのでしょう。パブコメを募るのも悪いことではありませんが、自分で汗をかいて調べて県民に発信することに欠けているのではないですか。多数が正しいとは限りません。あきたこまちRの採用でますます秋田県に住みたいと思う人はいなくなるでしょう。

新型コロナワクチンの治験接種率の多さも知られています。今回の事でも「秋田県はバカが多い」としっかりイメージ漬けされるはずです。

議会の能力不足で、日本人が恐ろしい目にならないよう願います。

科学的な事は他の方々が意見されると思いますので、耳を傾けていただければと思います。

元総理が地に落とした秋田県人の不評。同じ政治力で見返す時が来たと思うのですが。

2-3989 【愛媛県、40代】

どうして放射線を当てなければいけないのでしょうか？

メリットばかり考えるではなくデメリットはないのでしょうか？安心、安全に本来の美味しいお米をたべたいです。不自然さか否めません。

2-3990 【東京都、50代】

あきたこまち愛好者ですが、放射線米への転換反対です。

美味しいお米なのに、もう食べられなくなります。

やめてください！

2-3991 【千葉県、60代】

まずは「あきたこまち」から全面切替に反対します。科学的かつ歴史的観点からの反対です。

その理由としては以下に記します。県議会議員の方々、歴史ある「あきたこまち」の存続を強くお願い致します。

・「あきたこまち」は秋田県が作り出し、日本中で愛され、31 都道府県で生産される日本を代表するお米になりました。その「あきたこまち」を守ってください。

・ 遺伝子を破壊されマンガンを吸収しにくくなった稲がこの気候危機の中、生き延びるか不安であり、従来品種を作り続けることが大事です。

・ 今回の新種は物理的に遺伝子に変更を加えたもので、その改ざんされた遺伝子による多種多様な影響までは現在の技術では解析できません。指摘さらているマンガン不足のみならず、遺伝子相互による影響もあり、それは機構変動対応のみならず、コメ自身の生命体維持機能への影響のみならずその新種を食べる私達への影響まで全て解析する記述は現代の科学記述でもありません。即ち未知の物質を私達に身体に入れることとなります。ましてやコメは日本の主食です。身長の上で慎重に対応すべきです。即ち安全性の観点からは過去から秋田県が行っていた品種改良による方法が一番安全です。今回は物理的変更ですので、採用しないで欲しいです。

・ 「風評被害」が起きるから全量転換というのであれば日本全国で一斉にやる必要があり、秋田県だけが先行するというのは拙速で、時期尚早です。秋田県は八郎潟で国策に従い苦勞されたことを忘れてはいけません。国は大変いいかげんです。今回も同じ轍をふまないようにして下さい。

・ 消費者にも生産者にも遺伝子変更をした事実を提供せず、大切な情報提供が欠落した中で県が全量転換を決めてしまったことは大問題で、期間を延期の上、議論する場を設けるべきです。

・ カドミウム汚染は確かに大問題です。しかしカドミウム汚染対策は別途行うべきです。低カドミウム米だけでは全く解決には至っていない。新種採用はうわつつらの対策のでもなく、根本問題であるカドミウムを未来に残さないための方策を、秋田県のみならず、日本国政府にも働きかけてカドミウム対策のロードマップを県議会でも質してください。

2-3992 【埼玉県、40代】

私は秋田出身で現在埼玉に住んでいますが毎日秋田県産のあきたこまちを食べています。放射線を照射したお米に人体へどういう悪影響を及ぼすかもわからないのになぜ全量を転換するんですか？

人口削減のため？

人々を病気にしたい為？

食糧難につなげる為？

これが実験的に導入されたらいずれ全国展開して今までの安心安全なお米は食べられなくなりますね。

私は毎日つやつやでもちもちの美味しいあきたこまちをありがたく食しています。

粒の大きさも申し分ないので。

他のお米を食べる気にはなりません。

ですが、もしこの改悪されたお米にしてしまうのなら私はもうあきたこまちは食べないし、買いません。

今までの美味しいあきたこまちはどうしてしまうんですか？

この世からなくすのですか？

全量転換ということはそうなりますよね。

とにかくこの件は大反対です！

賢明な判断をお願いします。

2-3993 【埼玉県、40代】

あきたこまちに放射線かけないで！そんなお米は食べません。どうか安全なお米を死守して下さい！

2-3994 【千葉県、30代】

私は日本のお米が放射線育種後代交配種の「あきたこまちR」に変えることに対して強く反対します。

現代生物学を勉強していないと、この種の米が「単なる放射線によって生み出された新種」のように感じるかも知れません。

しかしながら、それとは異なり、何十年にも渡り、現代生物学のDNAエンジニアリングを使って米国で生み出された新種の可能性があります。

この種には多くの遺伝子組換えが施されている可能性があり、

(あ) F1種子であること、

(い) 不妊遺伝子や様々なDNA変異が施されている、

等々の有害な遺伝子変化が秘密裏に行われている可能性があります。

「あきたこまちR」に変える前に、この種でできたお米の安全性を確認したデータを県民、及び、日本国民に公表すべきです。

上記不妊遺伝子やSV40癌誘発遺伝子が組込まれている場合、風評被害では無く、完全な毒物米となります。

それでも、秋田県は、「あきたこまちR」を推進する予定なののでしょうか？

2-3995 【東京都、40代】

科学的に安全と言われても絶対にお米に手を加えないでください。

すでに特別な薬品で手を加えられた「ミルキークイーン」は不味くて食べれたものではありません。

ササニシキである岩手21号は昭和54年に放射線照射してます。

平成5年に襲った大冷害の被害により、ササニシキの作付面積が急激に減少。気候変動のせいにしてますけど科学的に考えるならまず手を加えた放射線を疑うべきなのにそこは疑わない点が非常に怪しいです。

今、気候変動とやたら言われてますよね？もし、あきたこまちも放射線により気候変動に対応出来なくなってササニシキのようになったら？

科学より農家さんの考えを大切にしてください！

2-3996 【千葉県、30代】

放射線育種後代交配種化は断固として反対です。

もうそんなあきたこまちは食べたくはありません。

自然の摂理に反して人間が手を加えて良いものなど一つもありません。

海も汚れ土も汚れ水も汚れ食は添加物と遺伝子組み換えで溢れ。

病気にならない保証はありません。

こんな米を作ろうと言い出したのは農家の方ですか？

有り得ないです。

2-3997 【宮城県、40代】

主人がこの春から能代に単身赴任しています。秋田に遊びに行った際に、自然の豊かさに心を打たれています。今回、「あきたこまちR」というお米が「あきたこまち」に変わって広がっていくということを知人を通して知りました。放射線育種ということで、環境や人への影響について時間をかけて調査して検討していただけたらと思います。

また、全量を「あきたこまちR」としてしまうのではなく、生産者が選べたら良いのになと思います。

あきたこまちが好きだし、誇りに思っている友だちも多くいます。

ただ、最終決定をする前に、詳しい説明会や対話が出来る機会を作っていただけたら嬉しいです。

2-3998 【奈良県、50代】

安全性も何も分からない、放射線育種米なんて食べたくありません。転換への見直し、

撤回をお願いします。

2-3999 【埼玉県、50代】

絶対にやめてください！

2-4000 【愛知県、70代】

将来の遺伝子操作に繋がる手法には絶対反対！

しかも全量転換と言う強引なやり方で選択の自由を奪う独裁国家にいつから日本はなっ
てしまったのか？